

伸びて行く方向に陽が当たる

without losing your enthusiasm

The 40th Annual Research Meeting of the Japanese Orthopaedic Association

第40回 日本整形外科学会 基礎学術集会

会期 2025年10/16(木)・17(金)

会長 石橋 恭之 (弘前大学大学院医学研究科 整形外科学講座 教授)

会場 ホテル青森・リンクステーション青森

主催事務局

弘前大学大学院医学研究科 整形外科学講座

〒036-8562 青森県弘前市在府町5

運営準備室

日本コンベンションサービス株式会社

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル14階

E-mail: joakiso2025@convention.co.jp

第 40 回
日本整形外科学会基礎学術集会
抄 録 集

The 40th Annual Research Meeting of
the Japanese Orthopaedic Association
ABSTRACTS

会 長 石 橋 恭 之
(弘前大学大学院医学研究科整形外科学講座)

会 期 令和 7 年 10 月 16 日(木), 17 日(金)

会 場 リンクステーションホール青森・
ホテル青森 (青森県青森市)

目 次

会 長 挨 拶	1
---------------	---

総 合 案 内

会場・日程	2
会場周辺図・交通アクセス	3
会場案内図	4

お知らせとお願い

I. 参加者の皆様へ	7
II. 優秀演題賞のお知らせ	11
III. 座長の皆様へ	11
IV. 発表者の皆様へ	11
V. 教育研修単位を取得される皆様へ	13
VI. 他学会の単位取得について	16
VII. 第 71 回 日本整形外科学会骨・軟部腫瘍特別研修会開催について	16
VIII. 第 40 回 日本整形外科学会研修指導者講習会開催について	17

講 演 一 覧

会長講演・文化講演・基調講演・特別講演・特別企画・海外招待講演	19
教育研修講演・GJSOT International symposium	20
共同シンポジウム・シンポジウム	21
ランチョンセミナー	22
アフタヌーンセミナー	23

学術集会日程表

第 1 日 10 月 16 日(木)	24
第 2 日 10 月 17 日(金)	26
一般演題ポスター	28

演 題 目 次

第 1 日 10 月 16 日(木)	29
第 2 日 10 月 17 日(金)	50

第 40 回 日本整形外科学会基礎学術集会の開催にあたって

会 長 石 橋 恭 之

(弘前大学大学院医学研究科整形外科学講座)

第 40 回 日本整形外科学会基礎学術集会を 2025 年 10 月 16 日(木)～ 17 日(金)の 2 日間、青森市のリンクステーションホール青森、ホテル青森において開催させていただきます。本学術集会は「骨・関節の基礎を語る会」、「整形外科基礎研究会」を経て、整形外科分野の基礎研究に打ち込んできた医師・研究者がその研究成果を発表し発展してきた会となります。この基礎学術集会を弘前大学が担当させていただくのは、2002 年に第三代目教授原田征行が主催して以来 2 度目となります。第 40 回という節目の年に、このような機会を与えていただきましたことを大変に光栄に存じますとともに、日整会会員の皆様方に心より御礼を申し上げます。

学会のテーマは「伸びて行く方向に陽が当たる。without losing your enthusiasm」とさせていただきます。「伸びて行く方向に陽が当たる」は、青森県が誇る文豪、太宰治の「パンドラの匣」に登場する一節です。逆説的な表現かもしれませんが、「本能(信念)の向く方法に進んでいけばそこには必ず陽が当たるから安心して(進むと)よい」という優しさを含んだ言葉です。さらに“without losing your enthusiasm”という Churchill 元英国首相が遺した言葉を重ね、基礎研究から臨床への発展を目標に熱意をもって取り組み続ける必要があるという言葉を加えました。

本学術集会では、2024 年に文化勲章を受章された東京大学の廣川信隆先生に基調講演を、また小惑星探査機はやぶさの川口淳一郎先生に文化講演をお願いしました。また再生医療の分野から出澤真理先生(東北大学)と阿久津英憲先生(国立成育医療研究センター)に特別講演を、特別企画として藤田学園理事長の星長清隆先生には大学病院の方向性というテーマでお話しいただきます。海外からはアメリカ、ドイツ、韓国、スウェーデンなど各国から 14 名の先生方にご登壇いただく予定です。教育研修講演 12 題、シンポジウム 24 セッション、その内 1 セッションは AO Sports と、3 セッションは日独整形外科との国際合同シンポジウムとしております。一般演題応募数は 808 演題(うち海外からの応募が 28 題)と例年以上の演題をいただきました。厳正な査読の結果、口演 263 題、ポスター 408 題を採択させていただきました(採択率: 83.0%)。ご応募いただいた先生、査読にご協力いただきました先生方にこの場をお借りして心より御礼を申し上げます。

本学術集会をご参加いただく皆様にとって有意義なものになるよう、弘前大学整形外科教室・同門会一同準備を進めてまいります。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

総合案内

日程・会場

会期：令和7年10月16日(木)，17日(金)

会場：リンクステーションホール青森 〒030-0812 青森県青森市堤町1-4-1

ホテル青森

〒030-0812 青森県青森市堤町1-1-23

会場名	部屋名	席数	内 容
第1会場	リンクステーションホール青森 2階 大ホール	1,000	開会式，会長講演，文化講演，基調講演，特別講演，海外招待講演，シンポジウム，共同シンポジウム，骨・軟部腫瘍特別研修会，閉会式
第2会場	リンクステーションホール青森 5階 大会議室	300	海外招待講演，教育研修講演，シンポジウム，共同シンポジウム，一般演題口演，ランチョンセミナー
第3会場	リンクステーションホール青森 4階 小会議室1	110	教育研修講演，一般演題口演，ランチョンセミナー，アフタヌーンセミナー
第4会場	リンクステーションホール青森 3階 小会議室4	110	一般演題口演，ランチョンセミナー，アフタヌーンセミナー
第5会場	ホテル青森 3階 孔雀の間東	300	特別企画，海外招待講演，教育研修講演，シンポジウム，一般演題口演，ランチョンセミナー
第6会場	ホテル青森 3階 善知鳥の間	180	教育研修講演，シンポジウム，共同シンポジウム，優秀口演，ランチョンセミナー
第7会場	ホテル青森 3階 あすなろの間	150	シンポジウム，共同シンポジウム，教育研修講演，一般演題口演，ランチョンセミナー，アフタヌーンセミナー
第8会場	ホテル青森 3階 はまなすの間	150	教育研修講演，シンポジウム，GJSOT International symposium，一般演題口演，ランチョンセミナー
ポスター会場	リンクステーションホール青森 2階 展示室 4階 中会議室+ロビー		一般演題ポスター
展示・ハンズオン会場	ホテル青森 3階 孔雀の間西南		展示会，ハンズオンセミナー，プースプレゼンテーション，休憩コーナー

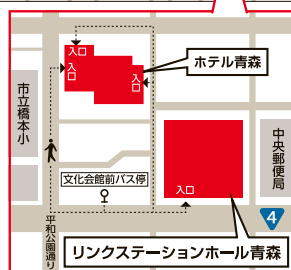
公益社団法人日本整形外科学会 理事会・役員・代議員懇談会

内 容	日 時	会 場
日本整形外科学会理事会	10月15日(水) 9:00~12:00	ホテル青森 3階 善知鳥の間
同 役員・代議員懇談会	10月15日(水) 14:00~18:00	リンクステーションホール青森 5階 大会議室

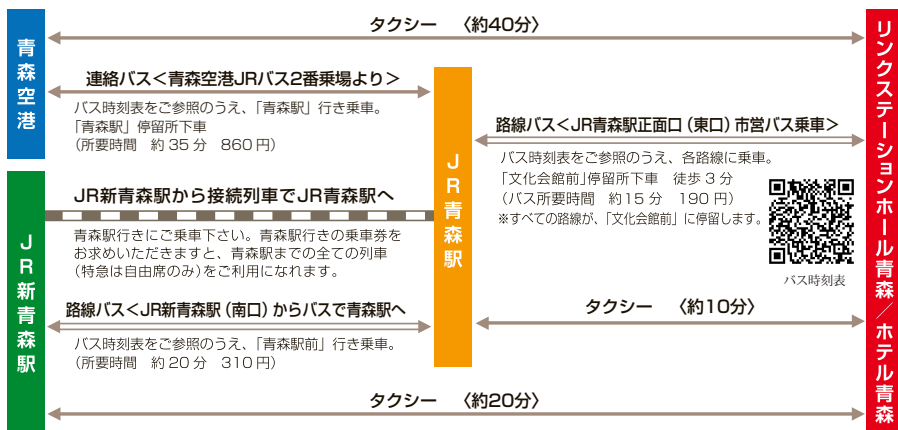
会場周辺図・交通アクセス



① ホテル青森	⑨ 青森グリーンパークホテル
② ReLabo Medical Spa&Stay	⑩ まちなか温泉青森センターホテル
③ ダイワロイネットホテル青森	⑪ ホテルバサージュⅡ
④ リッチモンドホテル青森	⑫ スーパーホテル青森
⑤ ホテルサンルート青森	⑬ ホテル 2135
⑥ 青森グリーンパークホテル・アネックス	⑭ 天然温泉 淡雪の湯 ドーミーイン青森
⑦ アートホテル青森	⑮ ホテルルートイン青森駅前
⑧ ホテルマイステイズ青森駅前	



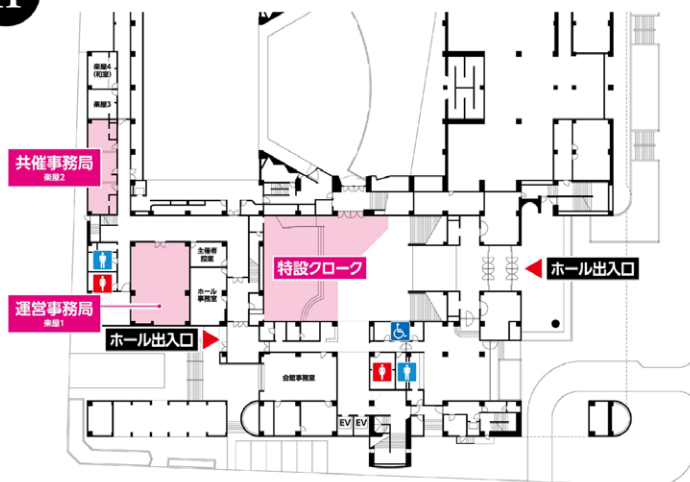
リンクステーションホール青森とホテル青森の間は徒歩2～3分程度。



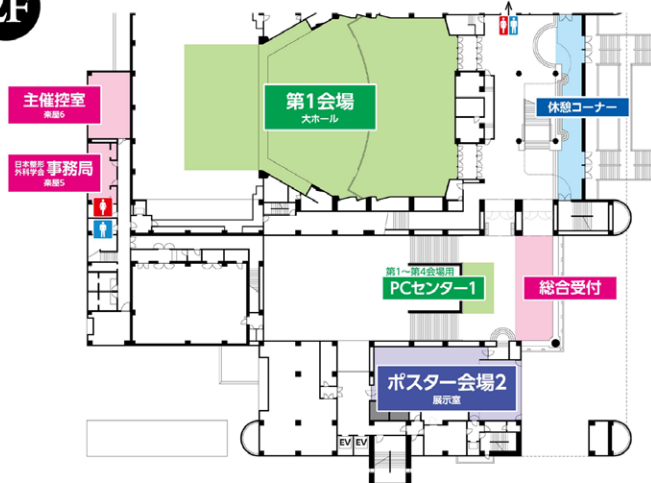
会場案内図

【会場案内図 / リンクステーションホール青森①】

1F

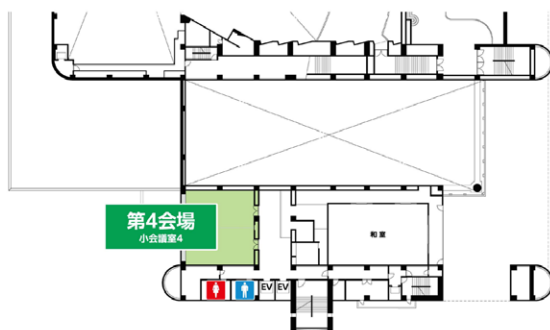


2F



【会場案内図 / リンクステーションホール青森②】

3F



4F



5F



【会場案内図 / ホテル青森】

1F



3F



お知らせとお願い

I. 参加者の皆様へ

1. 参加登録費

事前参加登録：令和7年10月1日(水)～10月15日(水)

当日参加登録：令和7年10月16日(木)～10月17日(金)

会期後参加登録：令和7年11月4日(火)～11月20日(木)

カテゴリー	登録	参加登録費	備考
日本整形外科学会会員 (不課税)	事前参加登録	15,000 円	日整会教育研修 単位を事前に申 し込むためには 事前参加登録が 必要です。
	会期中 / 会期後 参加登録	17,000 円	
日本整形外科学会非会員 (消費税 10%を含む)	事前参加登録	16,500 円 (15,000 円+消費税 10%)	日整会準会員・ 賛助会員を含む。
	会期中 / 会期後 参加登録	18,700 円 (17,000 円+消費税 10%)	
研修会員 (不課税)	事前 / 会期中 / 会期後 参加登録	5,000 円	主任教授または 所属長のサイン (捺印) の入った 身分証明書が必 要です*
初期臨床研修医・メディ カルスタッフ(看護師, 薬剤師, 理学療法士, 作 業療法士等) (消費税 10%を含む)	事前 / 会期中 / 会期後 参加登録	5,500 円 (5,000 円+消費税 10%)	
学生(大学院生を除く)	事前 / 会期中 / 会期後 参加登録	無料	

※身分証明書は本学術集会ホームページ (<https://site.convention.co.jp/joakiso2025/>)
からダウンロードしてご持参ください。

2. 参加の手続き

【重要なお知らせ】

2024 年 8 月の日整会の基幹システム更新(JOINTS の稼働開始)に伴い、会員カードが
廃止され、QR コード*が導入されました。

QR コードは、日整会会員ページ(JOINTS)より表示・印刷が可能なほか、「日整会
JOINTS」アプリからも表示が可能です。また、本学術集会では、参加章にも印字されます。

※ QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【JOINTS QR コードの提示方法】

方法 1 スマホの JOINTS アプリで表示

アプリストアで「日整会 JOINTS」で検索・アプリをダウンロード後、JOAID でログインし、メニューの左から 2 つめの QR
アイコンをタップ

方法 2 スマホのウェブブラウザで JOINTS にログインして表示

<https://joints.joa.or.jp/> から JOAID でログインし、右上のヒ



詳しくはこちら

ト型アイコン→QRコード出力をタップ

方法3 QRコードを印刷して持参

方法2の手順で事前にパソコンでQRコードを出力し、印刷して持参

【会員・研修会員の参加登録方法】

日本整形外科学会会員の参加登録には、JOA ID(旧称：会員ID)とパスワードが必要です。また、スムーズに参加登録を行っていただくために、あらかじめ日整会会員ページ(JOINTS)の初回ログインをお済ませください。

JOINTS ログイン画面(<https://joints.joa.or.jp/>)に初回ログインマニュアルがありますのでご参照ください。

【JOINTS に関するお問い合わせ先】

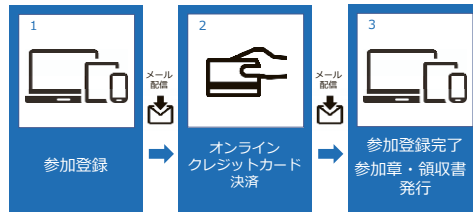
株式会社コンピュータムーブ お問い合わせ窓口(平日 9:00～17:00)

Tel. 050-1720-1595 E-mail: joints-support@move-net.jp

(1) 参加登録

本学会は参加形態(現地のみ参加・オンデマンドのみ参加・両方参加)に関わらず、学会ホームページより参加登録を行っていただく必要があります。学会ホームページより、参加登録画面にお進みいただき、必要事項を入力してください。参加情報登録後、入力した情報が記載された参加情報登録完了メールが自動送信されます。登録されたメールアドレスとパスワードは、オンデマンド配信の視聴に必要となります。

日本整形外科学会会員の参加登録には、JOAIDが必要です。JOAIDが不明の場合は、(1)氏名、(2)生年月日を明記の上、日本整形外科学会事務局まで日整会ホームページの問い合わせフォームからお問合せください。非会員の方は、JOAIDは不要です。



(2) 支払期限

必要事項をご入力の上、画面をお進みいただき、「確定する」ボタンを押すと「申込完了」画面へと遷移します(この時点では、参加登録はまだ完了していません)。

【すぐに参加費の支払いをされる場合】

そのまま「今すぐ決済する」ボタンから決済画面に進み、カード番号、カード有効期限、セキュリティコード(クレジットカードの裏面または表面に記載された3桁もしくは4桁の番号)を入力し、決済を完了してください。

【後で参加費の支払いをされる場合(72時間以内)】

「確定する」ボタンを押した際に、登録したメールアドレス宛に、「参加情報の入力を受け付けました」というタイトルで、参加費支払い先のURLが記載されたメールが送信されます。メール記載のURLから、オンラインクレジットカード決済画面へとアクセスし、支払手続きを行ってください。

参加情報登録完了から 72 時間以内に必ず「オンラインクレジットカード決済」で参加費の支払いを完了させてください。

※支払期限を超過すると登録は無効となり、同じメールアドレスで新たな登録ができなくなりますので、期限までに支払いをお済ませください。

※新たに登録する場合は、異なるメールアドレスをご使用ください。登録ができないときは運営事務局までご連絡ください。

(3) 支払方法

オンラインクレジットカード決済のみとなります。

利用可能なカードブランド



(4) ID とパスワード

参加費のオンラインクレジットカード決済が完了すると、登録時に指定したメールアドレス宛に、登録のパスワードが送られます。登録の ID(メールアドレス)、パスワードは、オンデマンド配信の視聴に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

※送信先を携帯端末にされる場合、ドメイン・指定受信・本文に URL があるメールの受信拒否などの制限をかけている方は、システムからのメールを受信できないことがございます。参加登録に進む前に、「convention.co.jp」を指定受信設定してください。設定方法は、お使いの携帯電話会社によって異なります。

(5) 参加章・領収証の発行

参加章（ネームカード）・領収書・参加証明書は、参加登録サービスカウンターよりダウンロードが可能です。詳細は学術集会ホームページよりご確認ください。

(6) キャンセルポリシー

決済完了後は、学術集会参加登録のキャンセル、および教育研修単位取得講演の受講登録後のキャンセルはできません。

また、決済完了後の参加区分の変更やキャンセルもお受けいたしかねますので、十分ご注意ください。

3. 総合受付(参加受付・教育研修受講受付)

10月16日(木) 8:00~17:00	リンクステーションホール青森 2階 ロビー
10月17日(金) 8:00~15:30	

4. クローク

10月16日(木) 8:00~17:45	リンクステーションホール青森 1階 ロビー
10月17日(金) 8:00~17:45	
10月16日(木) 8:00~20:15	ホテル青森 3階 既設クローク
10月17日(金) 8:00~17:45	

5. 呼び出し

呼び出しは原則として行いません。

6. 掲示板・伝言板

総合受付付近に設置いたしますので、自由にご利用ください。

7. 食 事

ランチョンセミナーではお弁当、アフタヌーンセミナーでは軽食を用意いたしますので、ご利用ください。なお、数には限りがありますので、あらかじめご了承ください。

8. 機器展示

10月16日(木) 9:00~16:00	ホテル青森 3階 孔雀の間西南
10月17日(金) 9:00~14:00	

9. 喫 煙

館内には喫煙所がありませんので、あらかじめご了承ください。

10. 駐 車 場

リンクステーションホール青森・ホテル青森の駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関でお越しください。

11. 録音と写真撮影

許可のない会場内での録音および写真・ビデオ撮影は、フラッシュ使用の有無にかかわらず、固くお断りいたします。ただし、日本整形外科学会・学術集会主催校・海外対応学会および共催企業が、会期中に会場内の写真・映像・音声を記録し、後日、教育や広報などのために、学会誌・ウェブ・冊子などの媒体上で使用場合があります。参加者各位におかれましては、あらかじめご承知おきください。

12. 携帯電話や時計のアラームなど

会場内での携帯電話(スマートフォン)の使用は固くご遠慮ください。あらかじめ電源をオフにするか、マナーモードに設定しアラーム機能を解除してご入場ください。

II. 優秀演題賞のお知らせ

一般演題口演の中から、最優秀演題賞 1 名・優秀演題賞 2 名を、優秀ポスター演題に応募されたポスターの中から、最優秀ポスター賞 1 名・優秀ポスター賞 2 名を選出し、表彰します。表彰式は閉会式にて執り行いますので、受賞者はご出席いただけますようお願いいたします。

一般口演 優秀演題賞候補者

北出 一季 (1-6-BO-1) 佐邊 秀彬 (1-6-BO-2) 阿部 健作 (1-6-BO-3)
小林裕美子 (1-6-BO-4) 岸川 準 (1-6-BO-5) 藤原 智洋 (1-6-BO-6)

一般演題ポスター 優秀ポスター賞候補者

城野 明裕 (1-BP-1) 黒住 堯巨 (1-BP-2) 相馬 葉月 (1-BP-3)
鈴木 徳孝 (1-BP-4) 本池 総太 (1-BP-5) 今里 浩之 (1-BP-6)

(演題番号順・敬称略)

III. 座長の皆様へ

1. 担当セッション開始時刻の 15 分前までに、会場内の次座長席にお着きください。
2. 進行は時間厳守をお願いいたします。

IV. 発表者の皆様へ

1. 学会発表における患者プライバシー保護について

学会発表では患者のプライバシーを重視し、平成 16 年 12 月 1 日付の会告(日整会誌 78 巻 12 号 996-99 頁, 2004 年)に記載された内容に準拠してください。

また、発表スライド・ポスターで必ず利益相反(COI)の開示をお願いいたします。

2. 利益相反の開示について

口演発表およびポスター発表をされる方は、「日本整形外科学会における事業活動の利益相反(COI)に関する指針」に基づき、利益相反の申告をお願いいたします。

筆頭演者は利益相反の有無にかかわらず、発表時に開示しなければなりません。口演発表はスライドの最初に、(COI がない場合は「様式 2-A」、ある場合は「様式 2-B」)、また、ポスターの最後に該当する COI の有無、およびある場合はその状態を開示してください。学術集会ホームページの「利益相反について」の「スライド見本(様式 2-A, 2-B)」を参照してください。

3. 口演発表の皆様へ

(1) 発表時間

優秀演題セッション	10 分(発表 7 分+質疑 3 分)
一般演題口演	8 分(発表 5 分+質疑 3 分)
優秀ポスターセッション	5 分(発表 3 分+質疑 2 分)
一般演題ポスター	5 分(発表 3 分+質疑 2 分)
上記以外の講演	発表時間と討論時間は運営事務局よりご案内いたします。

※進行は座長に一任いたします。時間厳守をお願いいたします。

- (2) 発表時間終了の1分前に黄ランプ、終了時に赤ランプにてお知らせいたします。必ず発表時間を厳守してください。
- (3) 次演者の方は前演者が登壇されましたら、左前方席にて待機してください。
- (4) 発表方法
 - ①演発表は、PCによる発表(1面)のみです。発表中の画像操作は、演台上に置かれたモニター・マウス・パッドを使用し、ご自身で操作して画面を進めてください。
 - ②スライドの枚数に制限はありませんが、発表時間内に終了するようにご配慮ください。
- (5) 各会場のスライド比率
16:9となります。
- (6) 発表データ受付

【PCセンターの時間・場所】

PCセンターにて発表データ受付と試写をお済ませください。

10月16日(木) 8:00~16:30	リンクステーションホール青森 2階 ロビー
10月17日(金) 8:00~15:30	
10月16日(木) 8:00~16:30	ホテル青森 3階 ホワイエ
10月17日(金) 8:00~15:30	

発表データは、USBフラッシュメモリーでご持参いただくか、ご自身のPCをお持ちください。Macintoshをご利用の方は、パソコン本体をお持ち込みください。

【発表データを持ち込まれる場合】

- ①会場に用意しているパソコンのOSはWindowsです。
- ②アプリケーションは、Microsoft PowerPoint Windows 2021です。
- ③データを持参される場合は、USBフラッシュメモリーおよびSSDとしてください。その他のメディアには対応していません。
- ④特殊なフォントを使用されますと代替フォントが使用され、レイアウトが崩れることがあります。フォントはWindows標準のものをご使用ください。
- ⑤動画を使用される場合は、Windows(OS)初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください(動画ファイルはmp4形式を推奨します)。
- ⑥発表60分前までにPCセンターで受付をお済ませください。
- ⑦「発表者ツール」は使用できません。

【PCを持ち込まれる場合】

- ①発表60分前までにPCセンターで、動作チェックをお済ませください。
- ②発表30分前までに、会場内演者席付近のPCオペレーターデスクまでご持参ください。
- ③電源アダプターおよび外部出力用に特殊なコネクタが必要な場合はそのコネクタを必ずご持参ください(会場に用意のある端子はHDMIのみ用意いたします)。
- ④スクリーンセーバーならびに省電力設定は解除してください。
- ⑤演台への乗せ上げは演台上的スペースとスムーズな進行のためにお控えください。

4. ポスター演題発表の皆様へ

1) 貼付・撤去

10月16日(木)	貼付日時	8:30~10:30
	閲覧時間	10:30~14:20
	発表・討論時間	14:20~16:50
	撤去日時	16:50~17:30
10月17日(金)	貼付日時	8:30~10:30
	閲覧時間	10:30~13:40
	発表・討論時間	13:40~15:40
	撤去日時	15:40~17:00

※ポスターの貼付時間は厳守してください。

※時間内に撤去されなかった場合は、事務局にて撤去処分いたします。

2) 演題発表用のボード

①本文のスペースは縦 160 cm, 横 90 cm です。

演題番号は事務局で用意します。

②演題名, 所属および演者名は各自でご用意ください(縦 20 cm, 横 70 cm)。演題名は和英併記にしてください。

③ボードには押しピンで貼り付けてください。押しピンはポスターボードに設置します。見やすい展示を心がけてください。

④本文の最終部に、利益相反の有無を開示してください(詳細は 15 頁, または学術集会ホームページ <https://site.convention.co.jp/joaki-so2025/coi/> をご参照ください)。

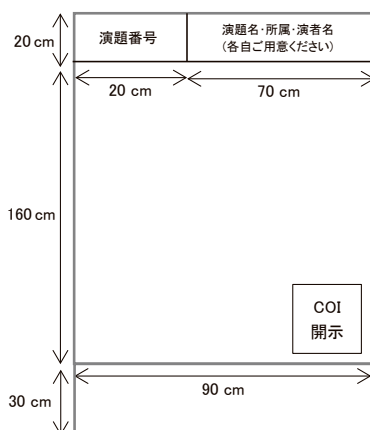
3) 発表・討論について

・優秀演題ポスター: 5分(発表3分+討議2分)

・一般演題ポスター: 5分(発表3分+討議2分)

討論の時間を充分とるために発表時間を厳守

してください。発表者は発表予定時間の 10 分前までにご自身のポスターボード前に待機してください。



演題発表用ボード

V. 教育研修単位を取得される皆様へ

(1) 単位取得には 1 単位につき 1,000 円(消費税 10%を含む)の受講料がかかります。

(2) 本学術集会において教育研修単位を取得できる講演は、基調講演、文化講演、特別講演、特別企画、教育研修講演、海外招待講演、共同シンポジウム、シンポジウム、GJSOT International symposium, ランチョンセミナー, アフタヌーンセミナー です。現地参加での取得可能単位数の上限は、合計 14 単位です。同時間帯に開催する講演は、いずれか 1 単位のみ取得可能です。現地開催後、オンデマンド配信期間中の取得可能単位数の上限は、合計 8 単位です。上限単位には、研修指導者講習会、骨・軟部腫瘍特別研修会の単位は含まれません。現地、オンデマンドの両方で視聴した場合でも、最大取得可能単位数

は14単位です。また、オンデマンドの最大取得可能単位数は8単位です。

(3) 取得可能単位数について

	基礎学術 集会 参加単位	基礎学術集会での受講により 取得できる最大単位数		
		現地受講	オンデマンド配信 での受講	ハイブリッド受講 (現地+オンデマンド)
専門医認定資格を得るための 研修期間の会員	—	14 単位	8 単位	14 単位 (オンデマンド配信で の最大8単位を含む)
日本専門医機構認定 整形外科専門医	3 単位			

(4) 教育研修単位取得講演の受講手続きについて

(現地受講の場合)

- ・学術集会ホームページより単位申込画面にお進みいただき、手続きをお取りください(講演開始10分前まで)。ただし、規定の人数に達した場合、入場できないことがありますのでご了承ください。
- ・受講にあたって、会員の方はQRコードが必要となりますので、必ずご用意ください。QRコードは参加章に印字されています。
- ・講演開始10分前から、講演開始10分後までQRコードを講演会場入口の読取機に کاざって出席登録を行ってください。10分を過ぎて受講手続きが完了していない場合、途中退場された場合には単位取得はできませんのでご注意ください。なお、シンポジウムで単位を取得する場合は、入場時だけでなく退出時にもQRコードを読取機に かざす必要があります。

(オンデマンド配信受講の場合)

- ・学術集会ホームページより受講手続きをお済ませください。
- ・安定したインターネット環境でのご参加をお願いいたします。
- ・参加登録後にご案内する学術集会視聴サイトの該当セッションページより受講く ださい。
- ・セッション終了後10分以内に、「視聴終了」ボタンを押し、表示される設問に回答く ださい。設問に正解すると単位取得が認められます。
- ・現地受講とオンデマンド受講では、同一講習での単位の重複取得はできません。
- ・以下の場合、受講履歴がクリアされるため、単位取得が認められませんのでご注意く ださい。
 - 1) 視聴開始したあと、別のページに移動する。
 - 2) ブラウザの「戻る」ボタンで戻る。
 - 3) ブラウザを閉じる。

(5) オンデマンド配信セッション教育研修単位の取得について

【不正受講の禁止等】

学術総会等における講演その他の単位を申請する教育研修の受講は、参加者が高度な学識と技能を習得するために必要なものです。さらに、教育研修単位として申請をされている場合は、わが国における専門医制度の運営の基盤となるものです。

オンデマンドプログラムを受講する際に閲覧する動画が「早送り」をされたり、オンデマンド配信セッションの受講時に同じ時間帯に複数の端末等で再生がされた場合は、記録している「ログ」をもとに、不正受講が行われたと判断します。不正受講は、学術集会等の意義を毀損するとともに、医師としての資質に重大な疑いを生じさせ、専門医制度の円滑な運営に支障を生じさせる行為です。不正受講をした会員に対しては、単位の不認定は当然として、厳正に対処します。絶対にお止めください。

なお、一旦教育研修単位の申請をされた以上は、支払われた受講手続費用は返金しません。

【不正受講とみなされること】

1. 講演の初回視聴をスキップ(早送り)してeテストに合格して単位申請すること。
2. 複数のPC・タブレット等で同時に視聴を行いeテストに合格して単位申請すること。
3. 複数のブラウザやタブを用いて同時に視聴を行いeテストに合格して単位申請すること。
4. 視聴前にeテストの設問画面にアクセスして解答すること。
5. 複数講演を同時に受講開始しておき、追って順番に視聴すること。
6. 視聴後、時間が経過してからまとめて解答すること。
7. 他人に視聴あるいはeテストを委託して単位申請すること。
8. その他、本学会、教育研修委員会が不正と判断すること。

【不正行為の予防のために】

- ・eテスト合格後の単位申請について

講演をすべて視聴した後に、すみやかに設問に解答して、正解(共通講習では80%以上)の場合に限り、申請後に単位が付与されます。

- ・eテスト解答開始までの時間制限

講演の視聴終了後、10分以内に設問の解答を開始した場合に単位申請を認めます。視聴終了後10分を超えた時間が経過してeテストの解答を開始した場合の単位申請は認めません。

- ・eテスト解答時間の時間制限

解答時間には制限を設けます(領域講習(設問1題、5択形式)は30分以内、共通講習(設問5題、5択形式)は60分以内)。視聴後、「視聴終了」ボタンをクリックしたら、すぐに回答を始めてください。一度クリックされますと取消しができませんので、制限時間内に必ず回答してください。超過した場合、理由の如何を問わず単位取得は認められません。

- ・初回の早送りや視聴時間の短縮をした聴講による単位申請を認めません。
- ・複数講演の同時視聴あるいはローディングした聴講による単位申請は認めません。
- ・不正受講と認定された場合でも返金はいたしません。
- ・オンデマンド配信の一時停止機能の時間制限
聴講時に一時停止を認めます。ただし、一時停止の上限は累計(停止回数は問わない)で24時間とし、それを超えた場合には再受講をしなければなりません。

【特例措置】

子育て中の医師については、特例措置を設けます。申請は、日整会会員ページ(JOINTS)の「eラーニング>eラーニング>特例措置申請」にお進みいただき、【新規登録】を選ぶ

択後、申請事由等の入力、母子保健手帳の表紙と1ページ目の写しあるいは子の障害者手帳の写しを添付し、申請してください。

審査後認可された医師に限り、解答時間開始および解答時間の時間制限、一時停止時間の上限を設けません。

特例措置期間は1年間としますが、再申請により延長を可能とします。なお、母子手帳の「子の氏名」部分は伏せてください。また、健康児の特例措置の適用は、未就学児のみとします。

(6) 研修受講履歴の確認について

・基礎学術集会オンデマンド配信期間終了後に取得単位が反映されます。詳細な反映時期は未定のため、決まり次第学術集会ホームページでお知らせします。日整会会員ページ(JOINTS)の「資格・単位>専門医>単位振替」で単位取得状況をお確かめください。
・取得した単位で、複数の必須分野等が認定されている場合、自動的に小さい方の分野番号として登録されます。N1, N3, Rが認定されている場合、自動的にN1になります。N3やRの単位として登録したい場合は後日「単位振替」を使って変更してください。
なお、受講された単位が取得可能単位数を超過した場合や同一時間帯での複数受講記録がある場合は過誤データとなりますので、「単位振替」で超過分などの削除を行ってください。単位反映後3カ月以内にご自身で訂正されなかった場合には一定のルールに従って、機械的に削除されますのでご注意ください。

(7) 基礎学術集会参加単位の取得

基礎学術集会参加単位は、オンデマンド配信期間終了後に、参加登録情報に基づいて自動的に登録されます。整形外科専門医の学会参加単位は5年間で6単位まで認められます。

VI. 他学会の単位取得について

いくつかの講演が日本手外科学会、日本リハビリテーション医学会、日本骨粗鬆症学会の単位として認定される予定です。詳細は23-27頁の講演一覧をご覧ください。最新情報は学術集会ホームページよりご確認ください。

日本リウマチ学会専門医の研修単位として、日整会基礎学術集会の参加で3単位が認められています。参加章(コピー可)が単位の申請には必要となりますので、ご自身で保管のうえ、日本リウマチ学会事務局へ申請してください。

VII. 第71回 日本整形外科学会骨・軟部腫瘍特別研修会開催について

本学術集会において、骨・軟部腫瘍取扱いについての特別研修会を以下の要領で開催いたします。この研修会を受講すると整形外科専門医試験の受験申請に必要な腫瘍の単位1単位が取得できます。

- 内 容 : 1.「軟部腫瘍の診断と治療」
講師 和佐潤志(静岡県立静岡がんセンター整形外科)
- 日 時 : 令和7年10月17日(金)16:30～17:30
- 会 場 : 第1会場(リンクステーションホール青森2階 大ホール)
- 対 象 : 未整形外科専門医(今後、整形外科専門医試験を受験予定の方)
- 定 員 : 1,000名
- 受講方法 : 骨・軟部腫瘍特別研修会の受講には、本学術集会の参加登録が必要です。

参加登録後、定刻までにご来場ください。遅刻・早退は認められません。
他の教育研修講演等と同様に、入り口で QR コードをかざして出席登録を行います。

第 38 回専門医試験の受験申請のために受講される方は、現地受講により単位取得してください。オンデマンド配信で受講された場合、受講単位の反映が申請期限に間に合わない可能性があります。

Ⅷ. 第 40 回 日本整形外科学会研修指導者講習会開催について

以下のプログラムはオンデマンド配信のみとなります(現地開催はございません)。

内 容 : 1. 「組織 KAIZEN のマネジメント手法 ―SDCA, PDCA, QC ストーリー, OODA ループなど―」

座長 秋山治彦(岐阜大学医学部整形外科学教室)

講師 伊藤淳二(栃木県医師会塩原温泉病院・県北総合リハビリテーションセンター)

2. 「医療倫理の視点から考える患者安全」

座長 渡辺雅彦(東海大学医学部医学科外科学系整形外科学)

講師 竹下 啓(東海大学医学部医療倫理学領域)

日 時 : 第 40 回基礎学術集会のオンデマンド配信期間中

対 象 : 日整会認定研修施設等の指導的立場の整形外科専門医

受講方法 : 本学術集会のホームページから(学会への参加登録後)、本講習会のページへアクセスし受講してください。

そ の 他 : 整形外科専門医資格等の資格更新単位は取得できません。

第40回 日本整形外科学会基礎学術集会 講演一覧

会長講演

タイトル	講師	抄録	会場	日時
Orthopaedic surgeon scientistとして	石橋恭之	S1537	1	16日 13:50-14:20

文化講演

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 取得	必須 分野	認定番号 25-0832
1	やれる理由こそが着想を生む ―「はやぶさ」,「はやぶさ2」を完遂させた力―	川口淳一郎	S1538	1	16日 16:10-17:10	N	14-5	024

基調講演

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 取得	必須 分野	認定番号 25-0832
1	生命の要,キネシンスーパーファミリー ―モーター分子群と細胞内輸送 ―神経機能の制御, その障害と関連疾 患まで―	廣川信隆	S1537	1	16日 14:30-16:00	N	14-5	020

特別講演

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 取得	必須 分野	認定番号 25-0832
1	Muse細胞治療の世界展開戦略 ―HLA適合や免疫抑制剤を必要としな いドナーMuse細胞の点滴治療―	出澤真理	S1744	1	17日 11:20-12:20	N,SS	1,7	040
2	生命を模倣する ―幹細胞由来ミニ臓 器が拓く次世代医学研究―	阿久津英憲			13:40-14:40	N	14-5	049

特別企画

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 取得	必須 分野	認定番号 25-0832
1	大学病院の生き残り	星長清隆	S1596	5	16日 11:20-12:20	N	14-3	010

海外招待講演

No.	タイトル	講 師	抄 録	会場	日 時		単位 取得	必須 分野	認定番号 25-0832
1	Meniscus and early knee osteoarthritis	Martin Englund	S1547	2	16日	14:20-15:20	N,S	2,12	018
2	Spinal pathoanatomy and clinical epidemiology	Hiroko Matsumoto	S1596	5		10:10-11:10	N	3,7	006
3	Unleashing the therapeutic potential of cell transplantation for spinal cord repair	Martin Oudega	S1743	1	17日	10:10-11:10	N,SS	1,7	035
4	Updates in the regenerative medicine for osteoarthritis treatment	Gun-Il Im	S1823	5		10:10-11:10	N,S	1,12	036
5	Multi-dimensional analysis of the human knee as an organ to discover mechanisms of tissue damage and pain in osteoarthritis	Martin Lotz	S1823			11:20-12:20	N,S	1,12	039

教育研修講演

No.	タイトル	講師	抄 録	会場	日 時	単位 取得	必須 分野	認定番号 25-0832	他学会 単位	
1	肩診療のバージョンアップのための基礎研究	山本宣幸	S1550	3	16日	8:30-9:30	N,Re	1,9	004	リハ学会
2	がんゲノム医療と骨・軟部腫瘍	川井 章	S1618	7		11:10-12:10	N,Re	1,5	009	
3	海外留学のすすめ —COVID-19パンデミックと世界情勢の変化がもたらした新しい「海外留学」の形—	折田純久	S1633	8		14:20-15:20	N	14-5	021	
	海外留学のすゝめ —基礎研究留学体験談—	小川寛恭								
4	医療安全文化の醸成と整形外科医の役割	内山勝文	S1634	8		15:30-16:30	N	14-5	022	
5	Orthopaedics and traumatology in a changing world	Dietmar Pennig	S1748	2	17日	8:30-9:30	N	8,10	030	リハ学会 手外科学会 (予定)
	重度上肢外傷に対するマイクロサージャリーによる再建	砂川 融								
6	萎縮性偽関節の基礎と外科的治療 —骨折治療における生物活性とは？—	渡部欣忍	S1749	2		9:40-10:40	N	1,2	034	手外科学会 (予定)
7	整形外科医のための実践医療統計 —エビデンスに基づく診療と論文作成のために—	岡 敬之	S1753	2		13:40-14:40	N	1	053	
8	間葉系幹細胞を用いた関節内治療の過去・現在・未来	関矢一郎	S1824	5		13:40-14:40	N,S	1,12	054	
9	5年後も同じ手術でいいですか？ —少しの努力で未来は大きく変えられる—	乾 洋	S1836	6		10:10-11:10	-	-	-	リハ学会
	人工関節研究の活性化にむけて —指導者の立場からの提言—	加畑多文								
10	抗菌薬適正使用におけるトピックス —整形外科領域を中心に—	川村英樹	S1837	6		11:20-12:20	N	14-2	041	
11	Academic surgeonを目指して苦労してきたこと —脊椎脊髄外科医の理想と本音—	中島宏彰	S1838-9	6		13:40-14:40	N,SS	1,7	051	
	脊椎脊髄外科研究のすすめ —優れた研究のコツと要点—	菅野晴夫								
12	脊椎診療におけるAIの実装	藤森孝人	S1839	6		14:50-15:50	N,SS	1,7	056	

GJSOT International symposium

2007 International Symposium									
No.	タイトル	座長	抄録	会場	日時		単位 取得	必須 分野	認定番号 25-0832
1	New technology in joint surgery 1	Dietmar Pennig, 尾崎敏文	S1871-3	8	17日	13:40-14:40	N,Re	2,5	050
2	New technology in joint surgery 2	Wolfram Mittelmeier, 平岡弘二	S1874-6			14:50-15:50	N	1,11	058
3	New technology in spine surgery	Michael Rauschmann, 山崎正志	S1877-9			16:00-17:00	N,SS	7	062

共同シンポジウム

No.	タイトル	座 長	抄 録	会場	日 時		単位 取得	必須 分野	認定番号 25-0832
1	Advances in patellofemoral joint treatment	James P. Stannard, 木村由佳	S1542-5	2	16日	10:10-12:10	N,S	2,12	007
2	変形性膝関節症を考える	内尾祐司, 古賀英之	S1548-50			15:30-17:00	N,S	2,12	023
3	バイオマテリアル研究の実用化へ向けて	松田秀一, 京本政之	S1601-3	6		10:40-12:10	N	1	008
4	整形外科基礎研究とリハビリテーション医学のマリアージュ	宮本健史, 緒方 徹	S1619-21	7		14:20-15:50	N,Re	13	019
5	脊椎・脊髄再生医療の最先端	渡辺雅彦, 國府田正雄	S1741-3	1	17日	8:30-10:00	N,SS	1,7	029
6	非定型骨折の科学 —疫学・発症メカニズムの解析—	野田知之, 澤口 毅	S1750-2	2		10:50-12:20	N	2,4	038
7	これからの整形外科研究における骨組織形態計測学の実践と意義 —動物実験から臨床試験まで—	酒井昭典, 高畑雅彦	S1754-5			14:50-16:20	N	1,4	059
8	小児整形外科股関節領域におけるAI利用と最新研究	稲葉 裕, 瀬川裕子	S1840-2	6		16:00-17:30	N	3,11	061
9	骨・軟部腫瘍の遺伝子検査による診療の発展	米本 司, 小林 寛	S1846-8	7		10:40-12:10	N	5	037
10	有限要素解析法で語る外傷治療	渡部欣忍, 塩田直史	S1850-2			13:40-15:10	N	1,2	052
11	腱板修復促進に関する基礎的研究	谷口 昇, 西中直也	S1853-5			15:30-17:00	N,S	1,9	060

シンポジウム

No.	タイトル	座 長	抄 録	会場	日 時		単位 取得	必須 分野	認定番号 25-0832
1	ACL再建術後成績向上に向けた基礎研究の最前線	中田 研, 松下雄彦	S1539-41	2	16日	8:30-10:00	N,S	1,12	001
2	脊柱側弯症の病態解明から早期発見への道しるべ	高橋 淳, 出村 諭	S1593-5	5		8:30-10:00	N,SS	1,7	002
3	人工関節デザイン・バイオマテリアルの最前線	尾崎 誠, おおえ賢一	S1598-600	6		9:00-10:30	N,R	1,11	005
4	脊柱靱帯骨化症研究の最前線	川口善治, 吉井俊貴	S1607-9			16:00-17:30	N,SS	1,7	025
5	手外科領域における末梢神経の再生医療	市原理司, 田中啓之	S1622-4	8		8:30-10:00	N,SS	8,10	003
6	ここまでわかるOmics解析—現状と課題—	妻木範行, 石川正和	S1745-7	1	17日	14:50-16:20	N	1	055
7	骨関節組織再生トランスレーショナルリサーチの最前線	中島康晴, 高橋謙治	S1820-2	5		8:30-10:00	N,S	11,12	031
8	整形外科疾患におけるAIの活用—診断・治療の新時代—	茂呂 徹, 藤田浩二	S1825-8			14:50-16:20	N	1	057
9	関節手術におけるロボット・ナビゲーション技術の最前線	岡崎 賢, 高尾正樹	S1833-5	6		8:30-10:00	N,R	11,12	032
10	骨・軟部腫瘍における画像技術の進歩と臨床応用	川島寛之, 松峯昭彦	S1843-5	7		9:00-10:30	N	1,5	033

ランチョンセミナー

No.	タイトル	講 師	抄 録	会場	日 時		単位 取得	必須 分野	認定番号 25-0832
1	基礎研究から見えてきた大腿四頭筋腱を用いたACL再建術の適応と課題	中瀬順介	S1546	2	16日	12:30-13:30	N,S	2,12	011
	ACL reconstruction using QT graft: Clinical experience and literature review	John Xerogeanes	S1546						
2	膝関節新規治療開発からヘルスプロモーション「活き活き健康」へ:外科治療・再生医療・プログラム医療機器とデジタルツイン活用	中田 研	S1561	3			N,S	1,12	012
3	感染性脊椎炎診断の新戦略:変化する起炎菌	谷島伸二	S1584	4			N,SS	7	013
4	今こそ見直す医療安全 一医療従事者が実践すべき被曝低減の新潮流―	山下一太	S1597	5			-	-	-
5	疼痛機序から考える変形性膝関節症の治療戦略	阿漕孝治	S1603	6			N,Re	1,12	015
6	肩関節周囲炎の治療戦略とScaffold技術による腱板修復の可能性 一基礎から臨床へ―	八田卓久	S1618	7			N,Re	1,9	016
7	Pre-clinical, clinical & registry data of a zirconium nitride multilayer ceramic coating on an advanced mobile bearing posterior stabilised design for total knee arthroplasty	Wolfram Mittelmeier	S1632	8			N	12	017
8	腰部脊柱管狭窄症の“痛み”へのアプローチ ―MiroTAS試験と事後解析が示すミロガバリンの臨床的位置づけ―	二階堂琢也	S1752	2	17日	12:30-13:30	N,SS	4,7	042
9	本来の膝関節の動きを目指して ―ピボットパターンがTKAデザインと臨床成績に及ぼす影響―	上村雅之	S1774	3			N,Re	1,12	043
10	半月板損傷の診療 一基礎医学研究から臨床まで―	古松毅之	S1804	4			N,S	1,12	044
11	CT-based Robotic Systemによる下肢人工関節置換術の意義と可能性	水島正樹	S1824	5			N	11,12	045
12	ソフトマテリアル研究に基づく新規軟骨修復・再生治療法の開発	岩崎倫政	S1838	6			N,S	1	046
13	ウェアラブルデバイスによる人工股関節置換術後の機能回復モニタリング:新たな可能性を拓く	濱井 敏	S1849	7			N,Re	11,13	047
14	生体軟骨の潤滑機構に着想を得た生体親和性PMPC処理人工股関節の実用化と15年成績	茂呂 徹	S1870	8			N	1,11	048

アフタヌーンセミナー

No.	タイトル	講師	抄録	会場	日時	単位 取得	必須 分野	認定番号 25-0632	他学会 単位
1	最近の話題とともに考えるPTH1受容体 作動薬による骨粗鬆症治療	宮腰尚久	S1569	3	16日 16:30-17:30	N,SS	1,4	026	骨粗鬆症 学会 (予定)
2	睡眠・覚醒状態遷移を司る神経ダイナミ クスとオレキシンの機能的役割	櫻井 武	S1592	4		N	14-5	027	
3	The evolution of the shoulder prosthesis from aTSA to RSA	Alessandro Castagna	S1621	7		N,Re	9,13	028	

日整会認定教育研修 受講取得単位 (認定単位種別)

N: 日整会専門医単位 S: スポーツ単位 R: リウマチ医単位
SS: 脊椎脊髄病医単位 Re: 運動器リハビリテーション医単位

日整会認定教育研修 受講必須分野 (専門医必須14分野)

- 1 整形外科基礎科学
- 2 外傷性疾患 (スポーツ障害を含む)
- 3 小児整形外科疾患 (先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外傷を除く)
- 4 代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む)
- 5 骨・軟部腫瘍
- 6 リウマチ性疾患, 感染症
- 7 脊椎・脊髄疾患
- 8 神経・筋疾患 (末梢神経麻痺を含む)
- 9 肩甲帯・肩・肘関節疾患
- 10 手関節・手疾患 (外傷を含む)
- 11 骨盤・股関節疾患
- 12 膝・足関節・足疾患
- 13 リハビリテーション (理学療法, 義肢装具を含む)
- 14-1 医療安全
- 14-2 感染対策
- 14-3 医療倫理
- 14-4 その他の共通講習
- 14-5 1～13に当てはまらない領域講習

14-1～4は機構認定専門医共通講習。

14-1～3は機構認定専門医必修講習で, 5年間で各1回以上受講しなければならない。

令和7年10月16日(木)/第1日目

		9:00	10:00	11:00	12:00
リンクステーション ホール 青森	第1会場 大ホール				
	第2会場 大会議室	30	00 10	10	10
	第3会場 小会議室 1	30	30	20	20
	第4会場 小会議室 4		20		
ホテル 青森	第5会場 孔雀の間東	00 10	10		
	第6会場 善知鳥の間	00	30 40	10	10
	第7会場 あすなろの間	50	50 00	00 10	
	第8会場 はまなすの間	30	20	20	20
リンクステーション ホール 青森	ポスター会場 2階 展示室 4階 中会議室 +ロビー		30		
ホテル 青森	展示会場 孔雀の間西南	00			企業展示

13 : 00	14 : 00	15 : 00	16 : 00	17 : 00	18 : 00
	40 50 開会式 会長講演 石橋恭之 1-1-PL-1 S1537	20 30 基調講演 廣川信隆 1-1-KL-1 S1537	00 10 文化講演 川口淳一郎 1-1-CL-1 S1538	10	
30 ランチョンセミナー 1 中瀬順介 / John Xerogeanes 1-2-LS1 S1546	30	20 30 海外招待講演 1 Martin Englund 1-2-IL1-1 S1547	30 共同シンポジウム 2 (日本膝関節学会) 変形性膝関節症を考える 1-2-JS2-1~5 S1548~S1550		
ランチョンセミナー 2 中田 研 1-3-LS2 S1561		一般演題 脊椎・アライメント 1-3-21~27 S1562~S1565	20 30 一般演題 脊椎：手術 1-3-28~34 S1566~S1569	30 アフタヌーンセミナー 1 宮腰尚久 1-3-AS1 S1569	
ランチョンセミナー 3 谷島伸二 1-4-LS3 S1584		一般演題 再生医療 1-4-28~34 S1585~S1588	一般演題 足関節・足 1-4-35~41 S1589~S1592	アフタヌーンセミナー 2 櫻井 武 1-4-AS2 S1592	
ランチョンセミナー 4 山下一太 1-5-LS4 S1597					全体懇親会 18 : 00~
ランチョンセミナー 5 阿濤孝治 1-6-LS5 S1603		50 優秀口演 セッション 1-6-BO-1~6 S1604~S1606	50 00 シンポジウム 4 脊柱韧带骨化症研究の最前線 1-6-S4-1~6 S1607~S1609	30	
ランチョンセミナー 6 八田卓久 1-7-LS6 S1618	20 共同シンポジウム 4 (日本リハビリテーション医学会) 整形外科基礎研究と リハビリテーション医学のマリアージュ 1-7-JS4-1~5 S1619~S1621	30	30 アフタヌーンセミナー 3 Alessandro Castagna 1-7-AS3 S1621		
ランチョンセミナー 7 Wolffram Mittelmeier 1-8-LS7 S1632		20 30 教育研修講演 3 折田純久 / 小川寛泰 1-8-EL3-1~2 S1633	30 教育研修講演 4 内山勝文 1-8-EL4-1 S1634	50 一般演題 人工関節：上肢 1-8-15~21 S1635~S1638	
閲覧		20 ポスター発表	50 優秀 ポスター セッション	撤収	
企業展示			00		

令和7年10月17日(金)/第2日目

		9:00	10:00	11:00	12:00
リンクステーションホール青森	第1会場 大ホール	30 共同シンポジウム5 (日本脊椎脊髄病学会) 脊椎・脊髄再生医療の最先端 2-1-JS5-1~5 S1741~S1743	00 10 海外招待講演 3 Martin Oudega 2-1-IL3-1 S1743	10 20 特別講演 1 出澤真理 2-1-SL1-1 S1744	20
	第2会場 大会議室	30 40 教育研修講演 5 Dietmar Pennig/ Toru Sunagawa 2-2-EL5-1~2 S1748	40 50 教育研修講演 6 渡部欣忍 2-2-EL6-1 S1749	共同シンポジウム 6 (日本整形外傷学会) 非定型骨折の科学 一疫学・発症メカニズムの解析— 2-2-JS6-1~5 S1750~S1752	
	第3会場 小会議室 1	一般演題 筋 2-3-1~7 S1760~S1763	10 一般演題 Hip 2-3-8~12 S1764~S1766	10 一般演題 パイオマテリアル 2-3-13~19 S1767~S1770	10 一般演題 感染症 2-3-20~26 S1771~S1774
	第4会場 小会議室 4	一般演題 ACL・MCL 2-4-1~7 S1790~S1793	30 一般演題 半月板 2-4-8~14 S1794~S1797	30 一般演題 運動解析：下肢 2-4-15~21 S1798~S1801	30 一般演題 Spine 2-4-22~26 S1802~S1804
ホテル青森	第5会場 孔雀の間東	00 10 シンポジウム 7 骨関節組織再生トランスレーショナル リサーチの最前線 2-5-S7-1~6 S1820~S1822	10 20 海外招待講演 4 Gun-Il Im 2-5-IL4-1 S1823	20 海外招待講演 5 Martin Lotz 2-5-IL5-1 S1823	20
	第6会場 善知鳥の間	シンポジウム 9 関節手術における ロボット・ナビゲーション技術の 最前線 2-6-S9-1~6 S1833~S1835	30 40 教育研修講演 9 乾 洋/加畑多文 2-6-EL9-1~2 S1836	教育研修講演 10 川村英樹 2-6-EL10-1 S1837	
	第7会場 あすなろの間	00 シンポジウム 10 骨・軟部腫瘍における 画像技術の進歩と臨床応用 2-7-S10-1~6 S1843~S1845	30 40 共同シンポジウム 9 (日整会骨・軟部腫瘍委員会) 骨軟部腫瘍の遺伝子検査による 診療の発展 2-7-JS9-1~6 S1846~S1848	10	
	第8会場 はまなすの間	30 20 一般演題 疼痛 2-8-1~6 S1856~S1858	20 一般演題 関節リウマチ 2-8-7~13 S1859~S1862	20 一般演題 運動解析：上肢 2-8-14~20 S1863~S1866	20 一般演題 画像解析：上肢 2-8-21~27 S1867~S1870
リンクステーション ホル青森	ポスター会場 2階 展示室 4階 中会議室 +ロビー	30 貼り付け			閲覧
ホテル 青森	展示会場 孔雀の間西南	00	企業展示		

13：00		14：00		15：00		16：00		17：00		18：00	
		40		40	50		20	30		30	40
			特別講演 2 阿久津英憲 2-1-SL2-1 S1744			シンポジウム 6 ここまでわかる Omics 解析 —現状と課題— 2-1-S6-1～6 S1745～S1747			第71回 日整会 骨・軟部腫瘍 特別研修会		閉 会 式
30	30	ランチョンセミナー 8 二階堂琢也 2-2-IS8 S1752	教育研修講演 7 岡 敬之 2-2-EL7-1 S1753			共同シンポジウム7 (日本骨形態計測学会) これからの整形外科研究における 骨組織形態計測学の実践と意義 —動物実験から臨床試験まで— 2-2-JS7-1～4 S1754～S1755			一般演題 骨・骨折 2-2-1～7 S1756～S1759		
		ランチョンセミナー 9 上村雅之 2-3-IS9 S1774	一般演題 骨腫瘍：治療 2-3-27～32 S1775～S1777	一般演題 変形性関節症：病態 2-3-33～39 S1778～S1781	一般演題 股関節 2-3-40～46 S1782～S1785			一般演題 画像解析：股関節 2-3-47～53 S1786～S1789			
		ランチョンセミナー 10 古松毅之 2-4-IS10 S1804	一般演題 膝：バイオメカニクス 2-4-27～33 S1805～S1808	一般演題 軟骨：再生 2-4-34～40 S1809～S1812	一般演題 軟骨 1 2-4-41～47 S1813～S1816			一般演題 軟骨 2 2-4-48～53 S1817～S1819			
		ランチョンセミナー 11 水島正樹 2-5-IS11 S1824	教育研修講演 8 関矢一郎 2-5-EL8-1 S1824	50	シンポジウム 8 整形外科疾患における AI の活用 —診断・治療の新時代— 2-5-S8-1～7 S1825～S1828	20	30	一般演題 画像解析：膝関節 2-5-1～7 S1829～S1832			
		ランチョンセミナー 12 岩崎倫政 2-6-IS12 S1838	教育研修講演 11 中島宏彰 / 菅野晴夫 2-6-EL11-1～2 S1838～S1839		教育研修講演 12 藤森孝人 2-6-EL12-1 S1839	50	00	共同シンポジウム8 (日本小児整形外科学会) 小児整形外科股関節領域における AI 利用と最新研究 2-5-JS8-1～5 S1840～S1842			
		ランチョンセミナー 13 濱井 敏 2-7-IS13 S1849	共同シンポジウム 10 (日本整形外傷学会) 有限要素解析法で語る外傷治療 2-7-JS10-1～5 S1850～S1852	10	30	共同シンポジウム 11 (日本肩関節学会) 腱板修復促進に関する基礎的研究 2-7-JS11-1～5 S1853～S1855		00			
		ランチョンセミナー 14 茂呂 徹 2-8-IS14 S1870	GJSOT International symposium 1 2-8-IS1-1～5 S1871～S1873	40	50	GJSOT International symposium 2 2-8-IS2-1～5 S1874～S1876	50	00	GJSOT International symposium 3 2-8-IS3-1～5 S1877～S1879		
閲覧		ポスター発表				40	撤回				
企業展示		00									

一般演題ポスター 発表・討論

令和7年10月16日(木) / 第1日目

会場	14:20～14:50	14:50～15:20	15:20～15:50	15:50～16:20	16:20～16:50
1	軟骨 1 1-Po-1～6 S1639～S1641	軟骨 2 1-Po-7～12 S1642～S1644	骨：骨折 1-Po-13～18 S1645～S1647	骨：骨折その他 1-Po-19～24 S1648～S1650	優秀ポスター セッション 1-BP-1～6 S1651～S1653
2	骨：その他 1-Po-25～30 S1654～S1656	骨腫瘍：治療 1-Po-31～36 S1657～S1659	骨腫瘍：その他 1-Po-37～42 S1660～S1662	軟部腫瘍：治療 1-Po-43～48 S1663～S1665	
3	関節リウマチ：病態 1-Po-49～54 S1666～S1668	人工関節：下肢 1-Po-55～60 S1669～S1671	人工関節： 下肢・その他 1-Po-61～66 S1672～S1674	股関節 1-Po-67～71 S1675～S1677	
4	運動解析：リハ上肢 1-Po-72～77 S1677～S1680	運動解析：下肢 1-Po-78～82 S1680～S1682	その他 1 1-Po-83～87 S1683～S1685		
5	脊椎：手術 1 1-Po-88～93 S1685～S1688	脊椎：病態 1-Po-94～99 S1688～S1691	脊椎：手術 2 1-Po-100～105 S1691～S1694	脊椎：その他 1-Po-106～111 S1694～S1697	
6	疼痛 1-Po-112～117 S1697～S1700	末梢神経：病態 1-Po-118～122 S1700～S1702	Hand 1-Po-123～127 S1703～S1705		
7	腱・アキレス腱 1-Po-128～133 S1705～S1708	肩腱板 1-Po-134～139 S1708～S1711	肩 1-Po-140～145 S1711～S1714	その他 2 1-Po-146～150 S1714～S1716	
8	口コモ・疫学 1-Po-151～156 S1717～S1719	OA：膝治療その他 1-Po-157～162 S1720～S1722	上肢：その他 1-Po-163～168 S1723～S1725	上肢 1-Po-169～174 S1726～S1728	
9	OA：動物モデル 1-Po-175～180 S1729～S1731	OA：治療 1-Po-181～186 S1732～S1734	OA：その他 1-Po-187～192 S1735～S1737	ACL 1-Po-193～198 S1738～S1740	

令和7年10月17日(金) / 第2日目

会場	13:40～14:10	14:10～14:40	14:40～15:10	15:10～15:40
1	骨：骨粗鬆症 1 2-Po-1～6 S1879～S1882	骨：骨粗鬆症 2 2-Po-7～12 S1882～S1885	骨：再生・治療 2-Po-13～18 S1885～S1888	骨：再生・治療 その他 2-Po-19～24 S1888～S1891
2	脊柱靱帯骨化 2-Po-25～30 S1891～S1894	骨・軟部腫瘍 2-Po-31～36 S1894～S1897	骨盤・股関節 2-Po-37～41 S1897～S1899	その他 3 2-Po-42～47 S1900～S1902
3	足 2-Po-48～53 S1903～S1905	足関節・足 2-Po-54～59 S1906～S1908	THA 2-Po-60～64 S1909～S1911	腱靱帯再生治療 2-Po-65～70 S1911～S1914
4	TKA 2-Po-71～76 S1914～S1917	HTO・TKA 2-Po-77～82 S1917～S1920	運動解析 2-Po-83～87 S1920～S1922	運動解析：その他 2-Po-88～93 S1923～S1925
5	膝：その他 1 2-Po-94～99 S1926～S1928	膝：その他 2 2-Po-100～104 S1929～S1931	感染症 2-Po-105～110 S1931～S1934	
6	OA：病態 1 2-Po-111～115 S1934～S1936	OA：病態 2 2-Po-116～121 S1937～S1939	OA： 膝・ヒト・その他 2-Po-122～127 S1940～S1942	バイオマテリアル 2-Po-128～133 S1943～S1945
7	脊髄：病態 2-Po-134～139 S1946～S1948	脊髄：再生 2-Po-140～144 S1949～S1951	脊髄：損傷 2-Po-145～150 S1951～S1954	椎間板：再生 2-Po-151～156 S1954～S1957
8	筋 1 2-Po-157～162 S1957～S1960	筋 2 2-Po-163～168 S1960～S1963	脊椎：手術 3 2-Po-169～174 S1963～S1966	脊椎：手術 4 2-Po-175～180 S1966～S1969
9	脊椎脊髄動物モデル 2-Po-181～186 S1969～S1972	画像解析：脊椎 1 2-Po-187～192 S1972～S1975	画像解析：脊椎 2 2-Po-193～199 S1975～S1978	その他 4 2-Po-200～204 S1979～S1981

第 40 回 日本整形外科学会基礎学術集会記事

開催地 青森市

会長 石橋 恭之 (弘前大学大学院医学研究科 整形外科講座)

会期 令和 7 年 10 月 16 日 (木), 17 日 (金)

第 1 日 10 月 16 日 (木) 第 1 会場

13:50 ~ 14:20 会長講演 座長 河野 博隆 (帝京大整形)

1-1-PL-1 Orthopaedic surgeon scientist として …… 弘前大大学院整形 石橋 恭之 ……S1537

14:30 ~ 16:00 基調講演 座長 田中 栄 (東大整形)

1-1-KL-1 生命の要, キネシンスーパーファミリーモーター分子群と細胞内輸送
—神経機能の制御, その障害と関連疾患まで— …… 東大医学系 廣川 信隆 ……S1537

16:10 ~ 17:10 文化講演 座長 今釜 史郎 (名大大学院整形 / リウマチ学)

1-1-CL-1 やれる理由こそが着想を生む —「はやぶさ」, 「はやぶさ 2」を完遂させた力—
…………… オーストラリア国立大 川口淳一郎 ……S1538

第 1 日 10 月 16 日 (木) 第 2 会場

8:30 ~ 10:00 シンポジウム 1 座長 中田 研 (阪大大学院健康スポーツ科学)
ACL 再建術後成績向上に向けた基礎研究の最前線 松下 雄彦 (明和病院)

1-2-S1-1 前十字靱帯大腿骨エンテシスにおける応力集中緩和機能の維持メカニズム
…………… 東京都立大医工連携研究センター 藤江 裕道他 ……S1539
1-2-S1-2 腱の成長に注目した移植腱選択 …… 金沢大大学院整形 中瀬 順介他 ……S1539
1-2-S1-3 ACL 再建術後のバイオマーカー …… 大阪市立総合医療センター整形 西田 洋平他 ……S1540
1-2-S1-4 膝前十字靱帯再建術における遺残組織血管由来細胞の可能性 …… 神戸大大学院整形 松本 知之他 ……S1540
1-2-S1-5 組織再生型靱帯(脱細胞化ウシ腱)を用いた新規 ACL 再建術 …… 東女医大整形 伊藤 匡史他 ……S1541
1-2-S1-6 Lateral extra-articular tenodesis (LET) effects on quadriceps tendon (QT) autograft
maturation and knee laxity following anterior cruciate ligament (ACL)
reconstruction surgery
…………… Emory Univ. School of Medicine, Atlanta, GA, USA John Xerogeanes, et al. ……S1541

10:10 ~ 12:10 共同シンポジウム 1 (AO Sports) 座長 James P. Stannard
Advances in patellofemoral joint treatment (Orthop. Surg., Univ. of Missouri,
School of Medicine, USA)
木村 由佳 (弘前大大学院整形)

1-2-JS1-1 A new view of the patellofemoral morphology by novel 3D imaging
…………… Mukogawa Women's Univ. Yuki Yoshi Toritsuka, et al. ……S1542
1-2-JS1-2 Predicting J-sign on physical examination and radiographic parameters:
Data from the JUPITER cohort
…………… Oregon Health & Science Univ., Portland, OR, USA Brady Munch Jacqueline, et al. ……S1542

- 1-2-JS1-3 First-time vs. recurrent patellofemoral instability: Differences in outcomes after medial patellofemoral ligament reconstruction without bony realignment
Oregon Health & Science Univ., Portland, OR, USA Brady Munch Jacqueline, et al. ...S1543
- 1-2-JS1-4 Medial patellofemoral ligament reconstruction: Indications and techniques
Dept. of Orthop. Surg., Meiwa Hosp. Takehiko Matsushita, et al. ...S1543
- 1-2-JS1-5 Indications for isolated MPFL reconstruction from a biomechanical perspective
JCHO Osaka Hosp. Keisuke Kita ...S1544
- 1-2-JS1-6 Indication of osteotomy for patellar instability and recurrent patellar dislocation
Dept. of Orthop. Surg., Osaka Medical and Pharmaceutical Univ. Shuhei Otsuki ...S1544
- 1-2-JS1-7 Fresh osteochondral allograft (OCA) transplant for full thickness cartilage loss at the patellofemoral joint: The state of the art in 2025
Univ. of Missouri, School of Medicine, Columbia, MO, USA James Patrick Stannard ...S1545

12 : 30 ~ 13 : 30 ランチョンセミナー 1

Quad Tendon ACL再建術を知る！ —基礎から臨床・国内外から見る未来—

座長 鈴木 智之（札幌円山整形外科病院）

- 1-2-LS1-1 基礎研究から見えてきた大腿四頭筋腱を用いた ACL 再建術の適応と課題
金沢大学院整形 中瀬 順介 ...S1546
- 1-2-LS1-2 ACL reconstruction using QT graft: Clinical experience and literature review
Emory Univ. School of Medicine, Atlanta, GA, USA John Xerogeanes ...S1546

14 : 20 ~ 15 : 20 海外招待講演 1

座長 石島 旨章（順大大学院整形）

- 1-2-IL1-1 Meniscus and early knee osteoarthritis
Lund Univ., Dept. of Clinical Sciences Lund, Orthop., Lund, Sweden Martin Englund ...S1547

15 : 30 ~ 17 : 00 共同シンポジウム 2（日本膝関節学会）

変形性膝関節症を考える

座長 内尾 祐司（島根大整形）

古賀 英之（東京科学大大学院運動器外科学）

- 1-2-JS2-1 変形性膝関節症の疫学研究からみえるリスク因子解析 弘前大学院整形 佐々木英嗣他 ...S1548
- 1-2-JS2-2 バイオマーカーから考える変形性膝関節症の病態 高知大整形 阿漕 孝治他 ...S1548
- 1-2-JS2-3 内側型変形性膝関節症のバイオメカニクス 京大大学院整形 栗山 新一他 ...S1549
- 1-2-JS2-4 変形性膝関節症における関節軟骨治療の考え方 香川大 石川 正和他 ...S1549
- 1-2-JS2-5 変形性膝関節症における半月板に対するアプローチ
東京科学大再生医療研究センター 大関 信武他 ...S1550

第 1 日 10 月 16 日（木） 第 3 会場

8 : 30 ~ 9 : 30 教育研修講演 1

座長 今井 晋二（滋賀医大整形）

- 1-3-EL1-1 肩診療のバージョンアップのための基礎研究 東北大学院スポーツ医学 山本 幸宣他 ...S1550

9 : 30 ~ 10 : 30 一般演題口演

脊髄：再生

座長 筑田 博隆（群馬大大学院整形）

明田 浩司（三重大学院運動器外科）

- 1-3-1 Piezo 1 チャネルは、機械的応力を介して誘導された鉄流入により髄核細胞の鉄死を促進する 齊魯病院骨科 王 連雷他 ...S1551
- 1-3-2 Single-cell transcriptome 解析による軸索再生性アストロサイトの同定
九大大学院整形 菅野 真未他 ...S1551
- 1-3-3 熱損傷による脊髄損傷モデルマウスを用いた分子生物学的解析 九大大学院整形 眞島 新他 ...S1552

1-3-4	慢性期頸髄損傷に対する臨床グレードヒト iPSC 由来神経幹/前駆細胞移植の治療効果と <i>in vivo</i> 単一核 RNA 解析による網羅的遺伝子解析……………慶大整形 大垣 瞭他…S1552
1-3-5	小型霊長類コモンモモセットにおける頸髄損傷後の運動回復に関連した 安静時機能的結合の経時的变化……………慶大整形 藤賀 晃他…S1553
1-3-6	アゴニストによる Transient Receptor Potential Vanilloid 4 の活性化はラット椎間板の オートファジーと細胞外基質合成を促進する……………神戸大大学院整形 黒島 康平他…S1553
1-3-7	トロニンは M1 マクロファージへの分極を誘導しマウス椎間板の変性を促進する ……………山梨大大学院整形 辰野 力人他…S1554

10:30 ~ 11:20	一般演題口演	座長	長江 将輝 (京府医大大学院運動器機能再生外科学)
画像解析: 脊椎			藤田 順之 (藤田医大整形)

1-3-8	敵対的生成ネットワークによる単純 CT から腰椎神経描出 3DCT 画像の生成 ……………北大大学院整形 小甲 晃史他…S1555
1-3-9	AI を用いた椎体変形解析アルゴリズムの開発: 椎体同定率と計測誤差の検討 ……………慈恵医大整形 荒川翔太郎他…S1555
1-3-10	畳み込みニューラルネットワークによる深層学習を用いた思春期側弯症における Chiari 奇形, 脊髄空洞症の診断予測……………北海道医療センター整形 館 弘之他…S1556
1-3-11	画像診断データを活用した深層学習による脊椎骨転移患者の神経症状リスクの予測 ……………千葉大大学院医工学コース 安成峻太郎他…S1556
1-3-12	深層学習を用いた腰椎疾患 MRI 拡散テンソル画像における神経根領域セグメン テーション手法の改良と精度評価……………千葉大工学部総合工学科医工学コース 田中 脩三他…S1557
1-3-13	AI を活用した単純 X 線画像による新規骨粗鬆症性椎体骨折検出モデルの開発と 診断精度の評価……………札幌医大整形 森田 智慶他…S1557

11:20 ~ 12:20	一般演題口演	座長	波呂 浩孝 (山梨大大学院整形)
脊椎: 病態			村上 英樹 (名市大大学院整形)

1-3-14	頸椎後縦靱帯骨化症における疾患関連タンパク質とシグナル解析……………滋賀医大整形 彌山 峰史他…S1558
1-3-15	腰椎後縦靱帯骨化症の全脊椎への影響 一局部病変か全脊椎骨化疾患か?— ……………北大大学院整形 小池 良直他…S1558
1-3-16	腰椎靱帯肥厚に関するゲノムワイド関連解析……………国立長寿医療研究センター整形 竹市 陽介他…S1559
1-3-17	線維脂肪原性前駆細胞と思春期特発性側弯症の発生との関連……………慶大整形 岩見 卓朗他…S1559
1-3-18	腰椎変性後弯症のゲノムワイド関連解析 一東北6大学による多施設共同研究— ……………東北大大学院整形 橋本 功他…S1560
1-3-19	びまん性特発性骨増殖症とインスリン抵抗性に関する横断調査……………弘前大大学院整形 李 鈺他…S1560
1-3-20	腫瘍融解アデノウイルスの脊髄腫瘍への適応に対する検討……………岡山大学術研究院整形 鷹取 亮他…S1561

12:30 ~ 13:30	ランチョンセミナー 2	座長	宮本 健史 (熊本大整形)
---------------	-------------	----	---------------

1-3-LS2-1	膝関節新規治療開発からヘルスプロモーション「活き活き健康」へ: 外科治療・再生医療・プログラム医療機器とデジタルツイン活用 ……………阪大大学院健康スポーツ科学 中田 研 ……S1561
-----------	---

14:20 ~ 15:20	一般演題口演	座長	松山 幸弘 (浜松医大整形)
脊椎・アライメント			工藤 理史 (昭和医大整形)

1-3-21	腰椎分離症における脊椎アライメントと胸椎伸展可動性の評価 ……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 竹浦 信明他…S1562
1-3-22	野球のポジションが椎間板変性と脊椎アライメントに及ぼす影響……………北大大学院整形 沼口 京介他…S1562
1-3-23	成人脊柱変形矯正術のための股関節矢状面アライメントを考慮した矯正指標 ……………東北大大学院整形 高橋 康平他…S1563
1-3-24	腰部多裂筋萎縮と脊椎骨盤アライメントの関係性……………小樽市立病院整形 浦 勝郎他…S1563

- 1-3-25 成人脊柱変形に対する長範囲固定術後の歩行時骨盤キネマティクスは健常人と
どう違うか ―スマートフォンを用いた歩行解析―……………和歌山医大整形 高見 正成他…S1564
- 1-3-26 立位矢状面における上位腰椎前弯と下位腰椎前弯の形態および機能的差異
……………新潟脊椎外科センター 長谷川和宏他…S1564
- 1-3-27 Pelvic incidence の大きさにより脊柱骨盤アライメントの代償様式が異なる
……………浜松医大整形 大和 雄他…S1565

15:20～16:20	一般演題口演	座長	齋藤 貴徳 (関西医大整形)
脊椎:手術		川端 茂徳 (東京科学大先端技術医療応用学)	

- 1-3-28 腰椎変性疾患手術における術中神経モニタリングの新たな役割:EMG 異常の
早期検出と MEP 低下予防の可能性……………福岡みらい病院整形 柳澤 義和他…S1566
- 1-3-29 神経磁界計測による脊髄機能評価の再現性の検討……………東京科学大大学院整形 田村 聡至他…S1566
- 1-3-30 脊椎脊髄手術における術中神経モニタリングの至適アラームポイント再検
―モニタリング委員会多施設前向き研究―……………浜松医大整形 吉田 剛他…S1567
- 1-3-31 摺動面にポリエチレンを用いた脊椎の後方制動システムの screw loosening 予防効果
……………日大板橋病院 松本 光司他…S1567
- 1-3-32 近位型頸椎症性筋萎縮症の予後を AI で可視化する ―機械学習モデルは
電気生理学的検査を超えるのか?―……………山口大大学院整形 市原 佑介他…S1568
- 1-3-33 機械学習を用いた転移性脊椎腫瘍術後予後予測モデルの構築
―JASA 多施設共同研究―……………名大大学院整形/リウマチ学 伊藤 定之他…S1568
- 1-3-34 上位腰椎での分節動脈脈損傷を予防するための横隔膜脚との位置関係に関する
解剖学的研究……………名市大附属東部医療センター整形 白神 宗男他…S1569

16:30～17:30	アフタヌーンセミナー 1	座長	菅野 晴夫 (東北医科薬科大)
-------------	--------------	----	-----------------

- 1-3-AS1-1 最近の話題とともに考える PTH1 受容体作動薬による骨粗鬆症治療
……………秋田大大学院整形 宮腰 尚久 …S1569

第 1 日 10 月 16 日 (木) 第 4 会場

8:30～9:30	一般演題口演	座長	射場 浩介 (札幌南整形外科病院札幌手外科・骨研究所)
骨:骨粗鬆症 1		大島 精司 (千葉大大学院整形)	

- 1-4-1 ダマセノンは Nr2f2 介在 ROS 除去をエピジェネティックに制御し, OVX 誘発性骨粗鬆症
を抑制……………齊魯病院骨科 王 連雷他…S1570
- 1-4-2 抗 RANKL 抗体薬中止後のリバウンドを抑制する新規治療コンセプトの *in silico* 検証
……………京大医生物学研究所 金 英寛他…S1570
- 1-4-3 転写調節因子 REST は加齢に伴う骨芽細胞分化抑制の病態に関与する
……………順大大学院整形 今津 範純他…S1571
- 1-4-4 c4orf48 の遺伝子欠損は, 骨強度および微細構造に影響を及ぼす……………北大大学院整形 徳廣 泰貴他…S1571
- 1-4-5 骨芽細胞における Men1 の欠損による細胞老化は, 加齢性骨粗鬆症に重要である
……………阪大大学院整形 右近裕一朗他…S1572
- 1-4-6 グルココルチコイド誘発性骨粗鬆症の病態において Hes1-Piezo1 経路を介した
機械刺激応答の低下は中心的役割を果たす……………阪大大学院整形 恵谷 悠紀他…S1572
- 1-4-7 RANKL 由来ペプチド MHP1-AcN は破骨細胞の RANK と骨細胞の TNFR1 を介して
卵巣摘出マウスの骨量減少を抑制する……………阪大大学院整形 栗原 拓也他…S1573

9:30～10:20 一般演題口演		座長	小林 由香 (東海大付属八王子病院整形)
骨: 骨粗鬆症 2			野澤 聡 (岐阜大大学院整形)
1-4-8	デキストラン硫酸塩誘導性大腸炎はマウスの骨膜マクロファージを炎症性に変化させ、骨粗鬆症を引き起こす		北大大学院整形 鈴木 瞭太他…S1574
1-4-9	抗 RANKL 抗体中止後のリバウンド現象: ITAM シグナルと Syk の新たな役割		北大大学院整形 石津 帆高他…S1574
1-4-10	閉経後骨粗鬆症モデルマウスに対するエクオール投与が、疼痛様行動および骨微細構造に与える影響		札幌医大運動器抗加齢医学 清本 憲太他…S1575
1-4-11	リモデリング因子 Fam102a による骨代謝の新たな制御機構		慈恵医大整形 山下 祐他…S1575
1-4-12	骨粗鬆症椎体骨欠損に対する多血小板血漿と綿状人工骨によるマクロファージの分化を経た骨修復		京府医大大学院運動器機能再生外科学 清水 佑一他…S1576
1-4-13	p21 欠損は関節炎モデルマウスにおける骨破壊を増強する		神戸大大学院整形 和田 健佑他…S1576
10:20～11:20 一般演題口演		座長	岩本 潤 (慶友整形外科病院)
骨: 病態			加来 信広 (大分大整形)
1-4-14	骨細胞は TNF- α 刺激に対し p38-MAPK-CREB 経路を介して osteoprotegerin 発現を制御する		九大大学院整形 安元慧大朗他…S1577
1-4-15	軟骨無形成症マウスモデルにおける脊柱管の発達とアラメント		名大大学院整形/リウマチ学 浅井 寛之他…S1577
1-4-16	ステロイド関連骨壊死の重症型である多発骨壊死の臨床的特徴とプロテオーム解析による関連因子の同定		北大大学院整形 有田 皓介他…S1578
1-4-17	内臓脂肪と肥満の相乗作用が日本人の OPLL の病態に強く関与する		北大大学院整形 佐藤 知哉他…S1578
1-4-18	壊死細胞による刺激はマクロファージを介して破骨細胞のビスホスホネート誘導性アポトーシスに対する耐性を高める		山口大大学院整形 上原 和也他…S1579
1-4-19	BMP-9 は TGF- β シグナルシグナルを介して進行性骨化性線維異形成症の初期過程における線維性細胞増殖を促す		京大 iPS 細胞研究所 池谷 真他…S1579
1-4-20	抗スクレロスチン抗体の投与は微小粒子投与マウスモデルの骨溶解を低減する		名大大学院整形/リウマチ学 井戸 洋旭他…S1580
11:20～12:20 一般演題口演		座長	西田康太郎 (琉球大大学院整形)
骨: 再生			中西 一義 (日大整形)
1-4-21	骨修復微小環境において NKG2D シグナルは $\gamma\delta$ T 細胞の IL-17A 産生を誘導し骨修復を促進する		昭和医大整形 豊田 仁志他…S1581
1-4-22	Enpp1- 小腸 VDR(vitamin D receptor) シグナルによる異所性石灰化の制御		熊本大大学院整形 立山 誠他…S1581
1-4-23	骨粗鬆症性椎体骨折に対するスフェロイド型脂肪由来幹細胞を用いた新たな治療法の開発		大阪公立大大学院整形 澤田 雄大他…S1582
1-4-24	ラット腰椎骨移植モデルを用いた iPS 細胞由来血小板製剤の用量依存的骨形成促進効果と多血小板血漿との効果の比較検討		千葉大大学院先端脊椎関節機能再生医学 向井 務晃他…S1582
1-4-25	Nupr1 欠損は間葉系幹細胞の高い骨形成能により骨欠損の治癒を促進する		佐賀大整形 岸川浩一朗他…S1583
1-4-26	骨組織常在マクロファージの加齢性変化と骨折治癒に及ぼす影響		近畿大整形 新屋敷 佑他…S1583
1-4-27	幼齢期骨膜幹細胞特異的因子の同定による骨修復能の若返り戦略		阪大大学院整形 宮田 佑崇他…S1584
12:30～13:30 ランチョンセミナー 3		座長	森本 忠嗣 (佐賀大整形)
1-4-LS3-1	感染性脊椎炎診断の新戦略: 変化する起炎菌		鳥取大病院整形 谷島 伸二 …S1584

14：20～15：20	一般演題口演	座長	亀井 直輔（宮大整形）
再生医療			岡田 誠司（阪大大学院整形）

- 1-4-28 新規の2型糖尿病治療薬イメグリミンによる変形性膝関節症の進行抑制効果についての検討……………九大大学院整形 兵藤 裕貴他…S1585
- 1-4-29 Translating Tie2-enhanced NP cell transplantation for treatment of induced canine disc degeneration: A two-part preclinical evaluation……………Tokai Univ. School of Medicine Jordy Schol, et al. …S1585
- 1-4-30 PI3K/Akt シグナルは Scx 陽性腱細胞と Tppp3 陽性腱鞘滑膜細胞を制御して新生児の腱再生を促す……………岐阜大大学院整形 後藤 篤史他…S1586
- 1-4-31 ヒト間葉系間質細胞の単一細胞遺伝子/糖鎖発現解析による幹細胞性評価……………近畿大病院再生医療 寺村 岳士他…S1586
- 1-4-32 iPS 細胞由来人工血小板による革新的運動器再生医療製剤の開発……………千葉大大学院整形 志賀 康浩他…S1587
- 1-4-33 ラット脂肪由来間葉系幹細胞から作製した Scaffold-free 軟骨構造体と破骨細胞の共培養による骨様構造体の作製……………佐賀大再生医学研究センター 樫本 翔平他…S1587
- 1-4-34 ヒト滑膜幹細胞からの老化細胞除去：自家蛍光および細胞サイズを指標としたソーティングの試み……………東京科学大再生医療研究センター 佐久間紅朱他…S1588

15：20～16：20	一般演題口演	座長	原口 直樹（聖マ医大整形）
足関節・足			神崎 至幸（神戸大大学院整形）

- 1-4-35 強剛母趾における種子骨の骨棘形成部位と発生率についての検討……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 外園 泰崇他…S1589
- 1-4-36 慢性足関節不安定症患者における麻酔前後の足関節不安定性の評価——静電容量型センサー素子を用いたデバイスでの検討——……………慈恵医大整形 木村 正他…S1589
- 1-4-37 変形性足関節症に対する脛骨遠位斜め骨切り術による足関節動的安定化効果の定量的評価……………名市大大学院整形 米津 大貴他…S1590
- 1-4-38 内側型変形性膝関節症において立位時足部間距離が足関節・後足部アライメントに与える影響……………筑波大整形 菊池 直哉他…S1590
- 1-4-39 変形性膝関節症に対する閉鎖型楔状骨切り術(CWHTO)における腓骨骨切りが術後アライメントに与える影響の検討……………順大整形 中村 憲司他…S1591
- 1-4-40 扁平足における荷重時後脛骨筋の三次元形態およびアライメント評価……………奈良医大整形 宮本 拓馬他…S1591
- 1-4-41 有限要素法を用いた踵骨隆起内側移動術による足底圧の評価……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 小林裕美子他…S1592

16：30～17：30	アフタヌーンセミナー 2	座長	熊谷玄太郎（弘前大大学院整形）
-------------	--------------	----	-----------------

- 1-4-AS2-1 睡眠・覚醒状態遷移を司る神経ダイナミクスとオレキシンの機能的役割……………筑波大国際統合睡眠医科学研究機構 櫻井 武 …S1592

第1日 10月16日（木） 第5会場

8：30～10：00	シンポジウム 2	座長	高橋 淳（信州大運動機能学）
脊柱側弯症の病態説明から早期発見への道しるべ			出村 諭（金沢大大学院整形）

- 1-5-S2-1 早期発症脊柱側弯症の疫学研究……………弘前大大学院整形 和田簡一郎他…S1593
- 1-5-S2-2 疾患修飾療法時代における脊髄性筋萎縮症の脊柱側弯症——臨床研究によるエビデンスの構築——……………ハーバード大メディカルスクール整形 松本 寛子 …S1593
- 1-5-S2-3 脊柱側弯症の早期発見に向けた検診の意義……………宮崎東病院整形 黒木 浩史 …S1594

- 1-5-S2-4 世界初側弯角自動推定医療機器の開発…………北大病院整形 須藤 英毅 …S1594
 1-5-S2-5 思春期特発性側弯症の遺伝子研究の現状と今後…………慶大整形 武田 和樹 …S1595
 1-5-S2-6 立位・歩行困難な側弯症症例の治療実態調査
 —神経原生・難治性側弯症委員会報告—…………東大附属病院整形 谷口 優樹他…S1595

10:10～11:10 海外招待講演 2 座長 相澤 俊峰 (東北大学院整形)

- 1-5-IL2-1 Spinal pathoanatomy and clinical epidemiology
 ……Dept. of Orthop. Surg. and Sports Medicine, Boston Children's Hosp.,
 Harvard Medical School, Boston, MA, USA Hiroko Matsumoto …S1596

11:20～12:20 特別企画 座長 松本 守雄 (慶大整形)

- 1-5-SP-1 大学病院の生き残り…………学校法人藤田学園 星長 清隆他…S1596

12:30～13:30 ランチョンセミナー 4 座長 浅利 享 (あさり整形外科クリニック)

- 1-5-LS4-1 今こそ見直す医療安全 —医療従事者が実践すべき被曝低減の新潮流—
 ……徳島大学院整形 山下 一太他…S1597

第1日 10月16日(木) 第6会場

9:00～10:30 シンポジウム 3 座長 尾崎 誠 (長崎大整形)
Frontiers in prosthetic design and biomaterials research おおえ賢一 (関西医大整形)

- 1-6-S3-1 Optimal alignment for enhancing initial fixation of short stem
 ……Dept. of Orthop. Surg., Chitose City Hosp. Arata Kanaizumi, et al. …S1598
 1-6-S3-2 Is full HA stem the ultimate perfection in THA?
 ……Funabashi Orthop. Hosp. Yoko Miura, et al. …S1598
 1-6-S3-3 Development of a cemented stem optimized for Japanese bone morphology
 ……Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine,
 Hokkaido Univ. Tomohiro Shimizu, et al. …S1599
 1-6-S3-4 Development and clinical evaluation of silver-hydroxyapatite coated artificial hip joints
 ……Dept. of Orthop. Surg., Saga Univ. Masaya Ueno, et al. …S1599
 1-6-S3-5 Development and clinical application of iodine coating
 ……Yokohama Sakae Kyosai Hosp. Toshiharu Shirai, et al. …S1600
 1-6-S3-6 Biomechanical and biotribological properties of a zirconium nitride multilayer
 ceramic coating in combination with a vitamin E blended & moderately
 crosslinked polyethylene for total knee arthroplasty
 ……Aesculap AG Research & Development, Tuttlingen, Germany T.M. Grupp, et al. …S1600

10:40～12:10 共同シンポジウム 3 座長 松田 秀一 (京大大学院整形)
 (日本バイオマテリアル学会) 京本 政之 (京セラ研究開発本部メディカル
 バイオマテリアル研究の実用化へ向けて 開発センター)

- 1-6-JS3-1 生体親和性と潤滑性に優れた PMPC 表面処理技術を応用した人工股関節の実用化と
 長期臨床成績…………東大大学院関節機能再建学 茂呂 徹他…S1601
 1-6-JS3-2 アルギン酸ゲルを用いた軟骨再生医療の最前線 —低侵襲化と臨床応用—
 ……北大大学院整形 小野寺智洋他…S1601
 1-6-JS3-3 生体活性チタン Spacer および患者適合型ガイドの脊椎手術への応用と
 今後の展望…………吉川病院 藤林 俊介他…S1602
 1-6-JS3-4 骨配向性に着目した三次元積層造形による脊椎 Spacer の研究開発
 ……阪大大学院工学研究科 中野 貴由 …S1602

1-6-JS3-5 軟骨細胞シートによる変形性膝関節症の治療法の実用化……………東海大整形 佐藤 正人他…S1603

12:30～13:30 ランチョンセミナー5 座長 高橋 伸典（愛知医大整形）

1-6-LS5-1 疼痛機序から考える変形性膝関節症の治療戦略……………高知大整形 阿漕 孝治他…S1603

14:50～15:50 優秀口演セッション 座長 石橋 恭之（弘前大大学院整形）
秋山 治彦（岐阜大大学院整形）

1-6-BO-1 時空間統合オミクス解析を用いた幼若脊髄再生アトラスの開発……………九大大学院整形 北出 一季他…S1604

1-6-BO-2 細胞単離を介さない BinaryCre-RiboTag 法による破骨細胞オミクス技術の開発……………阪大大学院免疫細胞生物学 佐邊 秀彬他…S1604

1-6-BO-3 下肢冠状面ライメントが ACL 損傷膝の不安定性に及ぼす影響……………名市大大学院整形 阿部 健作他…S1605

1-6-BO-4 有限要素法による手術シミュレーションを用いた踵骨隆起内側移動術が扁平足に与える関節応力の評価……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 小林裕美子他…S1605

1-6-BO-5 新生仔アストロサイトによる脊髄損傷後のグリア瘢痕無形成メカニズムの解明……………九大大学院整形 岸川 準他…S1606

1-6-BO-6 腫瘍微小環境を標的としたナノキャリア修飾 CSF-1/CSF-1R 阻害剤の肉腫と癌腫に対する非臨床有効性……………岡山大学術研究院整形 藤原 智洋他…S1606

16:00～17:30 シンポジウム4 座長 川口 善治（富山大整形）
脊柱靱帯骨化症研究の最前線 吉井 俊貴（東京科学大大学院整形）

1-6-S4-1 脊柱靱帯骨化症の疫学……………東京科学大整形 平井 高志他…S1607

1-6-S4-2 早期びまん性特発性骨増殖症の疫学……………弘前大大学院整形 和田簡一郎他…S1607

1-6-S4-3 脊柱後縦靱帯骨化症と肥満関連因子の新たな視点……………北大大学院整形 遠藤 努他…S1608

1-6-S4-4 脊柱靱帯骨化の病態におけるサイトカインの役割……………滋賀医大整形 彌山 峰史他…S1608

1-6-S4-5 遺伝的および環境的要因が靱帯/腱組織の異所性骨化に影響を与えるメカニズム……………獨協医大整形 高畑 雅彦他…S1609

1-6-S4-6 脊柱靱帯骨化由来エクソソームが制御する骨化促進因子の解析……………福井大学術研究院整形 中嶋 秀明他…S1609

第1日 10月16日（木）第7会場

8:50～9:50 一般演題口演 座長 川井 章（国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科）
骨腫瘍：病態 田仲 和宏（大分大先進医療科）

1-7-1 骨肉腫の空間的ゲノム解析……………国立がん研究センター研究所細胞情報学 木村 葉他…S1610

1-7-2 軟骨系腫瘍の病理組織診断における AI の有用性の検討……………防衛医大整形 水野 司他…S1610

1-7-3 脊索種における予後因子：臨床的および病理学的分析……………信州大運動機能学 小松 幸子他…S1611

1-7-4 メチオニン制限による骨肉腫に対する免疫療法の改善効果の検討……………琉球大大学院整形 水田 康平他…S1611

1-7-5 骨巨細胞腫の病態解明と新規治療標的の同定……………熊本大大学院整形 島田 真樹他…S1612

1-7-6 Ewing 肉腫の slow-cycling cells における COL6A1 の発現と機能解析……………神戸大大学院整形 中松 裕太他…S1612

1-7-7 CD81 knockout 骨肉腫細胞由来エクソソームの解析……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 杉尾ジュリー他…S1613

10:00～11:00	一般演題口演	座長	西田 佳弘 (名大附属病院リハ科)
軟部腫瘍：治療			松本 嘉寛 (福島医大整形)

- 1-7-8 Development of a novel drug therapy targeting glutamine metabolism in synovial sarcomaDept. of Orthop. Surg., Osaka Metropolitan Univ. Graduate School of Medicine Duc Thanh Tran, et al.S1614
- 1-7-9 悪性骨・軟部腫瘍における患者由来がんオルガノイドモデルの遺伝子的背景の解析順大整形 田中 宏和他...S1614
- 1-7-10 粘液線維肉腫に対するプロテアソーム阻害剤の抗腫瘍効果札幌医大整形 江森 誠人他...S1615
- 1-7-11 低酸素環境応答性ドキシソルピシンプロドラッグを用いた軟部悪性腫瘍(肉腫)への治療開発広島大大学院整形 小田 祥大他...S1615
- 1-7-12 横紋筋肉腫 PDX モデルの腫瘍進展におけるレドックス制御の解明千葉県がんセンター整形 木下 英幸他...S1616
- 1-7-13 MYLK2 および 4 による CDKAL1 T43 のリン酸化と横紋筋肉腫がん幹細胞性の維持岡山大学術研究院整形 板野 拓人他...S1616
- 1-7-14 滑膜肉腫の空間的ゲノム解析国立がん研究センター研究所細胞情報学分野 神尾 聡他...S1617

11:10～12:10	教育研修講演 2	座長	河野 博隆 (帝京大整形)
-------------	----------	----	---------------

- 1-7-EL2-1 がんゲノム医療と骨・軟部腫瘍国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 川井 章 ...S1618

12:30～13:30	ランチョンセミナー 6	座長	山本 宣幸 (東北大大学院スポーツ医学)
-------------	-------------	----	----------------------

- 1-7-LS6-1 肩関節周囲炎の治療戦略と Scaffold 技術による腱板修復の可能性
ー基礎から臨床へー関節外科スポーツクリニック石巻 八田 卓久 ...S1618

14:20～15:50	共同シンポジウム 4 (日本リハビリテーション医学会)	座長	宮本 健史 (熊本大大学院整形)
整形外科基礎研究とリハビリテーション医学のマリアージュ			緒方 徹 (東大大学院リハビリ)

- 1-7-JS4-1 慢性期脊髄損傷治療へ向けた再生リハビリテーションとその展望杏林大リハ医学 田代 祥一 ...S1619
- 1-7-JS4-2 脊髄損傷後の上肢運動機能障害に対するブレイン・マシン・インターフェース訓練慶大理工 牛場 潤一 ...S1619
- 1-7-JS4-3 運動器疾患へのロボット支援リハビリテーションの可能性福岡大病院リハ部 鎌田 聡 ...S1620
- 1-7-JS4-4 IMU を用いたリハビリテーションロボットと動作解析秋田大大学院整形 木村 竜太他...S1620
- 1-7-JS4-5 末梢神経損傷に対するバイオ 3D プリンタを用いた神経再生京大附属病院リハ科 池口 良輔他...S1621

16:30～17:30	アフタヌーンセミナー 3	座長	井樋 栄二 (東北労災病院)
-------------	--------------	----	----------------

- 1-7-AS3-1 The evolution of the shoulder prosthesis from aTSA to RSAThe Shoulder Unit, Humanitas Research Hosp., Milan, Italy Alessandro Castagna ...S1621

第 1 日 10 月 16 日 (木) 第 8 会場

8:30～10:00	シンポジウム 5	座長	市原 理司 (順大大学院整形)
手外科領域における末梢神経の再生医療			田中 啓之 (阪大大学院運動器スポーツ医科学共同研究)

- 1-8-S5-1 人工神経(神経再生誘導チューブ)の特徴と適応 ー新たな使用方法についてー鈴鹿回生病院整形 森田 哲正他...S1622
- 1-8-S5-2 人工神経を用いた末梢神経損傷治療の治療いしこ整形外科 石河 利之他...S1622

1-8-S5-3	人工神経による新たな治療戦略 ―挑戦から実現へ―	順大附属浦安病院整形	鈴木 雅生他	…S1623
1-8-S5-4	脂肪由来幹細胞と人工神経	金沢大保健学類作業療法	多田 薫他	…S1623
1-8-S5-5	人工神経を用いた末梢神経再生の基礎研究 ―各種成長因子やiPS細胞を付加したハイブリッド型人工神経―	JR 大阪鉄道病院整形	上村 卓也他	…S1624
1-8-S5-6	NCAM 陽性ヒト iPS 細胞由来純化神経堤様細胞移植による末梢神経再生の可能性	静岡赤十字病院整形	雨宮 剛	…S1624

10:20～11:20	一般演題口演	座長	寺田 信樹 (藤田医大ばんだね病院整形機能再建学)
末梢神経 1			岩倉菜穂子 (東女医大八千代医療センター)

1-8-1	イメグリミンによる手根管症候群患者の手根管内滑膜下結合組織におけるミトコンドリア機能改善	神戸大大学院整形	江原 豊他	…S1625
1-8-2	手根管症候群患者における術後 CTSL-JSSH score 改善量の関連因子についての検討	日大整形	富塚 孔明他	…S1625
1-8-3	ニンテダニブは横手根靱帯由来線維芽細胞の増殖を抑制する	名市大大学院整形	服部 勇介他	…S1626
1-8-4	重症度の異なる神経障害モデルラットに対する supercharge end-to-side (SETS) nerve transfer の有効性	広島大大学院整形	宗盛 優他	…S1626
1-8-5	成長期野球選手における尺骨神経障害に関する調査 ―尺骨神経脱臼とその関連因子に着目して―	京都中部総合医療センター整形	琴浦 義浩他	…S1627
1-8-6	特発性手根管症候群患者の手根管内滑膜に野生型トランスサイレチンアミロイドが与える影響	産業医大整形	山中 芳亮他	…S1627
1-8-7	マウス末梢神経損傷後の後根神経節ニューロン・グリアにおけるコネクシン発現変化	東京科学大	蘇 晨他	…S1628

11:20～12:20	一般演題口演	座長	山本美知郎 (名大大学院人間拡張・手の外科)
末梢神経 2			市原 理司 (順大整形・運動器医学)

1-8-8	Schwann 細胞スフェロイドを用いた人工神経の治療効果の検討	三重大大学院運動器外科	中山裕一朗他	…S1629
1-8-9	末梢神経損傷に対する人工神経を用いた神経保護効果の検証	順大附属浦安病院整形	伊東 奈々他	…S1629
1-8-10	高用量メチルコバラミンは末梢神経損傷後再生過程における血管新生を促進する	阪大大学院整形	岩橋 徹他	…S1630
1-8-11	転写調節因子 REST 高発現細胞の末梢神経軸索再生に及ぼすミロガバリンの影響	順大大学院整形	川村健二郎他	…S1630
1-8-12	転写調節因子 REST の核内輸送制御は末梢神経軸索再生を促進する	順大大学院整形	鈴木 崇丸他	…S1631
1-8-13	末梢神経縫合部の人工神経ラッピング効果 ―新たな組織学的評価法による検討―	大阪公立大大学院整形	宮島 佑介他	…S1631
1-8-14	深層学習を利用したマイクロモニピッキング総腓骨神経損傷モデルの歩行解析	新潟大組織学分野	中山 純平他	…S1632

12:30～13:30	ランチョンセミナー 7	座長	大槻 周平 (大阪医科薬科大整形)
-------------	-------------	----	-------------------

1-8-LS7-1	Pre-clinical, clinical & registry data of a zirconium nitride multilayer ceramic coating on an advanced mobile bearing posterior stabilised design for total knee arthroplasty	Univ. of Rostock, Dept. of Orthop., Rostock, Germany	Wolfram Mittelmeier	…S1632
-----------	--	--	---------------------	--------

14:20～15:20 教育研修講演 3

海外留学のすすめ

座長 寺本 篤史 (札幌医大整形)

- 1-8-EL3-1 海外留学のすすめ —COVID-19 パンデミックと世界情勢の変化がもたらした
新しい「海外留学」の形— ……千葉大フロンティア医工学センター 折田 純久 …S1633
- 1-8-EL3-2 海外留学のすすめ —基礎研究留学体験談— ……岐阜大大学院整形 小川 寛恭 …S1633

15:30～16:30 教育研修講演 4

座長 高木 理彰 (山形大整形)

- 1-8-EL4-1 医療安全文化の醸成と整形外科医の役割 ……北里大医療安全 内山 勝文 …S1634

16:30～17:30 一般演題口演

座長 山門浩太郎 (関西医大スポーツ医学センター)

人工関節: 上肢

森川 大智 (順大整形)

- 1-8-15 新鮮凍結屍体を用いた DARTS 人工手関節の三次元動作解析
……………北大大学院歯学研究科 松井雄一郎他…S1635
- 1-8-16 反転型人工肩関節置換術後肩峰骨折の発生リスク —11 肩の三次元動態解析基礎研究
で得た指標は 526 肩の臨床研究で応用可能か— ……フロリダ大整形 川島 至他…S1635
- 1-8-17 リバース型人工肩関節全置換術の外方化・下方化と体格の相関 ……京都九条病院整形 神田 拓郎他…S1636
- 1-8-18 リバース型人工肩関節置換術の外転および屈曲における初期安定性
……………北里大大学院医療系研究科 力石 温太他…S1636
- 1-8-19 Inlay 型と Semi-inlay 型のリバース型人工肩関節置換術後下垂直外旋運動時肩甲骨頸部
インピンジメントの三次元的比較検討 ……八千代病院整形 川島 至他…S1637
- 1-8-20 スタチン使用はリバース型人工肩関節の周術期出血を増加させる
……………関西医大スポーツ医学センター 山門浩太郎他…S1637
- 1-8-21 新たな肩関節拘縮モデルの作成およびその関節包の分子生物学的変化
……………神戸大大学院整形 中林 大治他…S1638

第 1 日 10 月 16 日 (木) ポスター 1

14:20～14:50 一般演題ポスター

軟骨 1

座長 生駒 和也 (武田病院)
柳楽 慶太 (鳥取大整形)

- 1-Po-1 少年期野球選手における上腕骨小頭部軟骨の厚み
……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 木田 圭重他…S1639
- 1-Po-2 温熱ストレスに対して SIRT1 がもたらす軟骨細胞保護効果の検討
……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 林 健太郎他…S1639
- 1-Po-3 自家培養軟骨細胞移植術における人工コラーゲン膜の固定デバイスの違いが臨床成績と
アンカー孔面積拡大に与える影響 ……兵庫医大整形 河合 暁他…S1640
- 1-Po-4 VEGF 産生抑制 miRNA cocktail の軟骨関連遺伝子発現に対する作用 ……東海大整形 豊田恵利子他…S1640
- 1-Po-5 新規温熱刺激技術が軟骨細胞と関節軟骨へ与える影響
……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 車 龍太他…S1641
- 1-Po-6 ビーグル犬 OA モデルを用いた 17-O 標識水造影 MRI による早期軟骨病変の定量評価
……………北大大学院整形 松ヶ崎圭純他…S1641

14:50～15:20 一般演題ポスター

軟骨 2

座長 佐藤 和毅 (慶大スポーツ医学総合センター)
長谷川正裕 (三重大学院整形)

- 1-Po-7 多指骨髄由来間葉系幹細胞培養上清はラット変形性膝関節症モデルにおいて
軟骨変性を抑制し疼痛を軽減する ……兵庫医大整形 赤井 俊介他…S1642
- 1-Po-8 培養軟骨細胞およびラット変形性関節症モデルに対する間欠的低酸素環境の影響
……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 車 龍太他…S1642

1-Po-9	変形性膝関節症軟骨のシングルセル解析による、コレステロール代謝および小胞体ストレスが亢進した新規軟骨細胞クラスターの同定	京大大学院整形	小堀 悠他	…S1643
1-Po-10	X染色体連鎖性低リン血症性くる病・骨軟化症の病態メカニズムの網羅的解析	北大大学院整形	小川 拓也他	…S1643
1-Po-11	軟骨特異的 KLF15 ノックアウトマウスは β カテニンとの相互作用を介して OA 進行を調整している	神戸大大学院整形	齋藤 亮他	…S1644
1-Po-12	SIRT1 antisense long-noncoding RNA はヒト軟骨細胞における IL-1 β 誘導性の変形性関節症性関連遺伝子の発現を制御する	神戸大大学院整形	十倉 健男他	…S1644

15:20 ~ 15:50 一般演題ポスター

骨：骨折

座長 高平 尚伸 (北里大医療衛生学部)
河村 健二 (奈良医大整形)

1-Po-13	高気圧酸素治療は骨折治癒を促進する	東京科学大医学部医学科	赤澤 亮他	…S1645
1-Po-14	桃骨遠位端骨折後変形治癒に対する矯正骨切り術は、桃骨軟骨下骨の骨密度分布を正常化する	阪大大学院整形	三宅 佑他	…S1645
1-Po-15	三次元有限要素法を用いた脆弱性骨盤骨折(FFP 分類Ⅲ a)に対する前方固定の固定性評価	大分大整形	川岸 正周他	…S1646
1-Po-16	大腿骨頭軟骨下脆弱性骨折の発生における剪断応力の影響：有限要素解析	福岡大整形	土肥憲一郎他	…S1646
1-Po-17	大腿骨転子部骨折髓内釘治療における微小運動の制御	名市大大学院整形	宇佐美琢也他	…S1647
1-Po-18	<i>in vitro</i> functional assay of efferocytosis-based biomimetic apoptotic signals	Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ.	Liyile Chen, et al.	…S1647

15:50 ~ 16:20 一般演題ポスター

骨：骨折その他

座長 対比地加奈子 (湘南鎌倉総合病院外傷整形)

1-Po-19	有限要素解析による不安定型大腿骨転子部骨折(AO/OTA 分類 31A2)に対するミドルネールの生体力学的評価	大分大整形	金崎 彰三他	…S1648
1-Po-20	大腿骨近位部骨折患者における術前後のプレアルブミン値と離床日数の関係	県立広島病院	五島 寛治他	…S1648
1-Po-21	臨床用 CT 画像を用いた大腿骨骨幹部における皮質骨多孔度の定量的評価	長崎大大学院肉眼解剖	弦本 敏行他	…S1649
1-Po-22	脛骨偽関節ラットモデルにおける多血小板血漿(PRP)の定期的投与が骨折治癒に与える影響	昭和医大大学院生体制御学	辰尾 秋斗他	…S1649
1-Po-23	2.4 mm 径のスクリューに対するウサギを用いた引き抜き強度とスクリュー周囲の骨代謝との関係	災害医療センター	宮永 裕也他	…S1650
1-Po-24	DDS キャリアとしてのナノマテリアルの MC3T3-E1 前骨芽細胞株における細胞内取り込み比較	信州大運動機能学	信岡 英彦他	…S1650

16:20 ~ 16:50 優秀ポスターセッション

座長 仁木 久照 (府中恵仁会病院)
秋山 治彦 (岐阜大大学院整形)

1-BP-1	Uhrf1 は滑膜間葉系幹細胞からの増殖、軟骨分化制御により骨棘の運命を決定する	愛媛大大学院整形	城野 明裕他	…S1651
1-BP-2	時期依存的な発現を促す新規肉腫動物モデルの作製および融合タンパク質を標的とする新規治療薬の開発	岡山大学術研究院整形	黒住 克巨他	…S1651
1-BP-3	ラミニン 511 は MYC/p38 シグナルを介して培養ヒト髄核細胞を制御する	東海大整形	相馬 葉月他	…S1652
1-BP-4	変形性膝関節症に対する iPS 細胞由来血小板製剤の効果検討	千葉大大学院整形	鈴木 徳孝他	…S1652
1-BP-5	ヒト iPS 細胞を用いた顎骨オルガノイドの創成と医療応用に向けた基盤研究	京大 iPS 細胞研究所	本池 総太他	…S1653

1-BP-6 ヒト筋膜の三次元微細構造の視覚化と病的変化の究明……………宮大整形 今里 浩之他…S1653

第 1 日 10 月 16 日 (木) ポスター 2

14:20 ~ 14:50 一般演題ポスター

骨:その他

座長

最上 敦彦 (順大附属静岡病院整形)

湯川 泰紹 (名古屋共立病院脊椎骨髄外科センター)

- 1-Po-25 特発性大腿骨頭壊死症における関節液および関節内組織で発現する microRNA の解析
……………広島大大学院整形 少前 英樹他…S1654
- 1-Po-26 大腿深動脈と大腿骨の解剖学的位置関係
……………奈良医大附属病院救急医学・高度救命救急センター 小西 浩允他…S1654
- 1-Po-27 複数時点での観察を可能とする新たな骨の生体イメージング手法の開発
……………阪大大学院整形 新屋敷 佳他…S1655
- 1-Po-28 骨膜血管・幹細胞連携による骨再生の制御機構……………慶大整形 緒方 俊之他…S1655
- 1-Po-29 高濃度抗菌薬がラット iMAP モデルにおいて生体内に与える影響
……………神戸大大学院整形 山本 裕也他…S1656
- 1-Po-30 ヒト間葉系幹細胞・ヒト臍静脈内皮細胞共培養三次元骨モデルにおける最適な
骨分化・血管形成条件の検討……………阪大大学院整形 中村 正人他…S1656

14:50 ~ 15:20 一般演題ポスター

骨腫瘍:治療

座長

秋山

達 (自治医大附属さいたま医療センター

総合医学 2 整形)

原

仁美 (神戸大大学院整形)

- 1-Po-31 骨肉腫細胞に対するテトラスパニンの役割
……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 溝尻 直毅他…S1657
- 1-Po-32 転移性骨腫瘍モデルマウスを用いた局所凍結療法によるがん特異的免疫応答の
経時的変化に関する検討……………金沢大大学院整形 石野 雄士他…S1657
- 1-Po-33 Ewing 肉腫細胞における PLK1 発現と Fbxw7 不安定性が腫瘍細胞増殖能に及ぼす
影響……………大分大整形 河野 正典他…S1658
- 1-Po-34 骨肉腫に対する新規薬剤併用療法:細胞レベルでの検討
……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 滝本 晴生他…S1658
- 1-Po-35 ヒト骨肉腫細胞株における蛍光 L グルコース誘導体 CLG の抗腫瘍効果
……………弘前大大学院整形 田名部貴博他…S1659
- 1-Po-36 骨肉腫に対する抗がん剤の増感効果が期待できる薬剤の検討
……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 森 裕貴他…S1659

15:20 ~ 15:50 一般演題ポスター

骨腫瘍:その他

座長

鳥越

知明 (埼玉医大国際医療センター骨軟部組織腫瘍科・

整形)

林

克洋 (金沢大附属病院整形)

- 1-Po-37 放射線抵抗性脊椎転移に対する術中凍結療法の安全性向上:分離手術による
神経保護効果……………金沢大大学院整形 有藤 賢明他…S1660
- 1-Po-38 骨肉腫における肺転移に関連する miRNA……………琉球大大学院整形 勝木 亮他…S1660
- 1-Po-39 脊椎転移患者に対するデノスマブ高用量治療による Hounsfield unit 値の変化
……………日大整形 澤田 浩克他…S1661
- 1-Po-40 沖縄県における Ewing 肉腫の全ゲノム解析を用いた病因探索……………琉球大病院整形 吉川誉士郎他…S1661
- 1-Po-41 骨肉腫患者の腫瘍浸潤リンパ球が認識する抗原の同定……………札幌医大整形 板橋 尚秀他…S1662
- 1-Po-42 有限要素法を用いた大腿骨近位部骨転移における病的骨折リスクの評価
……………弘前大大学院整形 猿賀 達郎他…S1662

15：50～16：20 一般演題ポスター		座長	秋末 敏宏（神戸大大学院保健学研究科リハ科学領域） 當銘 保則（琉球大大学院整形）	
軟部腫瘍：治療				
1-Po-43	悪性骨・軟部腫瘍における LAT1 を標的とする 211At-AAMT を用いた α 線治療 阪大大学院整形	高見	晴奈他	…S1663
1-Po-44	隆起性皮膚線維肉腫における至適切除マージン計画の検討..... 信州大運動機能学	鬼頭	宗久他	…S1663
1-Po-45	軟部肉腫の化学療法耐性を打破する戦略：耐性細胞における c-MYC の役割・ 交差耐性の解析とメチオニン分解酵素の効果..... 金沢大大学院整形	森永	整他	…S1664
1-Po-46	がん遺伝子パネル検査における肉腫のチロシンキナーゼ関連融合遺伝子検出比較 国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科	小林	英介他	…S1664
1-Po-47	骨・軟部腫瘍の患者由来 CAM モデルの最適化に向けた条件検討 徳島大大学院整形	玉置	俊輔他	…S1665
1-Po-48	多型型横紋筋肉腫細胞株の樹立と特性解析..... 札幌医大整形	中橋	尚也他	…S1665

第 1 日 10 月 16 日（木）ポスター 3

14：20～14：50 一般演題ポスター		座長	神藤 佳孝（しんとう整形外科・リウマチクリニック） 寺部 健哉（名大大学院整形）	
関節リウマチ：病態				
1-Po-49	関節リウマチにおける滑膜炎による混合型マクロファージの増生..... 山形大整形	黄	漢卿他	…S1666
1-Po-50	ヒト脂肪由来間質血管細胞群の腹腔内投与はマウス CIA モデルにおける滑膜炎を 抑制する..... 神戸大大学院整形	前田	琢磨他	…S1666
1-Po-51	関節リウマチの滑膜細胞増殖における ADAM12 の関与..... 岡山大学術研究院整形	林	徳婷他	…S1667
1-Po-52	変形性関節症様変化を認める関節リウマチ膝関節滑膜組織のメタボローム解析 山形大整形	花香	直美他	…S1667
1-Po-53	関節炎誘発性骨粗鬆症モデルに対するビスホスホネートの治療効果 三重大大学院運動器外科	半田	志幹他	…S1668
1-Po-54	NF κ B 経路はヒト黄色靭帯細胞において IL-1 による IL-6 の産生に関与している 名市大大学院整形	末永	聖悟他	…S1668

14：50～15：20 一般演題ポスター		座長	金治 有彦（藤田医大ばんだね病院整形） 兼氏 歩（金沢医大整形）	
人工関節：下肢				
1-Po-55	大腿骨コンポーネント周囲の骨欠損は、窒化チタン合金製コンポーネントの方が コバルトクロム合金製より容易に検出できる..... 大阪公立大大学院整形	増田	翔他	…S1669
1-Po-56	Laser resonance frequency analysis による人工股関節寛骨臼カップ固定性の評価 慶大整形	筋野	朝陽他	…S1669
1-Po-57	大腿骨近位の T-score と腸腰筋指数は人工股関節置換術後の spinopelvic mobility に 関与する..... 大阪医科薬科大整形	岡本	純典他	…S1670
1-Po-58	腰椎固定術の固定範囲と姿勢による脊椎骨盤アライメント変化 一人工股関節全置換術の脱臼リスクを考慮して..... 山口大大学院整形	今釜	崇他	…S1670
1-Po-59	Taper polished セメントステムの形状および材質が大腿骨に及ぼす応力の検討： 有限要素解析..... 関西医大整形	小林	史朋他	…S1671
1-Po-60	熱弾性応力解析を用いた大腿骨転子部骨折術後の人工股関節移行手術における最適な ステム選択..... 筑波大整形	島崎	絏史郎他	…S1671

15：20～15：50 一般演題ポスター		座長	谷口 晃（奈良医大整形） 松本 知之（神戸大大学院整形）	
人工関節：下肢・その他				
1-Po-61	仰臥位 THA の Navbit Sprint と AR-CT ベースナビゲーションのカップ設置精度 三重大整形	内藤	陽平他	…S1672

- 1-Po-62 新規圧迫型人工関節を用いた下肢骨悪性腫瘍再建後の骨強度と骨形成に関する検討
名大大学院整形/リウマチ学 小池 宏他…S1672
- 1-Po-63 人工膝関節単顆置換術において脛骨骨切り量 2 mm 増加であっても内反変形が軽度な
 ほど骨密度低下が顕著となる京大大学院整形 坂井沙也子他…S1673
- 1-Po-64 膝蓋骨非置換 TKA における膝蓋骨骨硬化像の変化 一術後 10 年以上経過した症例に
 における CR 型と PS 型の比較京府医大大学院運動器機能再生外科学 井上 敦夫他…S1673
- 1-Po-65 人工足関節置換術後の距骨コンポーネントの沈下量と骨密度の関連
神戸大大学院整形 蒲地 正宗他…S1674
- 1-Po-66 人工距骨併用人工足関節置換術の長期治療成績の検討(第 2 報).....聖マ医大整形 三井 寛之他…S1674

15:50 ~ 16:20	一般演題ポスター	座長	佐藤 敦子 (日産玉川病院整形股関節センター)
股関節		竹上 靖彦 (名大大学院総合保健学)	

- 1-Po-67 特発性大腿骨頭壊死症における圧潰進行を予測する因子として、壊死深度比は
 壊死体積の代用となりうるか?九大大学院整形 縄田 知也他…S1675
- 1-Po-68 寛骨臼回転骨切り術における術後長期患者満足度に関連する因子の検討
広島大大学院整形 庄司 剛士他…S1675
- 1-Po-69 後方アプローチ人工股関節における内旋制動に関する研究
青森慈恵会病院人工関節センター 秋田 護他…S1676
- 1-Po-70 変形性股関節症の発症と JHEQ で評価した股関節愁訴との関連: 5 年間の縦断調査
弘前大大学院整形 鎌田 陽光他…S1676
- 1-Po-71 日本人女性の正常骨盤股関節の形態について東邦大整形(大橋) 村上のぞみ他…S1677

第 1 日 10 月 16 日 (木) ポスター 4

14:20 ~ 14:50	一般演題ポスター	座長	松浦 哲也 (徳島大病院リハ)
運動解析: リハ上肢		松井雄一郎 (北大大学院歯学研究院)	

- 1-Po-72 男女間における手根管および正中神経の MRI による体積評価藤田医大整形 早川 和樹他…S1677
- 1-Po-73 手関節三角線維軟骨複合体損傷患者における尺骨移動量測定と健患側の比較
弘前大リハ部 西村 信哉他…S1678
- 1-Po-74 総指伸筋は精密なつまみ動作に影響を与える
広島大大学院上肢機能解析制御科学 上川 留奈他…S1678
- 1-Po-75 ビンチ力は握力と相関するのか?香川大整形 山口幸之助他…S1679
- 1-Po-76 箸操作時における利き手と非利き手の筋活動量と筋間協調性の違い
広島大大学院上肢機能解析制御科学 高味 陽菜他…S1679
- 1-Po-77 上衣ボタンの掛け動作に必要な母指・示指の関節角度の定量評価
広島大大学院上肢機能解析制御科学 伊達 翔太他…S1680

14:50 ~ 15:20	一般演題ポスター	座長	小川 宗宏 (奈良医大スポーツ医学)
運動解析: 下肢		小野寺智洋 (北大大学院整形)	

- 1-Po-78 平地歩行中の前十字靱帯における生体内長変化の三次元動態解析
新潟大大学院整形 藤田 裕他…S1680
- 1-Po-79 ACL 損傷膝における pivot shift test の定量評価 一Inertial sensor と KiRA の比較—
名市大大学院整形 太田 恭平他…S1681
- 1-Po-80 Shear wave elastography を用いた足部内在筋トレーニング効果の評価
聖マ医大整形 鈴木 開他…S1681
- 1-Po-81 動的超音波による内側半月板逸脱量と下肢アライメントの関連
東京科学大大学院運動器外科学 萩原 怜奈他…S1682

1-Po-82 人工膝関節全置換術が変形性膝関節症患者の歩行時矢状面アライメントに及ぼす影響
筑波大附属病院整形 堤 亮介他...S1682

15:20 ~ 15:50	一般演題ポスター	座長	永谷 祐子 (名市大附属東部医療センター整形)
その他 1			望月 友晴 (新潟大学大学院整形)

- 1-Po-83 整形外科関節手術におけるサージカスモークの発生状況
船橋市立医療センター 鈴木 諒他...S1683
- 1-Po-84 リアルハプティクス搭載ボーンソーの医学的有用性の検証慶大整形 若林 俊輝他...S1683
- 1-Po-85 リアルハプティクス搭載パワーツールのロボット手術における安全性・有用性の検証
慶大整形 若林 俊輝他...S1684
- 1-Po-86 若手医師成長のための手術手技能力を評価するツールの開発と効果
 一大腿骨転子部骨折に対する short femoral nail 検定聖マリア病院整形 神保幸太郎他...S1684
- 1-Po-87 医療 AI 研究に有用な工学系 AI 論文の検出: 共著ネットワーク地図の開発
岡山大学術研究院医歯薬学域運動器地域健康推進講座 中原 龍一他...S1685

第 1 日 10 月 16 日 (木) ポスター 5

14:20 ~ 14:50	一般演題ポスター	座長	高橋 雅人 (杏林大整形)
脊椎: 手術 1			豊田 宏光 (大阪公立大学大学院整形)

- 1-Po-88 術中 real time CT によるナビゲーションを用いた思春期特発性側弯症手術に対する
 椎弓根スクリューの逸脱についての検討慈恵医大整形 勝見 俊介他...S1685
- 1-Po-89 セメント注入型椎弓根スクリュー(CAFPS)におけるセメント漏出に関連する因子の
 検証慈恵医大葛飾医療センター整形 金井 知彬他...S1686
- 1-Po-90 畳み込みニューラルネットワークを用いた椎弓根スクリュー自動挿入シミュレータの
 開発と特発性側弯症における精度解析北大大学院整形 山田 勝久他...S1686
- 1-Po-91 複合現実ナビゲーションを併用した頸椎椎弓根スクリュー挿入: 脊椎外科指導医に
 よる解剖体を用いた精度評価新潟大学大学院整形 大橋 正幸他...S1687
- 1-Po-92 AI 作成 3D 腰神経像シミュレーションを用いた L5/S 椎間板に対する全内視鏡経椎
 間孔アプローチの検討 ー208 例の年代・性別比較検討ー北大大学院整形 佐藤 知哉他...S1687
- 1-Po-93 脊椎骨盤固定における骨盤固定強度が股関節に与える影響: 有限要素解析を用いて
済生会和歌山病院整形 神前 拓平他...S1688

14:50 ~ 15:20	一般演題ポスター	座長	二階堂琢也 (福島医大整形)
脊椎: 病態			

- 1-Po-94 二光子励起顕微鏡を用いたヒト黄色靱帯観察が嚮導する新たな腰部脊柱管狭窄症の
 病態生理阪大大学院整形 生田 雅人他...S1688
- 1-Po-95 黄色靱帯の肥厚・線維化にはマクロファージ浸潤が関与している
 ー臨床検体を用いたフローサイトメトリー解析ー帝京大整形 武川 竜久他...S1689
- 1-Po-96 ラット髄核細胞における浸透圧ストレスでの Piezo1 受容体発現および細胞外基質、
 細胞死への影響神戸大学大学院整形 中川 大輔他...S1689
- 1-Po-97 Bag3 は酸化ストレス下の椎間板髄核細胞におけるミトコンドリア機能維持因子の
 制御に関与する東海大生体構造 隅山 香織他...S1690
- 1-Po-98 PLIF 後の頭側隣接椎間における靱帯肥厚の進行は術前黄色靱帯厚と関連する
帝京大整形 武川 竜久他...S1690
- 1-Po-99 機械刺激応答性チャネル PIEZO1 は椎間板線維輪の骨化制御に関わる
岡山大学術研究院整形 志渡澤央和他...S1691

15：20～15：50 一般演題ポスター		座長 大槻 文悟（京大大学院整形） 山本りさこ（JA 吉田総合病院）	
脊椎：手術 2			
1-Po-100	経椎間孔的全内視鏡下脊椎手術による上関節突起切除のリスク評価 —Curved-MPR CT 像を用いた新たな評価法—	札幌医大整形	藤本秀太郎他…S1691
1-Po-101	脊椎手術における抗血栓予防薬の影響：スウェーデン全国脊椎登録データを用いた 51,704 例の大規模解析	北大大学院整形	藤田 諒他…S1692
1-Po-102	Growing rod 法における 5 年間の椎体形態の変化	獨協医大整形	北村 大樹他…S1692
1-Po-103	Pedicle screw の引き抜き強度に関する生体力学的研究 —Screw 径はどこまで 太くできるのか—	徳島大大学院整形	眞鍋 裕昭他…S1693
1-Po-104	椎体骨折後後弯変形に対する矯正固定術後の DJK リスク評価 —後弯終椎かつ sagittal stable vertebra の有用性—	浜松医大整形	山田 智裕他…S1693
1-Po-105	骨切削医療機器の周囲軟部組織への影響 —豚脊椎を用いた検討—	千葉大大学院整形	野口 裕司他…S1694

15：50～16：20 一般演題ポスター		座長 粕川 雄司（秋田大附属病院リハ科） 成田 都（千葉大大学院環境生命医学）	
脊椎：その他			
1-Po-106	頸部圧迫性脊髄症に対する後方除圧・後方除圧固定術の力学解析	山口大大学院整形	田中 一成他…S1694
1-Po-107	人工知能を用いた椎間板変性度の新分類を目指して	北大大学院整形	鈴木 久崇他…S1695
1-Po-108	胸椎靱帯骨化症による脊髄症の責任椎間高位の診断における脊髄内応力分布の有用 性	東北大大学院整形	日下部詢弥他…S1695
1-Po-109	脊椎手術における周術期栄養状態 —椎体骨折と変性疾患の比較—	聖マ医大横浜西西部病院整形	飯沼 雅央他…S1696
1-Po-110	頸椎疾患由来の肩運動障害に対して HAL を用いた腕挙上訓練時の筋活動解析： 周波数特性の検討	筑波大	門根 秀樹他…S1696
1-Po-111	年長児以降の先天性筋性斜頸における術前後の矢状面アライメント推移	宇治武田病院小児運動器・イリザロフセンター	大森 直樹他…S1697

第 1 日 10 月 16 日（木）ポスター 6

14：20～14：50 一般演題ポスター		座長 牛田 享宏（愛知医大疼痛医学） 山田 圭（久留米大医学教育研究センター・整形）	
疼痛			
1-Po-112	術前の破局的思考が鏡視下腱板修復術の術後疼痛に与える影響の検討	広島大大学院整形	松村 脩平他…S1697
1-Po-113	PainVision は頸部軸性疼痛を正確に評価しうるか？ —定量的疼痛分析装置を 用いた前向き縦断的調査—	慈恵医大葛飾医療センター整形	井上 雄他…S1698
1-Po-114	変形性膝関節症患者における人工膝関節全置換術(TKA)が動脈硬化の進行に及ぼす 影響	石井クリニック	石井 義則他…S1698
1-Po-115	神経障害性疼痛におけるマウス後根神経節サテライトグリア細胞における FADS2 発現の変化とその炎症反応との関連	東京科学大	楊 帆他…S1699
1-Po-116	CUBIC 透明化試薬を用いた卵巣摘出骨粗鬆症ラット腰椎椎体における 疼痛関連感覚神経支配についての検討	千葉大大学院環境生命医学	成田 都他…S1699
1-Po-117	頸髄損傷ラット慢性期神経障害性疼痛に対するミロガバリンベシル酸塩の 鎮痛効果の検討	千葉大大学院整形	具志堅 翔他…S1700

14 : 50 ~ 15 : 20 一般演題ポスター		座長 酒井 昭典 (産業医大整形)	
末梢神経：病態		原 友紀 (国立精神・神経医療研究センター整形)	
1-Po-118	末梢神経障害初期において $\beta 2$ -ミクログロブリンは細胞外マトリックス産生に関与する	北里大整形	白澤 栄樹他…S1700
1-Po-119	弱い材料特性に依存しない神経再生誘導チューブを用いた神経架橋技術の生体力学的研究	名古屋徳洲会総合病院整形	武田 真輔他…S1701
1-Po-120	マウス末梢神経損傷後の後根神経節マクロファージにおける増殖とCCR2発現変化の解明	東京科学大	関 萌萌他…S1701
1-Po-121	末梢神経再生における Schwann 細胞と血管内皮細胞間の接着因子の解明	阪大大学院整形	小西 麻衣他…S1702
1-Po-122	LFA1-ICAM1 シグナルを介した末梢神経軸索再生機構とその分子機序の解明	北大大学院整形	宮野 真博他…S1702
15 : 20 ~ 15 : 50 一般演題ポスター		座長 上里 涼子 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター整形)	
Hand		内藤 聖人 (順大整形)	

1-Po-123	Long term follow-up (14-25 years) of patients treated with closed reduction, splinting and early movement for simple dislocation of the elbow	Imperial College, London, United Kingdom	Samuel Finn Turner, et al. …S1703
1-Po-124	Patterns of injury and treatment for distal radius fractures at a major trauma centre	Imperial College Healthcare NHS Trust, London, United Kingdom	Jonathan Francis, et al. …S1703
1-Po-125	NIR-responsive thermosensitive magnetic liposome containing WNT10b for rotator cuff tear repair: design, characterization, and therapeutic applications	Tianjin Medical Univ. General Hosp., Tianjin, China	Zhijun Li, et al. …S1704
1-Po-126	The management of posterior sternoclavicular injuries in the paediatric population: 10 years of experience in a tertiary referral paediatric hospital	Royal Children's Hosp., Melbourne, Australia	Akib Majed Khan, et al. …S1704
1-Po-127	Identification of an important radiological finding in children with radial head dislocations	Royal Children's Hosp., Melbourne, Australia	Akib Majed Khan, et al. …S1705

第 1 日 10 月 16 日 (木) ポスター 7

14 : 20 ~ 14 : 50 一般演題ポスター		座長 神崎 至幸 (神戸大大学院整形)	
腱・アキレス腱		西村 明展 (三重大スポーツ整形)	
1-Po-128	ラットアキレス腱幹/前駆細胞のメカノシグナルによる分化制御	岡山大学術研究院整形	植田 昌敬他…S1705
1-Po-129	単核マルチオミクス解析による成熟期マウスアキレス腱腱/幹細胞の分子基盤解明	東京科学大大学院システム発生・再生医学分野	森田 尚宏他…S1706
1-Po-130	アキレス腱損傷における Tppp3 陽性細胞の機能解析	広島大大学院整形	武田 光司他…S1706
1-Po-131	距骨骨軟骨損傷のアキレス腱 HU 値の偏在についての検討	広島大大学院整形	川端 紳悟他…S1707
1-Po-132	アキレス腱修復におけるオートファジーの機能的意義と阻害作用	三重大大学院運動器外科	山崎 弘喜他…S1707
1-Po-133	縫糸糸形状が side-locking loop 法に与える影響：牛アキレス腱を対象とした生体外実験	島根大整形	佐藤 匡哉他…S1708

14：50～15：20 一般演題ポスター		座長	長谷川彰彦（大阪医科薬科大整形）
肩腱板		木田 圭重（京都医大大学院運動器機能再生外科学）	
1-Po-134	加齢およびエストロゲン欠乏が腱板の細胞外マトリックス組成に及ぼす影響北里大整形 松本 光圭他…S1708		
1-Po-135	肩峰下滑液包切除が腱板修復過程における Scleraxis と Sox9 発現細胞の動員と 修復過程に与える影響.....熊本大大学院整形 谷村峻太郎他…S1709		
1-Po-136	アンジオテンシン II 受容体拮抗薬によるヒト腱板細胞の酸化ストレス抑制効果の 検討.....神戸大大学院整形 瀧上 俊作他…S1709		
1-Po-137	ラット腱板断裂性関節症モデルの上腕骨頭軟骨下骨量は減少のまま進行期も 硬化しない.....鹿児島大大学院整形 井手 貴之他…S1710		
1-Po-138	肩腱板断裂患者における予測的姿勢制御 (APAs) の機能不全.....群馬大大学院整形 井野 福央他…S1710		
1-Po-139	マウス改變腱板断裂性関節症モデルの確立と抗 RANKL 抗体投与の効果鹿児島大大学院整形 増田 裕介他…S1711		

15：20～15：50 一般演題ポスター		座長	糸魚川善昭（順大附属浦安病院整形・スポーツ医学センター）
肩		八田 卓久（関節外科スポーツクリニック石巻整形）	
1-Po-140	肩鎖関節安定化に関する僧帽筋上部 停止腱の解剖学的研究東京科学大大学院整形 杉浦 沙羅他…S1711		
1-Po-141	ブタ広範囲腱板断裂モデルに対する自家膝蓋腱再建術の有用性TMC しもつが整形外科 笹沼 秀幸他…S1712		
1-Po-142	プレス加工した自家上腕二頭筋腱を用いた生物学的補強はラットモデルにおいて 腱の癒合を促進し強度を増強する.....順大附属浦安病院整形 波多江文俊他…S1712		
1-Po-143	正常腱板における Scleraxis 陽性細胞の分布と加齢・損傷によるその変化広島大大学院整形 渡邊 能他…S1713		
1-Po-144	高齢者の上腕二頭筋長頭腱病変の疫学と関連因子についての検討京府医大大学院運動器機能再生外科学 竹島 稔他…S1713		
1-Po-145	ラット肩腱板におけるネトリンの発現と炎症への関与.....北里大整形 井上 宏介他…S1714		

15：50～16：20 一般演題ポスター		座長	野沢 雅彦（順大附属練馬病院整形）
その他 2		水谷 潤（東女医大八千代医療センター）	
1-Po-146	月重力が上肢の筋肉・骨・関節包に与える影響.....産業医大整形 内藤東一郎他…S1714		
1-Po-147	コンタクトスポーツ選手における Bristow 変法術後長期成績：鳥口突起移行位置との 関連.....京府医大大学院運動器機能再生外科学 南 昌孝他…S1715		
1-Po-148	超音波剪断波エラストグラフィを用いた投球前後の肘内側側副筋の筋弾性の変化順大附属浦安病院整形 吉田 一貴他…S1715		
1-Po-149	上腕骨外側上顆炎に対する LCL 再建術後の ECRB 腱再生について CT Hounsfield unit 値 (HU 値) を用いた検討.....広島大大学院整形 隅田 雄一他…S1716		
1-Po-150	Dixon 法による非断裂腱板筋脂肪含有率の男女別での年齢との関連京府医大大学院運動器機能再生外科学 祐成 毅他…S1716		

第1日 10月16日(木) ポスター 8

14：20～14：50 一般演題ポスター		座長	大森 豪（新潟医療福祉大健康科学部健康スポーツ学科）
ロコモ・疫学		田中 眞希（田中まき整形外科）	
1-Po-151	高齢者の肩甲下筋腱断裂の疫学と危険因子についての検討…医仁会武田総合病院 近藤 寛美他…S1717		
1-Po-152	地域住民高齢者の転倒予測因子.....浜松医大整形 村上 裕樹他…S1717		

1-Po-153	日本人地域高齢住民における phase angle およびその変化と総死亡との関連： 久山町研究……………	九大大学院整形	手島 鋭他…S1718
1-Po-154	有酸素運動後のオステオカイン、マイオカイン、骨代謝マーカーの変化 ……………	久留米大整形	牧 悠之他…S1718
1-Po-155	ロコモティブシンドロームと痛みの破局的思考との関連 ―一般住民における 横断研究―……………	弘前大大学院整形	中野 高晃他…S1719
1-Po-156	本邦における肩関節手術と専門医の分布および地域格差：データベースを用いた 疫学研究……………	京府医大大学院運動器機能再生外科学	南 昌孝他…S1719

14：50～15：20	一般演題ポスター	座長	中山 寛（兵庫医大整形）
OA：膝治療その他		中村 春彦（埼玉医大総合医療センター整形）	

1-Po-157	内側開式高位脛骨骨切り術前後の脛骨関節面軟骨下骨骨密度分布の変化と 術後臨床成績との関連性……………	北大大学院整形	江畑 拓他…S1720
1-Po-158	膝蓋大腿関節軟骨損傷に対する ACI と Maquet 法併用手術の tibial tuberosity to trochlear groove distance が術後成績に与える影響……………	広島大大学院整形	月坂 純也他…S1720
1-Po-159	変形性膝関節症(膝 OA) に対する神経ブロック効果の検討 ―内側型膝 OA に 外側膝神経ブロックは必要か―……………	高知大整形	永井 修平他…S1721
1-Po-160	進行期膝 OA における関節拘縮と関節液バイオマーカーの関係……………	高知大整形	尾崎 一規他…S1721
1-Po-161	開式高位脛骨骨切り術における三次元ショートプレートの設計・開発と 有限要素解析による有用性の検討……………	織田病院整形	青木 希望他…S1722
1-Po-162	JACC®を用いた自家培養軟骨移植に対する多血小板血漿(PRP)投与タイミングの 違いによる効果の検討……………	亀田総合病院スポーツ医学科	加藤 有紀他…S1722

15：20～15：50	一般演題ポスター	座長	古島 弘三（慶友整形外科病院）
上肢：その他		瓜田 淳（獨協医大整形）	

1-Po-163	母指 CM 関節症に対する第 1 中手骨骨切り術による母指機能と関節適合性変化 ……………	香川大整形	山田 佳明他…S1723
1-Po-164	Kienböck 病の血流動態は病期により異なるか？ ―ガドリニウム造影ダイナミック MRI による評価―……………	水戸医療センター	小川 健他…S1723
1-Po-165	上腕骨頭の CT 値に影響を与える因子の検討……………	綾部市立病院	音嶋 達斗他…S1724
1-Po-166	CT データを用いた日本人の上腕骨頭および関節窩骨形態の調査 ……………	京府医大大学院運動器機能再生外科学	佐藤 健太他…S1724
1-Po-167	リパース型人工肩関節置換術における術中ゼロポジションと肩甲上腕関節の可動性 ……………	北里大整形	田澤 諒他…S1725
1-Po-168	リパース型人工肩関節置換術後の良好な肩甲上腕リズムはより良い患者報告型 アウトカムと関連する……………	八千代病院整形	川島 至他…S1725

15：50～16：20	一般演題ポスター	中島 祐子（広島大トランスレーショナル 教育研究支援センター）
上肢		座長 岩本 卓士（慶大整形）

1-Po-169	示指伸展テスト ―手根管症候群に対する新たな定量的スクリーニング検査― ……………	広島大病院リハ部門	後藤 直哉他…S1726
1-Po-170	デジタル聴診器を用いた手根管症候群の腱滑走の定量的評価……………	神戸大大学院整形	中林 大治他…S1726
1-Po-171	遺伝子 X は Dupuytren 拘縮における高グルコース誘導性の線維化因子である ……………	岐阜大大学院整形	加藤 皓己他…S1727
1-Po-172	シルクフィブロインを用いた整形外科領域での癒着防止材の開発……………	慶大整形	林 裕紀他…S1727
1-Po-173	ラットにおける四肢虚血再灌流障害での N-Acetyl-L-Cysteine の保護効果の検討 ……………	熊本大大学院整形	松永 英人他…S1728

- 1-Po-174 軟部組織欠損に対する機能的四肢再建を目指した粗大脱細胞化骨格筋の作製
岡山大学術研究院整形 長谷川 翼他...S1728

第1日 10月16日(木) ポスター9

14:20～14:50 一般演題ポスター OA: 動物モデル		座長	関口 美穂 (福島医大整形) 中川 裕介 (東京科学大病院整形)
1-Po-175	Toll-like receptor4 アンタゴニストのエリトランは骨壊死における炎症反応を抑制する.....	名大大学院整形/リウマチ学	大高 圭司他...S1729
1-Po-176	BMP シグナル抑制剤は腱板断裂性肩関節症モデルの進行を抑制する.....	鹿児島大学大学院整形	井内 智洋他...S1729
1-Po-177	ラットにおける外傷後足関節変形性関節症モデルの確立と関連する疼痛の評価.....	昭和医大大学院薬生理	上條翔太郎他...S1730
1-Po-178	内側半月板後根断裂の経脛骨 pull-out 修復ラットモデルの確立と半月板・骨孔治癒の検討.....	東京科学大学大学院運動器外科学	勝又 豊啓他...S1730
1-Po-179	急速破壊型股関節症動物モデルにおける疼痛機序の検討.....	千葉大学大学院整形	降旗 裕博他...S1731
1-Po-180	アディポネクチンがマウス膝関節包の線維化に与える影響の検討.....	産業医大整形	佐藤 直人他...S1731
14:50～15:20 一般演題ポスター OA: 治療		座長	副島 崇 (久留米大スポーツ医科学) 齋田 良知 (順大運動器再生医学)
1-Po-181	血小板由来細胞外小胞による軟骨保護作用について.....	北大大学院整形	藤江 裕貴他...S1732
1-Po-182	デュロキセチンは母指 CM 関節症に有効か? 大規模データベースの解析結果から.....	香川大整形	山田 佳明他...S1732
1-Po-183	テリパラチドの変形性膝関節症進行抑制効果に関するランダム化比較試験.....	京大大学院整形	一柳 和希他...S1733
1-Po-184	変形性膝関節症に対する自己タンパク質溶液(APS)療法の治療成績と MRI による軟骨定量評価との関連.....	南風病院整形	川畑 英之他...S1733
1-Po-185	多血小板血漿 PRP 中のタンパクと変形性膝関節症の治療効果.....	弘前大学大学院整形	飯尾 浩平他...S1734
1-Po-186	多血小板血漿療法の有効性と関連するバイオマーカーの差異の検討.....	東海大整形	内山 綾香他...S1734
15:20～15:50 一般演題ポスター OA: その他		座長	長嶺 里美 (佐賀大整形) 石塚 真哉 (名大大学院整形)
1-Po-187	Netrin-4 は線維芽細胞における炎症性メディエーターの産生に関与する.....	北里大整形	塚田亜裕美他...S1735
1-Po-188	変形性関節症患者の滑膜組織における CD90+ および CD90- 線維芽細胞の表現型と疼痛の関連性.....	北里大整形	豊村 庸司他...S1735
1-Po-189	末期変形性膝関節症における関節液総 SOD 活性は滑膜総 SOD 活性と相關する.....	順大附属順天堂東京江東高齢者医療センター整形	小池 正人他...S1736
1-Po-190	末期変形性股関節症患者の滑膜組織における IGF2 の減少と疼痛との関連性.....	北里大整形	乗杉 明他...S1736
1-Po-191	骨細胞の Pyroptosis 阻害は変形性関節症で軟骨変性を増悪させ、軟骨下骨の骨代謝を促進する ー骨細胞特異的 KO マウスを用いた検討ー.....	北大大学院整形	小川 裕生他...S1737
1-Po-192	HIF-PH 阻害薬が軟骨細胞に与える anabolic factor の検討.....	京府医大大学院運動器機能再生外科学	中村 恵他...S1737

15：50～16：20 一般演題ポスター ACL		座長	田島 卓也（宮大整形 / スポーツメディカルセンター） 鈴木 朱美（山形大整形）	
1-Po-193	縫合不能な半月板損傷を合併する前十字靭帯損傷膝に対する前十字靭帯二重束 再建術の有用性：屍体全下肢を用いた生体力学的検討……………神戸大大学院整形	田中	悼貴他…	S1738
1-Po-194	膝前十字靭帯再建術後の再損傷に関連する骨形態の検討……………弘前大大学院整形	成	林他…	S1738
1-Po-195	前十字靭帯損傷膝における pivot shift apprehension grade に関連する因子 ……………広島大大学院整形	中前	敦雄他…	S1739
1-Po-196	前十字靭帯再建膝の評価 ー下腿内旋+膝外反トルク負荷時の 脛骨前方転位量計測ー……………大阪行岡医療大理学療法学科	前	達雄他…	S1739
1-Po-197	大腿四頭筋腱および膝屈筋腱を用いた前十字靭帯再建術後の筋力変化の比較 ……………順大整形	杉谷	謙伍他…	S1740
1-Po-198	ヒアルロン酸を添加したゲル状分泌組織の内側側副靭帯損傷治療促進作用の評価 ……………金沢大大学院整形	石田	善浩他…	S1740

第2日 10月17日（金）第1会場

8：30～10：00 共同シンポジウム5（日本脊椎脊髄病学会） 脊椎・脊髄再生医療の最先端		座長	渡辺 雅彦（東海大整形） 國府田正雄（筑波大整形）	
2-1-JS5-1	脊髄損傷に対する再生医療の現在と課題……………慶大整形	名越	慈人他…	S1741
2-1-JS5-2	椎間板再生医療の実用化に向けた超高純度生体吸収性バイオマテリアルと 同種骨髄由来間葉系幹細胞の開発……………北大病院整形	須藤	英毅 ……	S1741
2-1-JS5-3	脊髄損傷の全身炎症のメカニズム解析と Muse 細胞治療……………弘前大大学院整形	熊谷玄太郎他…		S1742
2-1-JS5-4	脊髄損傷に対する骨髄間葉系幹細胞療法の作用メカニズム……………札幌医大整形	福土龍之介他…		S1742
2-1-JS5-5	椎間板性腰痛治療における基礎研究の進展と臨床応用への展望……………東海大整形	酒井	大輔他…	S1743

10：10～11：10 海外招待講演3		座長	小澤 浩司（東北医科薬科大整形）	
2-1-IL3-1	Unleashing the therapeutic potential of cell transplantation for spinal cord repair ……………Northwestern Univ./Shirley Ryan AbilityLab, Chicago, IL, USA	Martin Oudega		…S1743

11：20～12：20 特別講演1		座長	山田 宏（和歌山医大整形）	
2-1-SL1-1	Muse 細胞治療の世界展開戦略 ーHLA 適合や免疫抑制剤を必要としないドナー Muse 細胞の点滴治療ー……………東北大大学院医学系研究科細胞組織学	出澤	真理 ……	S1744

13：40～14：40 特別講演2		座長	中村 雅也（慶大整形）	
2-1-SL2-1	生命を模倣する ー幹細胞由来ミニ臓器が拓く次世代医学研究ー ……………国立成育医療研究センター	阿久津英憲		…S1744

14：50～16：20 シンポジウム6 ここまでわかる Omics 解析 ー現状と課題ー		座長	妻木 範行（阪大大学院組織生化学） 石川 正和（香川大整形）	
2-1-S6-1	特定ゲノム領域結合分子の Omics 解析……………弘前大大学院ゲノム生化学	藤井	穂高 ……	S1745
2-1-S6-2	変形性関節症の病態の多様性と、脂肪幹細胞治療の作用機序……………東大整形	齋藤	琢 ……	S1745
2-1-S6-3	単一細胞網羅的遺伝子解析による関節内外靭帯細胞の特徴……………弘前大大学院整形	石橋	恭太他…	S1746
2-1-S6-4	発生期と修復期の腱細胞系譜の解析による腱修復促進戦略の探索 ……………岡山大学術研究院整形	中道	亮 ……	S1746
2-1-S6-5	Single-cell RNA seq による腱板修復に関わる前駆細胞の探索……………熊本大大学院整形	徳永	琢也他…	S1747
2-1-S6-6	Bulk 組織解析から空間的ゲノム解析へ ー肉腫治療への応用の可能性ー ……………国立がん研究センター研究所細胞情報学	末原	義之他…	S1747

第2日 10月17日(金) 第2会場

8:30～9:30 教育研修講演 5

Approaches to upper limb trauma

座長 藤 哲 (なかざわスポーツクリニック整形)

- 2-2-EL5-1 Orthopaedics and traumatology in a changing world
St. Vinzenz-Hosp., Cologne, Germany Dietmar Pennig ...S1748
- 2-2-EL5-2 Microsurgical reconstruction for the treatment of sever damaged upper extremities
 ...Dept. of Analysis and Control of Upper Extremity Function, Graduate School
 of Biomedical and Health Science, Hiroshima Univ. Toru Sunagawa ...S1748

9:40～10:40 教育研修講演 6

座長 野田 知之 (川崎医大運動器外傷・スポーツ整形 / 川崎医大総合医療センター整形)

- 2-2-EL6-1 萎縮性偽関節の基礎と外科的治療 —骨折治療における生物活性とは?—
帝京大整形 渡部 欣忍 ...S1749

10:50～12:20 共同シンポジウム 6

(日本整形外傷学会)

野田 知之 (川崎医大運動器外傷・スポーツ整形 /

非定型骨折の科学

座長

川崎医大総合医療センター整形)

—疫学・発症メカニズムの解析—

澤口 毅 (福島医大外傷学 / 新百合総合外傷再建)

- 2-2-JS6-1 非定型大腿骨骨折の疫学と危険因子兵庫県立西宮病院整形 新倉 隆宏 ...S1750
- 2-2-JS6-2 非定型骨折の特徴を有した大腿骨ステム周囲骨折の疫学
東京科学大大学院整形 加来 拓実他...S1750
- 2-2-JS6-3 CT画像に基づく大腿骨骨幹部における形態と機能の相互作用的定量的解析 —個々
 人の骨幹部骨折リスク推定を目指して—長崎大大学院肉眼解剖学分野 遠藤 大輔他...S1751
- 2-2-JS6-4 地域一般住民を対象とした非定型大腿骨骨折のサブタイプ分類による発症リスクの
 検討弘前大大学院整形 大石 和生他...S1751
- 2-2-JS6-5 有限要素法を用いた尺骨非定型骨折の形態学的・力学的発症メカニズムの解析
岡山済生会総合病院整形 沖田 駿治他...S1752

12:30～13:30 ランチョンセミナー 8

座長 永島 英樹 (鳥取大整形)

- 2-2-LS8-1 腰部脊柱管狭窄症の“痛み”へのアプローチ —MiroTAS試験と事後解析が示す
 ミロガバリンの臨床的位置づけ—福島医大整形 二階堂琢也 ...S1752

13:40～14:40 教育研修講演 7

座長 岩崎 倫政 (北大大学院整形)

- 2-2-EL7-1 整形外科医のための実践医療統計 —エビデンスに基づく診療と論文作成の
 ために—東大大学院運動器 AI システム開発学講座 岡 敬之 ...S1753

14:50～16:20 共同シンポジウム 7 (日本骨形態計測学会)

これからの整形外科研究における骨組織形態計測学の実践と意義

座長 酒井 昭典 (産業医大整形)

—動物実験から臨床試験まで—

高畑 雅彦 (獨協医大整形)

- 2-2-JS7-1 整形外科医のための骨形態計測学の温故知新新潟リハ病院整形 山本 智章 ...S1754
- 2-2-JS7-2 動物実験における骨組織評価の意義 —RANKL reverse signal 仮説の証明 他—
東京科学大大学院口腔基礎工学 青木 和広 ...S1754
- 2-2-JS7-3 臨床における骨形態計測学の貢献と展望東都春日部病院整形 田中 伸哉 ...S1755
- 2-2-JS7-4 高解像度 CT で広がる骨形態計測学の世界長崎大大学院整形 千葉 恒他...S1755

16:30～17:30	一般演題口演	岡崎 裕司 (新百合ヶ丘総合病院外傷再建センター / 座長 福島県立医大外傷学)
骨:骨折		大饗 和憲 (広島大大学院四肢外傷再建学)

- 2-2-1 中高年女性遠位橈骨骨折患者の trabecular bone score (TBS) に影響を与える要因の検討
.....飯塚病院整形 久保 祐介他...S1756
- 2-2-2 大腿骨転子部骨折の外側壁骨折線は髓内釘の安定性に影響するか? ...海南病院整形 高田 直也他...S1756
- 2-2-3 Smith 型橈骨遠位端骨折後変形治癒の前腕回旋可動域制限の原因
一骨性要素からの検討.....阪大大学院整形 近藤 弘基他...S1757
- 2-2-4 機械学習を用いた大腿骨近位部骨折患者の機能予後予測自動化システムの開発
.....千葉大医工学 田中 偉聖他...S1757
- 2-2-5 有限要素解析を用いた大腿骨遠位部骨折のプレート固定様式の違いによる応力変化
.....高知大整形 佐竹 哲典他...S1758
- 2-2-6 発育性股関節形成不全が大腿骨頸部骨折における Pauwels 分類に及ぼす影響
.....北大大学院整形 西田 善郎他...S1758
- 2-2-7 廃用性骨粗鬆症ラットの骨折治癒に対する炭酸ガス経皮吸収療法の効果の検討
.....神戸大大学院整形 近藤 飛馬他...S1759

第2日 10月17日(金) 第3会場

8:30～9:30	一般演題口演	津田 英一 (弘前大大学院リハ医学) 座長
筋		堀内 博志 (信州大附属病院リハ部)

- 2-3-1 住民検診におけるサルコペニアと酸化ストレスの関連
.....愛知医大メディカルセンター整形 関 泰輔他...S1760
- 2-3-2 コラーゲン誘導関節炎ラットにおけるベルト電極式骨格筋電気刺激法(B-SES)の
筋萎縮抑制効果.....京府医大大学院運動器機能再生外科学 久本 和史他...S1760
- 2-3-3 関節炎ラットにおける持続低酸素環境下トレッドミル走行の筋組織への影響
.....京府医大大学院運動器機能再生外科学 杉江 啓輔他...S1761
- 2-3-4 ミトコンドリア機能改善薬 MA-5 はマウスの筋損傷後の筋再生を促進する
.....東北大大学院整形 芝崎 真人他...S1761
- 2-3-5 慢性的概日リズム不整合が惹起するサルコペニア病態メカニズム
.....京府医大大学院統合生理学 瀬谷 崇他...S1762
- 2-3-6 糖尿病モデルマウスにおける運動とテリパラチドがもたらす骨格筋への影響
.....秋田大附属病院リハ科 浅香 康人他...S1762
- 2-3-7 ドキソリビンは筋損傷後の炎症性細胞浸潤を阻害し筋再生を不可逆的に障害する
.....防衛医大整形 近藤 晋哉他...S1763

9:30～10:10	一般演題口演	伊藤 浩 (旭川医大整形) 座長
Hip		池 裕之 (横浜市大附属病院整形)

- 2-3-8 Patients receiving regional anesthesia for intertrochanteric fractures may have a lower
risk of complications and mortality: A retrospective cohort study
.....Dept. of Orthop. Surg., SUNY Downstate Health Sciences Univ., Brooklyn, NY,
United States Samer Mahmoud, et al...S1764
- 2-3-9 Impact of standardised care protocols on hip fracture outcomes: Mitigating
socioeconomic and racial disparities in a universal healthcare system. A cohort study
.....Imperial College Healthcare NHS Trust, London, United Kingdom Vijay Badial, et al...S1764
- 2-3-10 Influence of implant on DAA revision rates during learning curve and surgeon
differing experience levelsMonash Univ., Victoria, Australia Edward Peter O'Bryan, et al...S1765

- 2-3-11 Revision rates via DAA THR depending on implant design
 Monash Univ., Victoria, Australia Edward Peter O'Bryan, et al. ...S1765
- 2-3-12 Management of 30 years old post traumatic pseudoarthrosis of left tibia with varus
 deformity in 36-year old female: A case report
 ... Maharani Laxmi Bai Medical College and Hosp., Uttar Pradesh, India Kuldeep Kumar, et al. ...S1766

10:10 ~ 11:10 一般演題口演 座長 名井 陽 (阪大附属病院未来医療開発部未来医療センター)
 バイオマテリアル 河野 俊介 (佐賀大人工関節学)

- 2-3-13 難溶性高純度マグネシウムインプラントの生体内評価
 京府医大大学院運動器機能再生外科学 前川 亮他...S1767
- 2-3-14 中間水コンセプトに基づく金属表面高分子コーティングが誘導する骨形成活性
 慈恵医大整形 池上 拓他...S1767
- 2-3-15 難溶性生体吸収金属による骨補填材の生体内評価
 京府医大大学院運動器機能再生外科学 夏井 純平他...S1768
- 2-3-16 CP-FGF コーティングを施した Ti-PEEK 脊椎ケージの骨癒合促進効果の評価:
 ラット尾椎椎体間固定モデルを用いた検討 筑波大整形 野口 裕史他...S1768
- 2-3-17 難溶性金属を用いた生体吸収性インプラントの開発 京府医大大学院小児整形 岡 佳伸他...S1769
- 2-3-18 生物活性を高めた FGF-2(線維芽細胞増殖因子-2)担持チタンスクリューの生体内に
 おける骨形成の検討 茨城西南医療センター 松本 佑啓他...S1769
- 2-3-19 コラーゲン結合型 C 型 Na 利尿ペプチドを用いた新規骨形成促進法の有用性の検討
 北里大整形 齋藤 広樹他...S1770

11:10 ~ 12:10 一般演題口演 座長 福葉 裕 (横浜市大大学院整形)
 感染症 森井 健司 (杏林大整形)

- 2-3-20 バイオフィルムの培養期間延長による抗菌薬感性化現象の解析 慈恵医大整形 原 慧一郎他...S1771
- 2-3-21 人工関節周囲感染などの骨関節感染症診断と治療のためのコアグラゼ陰性
 ブドウ球菌検出用 PCR/LAMP プライマーの開発 日赤和歌山病院整形 植田 成実他...S1771
- 2-3-22 ウサギ腰椎手術術野における 222 nm UVC 照射の安全性と殺菌効果
 神戸大大学院整形 井上 悠他...S1772
- 2-3-23 アミノグリコシド修飾酵素遺伝子を持つ MRSA に対する continuous local antibiotics
 perfusion(CLAP)の可能性 産業医大整形 花田 修平他...S1772
- 2-3-24 抗菌薬局所持続灌流療法に用いられる高濃度抗菌薬のヒト臍帯静脈内皮細胞への影響
 神戸大大学院整形 福本 弦太他...S1773
- 2-3-25 手の外科感染症における骨・軟部組織超音波処理液への BioFire® 骨・関節感染症
 パネルの検討 関西医大附属病院整形 外山 雄康他...S1773
- 2-3-26 Influences of high-dose gentamicin exposure on human articular chondrocyte
 Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Kobe Univ. Jonathan Jonathan, et al. ...S1774

12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー 9 座長 高木 博 (東女医大附属足立医療センター整形)

- 2-3-LS9-1 本来の膝関節の動きを目指して ―ビボットパターンがTKA デザインと
 臨床成績に及ぼす影響― 東北大整形 上村 雅之 ...S1774

13:40 ~ 14:30 一般演題口演 座長 朴木 寛弥 (奈良医大骨軟部腫瘍制御・機能再建医学)
 骨腫瘍:治療 堀内 圭輔 (防衛医大整形)

- 2-3-27 骨肉腫に対する温熱療法併用免疫チェックポイント阻害剤の治療効果およびメカニズム
 の検討 福井大学術研究院整形 出淵 雄哉他...S1775
- 2-3-28 転移性骨腫瘍に対するゾレドロン酸投与タイミングの違いに対する効果
 秋田大大学院整形 渡辺 学他...S1775

- 2-3-29 骨肉腫における 5-アミノレブリン酸を用いた光線力学的療法と放射線力学的療法の併用療法の検証……………三重大学院運動器外科 種村 祐紀他…S1776
- 2-3-30 脊索腫に対する LED 光による新規治療の可能性……………徳島大学院整形 玉置 俊輔他…S1776
- 2-3-31 低毒性化 TLR4 アゴニストは CD8 陽性 T 細胞の浸潤を促進し、骨肉腫の腫瘍増殖と肺転移を抑制する……………九大大学院整形 鍋島 央他…S1777
- 2-3-32 転移性骨腫瘍モデルマウスに対する凍結療法、ラジオ波焼灼療法、放射線療法の腫瘍特異的免疫増強効果(アブスコパル効果)の比較……………金沢大学院整形 河合 雅文他…S1777

14:30～15:30 一般演題口演

変形性関節症：病態

座長 福井 尚志 (東大大学院広域科学専攻生命環境科学系)
早川 和恵 (藤田医大整形)

- 2-3-33 自走運動は膝 OA マウスにおける前帯状皮質のシナプス変性を改善し疼痛や不安障害を改善する……………貴志川リハ病院 三宅 稜他…S1778
- 2-3-34 変形性膝関節症モデルにおける血管新生の意義……………慶大整形 木瀬 英喜他…S1778
- 2-3-35 I κ B kinase (IKK) ϵ ノックアウトマウスにおける変形性膝関節症の軟骨変性および疼痛の抑制効果の検討……………九大大学院整形 境 真未子他…S1779
- 2-3-36 新規放線菌由来変形性関節症治療シーズの発掘とその作用機序の解析……………北里大整形 内田健太郎他…S1779
- 2-3-37 変形性関節症におけるショウガ由来細胞外小胞体の鎮痛・進行抑制効果の検討……………広島大学院整形 森脇 段他…S1780
- 2-3-38 ギャップ結合蛋白の発現抑制による関節リウマチ動物モデルの滑膜炎と骨破壊に対する影響……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 土田 真嗣他…S1780
- 2-3-39 ラット滑膜線維芽細胞への老化誘導および老化滑膜オルガノイドの作成……………東京科学大再生医療研究センター 李 昇炫他…S1781

15:30～16:30 一般演題口演

股関節

座長 山本 卓明 (福岡大整形)
坂井 孝司 (山口大学院整形)

- 2-3-40 THA 後方アプローチにおける腸骨大腿靭帯骨盤付着部温存が軟部バランスに与える影響……………飯塚病院 原 俊彦他…S1782
- 2-3-41 腸骨大腿靭帯垂直直束切離前後における THA 術中股関節安定性の定量評価……………高知大整形 岡上 裕介他…S1782
- 2-3-42 腰椎固定術による寛骨臼軟骨にかかる相当応力と大腿骨頭変位量の変化……………秋田大学院整形 木島 泰明他…S1783
- 2-3-43 Periacetabular osteotomy によって股関節中心は前後方向に移動するか？イメージマッチング法を用いた三次元解析……………九大大学院整形 北村 健二他…S1783
- 2-3-44 发育性股関節形成不全における関節唇損傷：荷重分布との関連と関節温存術の転帰……………北大大学院整形 小川 裕生他…S1784
- 2-3-45 股関節外旋による大腿骨前方変位が関節唇前方領域の接触圧変化に及ぼす影響……………北大病院リハ 喜澤 史弥他…S1784
- 2-3-46 寛骨臼回転骨切り術における内板温存有無による術後骨形態への影響……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 石田 雅史他…S1785

16:30～17:30 一般演題口演

画像解析：股関節

座長 伊藤 雅之 (福島医大外傷再建学)
本村 恒朗 (九大大学院整形)

- 2-3-47 ディープラーニングを用いた股関節三次元 MRI モデルの自動構成プログラムの開発……………神奈川リハ病院整形 佐藤 龍一他…S1786
- 2-3-48 二次元非剛体画像レジストレーションと小規模なデータセットを活用した自動大腿骨インプラントサイズ推定技術の開発……………産業技術総合研究所 伊藤 幸太他…S1786
- 2-3-49 有限要素解析を用いた reamer irrigator aspirator (RIA) 後大腿骨の力学強度の検討……………神戸大学院整形 西田 亮太他…S1787
- 2-3-50 大腿骨近位部骨折の手術方法選択に寄与する診断補助 AI の開発……………北大大学院整形 菅原悠太郎他…S1787

- 2-3-51 股関節形成不全に対するリアルタイム超音波 AI 診断システムの開発と精度検証
.....北大大学院整形 大橋 佑介他…S1788
- 2-3-52 術中蛍光造影法による大腿骨頭血流評価システムの構築 —大腿骨頭壊死症モデルを用いた壊死境界予測に対する予備実験—.....大阪公立大大学院整形 大平 千夏他…S1788
- 2-3-53 3D-CTを用いた画像解析 —骨盤輪骨折に対する経皮的スクリュー固定の術前計画と治療成績—.....京府医大大学院運動器機能再生外科学 堀江 直行他…S1789

第2日 10月17日(金) 第4会場

8:30～9:30 一般演題口演
ACL・MCL

座長 中前 敦雄 (広島大大学院整形)
武富 修治 (東大大学院整形)

- 2-4-1 膝内側側副靭帯浅層脛骨遠位付着部における人種間での比較検討.....久留米大整形 菊地慶士郎他…S1790
- 2-4-2 膝関節の外旋安定性への影響の比較 —未固定凍結遺体とロボットシステムを用いて—
.....札幌医大整形 板垣 力哉他…S1790
- 2-4-3 ACL 遺残組織は術前膝回旋不安定性と関連する —Chiba LEAF study—
.....千葉大大学院整形 林 伸晃他…S1791
- 2-4-4 ウサギ ACL 再建モデルにおけるテンドングルの骨孔内投与が腱・骨移行部の治癒に与える影響.....金沢大大学院整形 梁取 祐介他…S1791
- 2-4-5 前十字靭帯再建術マウスモデルにおいて、トレッドミルによる機械刺激が骨・グラフト間治癒に与える効果の検討.....岡山大学術研究院整形 岡崎 勇樹他…S1792
- 2-4-6 大腿四頭筋腱を移植腱に用いたウサギ ACL 再建モデルにおける骨孔拡大の経時的変化と骨孔形状の関連.....金沢大大学院整形 竹本 直起他…S1792
- 2-4-7 前十字靭帯再建術(ACLR)移植腱の Poly 2-methoxyethyl acrylate (PMEA) エラストマーによる補強効果の検証.....阪大大学院整形 山下 修人他…S1793

9:30～10:30 一般演題口演
半月板

座長 黒田 良祐 (神戸大大学院整形)
近藤 英司 (北大病院スポーツ医学診療センター)

- 2-4-8 骨粗鬆症モデルマウスを用いた半月板損傷に伴う軟骨下脆弱性骨折に関する検討
.....神戸大大学院整形 長田 尚介他…S1794
- 2-4-9 内側半月板後根損傷に対する非手術加療における、平均約4年の経時的な半月板逸脱量および画像所見の変化.....JCHO 群馬中央病院膝スポーツ人工関節センター 野仲 聡志他…S1794
- 2-4-10 内側半月板逸脱の進行と近位脛骨骨形態および変形性膝関節症発症との関連:
5年間の縦断研究.....弘前大大学院整形 石橋 光他…S1795
- 2-4-11 内側半月板損傷形態と内側半月板逸脱の関係.....兵庫医大整形 梨木真美子他…S1795
- 2-4-12 夜間膝痛や疼痛に伴う行動変容は5年後の膝 OA 進行と関連する
—文京ヘルスタディの5年間の縦断解析—.....順大整形 笹原 崇宏他…S1796
- 2-4-13 単純 X 線の骨棘が4年後の変形性膝関節症のバイオマーカーになりえる
—前向き縦断コホート研究—.....千葉大大学院整形 有馬準之助他…S1796
- 2-4-14 一般住民における下肢アライメントと身体組成値との関連 —岩木コホートでの横断解析—.....弘前大大学院整形 富田 良他…S1797

10:30～11:30 一般演題口演
運動解析: 下肢

座長 神野 哲也 (獨協医大埼玉医療センター整形)
金子 晴香 (順大整形)

- 2-4-15 進行期内側型膝 OA における立位と歩行立脚期での冠状面下肢アライメントと関節裂隙開存の違い.....新潟医療センター整形 添野 竜也他…S1798
- 2-4-16 人工股関節全置換術後の跛行残存に影響を与える因子の検討.....高知大整形 團 隼兵他…S1798
- 2-4-17 立ち上がり時の動作パラメーターはロコモティブシンドロームの重症度を予測できるのか.....京府医大大学院運動器機能再生外科学 瀬谷 崇他…S1799

- 2-4-18 変形性膝関節症患者における歩行時筋活動パターンの特徴：積分値順位付け型分類を用いた検討……………函館整形外科クリニックリハ部 扇谷 恭輔他…S1799
- 2-4-19 変形性膝関節症患者における膝加速度パラメーターに関連する因子……………十全記念病院整形 小山 博史 …S1800
- 2-4-20 CPAK type III 外反膝における深屈曲時の lateral pivot motion の存在……………東女医大整形 伊藤 淳哉他…S1800
- 2-4-21 変形性膝関節症患者の歩き始め動作における下肢セグメント間の協調性パターンについて……………かわしまクリニックリハ科 羽田 清貴他…S1801

11 : 30 ~ 12 : 10 一般演題口演
Spine

座長 金子慎二郎（藤田医大脊椎外科）
八木 満（国際医療福祉大整形）

- 2-4-22 IL17A promotes ossification of the posterior longitudinal ligament via R-spondin 3-mediated vascularization: Mechanistic Insights into pathological bone formation……………Dept. of Orthop., The Second Affiliated Hosp. of Chongqing Medical Univ., Chongqing, China Zhongyuan He, et al. …S1802
- 2-4-23 Development of a new histopathology scoring system for cartilage endplate and intervertebral disc of C57BL/6 mice during maturation and degeneration……………Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ. Fadlyansyah Farid, et al. …S1802
- 2-4-24 Impact of obesity and type 2 diabetes on intervertebral disc degeneration progression on a NPC and AT-CM co-culture system……………Tokai Univ. School of Medicine Clara Ruiz-Fernandez, et al. …S1803
- 2-4-25 (取り下げ)
- 2-4-26 The improvised pelvic splint: From the laboratory into pre-hospital practice……………NHS, London, United Kingdom Thomas John Howe, et al. …S1804

12 : 30 ~ 13 : 30 ランチョンセミナー 10

座長 石川 大樹（日本鋼管病院）

- 2-4-LS10-1 半月板損傷の診療 ー基礎医学研究から臨床までー……………岡山赤十字病院整形 古松 毅之 …S1804

13 : 40 ~ 14 : 40 一般演題口演
膝：バイオメカニクス

座長 田島 吾郎（岩手医大整形）
橋本 祐介（大阪体育大スポーツ科学部スポーツ科学科）

- 2-4-27 外側半月横断裂に対する縫合術後の縫合系に加わる張力の検討……………札幌医大整形 濱岡 航大他…S1805
- 2-4-28 半月の逸脱と“開大”は all inside 法による半月縫合で制動されない ー未固定凍結遺体と超音波評価を用いた半月動態評価ー……………KKR 札幌医療センター 塩泡 孝介他…S1805
- 2-4-29 前十字靭帯損傷に合併する半月板損傷が膝関節不安定性に及ぼす影響：屍体全下肢を用いた生体力学的解析……………神戸大大学院整形 吉田 慎他…S1806
- 2-4-30 筋骨格シミュレーションを用いた脛骨関節面傾斜と脛骨関節面荷重の関係についての検討……………北大大学院整形 土橋 晋也他…S1806
- 2-4-31 ラット半月板引張試験による半月板根部強度の脂質異常による変化の検討……………東京科学大大学院運動器外科学 關 良太他…S1807
- 2-4-32 縫合方法と縫合系を比較した関節包修復の生体力学的引張試験 ……名市大大学院整形 加藤 健太他…S1807
- 2-4-33 (取り下げ)

14 : 40 ~ 15 : 40 一般演題口演
軟骨：再生

座長 遠山 晴一（北大大学院リハ科学）
西田圭一郎（岡山大学術研究院運動器疼痛センター）

- 2-4-34 ケモカイン受容体 CCR7 欠損はマウス半月板の再生を促進する……………北大大学院整形 福田 龍一他…S1809
- 2-4-35 ヒト正常軟骨細胞における CEMP の機械的刺激による発現とイグランチモドによる抑制効果……………岡山大学術研究院整形 志水 紀之他…S1809

2-4-36	半月板再生に向けたヒト多指症由来軟骨細胞のアテロコラーゲン 3D 培養における細胞密度と分化誘導培地が遺伝子発現に与える影響	……阪大大学院健康スポーツ科学	黄 任彦他	…S1810
2-4-37	老化マクロファージが軟骨細胞の変性に与える影響	……北大大学院整形	中條 誠也他	…S1810
2-4-38	変形性膝関節症治療のための薬物濃度維持・徐放効果・利便性を併せ持つ drug delivery system の開発	……岐阜大大学院整形	市川 勝寛他	…S1811
2-4-39	Cre ^{ERT} -tdTomato および Cre ^{ERT} -tdTomato-DTR マウスを用いた細胞系統解析による軟骨前駆細胞陽性細胞の探索	……広島大大学院整形	櫻井 悟他	…S1811
2-4-40	自家脂肪組織由来幹細胞治療が変形性膝関節症の関節軟骨に与える影響の検討	……京府医大大学院スポーツ・障がい者スポーツ医学	新井 祐志他	…S1812

15 : 40 ~ 16 : 40	一般演題口演	座長	中村 憲正 (阪大国際医工情報センター)
軟骨 1		中佐 智幸 (広島大大学院人工関節・生体材料学)	

2-4-41	Nrf2/ARE pathway は軟骨細胞分化転写因子 SOX9 を直接制御し、加齢による軟骨変性に影響を及ぼす	……アーヘン工科大解剖学生物学教室/飯塚病院整形	久保 祐介他	…S1813
2-4-42	代謝変化を介した AMPK 活性化の軟骨保護的役割	……名大大学院整形/リウマチ学	佐藤 駿文他	…S1813
2-4-43	ヒト滑膜由来間葉系幹細胞の半月板接着後の形態的・遺伝子発現変化の解析	……東京科学大再生医療研究センター	目黒 智子他	…S1814
2-4-44	月面重力が骨軟骨複合体の骨細胞と軟骨細胞に与える影響	……鳥取大整形	柳 慶太他	…S1814
2-4-45	線維軟骨形成における Semaphorin7a の機能解析	……阪大組織生化学	畑田 良輔他	…S1815
2-4-46	FRZB の発現低下は変性半月板における β -catenin の発現増大と石灰化に関連する	……横浜市大大学院整形	井上 雄介他	…S1815
2-4-47	ヒドロキシキエン酸による代謝経路を介した関節軟骨再構築	……京大 iPS 細胞研究所	戸口田淳也他	…S1816

16 : 40 ~ 17 : 30	一般演題口演	座長	平尾 眞 (日医大大学院整形)
軟骨 2		小川 寛恭 (岐阜大大学院整形)	

2-4-48	iPS 細胞由来軟骨組織 + 人工骨複合体による骨軟骨再建法の開発	……阪大大学院整形	江崎 明彦他	…S1817
2-4-49	軟骨細胞における Sox9 発現制御化合物の探索と変形性関節症治療への応用	……東京科学大大学院システム発生・再生医学分野	森田 尚宏他	…S1817
2-4-50	新規軟骨 scaffold による軟骨修復の評価	……大阪医科薬科大整形	廣田 宙自他	…S1818
2-4-51	変形性膝関節症に対する Epigallocatechin gallate による軟骨保護作用の検証	……名大大学院整形/リウマチ学	齊藤 祐樹他	…S1818
2-4-52	免疫不全ラット変形性膝関節症モデルにおける DFAT 細胞の関節内動態解析	……日大整形	佐野 陽亮他	…S1819
2-4-53	関節炎ラットにおける持続低酸素環境下トレッドミル走行の関節軟骨破壊への影響	……京府医大大学院運動器機能再生外科学	杉江 啓輔他	…S1819

第 2 日 10 月 17 日 (金) 第 5 会場

8 : 30 ~ 10 : 00	シンポジウム 7	座長	中島 康晴 (九大大学院整形)
骨関節組織再生トランスレーショナルリサーチの最前線		高橋 謙治 (京府医大大学院運動器機能再生外科学)	

2-5-S7-1	新規 NF- κ B シグナル促進因子 (GRK5 と IKK ϵ) の阻害薬 (アンレキサノクス) を用いた OA 治療薬開発	……九大整形	赤崎 幸穂他	…S1820
2-5-S7-2	特発性大腿骨頭壊死症に対する自家濃縮骨髄液局所注入療法 (先進医療 B)	……順大附属順天堂東京江東高齢者医療センター整形	本間 康弘他	…S1820
2-5-S7-3	塩基性線維芽細胞増殖因子 (bFGF) 含有ゼラチンゲルによる特発性大腿骨頭壊死症への再生医療	……岐阜大大学院整形	秋山 治彦	…S1821
2-5-S7-4	自己組織置換型半月板の開発と短期成績	……大阪医科薬科大整形	大槻 周平	…S1821

- 2-5-S7-5 同種滑膜間葉系幹細胞由来三次元人工組織を用いた軟骨再生
関西福祉科学大保健医療 下村 和範他…S1822
- 2-5-S7-6 再生医療を駆使した新たな偽関節治療 —CD34 陽性細胞移植と BMP-2・
 人工骨複合体—.....兵庫県立西宮病院整形 新倉 隆宏他…S1822

10:10～11:10 海外招待講演 4 座長 中村 憲正（阪大国際医工情報センター）

- 2-5-IL4-1 Updates in the regenerative medicine for osteoarthritis treatment
Dongguk Univ., Seoul, Korea Gun-Il Im …S1823

11:20～12:20 海外招待講演 5 座長 大島 精司（千葉大大学院整形）

- 2-5-IL5-1 Multi-dimensional analysis of the human knee as an organ to discover mechanisms
 of tissue damage and pain in osteoarthritis
Scripps Research Institute, La Jolla, CA, USA Martin Lotz …S1823

12:30～13:30 ランチョンセミナー 11 座長 松田 秀一（京大附属病院）

- 2-5-LS11-1 CT-based Robotic System による下肢人工関節置換術の意義と可能性
米盛病院人工膝関節センター 水島 正樹 …S1824

13:40～14:40 教育研修講演 8 座長 安達 伸生（広島大大学院整形）

- 2-5-EL8-1 間葉系幹細胞を用いた関節内治療の過去・現在・未来
東京科学大再生医療研究センター 関矢 一郎他…S1824

14:50～16:20 シンポジウム 8 座長 茂呂 徹（東大大学院関節機能再建学）
 整形外科疾患における AI の活用 藤田 浩二（東京科学大医療イノベーション
 —診断・治療の新時代— 機構医療デザイン室）

- 2-5-S8-1 大規模言語モデルによる整形外科疾患推定とその課題
東京科学大医療イノベーション機構医療デザイン室 藤田 浩二他…S1825
- 2-5-S8-2 画像生成 AI の脊椎疾患診断への応用えいわ病院整形 小甲 晃史他…S1825
- 2-5-S8-3 骨・軟部肉腫に対する AI 病理の新展開 —予後予測に向けた機械学習の応用—
九大大学院整形 川口 健悟他…S1826
- 2-5-S8-4 骨格筋超音波画像の AI 解析を用いた骨格筋指数の定量評価法の確立
東大大学院運動器 AI システム開発学講座 岡 敬之他…S1826
- 2-5-S8-5 AI は変形性股関節症の進行を予測できるか？帝京大整形 日高 亮他…S1827
- 2-5-S8-6 生成 AI を活用した人工股関節置換術の未来京大大学院整形 藤田 暁他…S1827
- 2-5-S8-7 骨粗鬆症の早期介入を可能にする AI 技術の臨床応用に向けて
 —X 線画像のみから骨密度を推定する AI 骨粗鬆症診断補助システム—
東大大学院関節機能再建学 茂呂 徹他…S1828

16:30～17:30 一般演題口演 座長 佐粧 孝久（千葉大予防医学センター・運動器疼痛疾患学）
 画像解析：膝関節 斎藤 充（慈恵医大整形）

- 2-5-1 高位脛骨切り術における、術前 MRI を用いた質的評価による臨床成績に及ぼす影響の
 検討北大大学院整形 佐藤 大他…S1829
- 2-5-2 人工知能を使用した早期変形性膝関節症の診断と画像的特徴の解析鳥取大整形 横川 敬他…S1829
- 2-5-3 開大式高位脛骨骨切り術後の膝蓋大腿関節における軟骨厚の減少
 —3D-MRI 評価による検討—東京科学大再生医療研究センター 大関 信武他…S1830
- 2-5-4 Ramp lesion 縫合術後の治療判定における膝屈曲位 3-T MRI 撮影の診断精度
JCHO 群馬中央病院整形 畑山 和久他…S1830
- 2-5-5 高位脛骨骨切り術前後の脛骨後傾角度の違いによる半月板応力の変化：MRI 画像を
 用いた有限要素法による解析弘前大大学院整形 坂本祐希子他…S1831

- 2-5-6 Dual energy computed tomography による変形性膝関節症の評価
川西医療センター整形 前田 ゆき他…S1831
- 2-5-7 3D-CT による膝蓋骨不安定症に対する膝関節回旋アライメントの評価
東医大整形 芝入 雄一他…S1832

第2日 10月17日（金） 第6会場

8：30～10：00 シンポジウム 9

関節手術におけるロボット・ナビゲーション技術の最前線

座長 岡崎 賢（東女医大整形）
 高尾 正樹（愛媛大大学院整形）

- 2-6-S9-1 変形性膝関節手術へのコンピュータシミュレーションの応用……京大大学院整形 栗山 新一他…S1833
- 2-6-S9-2 Robotic arm-assisted system である Mako® を用いた人工膝関節置換術
神戸海星病院整形 石田 一成他…S1833
- 2-6-S9-3 下肢人工関節置換術におけるポータブルナビゲーションシステムの役割とは？
大阪公立大大学院整形 箕田 行秀 …S1834
- 2-6-S9-4 寛骨臼回転骨切り術における 3D 計画と CT ベースドナビゲーションの有用性
横浜市大整形 崔 賢民他…S1834
- 2-6-S9-5 Mako ロボティックアーム支援 THA の最前線……日産玉川病院 佐藤 敦子他…S1835
- 2-6-S9-6 Augmented reality based navigation の最前線……北水会記念病院整形 小川 博之他…S1835

10：10～11：10 教育研修講演 9

人工関節研究のすすめ

座長 松田 秀一（京大大学院整形）

- 2-6-EL9-1 5年後も同じ手術でいいですか？ 一少しの努力で未来は大きく変えられる—
埼玉医大総合医療センター整形 乾 洋 …S1836
- 2-6-EL9-2 人工関節研究の活性化にむけて 一指導者の立場からの提言—
金沢大大学院整形 加畑 多文 …S1836

11：20～12：20 教育研修講演 10

座長 山田 浩司（医療法人社団悠愛会整形）

- 2-6-EL10-1 抗菌薬適正使用におけるトピックス ー整形外科領域を中心にー
鹿児島大大学院感染症専門医養成講座 川村 英樹 …S1837

12：30～13：30 ランチョンセミナー 12

座長 松浦 哲也（徳島大リハ部）

- 2-6-LS12-1 ソフトマテリアル研究に基づく新規軟骨修復・再生治療法の開発
北大大学院整形 岩崎 倫政 …S1838

13：40～14：40 教育研修講演 11

脊椎脊髄外科研究のすすめ

座長 宮腰 尚久（秋田大大学院整形）

- 2-6-EL11-1 Academic surgeon を目指して苦勞してきたこと ー脊椎脊髄外科医の理想と
 本音ー……名大大学院整形/リウマチ学 中島 宏彰 …S1838
- 2-6-EL11-2 脊椎脊髄外科研究のすすめ ー優れた研究のコツと要点ー
東北医科薬科大整形 菅野 晴夫 …S1839

14：50～15：50 教育研修講演 12

座長 細金 直文（杏林大整形）

- 2-6-EL12-1 脊椎診療における AI の実装……阪大大学院整形 藤森 孝人 …S1839

16：00～17：30 共同シンポジウム 8（日本小児整形外科学会）

小児整形外科股関節領域における AI 利用と最新研究

座長 稲葉 裕（横浜市大大学院整形）
 瀬川 裕子（東京科学大整形）

- 2-6-JS8-1 Deep learning による、乳児股関節単純 X 線画像読影補助システムの開発
神奈川県立こども医療センター 大庭 真俊他…S1840

- 2-5-JS8-2 エコー画像で发育性股関節形成不全を自動検出する人工知能の開発
—乳児健診での実用化を目指して—……………兵庫県立こども病院 衣笠 真紀他…S1840
- 2-5-JS8-3 发育性股関節形成不全診断支援に向けた超音波画像解析・計測アルゴリズムの開発
……………北大大学院整形 清水 智弘他…S1841
- 2-5-JS8-4 小児 Perthes 病におけるインターロイキン 6 をターゲット分子とした治療戦略
……………名市大大学院整形 黒柳 元他…S1841
- 2-5-JS8-5 虚血性骨壊死マウスモデルを用いた骨壊死修復過程における年齢の影響
……………九大病院リハ科 山口 亮介他…S1842

第 2 日 10 月 17 日 (金) 第 7 会場

9 : 00 ~ 10 : 30 シンポジウム 10

骨・軟部腫瘍における画像技術の進歩と臨床応用

座長 川島 寛之 (新潟大大学院整形)
松峯 昭彦 (福井大整形)

- 2-7-S10-1 骨肉腫・Ewing 肉腫を対象とした X 線画像読影 AI の開発と臨床応用戦略
……………岡山大学術研究院医歯薬学域医療情報化診療支援技術開発講座 長谷井 嬢他…S1843
- 2-7-S10-2 粘液線維肉腫の MR 像 —広範切除術前計画で活用すべき所見—
……………杏林大整形 森井 健司他…S1843
- 2-7-S10-3 骨・軟部腫瘍における PET/MRI の有用性・福島医大東白川整形外科アカデミー
……………箱崎 道之他…S1844
- 2-7-S10-4 有限要素法を応用した下肢骨転移による病的骨折リスク評価法開発
……………埼玉医大リハ科 篠田 裕介他…S1844
- 2-7-S10-5 光および放射線感受性物質を用いた新規骨・軟部腫瘍治療の開発
……………三重大大学院運動器外科 中村 知樹他…S1845
- 2-7-S10-6 蛍光 L- グルコース誘導体を用いた肉腫の新規診断・治療法の開発
……………弘前大大学院整形 大鹿 周佐他…S1845

10 : 40 ~ 12 : 10 共同シンポジウム 9

(日整会骨・軟部腫瘍委員会)

骨・軟部腫瘍の遺伝子検査による診療の発展

座長 米本 司 (千葉県がんセンター整形)
小林 寛 (東大附属病院整形・脊椎)

- 2-7-JS9-1 ゲノム情報に基づく診療体制の構築……………岡山大学術研究院整形 中田 英二他…S1846
- 2-7-JS9-2 骨・軟部腫瘍に関連する遺伝性腫瘍と遺伝カウンセリング
……………国立がん研究センター中央病院 平田 真 ……S1846
- 2-7-JS9-3 がん遺伝子パネル検査データの利活用による骨・軟部肉腫の病態解明
……………国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 小倉 浩一他…S1847
- 2-7-JS9-4 ゲノム医療リアルワールドデータの臨床への還元
……………国立がん研究センター研究所細胞情報学 池上 政周 ……S1847
- 2-7-JS9-5 Nano-RAPID —ナノポアシーケンサーを用いた肉腫に対する統合診断—
……………千葉県がんセンター病理 牧瀬 尚大 ……S1848
- 2-7-JS9-6 肉腫オルガノイドを基盤とした遺伝子解析に基づく治療戦略の開発
……………大阪国際がんセンター 若松 透他…S1848

12 : 30 ~ 13 : 30 ランチョンセミナー 13

座長 山本 卓明 (福岡大整形)

- 2-7-LS13-1 ウェアラブルデバイスによる人工股関節置換術後の機能回復モニタリング：
新たな可能性を拓く……………九大大学院人工関節・生体材料学 濱井 敏他…S1849

13 : 40 ~ 15 : 10 共同シンポジウム 10

(日本整形外傷学会)

有限要素解析法で語る外傷治療

座長 渡部 欣忍 (帝京大整形)
塩田 直史 (NHO 岡山医療センター整形・リハ科)

- 2-7-JS10-1 脆弱性骨盤骨折の受傷部位の有限要素法を用いた力学的評価……………帝京大整形 荒川 郷彦他…S1850

- 2-7-JS10-2 リーミングが大腿骨強度に与える影響の有限要素解析……………神戸大大学院整形 隈部 洋平他…S1850
- 2-7-JS10-3 転倒衝撃吸収床材の脆弱性大腿骨近位部骨折予防効果を CT 有限要素解析で
検証する ―産学官連携の取り組み―
……………東京科学大大学院整形外傷科治療開発学 王 耀東他…S1851
- 2-7-JS10-4 非転位型大腿骨頸部骨折に対する骨接合術の適応と限界 ―有限要素解析を用いた
力学的検討―……………琉球大大学院整形 國吉さくら他…S1851
- 2-7-JS10-5 前腕骨骨幹部骨折 plate 固定において間隙は許容されるか? ―有限要素解析に
よる検討―……………千葉大大学院整形 松浦 佑介他…S1852

15:30～17:00	共同シンポジウム 11 (日本肩関節学会)	西中 直也 (昭和医大大学院保健 医療学研究科)
腱板修復促進に関する基礎的研究		座長 谷口 昇 (鹿児島大大学院整形)

- 2-7-JS11-1 副甲状腺ホルモンによる間葉系前駆細胞の褐色化を介した腱板断裂後の脂肪浸潤・
筋萎縮の改善効果……………大阪公立大大学院整形 飯尾 亮介他…S1853
- 2-7-JS11-2 腱板修復促進に関する基礎研究 ―多血小板フィブリンを用いた補助療法―
……………山形大整形 宇野 智洋他…S1853
- 2-7-JS11-3 顆粒球コロニー形成刺激因子投与を併用した関節鏡下腱板修復術の成績
……………群馬大大学院整形 宮本 了輔他…S1854
- 2-7-JS11-4 体外衝撃波療法 (ESWT) による腱板修復促進の補助療法 ―ラットモデルから
臨床応用まで―……………群馬大大学院整形 設楽 仁他…S1854
- 2-7-JS11-5 グリチルリチンによる腱板断裂後脂肪浸潤の抑制効果……………慶大整形 中村 匠他…S1855

第 2 日 10 月 17 日 (金) 第 8 会場

8:30～9:20	一般演題口演	矢吹 省司 (福島医大保健科学部)
疼痛	座長 池内 昌彦 (高知大整形)	

- 2-8-1 腰椎椎間板ヘルニアによる神経障害性疼痛患者を対象にミロガバリンを NSAIDs に
追加併用した際の有効性と安全性: Miro-Hers……………山口大大学院整形 鈴木 秀典他…S1856
- 2-8-2 凍結肩に対するマニピュレーション後早期の疼痛に影響を与える因子の検討
……………広島大大学院整形 原田 洋平他…S1856
- 2-8-3 3-Nitrotyrosine は脊髄後角に作用し疼痛を増強させる……………和歌山医大整形 貝持 裕太他…S1857
- 2-8-4 さまざまな姿勢下における脊柱起立筋の表面筋電図解析と腰痛評価
……………千葉大大学院医工学コース 星野 孝斗他…S1857
- 2-8-5 A β 線維の傷害が末梢神経損傷後の脊髄ミクログリアの活性化に関与する
……………九大大学院整形 松本 祐季他…S1858
- 2-8-6 拘縮肩患者の安静時痛に関与する因子……………高知大附属病院リハ部 泉 仁他…S1858

9:20～10:20	一般演題口演	猪狩 勝則 (東女医大整形)
関節リウマチ	座長 高橋 伸典 (愛知医大整形)	

- 2-8-7 ヒト関節リウマチ滑膜 CD4⁺T 細胞 scRNA-seq 解析による新規治療標的分子の同定
……………京大大学院整形 村上 晃規他…S1859
- 2-8-8 AI ソフトウェアを用いた関節リウマチ患者の椎体骨折評価……………慈恵医大整形 銭谷 麻美他…S1859
- 2-8-9 関節リウマチの鑑別や治療予後評価に有用なレゾルビン D1 濃度と一般血液検査の関係
……………日大整形 佐野 有隆他…S1860
- 2-8-10 ヒト関節リウマチ滑膜組織における connexin 43 の発現解析
……………京都医大大学院運動器機能再生外科学 土田 真嗣他…S1860
- 2-8-11 関節リウマチ滑膜炎の Toll-like receptor 3 を介した炎症経路における
Tripartite motif-containing 22 の関与……………弘前大大学院整形 和田 魁郎他…S1861

- 2-8-12 高齢発症関節リウマチにおけるクローン性造血の関与：TET2 欠損マウスを用いた
in vivo 解析……………名大大学院整形/リウマチ学 斎藤 雄馬他…S1861
- 2-8-13 マウス滑膜過形成、および関節リウマチ滑膜細胞増殖におけるサイクリン
D キナーゼの役割……………聖マ医大難治研 藤井 亮爾他…S1862

10：20～11：20	一般演題口演	座長	二村 昭元（東京科学大運動器機能形態学）
運動解析：上肢			佐々木裕美（鹿児島大整形）

- 2-8-14 高校生投手の指ピンチ力は投球数 60 球以降で低下する……………帝京大整形 塚田 圭輔他…S1863
- 2-8-15 肘関節伸展動作において前腕回内動作が腕橈関節に及ぼす影響
……………メイヨークリニック整形 南 昌孝他…S1863
- 2-8-16 肘関節伸展動作において前腕屈筋群が腕橈関節に及ぼす影響
……………メイヨークリニック整形 南 昌孝 …S1864
- 2-8-17 小児尺骨神経は肘屈曲 90°以上で逸脱しやすく、女性がりスク因子である
……………帝京大整形 中川 知郎他…S1864
- 2-8-18 母指 CM 関節症における光学式三次元母指動作解析と 3DCT 動態解析の一致性の検討
……………広島大大学院整形 児玉 祥他…S1865
- 2-8-19 肘関節伸展動作において肘外反ストレスが腕橈関節に及ぼす影響
……………メイヨークリニック整形 南 昌孝他…S1865
- 2-8-20 モーションキャプチャグループによる手指関節可動域測定は、実臨床において有用な
ツールとなりえるか……………日大整形 谷本 浩二他…S1866

11：20～12：20	一般演題口演	座長	田尻 康人（都立広尾病院）
画像解析：上肢			峰原 宏昌（福島医大 / 新百合ヶ丘総合病院）

- 2-8-21 新鮮凍結屍体を用いた肘関節脱臼モデルにおける関節安定性の検討
……………千葉大大学院整形 吉川 恵他…S1867
- 2-8-22 単純 X 線画像での舟状骨骨折検知 AI システムの開発 一小規模データセットでの
深層学習手法を用いて……………東京科学大大学院整形 脇 智彦他…S1867
- 2-8-23 超音波画像を用いた肘内側関節裂隙長の深層学習モデル構築と精度検証
……………筑波大整形 照屋翔太郎他…S1868
- 2-8-24 3D MRI と画像構築システムを用いた肘関節周囲神経の動態解析
……………名大大学院人間拡張・手の外科 佐伯 岳紀他…S1868
- 2-8-25 アメリカンフットボールのクォーターバック選手における投球時の体幹・骨盤角度と
Kerlan-Jobe スコアの関連性……………昭和医大大学院保健医療学研究科 西中 直也他…S1869
- 2-8-26 物体検出モデルを用いた成長期野球選手の上腕骨内側上顆の検出
……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 高辻 謙太他…S1869
- 2-8-27 フリーソフトを用いた二値化 MR 画像での肩腱板筋脂肪浸潤における定量評価法の
有用性……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 小島 良太他…S1870

12：30～13：30	ランチョンセミナー 14	座長	中村 吉秀（弘前総合医療センター）
-------------	--------------	----	-------------------

- 2-8-LS14-1 生体軟骨の潤滑機構に着想を得た生体親和性 PMPC 処理人工股関節の実用化と
15 年成績……………東大大学院関節機能再生学 茂呂 徹 …S1870

13：40～14：40	GJSOT International symposium 1	Dietmar Pennig (St. Vinzenz Hosp., Germany)
New technology in joint surgery 1	座長	尾崎 敏文（岡山大学術研究院整形）

- 2-8-IS1-1 Weather sensitivity in knee osteoarthritis patients
……………Dept. of Orthop. Surg., Univ. of Tsukuba Naoya Kikuchi …S1871
- 2-8-IS1-2 Intraoperative knee kinematics of PS-fixed bearing and PS-mobile bearing
……………Dept. of Orthop. Surg., Hyogo Medical Univ. Takuya Iseki, et al. …S1871

- 2-8-IS1-3 Progression of osteoarthritis at long-term follow-up in patients treated for symptomatic femoroacetabular impingement with hip arthroscopy compared with nonsurgically treated patientsUniv. Hosp. Heidelberg, Germany Martin Husen, et al. ...S1872
- 2-8-IS1-4 Risk factors for delayed bone union after OWHTOOsaka Medical and Pharmaceutical Univ. Kuniaki Ikeda ...S1872
- 2-8-IS1-5 EndoCert and Joint register EPRD - the German way to improve joint replacement results - under consideration of knee arthroplasty.Rostock Univ., Rostock, Germany Wolfram Mittelmeier ...S1873

14 : 50 ~ 15 : 50	Wolfram Mittelmeier (Univ. Medical Centre Rostock, Germany)
GJSOT International symposium 2	座長
New technology in joint surgery 2	平岡 弘二 (久留米大整形)

- 2-8-IS2-1 Long-term results of total hip arthroplasty using fit & fill stem over 10 yearsKeiyu Artificial Joint Center, Edogawa Hosp. Ryoichi Izumida ...S1874
- 2-8-IS2-2 Does the femoral cementing quality of cemented stems impact on the PROMs at the mid-term follow-up?Dept. of Orthop. Surg., Osaka Medical and Pharmaceutical Univ. Hitoshi Wakama ...S1874
- 2-8-IS2-3 A regression model for predicting forearm bone mineral density from radiological indices of the proximal femurDept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine Aoi Kudo, et al. ...S1875
- 2-8-IS2-4 Outcomes and return-to-sports rates in patients with borderline hip dysplasia after periacetabular osteotomy: A case series with 5-year follow-upDept. of Orthop. Surg. and Traumatology, Charité-Universitätsmedizin Berlin, Berlin, Germany Vincent Justus Leopold, et al. ...S1875
- 2-8-IS2-5 A simple predictor for rapid progression of hip arthrosis: The sacro-femoral-pubic angle in the coronal planeOsaka Medical and Pharmaceutical Univ. Takafumi Saika ...S1876

16 : 00 ~ 17 : 00	Michael Rauschmann (Sana Clinic Offenbach, Germany)
GJSOT International symposium 3	座長
New technology in spine surgery	山崎 正志 (筑波大整形)

- 2-8-IS3-1 Potential applications of extended reality technology in exoscopic spinal surgeryDept. of Orthop. Surg., Okayama Medical Center Kentaro Yamane, et al. ...S1877
- 2-8-IS3-2 Gene expression profile in thalamus in spinal cord injury after intravenous infusion of mesenchymal stem cellsDept. of Orthop. Surg., Sapporo Medical Univ. Ryunosuke Fukushi ...S1877
- 2-8-IS3-3 Optimal surgical intervention of spinopelvic dissociation associated with fragility fracture of the pelvisDept. of Orthop. Surg., Okayama Univ. Shuichi Naniwa ...S1878
- 2-8-IS3-4 A prospective comparative study using synchronized 3D gait analysis and electromyography: Postural changes and muscle activities in patients with adult spinal deformity and lumbar spinal canal stenosisDept. of Orthop. Surg., Univ. of Tsukuba Takahiro Sunami ...S1878
- 2-8-IS3-5 Effect of runoff contrast (RC) on the long-term outcomes of trans-sacral spinal canal plasty (TSCP) using steerable catheters: A single-center observational studyDept. of Orthop. Surg., Kurume Univ. Kimiaki Yokosuka ...S1879

第2日 10月17日(金) ポスター1

13:40～14:10 一般演題ポスター
骨：骨粗鬆症 1 座長 井口 浩一（埼玉医大総合医療センター外傷センター）
神田 章男（順大附属静岡病院整形外科）

- 2-Po-1 変形性股関節症患者における術前骨粗鬆症スクリーニング：X線指標と患者因子を用いた検証……………阪大大学院整形 樋口 亮他…S1879
- 2-Po-2 高齢女性において脆弱性椎体骨折が椎体内脂肪量と骨格筋内脂肪量および骨密度に及ぼす影響……………秋田大附属病院リハ科 粕川 雄司他…S1880
- 2-Po-3 (取り下げ) ……S1880
- 2-Po-4 デノスマブの最適適応患者の特定：骨代謝回転の活性度に基づく効果予測……………福井大整形 山本 悠介他…S1881
- 2-Po-5 仙骨 Hounsfield unit と T-score の関係および脆弱性骨盤骨折リスク評価……………聖マ医大整形 小野瀬喜道他…S1881
- 2-Po-6 糖尿病ラットにおける皮質骨の組織学的変化……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 南 昌孝他…S1882

14:10～14:40 一般演題ポスター
骨：骨粗鬆症 2 座長 出村 諭（金沢大大学院整形）
南谷 千帆（名市大附属東部医療センター）

- 2-Po-7 若年者における脂肪肝と椎体骨質低下の関連 ―生活習慣病リスクとしての新たな視点―……………北大大学院整形 小池 良直他…S1882
- 2-Po-8 透析患者における骨代謝マーカーの代替指標としての ALP の有用性の検討……………コネカット大歯学部 谷川 仁士他…S1883
- 2-Po-9 骨粗鬆症患者におけるサルコペニアとマイオカインの関連性……………久留米大整形 橋田 竜騎他…S1883
- 2-Po-10 椎体のどの部分から骨密度は上昇するのか……………阿南医療センター 鹿島 正弘他…S1884
- 2-Po-11 椎体骨折を有する骨粗鬆症患者の周術期治療実態と術後アウトカム：診療報酬明細書データを用いたレトロスペクティブ縦断研究……………帝人ファーマ(株)メディカルサイエンス部 向當る子他…S1884
- 2-Po-12 びまん性特発性骨増殖症を有した脊椎胸腰移行部損傷患者における骨化架橋部椎体の骨質評価……………弘前大大学院整形 鈴木 淳史他…S1885

14:40～15:10 一般演題ポスター
骨：再生・治療 座長 竹中 信之（福島医大外傷学・東京 D タワーホスピタル）
新倉 隆宏（兵庫県立西宮病院整形）

- 2-Po-13 Direct reprogramming 法を用いた VEGF 産生骨芽細胞の分化誘導……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 勝山 祐誠他…S1885
- 2-Po-14 間葉系幹細胞補捉不織布の骨癒合促進効果について……………藤田医大整形 早川 和樹他…S1886
- 2-Po-15 新規骨粗鬆症治療薬 MPMBP は COPD マウスの骨微細構造劣化を防止する……………産業医大整形 荒川 大亮他…S1886
- 2-Po-16 KCP(Kielin/Chordin-like protein)による BMP-2 依存性骨芽細胞分化促進作用の検討……………昭和医大整形 長崎 計他…S1887
- 2-Po-17 ラット大腿骨巨大骨欠損モデルにおける microRNA-31/210 の骨癒合促進効果……………広島大大学院整形 上妻 陽介他…S1887
- 2-Po-18 SDF-1 担持リン酸ハカルシウム/PLGA のラット長管骨欠損修復能に関する研究……………東北大大学院整形 栗山 恭明他…S1888

15:10～15:40 一般演題ポスター
骨：再生・治療その他 座長 出家 正隆（広島市民病院）
西谷 江平（京大大学院整形）

- 2-Po-19 骨端部における軟骨細胞分化の多段階的制御メカニズム ―血管新生がもたらす役割―……………慶大整形 松本 雄暉他…S1888

- 2-Po-20 β -TCP は nano powder 化することで骨誘導能が増強される
.....東京科学大大学院整形 酒枝健太郎他...S1889
- 2-Po-21 卵巣摘出ラット骨粗鬆症モデルにおける microRNA 局所投与が HA-coating titanium
インプラント固定強度と母床骨に及ぼす影響広島大大学院整形 植木 慎一他...S1889
- 2-Po-22 ラット大腿骨頭壊死症モデルにおける microRNA-31/210 の局所投与による骨再生の
検討広島大大学院整形 森田 寛之他...S1890
- 2-Po-23 Scaffold free の軟骨構造体を用いて骨欠損の新たな治療法の開発を目指す研究
.....佐賀大整形 吉里 広他...S1890
- 2-Po-24 抗酸化ストレス応答因子 NRF2 は骨髄間葉系幹細胞のカルシウム沈着を促進する
.....東北大大学院整形 大野木孝嘉他...S1891

第2日 10月17日(金) ポスター2

- | | | | |
|---------------|----------|--------------|-----------------------|
| 13:40 ~ 14:10 | 一般演題ポスター | 座長 | 森 幹士 (滋賀医大脊椎・関節機能再建学) |
| 脊柱靱帯骨化 | | 野尻 英俊 (順大整形) | |
- 2-Po-25 エピジェネティクス修飾が胸椎黄色靱帯骨化における新生血管形成に及ぼす影響
.....滋賀医大整形 蝶勢 友也他...S1891
- 2-Po-26 代謝機能障害関連脂肪肝疾患(MASLD)は脊柱靱帯骨化の発生に関連する
—590名の健康診断データを基に—北大大大学院整形 深田翔太郎他...S1892
- 2-Po-27 後縦靱帯骨化症に対する肥満治療介入に向けた肥満関連指数カットオフ値の確立
.....北大大大学院整形 藤田 諒他...S1892
- 2-Po-28 Association between metabolic dysfunction-associated steatotic liver disease and
ossification of the posterior longitudinal ligament
.....Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine,
Hokkaido Univ. Huohuo Xue, et al...S1893
- 2-Po-29 頸椎後縦靱帯骨化における老化関連因子と骨化進展の連関滋賀医大整形 齋藤 英貴他...S1893
- 2-Po-30 高齢者一般住民におけるびまん性特発性骨増殖症(DISH)の有病率・発生素因について
—文京ヘルスタディ 第2報—順大整形 菅原 佑他...S1894

- | | | | |
|---------------|----------|-------------------------------------|--------------------------|
| 14:10 ~ 14:40 | 一般演題ポスター | 座長 | 生越 章 (新潟大地域教育センター魚沼基幹病院) |
| 骨・軟部腫瘍 | | 小林 英介 (国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・
リハ科) | |
- 2-Po-31 肺腺癌骨転移に対する凍結療法および凍結化学療法の検討杏林大整形 宇高 徹他...S1894
- 2-Po-32 高静水圧処理骨の機械的強度：液体室素処理骨との比較金沢大大学院整形 長谷 賢他...S1895
- 2-Po-33 ブリスチメリンの抗腫瘍効果の検討 —腫瘍間での比較を中心に—
.....京府医大大学院運動器機能再生外科学 林 大智他...S1895
- 2-Po-34 漢方薬が皮弁術後の壊死予防に及ぼす効果：ラットモデルを用いた検討
.....金沢大大学院整形 森 灯他...S1896
- 2-Po-35 未分化多形肉腫の術前タリウムシンチグラムによる予後予測の試み
.....京府医大大学院運動器機能再生外科学 西 亮祐他...S1896
- 2-Po-36 COVID-19感染を契機として肉腫細胞が消失した軟部肉腫症例における
免疫細胞動態の解析国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハ科 近藤 宏他...S1897

- | | | | |
|---------------|----------|------------------|------------------------|
| 14:40 ~ 15:10 | 一般演題ポスター | 座長 | 濱井 敏 (九大大学院人工関節・生体材料学) |
| 骨盤・股関節 | | 木島 泰明 (秋田大大学院整形) | |
- 2-Po-37 脆弱性骨盤骨折の力学的特性と骨折進展メカニズム —有限要素解析法を用いた
検討—琉球大大学院整形 仲宗根 哲他...S1897

2-Po-38	三次元術前計画ソフトを用いた骨盤骨の CR アライメントのマッチング精度新潟大学院整形	小牟田佑樹他…S1898
2-Po-39	Spherical periacetabular osteotomy (SPO) 術後患者の有限要素解析京府医大大学院運動器機能再生外科学	平田 壮史他…S1898
2-Po-40	シリコンゴム製単回使用開創器による創縁保護効果の検討京府医大大学院運動器機能再生外科学	林 成樹他…S1899
2-Po-41	寛骨臼骨折に対する経皮的スクリュー固定における 3D-CT を用いた術前計画の 有効性京府医大大学院運動器機能再生外科学	松浦 宏貴他…S1899

15 : 10 ~ 15 : 40 一般演題ポスター

その他 3

座長 高木 博 (東女医大附属足立医療センター整形)

2-Po-42	腱板断裂関節症ラットモデルの表現型形成には関節包靭帯複合体が上腕二頭筋長頭腱 より重要である鹿児島大学院整形	上釜 浩平他…S1900
2-Po-43	成長期マウス長管骨における p21 陽性未熟骨芽細胞の同定慶大整形	齊藤 誠人他…S1900
2-Po-44	トレッドミル運動由来 PRP が軟骨細胞の遺伝子発現に及ぼす影響北大保健科学研究院	岡 優一郎他…S1901
2-Po-45	u-HA/PLLA に対する微細表面性状付与が生体内引抜強度に与える影響島根大整形	今出 真司他…S1901
2-Po-46	オペラント条件付けを用いた前肢筋力訓練マウスの作成と、その訓練過程における 大脳皮質一次運動野の神経活動の解析名大大学院整形/リウマチ学	岡田 裕也他…S1902
2-Po-47	半月板横断裂に対する PMMA を主成分とする 4-META/MMA-TBB レジン歯科用 接着剤を用いた修復法の力学的評価阪大大学院整形	常松 俊鷹他…S1902

第 2 日 10 月 17 日 (金) ポスター 3

13 : 40 ~ 14 : 10 一般演題ポスター

足

座長 野坂 光司 (秋田大学院整形)
安井 洋一 (帝京大整形)

2-Po-48	母趾伸展における正常および病的 windlass mechanism の影響慈恵医大整形	木原 匠他…S1903
2-Po-49	Lisfranc 関節脱臼骨折に対する靭帯再建術の成績 —新鮮例と陳旧例に対する 患者立脚型質問票と医療者側からの臨床評価法での比較—聖マ医大整形	市川 翔太他…S1903
2-Po-50	Lisfranc 関節脱臼骨折に対する靭帯再建術の治療成績 —患者立脚型質問票と 医療者側からの臨床評価法による損傷分類別の比較検討—聖マ医大整形	市川 翔太他…S1904
2-Po-51	外反母趾の重症度と種子骨 —第 1 中足骨関節の変性の検討—聖マ医大整形	軽辺 朋子他…S1904
2-Po-52	荷重位 CT を用いた metatarsal primus elevatus と強剛母趾の関連性の検討慈恵医大整形	福島 弘隆他…S1905
2-Po-53	新鮮凍結屍体を用いた Lisfranc 靭帯損傷モデルの解剖学的作製方法の検討奈良医大整形	辻本 憲広他…S1905

14 : 10 ~ 14 : 40 一般演題ポスター

足関節・足

座長 吉村 一朗 (福岡大スポーツ学部)
山口 智志 (千葉大大学院国際学術研究院)

2-Po-54	重度変形性足関節症患者における姿勢安定性の検討 —両側例と片側例の比較—大阪医科薬科大整形	田中 憲他…S1906
2-Po-55	高齢者足関節骨折は脆弱性骨折として注意が必要か?秋田大学院整形	野坂 光司他…S1906
2-Po-56	成人期扁平足への外側支柱延長術によって踵骨外反はどこまで矯正可能か?羊ヶ丘病院	丸山 夏希他…S1907
2-Po-57	外反母趾患者の母趾中足趾関節における内側関節包の組織学的所見広島大大学院整形	石橋 沙織他…S1907
2-Po-58	外反母趾患者の姿勢安定性(ハンマー趾の合併が関与するか).....大阪医科薬科大整形	田中 憲他…S1908

2-Po-59 有痛性腓脛を伴う外反母趾患者と骨粗鬆症の関連性……………秋田大大学院整形 野坂 光司他…S1908

14:40～15:10 THA	一般演題ポスター	座長	前田 ゆき (川西市立総合医療センター整形) 福島 健介 (北里大整形)
--------------------	----------	----	---

- 2-Po-60 人工股関節全置換術において、大腿骨頸部骨切り断面は stem 前捻角の指標になりえるか：大腿骨頸部骨形態の検討……………飯塚病院整形 園田 和彦他…S1909
- 2-Po-61 デジタルトモシンセシスを用いた POLARSTEM のステム周囲骨反応の評価……………筑波大整形 安永 将太他…S1909
- 2-Po-62 Tomosynthesis を用いた dual mobility cup 摺動面ポリエチレンの画像解析……………金沢大大学院整形 伊與部貴大他…S1910
- 2-Po-63 人工股関節全置換術後の下肢アライメント変化：5年以上の前向き研究……………京大大学院整形 森田 侑吾他…S1910
- 2-Po-64 ロボット支援手術 THA「ROSA Hip システム」のカップ設置精度と脚延長量・大腿骨オフセット変化量計測の導入初期と後期の比較……………聖マ医大整形 尾崎 裕亮他…S1911

15:10～15:40 腱靱帯再生治療	一般演題ポスター	座長	金森 章浩 (筑波記念病院整形) 渡邊 耕太 (札幌医大スポーツ医学講座)
------------------------	----------	----	--

- 2-Po-65 Enthesis 修復術後における最適な運動開始時期の検討……………横浜市大大学院整形 仲 拓磨他…S1911
- 2-Po-66 ラット急性アキレス腱炎モデルを用いた体外衝撃波・多血小板血漿併用療法での治療順序の検討……………千葉大大学院整形 山川奈々子他…S1912
- 2-Po-67 ラット急性アキレス腱炎モデルを用いた体外衝撃波療法・多血小板血漿併用による相乗的治療効果の検証……………千葉大大学院整形 寺川 文英他…S1912
- 2-Po-68 イミキモド誘発乾癬モデルマウスにおける運動負荷の影響……………岡山大学術研究院整形 古谷 友希他…S1913
- 2-Po-69 ハムストリング損傷に対する筋腹・筋腱移行部の超音波診断は有用である……………帝京大スポーツ医科学センター 平畑 佑輔他…S1913
- 2-Po-70 新しい偽関節ラットモデルにおける骨折部安定性と疼痛の関連……………高知大整形 溝渕 周平他…S1914

第2日 10月17日(金) ポスター4

13:40～14:10 TKA	一般演題ポスター	座長	栗山 新一 (京大大学院整形) 浅井 秀司 (名大大学院整形 / リウマチ学)
--------------------	----------	----	--

- 2-Po-71 ROSAを用いたTKAにおける mechanical alignment 法と functional alignment 法の臨床成績および laxity の比較……………三重大整形 内藤 陽平他…S1914
- 2-Po-72 ロボット支援 BCS 型 TKA における中間屈曲位外側弛緩性と前後不安定性の関係……………新潟大大学院整形 藤田 裕他…S1915
- 2-Po-73 PFC sigma RPF モバイル型人工膝関節術後 14 年成績の検討……………岡山大学術研究院整形 安藤 輝彦他…S1915
- 2-Po-74 人工膝関節全置換術における酸化再生セルロースとヒトトロンビン含有ゼラチン使用吸収性局所止血剤の効果の比較……………浜松医大整形 花田 充他…S1916
- 2-Po-75 顆間窩アプローチによる modified iPACK 法の安全性と有用性
一屍体膝を用いた検証……………奈良医大スポーツ医学 小川 宏宗他…S1916
- 2-Po-76 変形性膝関節症患者における人工膝関節全置換術前の動脈硬化リスク評価……………石井クリニック 石井 義則他…S1917

14：10～14：40	一般演題ポスター	座長	眞島 任史（東京国際大医療健康学部） 米倉 暁彦（長崎大病院スポーツ医学診療センター）
HTO・TKA			

- 2-Po-77 内側開大式高位脛骨骨切り術におけるプレート設置位置がスクリー固定性および適合性に与える影響……………名市大整形 花木 俊太他…S1917
- 2-Po-78 高位脛骨骨切り術が軟骨再生に及ぼす影響…広島大学院人工関節・生体材料学 猫本 明紀他…S1918
- 2-Po-79 内側楔状開大式高位脛骨骨切り術におけるプレート選択と外側血管神経束障害リスクの関連……………東女医大整形 桑島 海人他…S1918
- 2-Po-80 ロボット支援下人工膝関節全置換術前後のCPAK分類の変化……………山形大整形 鈴木 朱美他…S1919
- 2-Po-81 人工膝関節置換術の10年間の経過で大腿骨の外弯が進行し下肢は内反する……………京大大学院整形 西谷 江平他…S1919
- 2-Po-82 周期血清アルブミン動態解明：人工膝関節全置換術における栄養管理の新たな展望……………まつもと医療センター 石井 良他…S1920

14：40～15：10	一般演題ポスター	座長	西中 直也（昭和医大大学院保健医療学研究所） 設楽 仁（群馬大大学院整形）
運動解析			

- 2-Po-83 Unstable painful shoulderの病態解明の為の肩甲骨骨形態の解析
—正常肩と前方不安定症との比較—……………順大整形 吉村 康嵩他…S1920
- 2-Po-84 肘関節伸展動作において手関節掌背屈が腕橈関節に及ぼす影響……………メイヨークリニック整形 南 昌孝他…S1921
- 2-Po-85 高校野球投手において遠投が肘関節に及ぼす影響……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 南 昌孝他…S1921
- 2-Po-86 リバース型人工肩関節置換術後肩における二次元肩甲骨上腕リズム測定評価の妥当性……………八千代病院整形 川島 至他…S1922
- 2-Po-87 PRP治療が肘内側副韌帯損傷に与える影響：保存療法としての可能性……………慶友整形外科病院 古島 弘三他…S1922

15：10～15：40	一般演題ポスター	座長	名倉 武雄（慶大運動器生体工学） 池 裕之（横浜市大附属病院整形）
運動解析：その他			

- 2-Po-88 地域在住高齢者を対象としたロコモティブシンドロームと運動動機に関連性……………京都九条病院リハ部 青柳 聡志他…S1923
- 2-Po-89 THA術前X線からのAIによる筋肉量推定と活動時間の関連性の検討……………愛媛大大学院整形 西村 亮祐他…S1923
- 2-Po-90 HALを用いた肩運動時の脳賦活領域解析 —健康者試験による考察—……………筑波大 門根 秀樹他…S1924
- 2-Po-91 体組成計は人工股関節全置換術前後における筋力および歩行能力の簡易的な評価を行うための有用なツールとなりうる……………山口大大学院整形 笹木 慶他…S1924
- 2-Po-92 腰部脊柱管狭窄症患者における各部位phase angleとロコモ、身体機能、QOLとの関連因子の検討……………久留米大整形 二見 俊人他…S1925
- 2-Po-93 筋音図を用いた運動負荷後の筋機能評価……………神戸大大学院整形 大澤 慎他…S1925

第2日 10月17日（金）ポスター5

13：40～14：10	一般演題ポスター	座長	藤巻 良昌（昭和医大横浜市北部病院） 山口 奈美（宮大整形）
膝：その他1			

- 2-Po-94 高分解能3D-T1強調MRIによるACL再建術後の骨孔位置評価：CTとの比較検討……………東京科学大大学院運動器外科学 石畑 知沙他…S1926
- 2-Po-95 ACL再建術におけるレムナント温存の影響……………名市大大学院整形 太田 恭平他…S1926

- 2-Po-96 ウサギ膝内側半月板 radial tear モデルにおける PTH(1-34)関節内投与が、
断裂部治癒に与える影響……………大阪公立大大学院整形 津本 柊子他…S1927
- 2-Po-97 AI を用いた下肢アライメント計測システムの確立……………北大大学院整形 中條 誠也他…S1927
- 2-Po-98 単純 X 線画像から脛骨を自動セグメンテーションする AI モデルの性能向上のための
最適なデータ水増し手法……………帝京大整形 高橋 周矢他…S1928
- 2-Po-99 変形性膝関節症で最も早期に出現する骨棘は大腿骨顆間窩に形成される
……………千葉大予防医学センター・運動器疼痛疾患学 千葉 諭他…S1928

14 : 10 ~ 14 : 40	一般演題ポスター	座長 星野 祐一 (神戸大大学院整形)
膝 : その他 2		神谷 智昭 (札幌医大整形)

- 2-Po-100 横靱帯損傷の膝関節安定性への影響 ―末固定凍結遺体とロボットシステムを用いて―
……………札幌医大整形 上田那奈美他…S1929
- 2-Po-101 脛骨顆間隆起の骨形態特徴と膝屈曲角度が大腿骨内側頭への応力分布に与える影響
……………兵庫医大整形 山下 晶弘他…S1929
- 2-Po-102 前十字靱帯再建後における自己組織化ペプチドハイドロゲルと骨髄穿刺濃縮液の
併用移植が成長因子の動態に与える影響について……………大阪医科薬科大整形 藤野圭太郎他…S1930
- 2-Po-103 距腿関節底背屈運動における足関節三角靱帯各線維束の荷重分担
―末固定凍結遺体を用いた生体力学的研究―……………札幌医大整形 森 勇太他…S1930
- 2-Po-104 距骨軟骨損傷における痛みと軟骨下骨との関連
……………広島大大学院人工関節・生体材料学 中佐 智幸他…S1931

14 : 40 ~ 15 : 10	一般演題ポスター	座長 白井 寿治 (横浜栄共済病院整形)
感染症		谷島 伸二 (鳥取大整形)

- 2-Po-105 ウサギ術野モデルにおける 222 nm 紫外線の殺菌効果の検討……………神戸大大学院整形 福井 友章他…S1931
- 2-Po-106 ラマン分光法を用いた骨髄炎解析 1 : 黄色ブドウ球菌骨髄炎の範囲同定法
……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 藤井 俊他…S1932
- 2-Po-107 脊椎感染症に対する手術治療の術後 1 年の転帰 : スカンジナビア地域における
907 例の患者報告アウトカム (PROMs) の解析……………北大大学院整形 藤田 諒他…S1932
- 2-Po-108 局所高濃度抗菌薬投与方法の違いが整形外科領域の感染症治療に与える影響
……………広島大大学院四肢外傷再建学 四宮 陸雄他…S1933
- 2-Po-109 インプラント感染症起炎菌のバイオフィルム形成機序……………慈恵医大整形 米本 圭吾他…S1933
- 2-Po-110 ラマン分光法を用いた骨髄炎解析 2 : 黄色ブドウ球菌骨髄炎の感染性状の解析
……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 藤井 俊他…S1934

第 2 日 10 月 17 日 (金) ポスター 6

13 : 40 ~ 14 : 10	一般演題ポスター	座長 赤崎 幸穂 (九大病院整形)
OA : 病態 1		阿漕 孝治 (高知大整形)

- 2-Po-111 滑膜細胞分画がテネシシン C の発現に与える影響……………三重大大学院運動器外科 小林 凱他…S1934
- 2-Po-112 膝関節由来滑膜線維芽細胞を用いた関節変性疾患における疾患特異的
イオンチャネルとサイトカイン発現解析……………滋賀医大整形 熊谷 康佑他…S1935
- 2-Po-113 Apelin は NGF を介して変形性膝関節症の疼痛に寄与する……………日医大大学院整形 渥美 敬介他…S1935
- 2-Po-114 リラキシン (RLX) - リラキシン受容体 (RXFP1) 系と股関節組織
―マウス股関節における検討―……………産業医大整形 清水 太一他…S1936
- 2-Po-115 自家培養軟骨移植術における自己末梢血由来フィブリン糊の接着強度
……………JCHO 大阪みなと中央病院整形 中尾 吉孝他…S1936

14 : 10 ~ 14 : 40 一般演題ポスター 座長 野崎 正浩 (名市大大学院整形)

OA : 病態 2

座長

古賀 寛 (新潟大学大学院フレイル予防のための運動器科学)

- 2-Po-116 酸化ストレスは human 膝関節軟骨細胞変性初期より発現する key factor である
..... 藤田医大 金子 陽介他...S1937
- 2-Po-117 変形性膝関節症では滑膜が関節液中に線溶活性の亢進を誘導する
.....NHO 相模原病院臨床研究センター 田中 信帆他...S1937
- 2-Po-118 IL-24 は滑膜線維芽細胞における炎症性サイトカイン、ケモカイン産生を促進する
..... 北里大整形 植草 由伊他...S1938
- 2-Po-119 反復性メカニカルストレスに応答するミトコンドリア機能障害と軟骨細胞活性
および細胞エネルギー代謝調節因子の変化 聖マ医大整形 竹本 昌紘他...S1938
- 2-Po-120 軟骨特異的 ADAM10 コンディショナルノックアウトマウスを用いた変形性関節症の
進行抑制について 名大附属病院整形 山本 浩登他...S1939
- 2-Po-121 光音響顕微鏡を用いたラット変形性膝関節モデルの異常新生血管と疼痛の評価
およびトリウムシロノアセトニド局所注射の効果 JR 仙台病院整形 板谷 信行他...S1939

14 : 40 ~ 15 : 10 一般演題ポスター

OA : 膝・ヒト・その他

座長

新井 祐志 (京府医大大学院スポーツ・障がい者スポーツ
医学)

阿部 里見 (旭川医大整形)

- 2-Po-122 人工膝関節置換術後の歩行時キネマティクスに coronal plane alignment of the knee
(CPAK)分類は影響する 九大大学院整形 井上 隆広他...S1940
- 2-Po-123 初期および進行期変形性膝関節症におけるヒト半月板の病理組織学的および
マルチモーダルトランスクリプトーム学的変化
..... 千葉大大学院東千葉メディカルセンター整形 坂本 卓弥他...S1940
- 2-Po-124 ヒト半月における終末糖化産物 AGEs および酵素的架橋の蓄積と年齢の相関
..... 東京科学大大学院運動器外科学 萩原 怜奈他...S1941
- 2-Po-125 関節液バイオマーカーによる変形性膝関節症の疼痛機序の性差の検討
..... 高知大整形 阿漕 孝治他...S1941
- 2-Po-126 膝関節滑膜におけるリンパ管と関節液量の関係 三重大大学院運動器外科 市川慎太郎他...S1942
- 2-Po-127 大動物膝モデルを用いた OWHTO と OWDTO の生体力学的比較
..... 群馬大大学院整形 書上 韻他...S1942

15 : 10 ~ 15 : 40 一般演題ポスター

バイオマテリアル

座長

齋藤 直人 (長野保健医療大地域保健医療研究センター)

- 2-Po-128 人工骨・軟骨複合バイオマテリアルにおける人工軟骨層の弾性および人工軟骨下骨層
の強度の基礎的解析 聖マ医大整形 熊井 隆智他...S1943
- 2-Po-129 ラット脛骨骨欠損モデルにおけるシルクエラスチンの骨再生能について
..... 香川大整形 宮本 瞬他...S1943
- 2-Po-130 ポリリン酸カルシウムはマクロファージ系細胞に代謝され骨形成因子の分泌を
惹起する 東京科学大大学院整形 上杉 豪他...S1944
- 2-Po-131 PS 型人工膝関節置換術後に抜去された脛骨インサートにおけるポストの表面損傷と
酸化度の評価 三重大整形 刀根 慎恵他...S1944
- 2-Po-132 水熱条件が β TCP/HA 系複合材料の材料特性に及ぼす影響 信州大運動機能学 根本 和明他...S1945
- 2-Po-133 多孔体構造を持ったインプラントへの bone ingrowth では、空隙への線維組織の
伸張と血管新生が先行する 京大大学院整形 高岡 佑輔他...S1945

第2日 10月17日（金）ポスター7

13:40～14:10 一般演題ポスター

脊髄：病態

座長 森本 忠嗣（佐賀大整形）
大島 寧（東大大学院整形）

- 2-Po-134 脊髄損傷モデルマウスにおけるマウス間のコミュニケーション評価
—共存 マウスの性別による違い—……………弘前大大学院整形 佐々木 勇他…S1946
- 2-Po-135 脊髄損傷後の神経障害性疼痛と腕傍核 CGRP ニューロンとの関連
……………兵庫医大整形 大石 隼人他…S1946
- 2-Po-136 慢性圧迫性脊髄症の病態：制御された細胞死に関する検討……………北大大学院整形 櫻庭 淳志他…S1947
- 2-Po-137 圧迫性頸髄症術後の神経障害性疼痛 —安静時機能的 MRI による予測因子の探索—
……………筑波大整形 中川 隆嶺他…S1947
- 2-Po-138 脊髄損傷バイオバンクを用いた血清プロテオミクス解析による新規脊髄損傷
バイオマーカー探索……………総合せき損センター 小野玄太郎他…S1948
- 2-Po-139 脊髄損傷における脳脊髄液由来の細胞外小胞内 miR-9-3p の役割：神経保護効果と
バイオマーカーとしての活用……………慶大整形 田中 朋陽他…S1948

14:10～14:40 一般演題ポスター

脊髄：再生

座長 高橋 寛（東邦大整形）
飯塚 伯（伊勢崎市民病院）

- 2-Po-140 生体イメージングを用いた急性脊髄損傷モデルにおける髄腔内投与脂肪由来間葉系
細胞の動態……………福井大学術研究院整形 高橋 藍他…S1949
- 2-Po-141 動物モデルを用いた細胞移植治療の画像解析：脊髄損傷再生医療のエビデンス構築
……………慶大再生医療リサーチセンター 篠崎 宗久他…S1949
- 2-Po-142 脊髄損傷モデルマウスにおけるミクログリアの数的および遺伝子発現の変化
……………近畿大再生医療部 鳥海 賢介他…S1950
- 2-Po-143 小型霊長類コモンマーモセットにおける経頭蓋磁気刺激療法による神経可塑性誘導
……………慶大整形 清水 俊志他…S1950
- 2-Po-144 脊髄損傷モデルマウスにおける急性期肝機能障害の解析……………弘前大大学院整形 新田 浩介他…S1951

14:40～15:10 一般演題ポスター

脊髄：損傷

座長 大橋 正幸（新潟大大学院整形）
鈴木 智人（山形大整形）

- 2-Po-145 慢性期重度脊髄損傷に対する脊髄硬膜外電気刺激療法の確立と効果の検討
……………慶大整形 市原雄一郎他…S1951
- 2-Po-146 GABA ニューロンの人為的活動抑制による脊髄損傷排尿障害の改善
……………兵庫医大整形 長尾 和磨他…S1952
- 2-Po-147 脊髄損傷後のミトコンドリア機能障害に対する GLP-1 受容体作動薬の作用
……………東海大整形 岸 達也他…S1952
- 2-Po-148 脊髄損傷に対する骨髄間葉系由来細胞外小胞を用いた持続静注療法の有効性
……………札幌医大神経再生 中崎 公仁他…S1953
- 2-Po-149 脊髄損傷に対するヒト iPS 細胞由来ニューロン前駆細胞移植と軸索伸長促進剤投与の
併用の有効性に関する検討……………藤田医大脊椎外科 武田 太樹他…S1953
- 2-Po-150 脊髄損傷の線維性瘢痕形成に関わる線維芽細胞の機能解析
……………名大大学院整形/リウマチ学 長谷 康弘他…S1954

15:10～15:40 一般演題ポスター

椎間板：再生

座長 三上 靖夫（京府医大大学院リハ医学）
岩崎 博（和歌山医大整形）

- 2-Po-151 人工タンパク（シルクエラスチン）を用いたラット尾椎椎間板モデルの作成と修復
……………広島大大学院整形 福井 博喜他…S1954

- 2-Po-152 RAPTOR/mTORC1 への生体内 RNA 干渉は椎間板変性抑止作用を示す
—ラット尾椎静的圧迫モデルを用いた検討—……………神戸大学大学院整形 熊谷 直利他…S1955
- 2-Po-153 椎間板における PITX1 とアクチンフィラメントの関係……………東海大整形 大谷 優斗他…S1955
- 2-Po-154 腰椎椎間板における Gremlin1 陽性細胞および Tppp3 陽性細胞の局在および加齢に伴う変化……………広島大学大学院整形 木戸 佑基他…S1956
- 2-Po-155 ラット椎間板に対するカチオン化ゼラチンナノ粒子を用いた徐放型 RNA 干渉の有効性……………神戸大学大学院整形 平中 良明他…S1956
- 2-Po-156 ラット椎間板穿孔モデルに運動負荷が与える影響
……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 竹浦 信明他…S1957

第2日 10月17日(金) ポスター 8

13:40～14:10 一般演題ポスター

筋 1

座長 酒井 朋子 (東京科学大病院リハ科)
青木 隆明 (岐阜大学大学院整形)

- 2-Po-157 下肢筋断面積を使用した全身骨格筋量低下の評価……………阪大大学院整形 河野壮太郎他…S1957
- 2-Po-158 骨格筋パラメーターと変形性膝関節症の重症度との関連性の検討 —サルコペニアインデックスに着目して—……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 久本 和史他…S1958
- 2-Po-159 長期の廃用性筋萎縮時に間葉系前駆細胞がマクロファージを制御する
……………慶大整形 三輪 祐揮他…S1958
- 2-Po-160 5-アミノレブリン酸がマウスの筋力および骨格筋線維組成に与える影響
……………山形大遺伝子実験センター 寒河江拓盛他…S1959
- 2-Po-161 血液検査から算出されるサルコペニアインデックスはサルコペニアの補助診断になりえるか……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 平田 壮史他…S1959
- 2-Po-162 慢性腎不全では骨格筋幹細胞の機能異常が生じ筋萎縮・筋再生障害を呈する
……………防衛医大整形 佐々木大雄他…S1960

14:10～14:40 一般演題ポスター

筋 2

座長 柳下 和慶 (東京科学大病院スポーツ医歯学診療センター)
工藤 俊哉 (新百合ヶ丘総合外傷再建センター)

- 2-Po-163 ヒト大腿二頭筋筋頭の部位特異的な slack length の検討 —Thiel 法固定標本を用いた弾性-ひずみ関係の定量評価—……………札幌医大保健医療学研究科 奈良 銀二他…S1960
- 2-Po-164 高気圧酸素治療は骨格筋の抗酸化応答を惹起する
……………東京科学大学大学院整形 Abulajiang Alafati 他…S1961
- 2-Po-165 急性期の血腫除去が外傷性骨格筋損傷治癒に与える影響の検討
……………阪大大学院健康スポーツ科学 任 煜傑他…S1961
- 2-Po-166 男子プロサッカー選手における肉離れ年間発生と身体・血液バイオマーカーの関連：2群比較による検討……………新潟大学大学院整形 染矢圭一郎他…S1962
- 2-Po-167 プロサッカー選手における多血小板血漿中の血漿抗酸化能……………新潟大学大学院整形 望月 友晴他…S1962
- 2-Po-168 ハイドロリリスが筋および筋膜の力学的特性に及ぼす効果：超音波せん断波エラストグラフィーを用いた研究……………札幌医大保健医療学研究科 中尾 学人他…S1963

14:40～15:10 一般演題ポスター

脊椎：手術 3

座長 村上 秀樹 (八戸赤十字病院整形)
鳥尾 哲矢 (埼玉医大病院整形)

- 2-Po-169 脊椎内視鏡(MED)の肥満者用 tubular retractor(TR)と小口径 TR の開発
……………あいちせばね病院 柴山 元英他…S1963
- 2-Po-170 ナビゲーションと XR(cross reality)を併用した小児側弯矯正手術はスクリー入精度を向上させる……………慈恵医大整形 小幡新太郎他…S1964
- 2-Po-171 生産年齢人口における胸腰椎破裂骨折に対する後方固定術後の早期圧潰リスク因子的検討 —スカンジナビア地域の 100 例の後方研究—……………北大大学院整形 松島 慎他…S1964

- 2-Po-172 骨粗鬆症性椎体骨折に対するセメント注入型椎弓根スクリューの術後成績：
従来型スクリューとの比較……………慈恵医大整形 脇谷 浩生他…S1965
- 2-Po-173 石灰化を伴う腰椎椎間板ヘルニアに対するコンドリアーゼ椎間板内注入療法の
画像解析……………京府医大大学院運動器機能再生外科学 石橋 秀信他…S1965
- 2-Po-174 経仙骨的脊柱管形成術(trans-sacral canal plasty, TSCP)における予後不良因子の検討
……………慈恵医大整形 有村 大吾他…S1966

15：10～15：40	一般演題ポスター	座長	上井 浩 (日大病院整形)
脊椎：手術 4		橋本 功 (東北大整形)	

- 2-Po-175 成人脊柱変形に対する長範囲固定術前後で歩行時骨盤キネマティクスは
どう変化するか ―スマートフォンを用いた歩行解析―……………和歌山医大整形 高見 正成他…S1966
- 2-Po-176 MRI diffusion tensor imaging による神経 tractography を用いた腰椎疾患における
疼痛可視化の自動化アルゴリズムの改良と精度評価
……………千葉大学大学院融合理工学府基幹工学専攻医工学コース 橋本 りら他…S1967
- 2-Po-177 12 肋骨長と第 4 腰椎神経の形態は下肢の神経支配の多様性と関連する
―画像所見と身体所見の乖離の原因の解明―……………順大整形 寺本ジュリ他…S1967
- 2-Po-178 日本人患者における腹腔内臓器の移動 ―MRI を用いた腹臥位と側臥位での比較―
……………獨協医大整形 菅藤 智哉他…S1968
- 2-Po-179 高齢者住民健診における栄養・運動介入が脊柱 X 線パラメーターに与える影響
……………浜松医大長寿運動器疾患教育研究 大江 慎他…S1968
- 2-Po-180 脊椎手術支援ロボットと患者適合型 3D ガイドを用いた cortical bone trajectory 法の
比較 ―同一術者が試行した 30 症例―……………聖マ医大整形 鳥居 良昭他…S1969

第 2 日 10 月 17 日 (金) ポスター 9

13：40～14：10	一般演題ポスター	座長	大和 雄 (浜松医大整形)
脊椎脊髄動物モデル		牛久智加良 (慈恵医大附属柏病院)	

- 2-Po-181 RAG2 ノックアウトマウスを用いた椎間板傷害モデルにおける T 細胞の役割の検討
……………北里大整形 柴田 直弥他…S1969
- 2-Po-182 ラット尾椎椎間板 MIA 投与による Modic change type 1 モデル作成
……………千葉大大学院整形 大山 秀平他…S1970
- 2-Po-183 ラット脊髄慢性圧迫モデルにおける椎間可動性の脊髄組織への影響
……………千葉大大学院整形 北村 昂己他…S1970
- 2-Po-184 化膿性脊椎炎に対するテリパラド投与は骨破壊を抑制する ―尾椎化膿性脊椎炎
モデルラットによる検討―……………秋田大大学院整形 森下 耀他…S1971
- 2-Po-185 ポリリン酸カルシウムを主成分とした新規生体材料はマウス脊椎後方固定モデルに
おいて自家骨と同等の骨形成・骨癒合を実現する
……………東京科学大大学院整形外傷外科治療開発学 江川 聡他…S1971
- 2-Po-186 脊髄損傷マウスに対する multilineage differentiating stress enduring (Muse)
細胞静脈投与後の細胞分布の検討……………弘前大大学院整形 附田 愛美他…S1972

14：10～14：40	一般演題ポスター	座長	稲見 聡 (獨協医大整形)
画像解析：脊椎 1		筒井 俊二 (和歌山医大整形)	

- 2-Po-187 成人脊柱変形に対する矯正固定術後の近位隣接椎間障害の力学的原因究明と
予防策の検討……………信州大運動機能学 黒河内大輔他…S1972
- 2-Po-188 異なる年齢層における脊椎回転の特徴とその影響：立位 CT を用いた分析
……………国際医療福祉大成田病院整形 水越 諒他…S1973

2-Po-189	変性側弯を伴う成人脊柱変形に対する前後屈 CT 機能撮影を用いた三次元動態評価京府医大大学院運動器機能再生外科学	竹浦 信明他…S1973
2-Po-190	超音波を用いた腰部脊柱管狭窄患者の病態把握のための硬膜管の拍動抽出技術 および拍動に関する基礎的研究.....千葉大大学院医学コース	門田 大輝他…S1974
2-Po-191	脊椎後弯症患者の術前後の歩行解析パラメーターの変化 —三次元動作解析を用いた検討—.....東北大大学院整形	河原田智典他…S1974
2-Po-192	三次元ボリゴンモデルからみた思春期特発性側弯症 Lenke type 5 の特性 —Lenke type 1 と比較して—.....京府医大大学院運動器機能再生外科学	清水 佑一他…S1975

14 : 40 ~ 15 : 10	一般演題ポスター	座長 竹下 克志 (自治医大整形)
画像解析 : 脊椎 2		寺井 秀富 (大阪公立大大学院整形)

2-Po-193	骨粗鬆症患者におけるアンドロイド/ガインイド比の特徴.....昭和医大リハ医学	永井 隆士他…S1975
2-Po-194	骨粗鬆症性椎体骨折予測に対する VBQ スコアと HU 値の有効性金沢大大学院整形	南保 和宏他…S1976
2-Po-195	OLIF51® における術野三次元構築のための SLAM 技術の応用と評価千葉大大学院医学コース	山本 香織他…S1976
2-Po-196	敵対的生成ネットワークによる単純 CT から AI ミエロ CT の生成 —多施設データを用いた画像生成と解析—.....えにわ病院	糸賀 稜他…S1977
2-Po-197	腰椎変性疾患による下肢筋力低下の術後回復に対する下腿 MRI 評価の有用性弘前記念病院整形	大山 哲司他…S1977
2-Po-198	Lenke type 5 患者における固定尾側の 3DMRI 解析術前後椎間板体積と T2 値変化 —L3 と L4 による違いに着目して—.....富山大整形	関 庄二他…S1978
2-Po-199	腰椎変性疾患における立位 CT ミエログラフィーの特徴 —110 例の解析—藤田医大整形	川端 走野他…S1978

15 : 10 ~ 15 : 40	一般演題ポスター	座長 落合 信靖 (千葉大大学院整形)
その他 4		山内かつ代 (獨協医大医学教育学講座)

2-Po-200	時系列深層学習モデルを活用した力覚フィードバック型自律手術ロボットの開発阪大大学院整形	今井 大達他…S1979
2-Po-201	検索拡張生成(RAG)を用いた大規模言語モデルの整形外科専門医試験での性能向上熊谷総合病院	丸山隼太郎他…S1979
2-Po-202	拡張現実(augmented reality)を利用した新規肘関節鏡システムの開発名大大学院人間拡張・手の外科	岩瀬 紘章他…S1980
2-Po-203	拡張現実を用いた人工肘関節置換術におけるインプラント設置の精度評価： 三次元術前計画との比較検討.....慶大整形	渡邊 慎平他…S1980
2-Po-204	自動骨格検出ソフトを用いた VR リハビリが下肢関節動態に及ぼす影響の評価広島大バイオデザイン部門	今田 寛人他…S1981

The 40th Annual Research Meeting of the Japanese Orthopaedic Association

Congress President, Yasuyuki Ishibashi
Department of Orthopaedic Surgery,
Hirosaki University Graduate School of Medicine
Held in Aomori, October 16 and 17, 2025

1st Day October 16 Room 1

13 : 50 ~ 14 : 20	Congress President Lecture	Moderator H. Kawano
1-1-PL-1	Clinical and basic research by an orthopaedic surgeon <i>Yasuyuki Ishibashi</i> , Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1537	
14 : 30 ~ 16 : 00	Keynote lecture	Moderator S. Tanaka
1-1-KL-1	Kinesin superfamily molecular motors KIFs: Mechanism of intracellular transport, regulation of neuronal functions and their related diseases <i>Nobutaka Hirokawa</i> , Univ. of Tokyo, Graduate School of Medicine...S1537	
16 : 10 ~ 17 : 10	Cultural lecture	Moderator S. Imagama
1-1-CL-1	The reason to do anything gives you inspiration: What made Hayabusa and Hayabusa-2 projects accomplished <i>Junichiro Kawaguchi</i> , Australian National Univ...S1538	

1st Day October 16 Room 2

8 : 30 ~ 10 : 00	Symposium 1	Moderators K. Nakata, T. Matsushita
Frontiers of basic research to improve postoperative outcomes of ACL reconstruction		
1-2-S1-1	Maintenance mechanism of stress concentration preventing function in ACL femoral entheses <i>Hiromichi Fujie, et al.</i> , Medicine-Engineering Collaborative Research Center, Tokyo Metropolitan Univ...S1539	
1-2-S1-2	Basic research focusing on tendon growth <i>Junsuke Nakase, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ...S1539	
1-2-S1-3	Biomarker values before and after ACL reconstruction <i>Yohei Nishida, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Osaka City General Hosp...S1540	
1-2-S1-4	Therapeutic potential of remnant vascular-derived cells for anterior cruciate ligament reconstruction <i>Tomoyuki Matsumoto, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...S1540	
1-2-S1-5	A novel ACL reconstruction using tissue-regenerative ligament (Decellularized bovine tendon) <i>Masafumi Itoh, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Tokyo Women's Medical Univ...S1541	
1-2-S1-6	Lateral extra-articular tenodesis (LET) effects on quadriceps tendon (QT) autograft maturation and knee laxity following anterior cruciate ligament (ACL) reconstruction surgery <i>John Xerogeanes, et al.</i> , Emory Univ. School of Medicine, Atlanta, GA, USA...S1541	

10 : 10 ~ 12 : 10	Joint symposium 1 (AO Sports)	Moderators	James P. Stannard, Y. Kimura
Advances in patellofemoral joint treatment			

- 1-2-JS1-1 A new view of the patellofemoral morphology by novel 3D imaging
..... *Yuki Yoshi Toritsuka, et al.*, Mukogawa Women's Univ. ...S1542
- 1-2-JS1-2 Predicting J-sign on physical examination and radiographic parameters: Data from the JUPITER cohort
..... *Brady Munch Jacqueline, et al.*, Oregon Health & Science Univ., Portland, OR, USA ...S1542
- 1-2-JS1-3 First-time vs. recurrent patellofemoral instability: Differences in outcomes after medial patellofemoral ligament reconstruction without bony realignment
..... *Brady Munch Jacqueline, et al.*, Oregon Health & Science Univ., Portland, OR, USA ...S1543
- 1-2-JS1-4 Medial patellofemoral ligament reconstruction: Indications and techniques
..... *Takehiko Matsushita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Meiwa Hosp. ...S1543
- 1-2-JS1-5 Indications for isolated MPFL reconstruction from a biomechanical perspective
..... *Keisuke Kita*, JCHO Osaka Hosp. ...S1544
- 1-2-JS1-6 Indication of osteotomy for patellar instability and recurrent patellar dislocation
..... *Shuhei Otsuki*, Dept. of Orthop. Surg., Osaka Medical and Pharmaceutical Univ. ...S1544
- 1-2-JS1-7 Fresh osteochondral allograft (OCA) transplant for full thickness cartilage loss at the patellofemoral joint: The state of the art in 2025
..... *James Patrick Stannard*, Univ. of Missouri, School of Medicine, Columbia, MO, USA ...S1545

12 : 30 ~ 13 : 30	Luncheon seminar 1	Moderator	T. Suzuki
Exploring quad tendon ACL reconstruction: From research to clinical: Multiple perspectives for the future			

- 1-2-LS1-1 Indications and potential problems in ACL reconstruction using the quadriceps tendon: Insights from basic research
..... *Junsuke Nakase*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ. ...S1546
- 1-2-LS1-2 ACL reconstruction using QT graft: Clinical experience and literature review
..... *John Xerogeanes*, Emory Univ. School of Medicine, Atlanta, GA, USA ...S1546

14 : 20 ~ 15 : 20	Invited lecture 1	Moderator	M. Ishijima
--------------------------	--------------------------	------------------	--------------------

- 1-2-IL1-1 Meniscus and early knee osteoarthritis
..... *Martin Englund*, Lund Univ., Dept. of Clinical Sciences Lund, Orthop., Lund, Sweden ...S1547

15 : 30 ~ 17 : 00	Joint symposium 2 (The Japanese Knee Society)	Moderators	Y. Uchio, H. Koga
Deep-mining Knee OA			

- 1-2-JS2-1 Risk factors of knee osteoarthritis identified by epidemiological study
..... *Eiji Sasaki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine ...S1548
- 1-2-JS2-2 Pathophysiology of knee osteoarthritis using biomarkers
..... *Koji Aso, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kochi Medical School, Kochi Univ. ...S1548
- 1-2-JS2-3 Biomechanics of medial knee osteoarthritis
..... *Shinichi Kuriyama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Medicine, Kyoto Univ. ...S1549
- 1-2-JS2-4 The concept of articular cartilage treatment in osteoarthritis of the knee
..... *Masakazu Ishikawa, et al.*, Kagawa Univ. ...S1549
- 1-2-JS2-5 Approach for meniscus pathology in knee osteoarthritis
..... *Nobutake Ozeki, et al.*, Center for Stem Cell and Regenerative Medicine,
Institute of Science Tokyo ...S1550

1st Day October 16 Room 3

8 : 30 ~ 9 : 30 Instructional lecture 1

Moderator S. Imai

- 1-3-EL1-1 Basic research for the upgrade of shoulder treatment
 Nobuyuki Yamamoto, *et al.*, Dept. of Sports Medicine and
 Reconstruction of Motion Function, Tohoku Univ. Graduate School of Medicine...S1550

**9 : 30 ~ 10 : 30 Oral Spinal cord:
 Regeneration, treatments**

Moderators H. Chikuda, K. Akeda

- 1-3-1 Piezo1 channel exaggerates ferroptosis of nucleus pulposus cells by mediating mechanical
 stress-induced iron influx Lianlei Wang, *et al.*, Dept. of Orthop., Qilu Hosp...S1551
- 1-3-2 Identification of axon regenerative astrocytes by single-cell transcriptome analysis
 Mami Sugano, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Clinical Medicine,
 Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ...S1551
- 1-3-3 Pathophysiology of thermal-induced spinal cord injury
 Arata Mashima, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Clinical Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ...S1552
- 1-3-4 Clinical-grade human iPSC-derived neural stem/progenitor cell transplantation for severe chronic
 cervical spinal cord Injury with *in vivo* single-nucleus RNA sequencing
 Ryo Ogaki, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ...S1552
- 1-3-5 Longitudinal changes in resting-state functional connectivity associated with motor recovery after
 cervical spinal cord injury in common marmosets
 Akira Toga, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ...S1553
- 1-3-6 Transient receptor potential vanilloid 4 activation by agonist promotes autophagy and extracellular
 matrix synthesis in rat intervertebral disc
 Kohei Kuroshima, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...S1553
- 1-3-7 Thrombin induces degradation of murine intervertebral discs via M1-like
 polarization of macrophages Rikito Tatsuno, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Graduate School of Medical Science, Univ. of Yamanashi...S1554

10 : 30 ~ 11 : 20 Oral Imaging analysis: Spine

Moderators M. Nagae, N. Fujita

- 1-3-8 An algorithm for creating the imitate 3D MRI/CT fusion images from the plain CT of lumbar spine
 using generative adversarial networks Terufumi Kokabu, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ...S1555
- 1-3-9 Development of an AI-based vertebral deformity analysis algorithm: Evaluation of vertebral
 identification rate and measurement error
 Shoutaro Arakawa, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine...S1555
- 1-3-10 Prediction of diagnosis of Chiari malformation or syringomyelia in adolescent scoliosis using deep
 learning with convolutional neural networks
 Hiroyuki Tachi, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hokkaido Medical Center...S1556
- 1-3-11 Risk prediction of neurological symptoms in patients with spinal bone metastases using deep
 learning on imaging diagnostic data Shuntaro Yasunari, *et al.*, Dept. of Med. Eng.,
 Div. of Fund. Eng., Chiba Univ. Grad. Sch. of Sci. Eng...S1556
- 1-3-12 Improvement and accuracy evaluation of a nerve root region segmentation method for MRI
 diffusion tensor images of lumbar spine disease using deep learning
 Shuzo Tanaka, *et al.*, Dept. of Medical Engineering, Faculty of Engineering, Chiba Univ...S1557

- 1-3-13 Development and diagnostic accuracy evaluation of an ai-based detection model for fresh osteoporotic vertebral fractures using plain X-ray images
 *Tomonori Morita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Sapporo Medical Univ. ...S1557

11 : 20 ~ 12 : 20	Oral Spine: Pathology	Moderators H. Haro, H. Murakami
-------------------	------------------------------	--

- 1-3-14 A proteomic analysis for osteogenic factors concerning with ossification of the posterior longitudinal ligament in cervical spine
 *Takafumi Yayama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Shiga Univ. of Medical Science ...S1558
- 1-3-15 Impact of lumbar ossification of the posterior longitudinal ligament on the spine: A localized lesion or a diffuse spinal ossification disease? *Yoshinao Koike, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ. ...S1558
- 1-3-16 Genome-wide association analysis of lumbar ligament hypertrophy
 ... *Yosuke Takeichi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., National Center for Geriatrics and Gerontology ...S1559
- 1-3-17 Fibro-adipogenic progenitors (FAPs) are involved in occurrence of adolescent idiopathic scoliosis
 *Takuro Iwami, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ. ...S1559
- 1-3-18 Genome-wide association study of lumbar degenerative kyphosis: A multicenter study by 6 universities in Tohoku district
 *Ko Hashimoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Tohoku Univ. Graduate School of Medicine ...S1560
- 1-3-19 A cross-sectional observational study on association between diffuse idiopathic skeletal hyperostosis and insulin resistance
 *Yu Li, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine ...S1560
- 1-3-20 Evaluation of telomerase-specific oncolytic adenovirus infection to spinal tumors for therapeutic use *Ryo Takatori, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Science of Functional Recovery and Reconstruction, Faculty of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ. ...S1561

12 : 30 ~ 13 : 30	Luncheon seminar 2	Moderator T. Miyamoto
-------------------	---------------------------	------------------------------

- 1-3-LS2-1 From the development of novel knee joint treatments to health promotion
 'Vivid Health': Surgical treatment, regenerative medicine, SaMD,
 and the utilization of digital twin technology
 *Ken Nakata*, Medicine for Sports and Performing Arts,
 Dept. of Health and Sport Sciences, Graduate School of Medicine, Osaka Univ. ...S1561

14 : 20 ~ 15 : 20	Oral Spine, Alignment	Moderators Y. Matsuyama, Y. Kudo
-------------------	------------------------------	---

- 1-3-21 Evaluation of spinal alignment and thoracic extension mobility in lumbar spondylolysis
 *Nobuaki Takeura, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine ...S1562
- 1-3-22 Effect of baseball position on spinal alignment and lumbar disc degeneration
 *Kyosuke Numaguchi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ. ...S1562
- 1-3-23 Development of a correction index incorporating hip sagittal alignment in adult spinal deformity surgery
 *Kohei Takahashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Tohoku Univ. Graduate School of Medicine ...S1563
- 1-3-24 Association of lumbar multifidus atrophy and spino-pelvic alignment
 *Katsuro Ura, et al.*, Dept. Orthop. Surg., Otaru General Hosp. ...S1563
- 1-3-25 Pelvic kinematics during gait following long fusion surgery due to adult spinal deformity
 *Masanari Takami, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Wakayama Medical Univ. ...S1564
- 1-3-26 Morphological and functional differences between upper and lower lumbar lordosis in the standing sagittal plane *Kazuhiro Hasegawa, et al.*, Niigata Spine Surg. Center ...S1564

- 1-3-27 The compensatory patterns of spinopelvic alignment vary depending on the magnitude of pelvic incidence
 *Yu Yamato, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hamamatsu Univ. School of Medicine...S1565

15 : 20 ~ 16 : 20	Oral Spine: Surgery	Moderators T. Saito, S. Kawabata
-------------------	----------------------------	---

- 1-3-28 The emerging role of intraoperative neuromonitoring in lumbar degenerative spine surgery: Potential of early fEMG detection in preventing MEP deterioration
 *Yoshikazu Yanagisawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Fukuoka Mirai Hosp....S1566
- 1-3-29 Investigation of the reproducibility of spinal cord function evaluation using magnetoneurography
 *Satoshi Tamura, et al.*, Dept. of Orthop. and Spinal Surg., Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo...S1566
- 1-3-30 Ideal alarm point of intraoperative neuromonitoring during spinal surgeries: multicenter prospective study in JSSR monitoring working group
 *Go Yoshida, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hamamatsu Univ. School of Medicine...S1567
- 1-3-31 Preventive effect of a new posterior dynamic stabilization system with polyethylene on screw loosening *Koji Matsumoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Nihon Univ....S1567
- 1-3-32 AI-driven prognostic visualization for proximal CSA: Can machine learning outperform electrophysiological examinations?
 *Yusuke Ichihara, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Yamaguchi Univ. Graduate School of Medicine...S1568
- 1-3-33 A machine learning based prediction model for postoperative survival of metastatic spinal tumors: JASA multicenter survey
 *Sadayuki Ito, et al.*, Dept. of Orthop./Rheumatology, Musculoskeletal and Cutaneous Surg., Program in Integrated Medicine, Graduate School of Medicine, Nagoya Univ....S1568
- 1-3-34 An anatomical study on the relationship between the crus of the diaphragm and segmental vessels to prevent injuries at the upper lumbar spine
 *Hiroo Shiraga, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Nagoya City Univ. East Medical Center...S1569

16 : 30 ~ 17 : 30	Afternoon seminar 1	Moderator H. Kanno
-------------------	----------------------------	---------------------------

- 1-3-AS1-1 Recent topics in osteoporosis treatment with PTH1 receptor agonists
 *Naohisa Miyakoshi*, Dept. of Orthop. Surg., Akita Univ. Graduate School of Medicine...S1569

1st Day October 16 Room 4

8 : 30 ~ 9 : 30	Oral Bone: Osteoporosis 1	Moderators K. Iba, S. Ohtori
-----------------	----------------------------------	-------------------------------------

- 1-4-1 Damascenone inhibits osteoclastogenesis by epigenetically modulating Nrf2-mediated ROS scavenge and counteracts OVX-induced osteoporosis
 *Lianlei Wang, et al.*, Dept. of Orthop., Qilu Hosp....S1570
- 1-4-2 *In silico* examination of a novel therapeutic strategy for prevention of a rebound after anti-RANKL antibody cessation
 *Young Kwan Kim, et al.*, Institute for Life and Medical Sciences, Kyoto Univ....S1570
- 1-4-3 Transcriptional factor REST is involved the age-related suppression of osteoblast differentiation
 *Norizumi Imazu, et al.*, Dept. of Medicine for Orthop. and Motor Organ, Juntendo Univ....S1571
- 1-4-4 Genetic deletion of *ofc4orf48* is associated with impaired bone strength and microstructure
 *Taiki Tokuhiro, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ....S1571
- 1-4-5 Cellular senescence by loss of Men1 in osteoblasts is critical for age-related osteoporosis
 *Yuichiro Ukon, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ....S1572

- 1-4-6 The pivotal role of the Hes1/Piezo1 pathway in the pathophysiology of glucocorticoid-induced osteoporosis
 *Yuki Etani, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ. ...S1572
- 1-4-7 The RANKL-derived peptide MHP1-AcN suppresses bone loss in ovariectomized mice via RANK on osteoclasts and TNFR1 on osteocytes
 *Takuya Kurihara, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ. ...S1573

9 : 30 ~ 10 : 20	Oral Bone: Osteoporosis 2	Moderators Y. Kobayashi, S. Nozawa
------------------	----------------------------------	---

- 1-4-8 Dextran sodium sulfate-induced colitis promotes inflammatory response of osteal macrophages leading to pathological bone loss in mice *Ryota Suzuki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ. ...S1574
- 1-4-9 Rebound phenomenon after anti-RANKL antibody discontinuation: A new role of ITAM signaling and Syk
 *Hotaka Ishizu, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hokkaido Univ. Graduate School of Medicine ...S1574
- 1-4-10 Effects of equol administration on pain-behaviour and bone micro-architecture in a mouse model of postmenopausal osteoporosis
 *Kenta Kiyomoto, et al.*, Dept. of Musculoskeletal Anti-aging Medicine, Sapporo Medical Univ. ...S1575
- 1-4-11 A novel regulatory mechanism of bone metabolism by Fam102a
 *Yu Yamashita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine ...S1575
- 1-4-12 The combination of platelet-rich plasma and cotton-like b-tricalcium phosphate/ poly(lactic-co-glycolic acid) fibers promote bone repair in osteoporotic vertebral defects in rat models via macrophages *Yuichi Shimizu, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine ...S1576
- 1-4-13 Cyclin-dependent kinase inhibitor 1 (p21) deficient mice are susceptible to osteoporosis in mice arthritis model
 *Kensuke Wada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine ...S1576

10 : 20 ~ 11 : 20	Oral Cartilage: Pathology	Moderators J. Iwamoto, N. Kaku
-------------------	----------------------------------	---------------------------------------

- 1-4-14 Osteocytes regulate osteoprotegerin expression via the p38-MAPK-CREB pathway in response to TNF-alpha stimulation *Keitaro Yasumoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Clinical Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ. ...S1577
- 1-4-15 Spinal canal development and alignment in a mouse model of achondroplasia
 *Hiroshi Asai, et al.*, Dept. of Orthop./Rheumatology, Musculoskeletal and Cutaneous Surg., Program in Integrated Medicine, Graduate School of Medicine, Nagoya Univ. ...S1577
- 1-4-16 Clinical characteristics and identification of associated factors in steroid-induced multifocal osteonecrosis using proteome analysis *Kosuke Arita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ. ...S1578
- 1-4-17 Visceral fat and obesity synergistically contribute to the pathogenesis of Japanese ossification of the posterior longitudinal ligament *Tomoya Sato, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ. ...S1578
- 1-4-18 Stimulation by necrotic cells increases osteoclast resistance to bisphosphonate-induced apoptosis via macrophages
 *Kazuya Uehara, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Yamaguchi Univ. Graduate School of Medicine ...S1579
- 1-4-19 BMP-9 mediates fibroproliferation in fibrodysplasia ossificans progressiva through TGF- β signaling
 *Makoto Ikeya, et al.*, Center for iPS Cell Research and Application, Kyoto Univ. ...S1579

- 1-4-20 Administration of anti-sclerostin antibodies reduces bone osteolysis in a nanoparticle-induced osteolysis mouse model
*Hiroaki Ido, et al.*, Dept. of Orthop./Rheumatology, Musculoskeletal and Cutaneous Surg.,
 Program in Integrated Medicine, Graduate School of Medicine, Nagoya Univ.··S1580

11 : 20 ~ 12 : 20	Oral Cartilage: Regeneration	Moderators K. Nishida, K. Nakanishi
-------------------	-------------------------------------	--

- 1-4-21 NKG2D signaling induces IL-17A production by gamma delta T cells in the bone repair microenvironment and promotes bone repair
*Hitoshi Toyoda, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Showa Medical Univ.··S1581
- 1-4-22 Enpp1-intestinal VDR signal regulate ectopic calcification
*Makoto Tateyama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Life Sciences, Kumamoto Univ.··S1581
- 1-4-23 Development of a new treatment for osteoporotic vertebral fractures using adipose-derived stem cell spheroids*Yuta Sawada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Osaka Metropolitan Univ. Graduate School of Medicine··S1582
- 1-4-24 A comparative study of the dose-dependent osteogenic effects of platelet preparations derived from iPS cells and the effects of platelet-rich plasma using a rat lumbar vertebra bone graft model
*Michiaki Mukai, et al.*, Center for Advanced Joint Function and Reconstructive Spine Surg.,
 Graduate School of Medicine, Chiba Univ.··S1582
- 1-4-25 Nupr1 deficiency promotes bone defect healing by enhancing osteogenic potential of mesenchymal stem cells*Koichiro Kishikawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Saga Univ.··S1583
- 1-4-26 Age-related changes in bone resident macrophages and their effect on fracture healing
*Yu Shinyashiki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kindai Univ. Faculty of Medicine··S1583
- 1-4-27 Identification of juvenile periosteal stem cell-specific factors promoting bone formation
*Sataka Miyata, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ.··S1584

12 : 30 ~ 13 : 30	Luncheon seminar 3	Moderator T. Morimoto
-------------------	---------------------------	------------------------------

- 1-4-LS3-1 Navigating the shifting landscape of infectious spondylitis diagnosis: Emerging pathogens and evolving strategies*Shinji Tanishima*, Dept. of Orthop. Surg., Tottori Univ. Hosp.··S1584

14 : 20 ~ 15 : 20	Oral Regenerative medicine	Moderators N. Kamei, S. Okada
-------------------	-----------------------------------	--------------------------------------

- 1-4-28 Imeglimin, a novel antidiabetic drug synthesized from metformin, attenuates knee osteoarthritis development and progression through activating AMPK and inhibiting NF- κ B signaling
*Yuki Hyodo, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Clinical Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ.··S1585
- 1-4-29 Translating Tie2-enhanced NP cell transplantation for treatment of induced canine disc degeneration: A two-part preclinical evaluation
*Jordy Schol, et al.*, Tokai Univ. School of Medicine··S1585
- 1-4-30 PI3K/Akt signalling regulates Scx-lineage tenocytes and Tppp3-lineage tendon sheath synovial cells in neonatal tendon regeneration
*Atsushi Goto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Div. of Disease Control,
 Research field of Medical Sciences, Graduate School of Medicine, Gifu Univ.··S1586
- 1-4-31 Single-cell RNA/GR sequencing revealed distinct stem cell populations within human bone marrow-derived mesenchymal stromal cells
*Takeshi Teramura, et al.*, Inst. Adv. Clin. Med., Kindai Univ. Hosp.··S1586
- 1-4-32 Innovative musculoskeletal regenerative therapy using universal artificial platelets derived from human iPS cells
*Yasuhiro Shiga, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ.··S1587

- 1-4-33 Generation of bone-like constructs via co-culture of Scaffold-free cartilage constructs derived from rat adipose-derived mesenchymal stem cells and osteoclasts
.....*Shohei Kashimoto, et al.*, Cent. for Regen. Medic Res., Saga Univ....S1587
- 1-4-34 Senescent cell clearance from human synovial mesenchymal stem cells: A sorting approach using autofluorescence and cell size as indicators
.....*Kurea Sakuma, et al.*, Center for Stem Cell and Regenerative Medicine,
Institute of Science Tokyo....S1588

15 : 20 ~ 16 : 20	Oral Ankle joint, foot	Moderators N. Haraguchi, N. Kanzaki
-------------------	-------------------------------	--

- 1-4-35 Location and incidence of sesamoid osteophyte formation in hallux rigidus
.....*Yasutaka Sotozono, et al.*, Dept. of Orthop.,
Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine....S1589
- 1-4-36 Evaluation of ankle instability in patients with chronic ankle instability syndrome before and after anesthesia: Using a capacitance-Type strain sensor device
.....*Tadashi Kimura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine....S1589
- 1-4-37 Quantitative evaluation of the dynamic stabilization effect of distal tibial oblique osteotomy for osteoarthritis of the ankle*Hiroki Yonezu, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Nagoya City Univ., Graduate School of Medical Sciences....S1590
- 1-4-38 Impact of stance width on ankle and hindfoot alignment in varus knee osteoarthritis:
A radiographic analysis*Naoya Kikuchi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Univ. of Tsukuba....S1590
- 1-4-39 Effect of lower-limb alignment of fibular osteotomy in closing wedge osteotomy for
knee osteoarthritis*Kenji Nakamura, et al.*, Dept. of Orthop., Juntendo Univ....S1591
- 1-4-40 3D morphology and alignment of the posterior tibialis muscle in flatfoot
.....*Takuma Miyamoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Nara Medical Univ....S1591
- 1-4-41 Evaluation of stresses on the plantar pressure by medial displacement calcaneal osteotomy using
finite element method*Yumiko Kobayashi, et al.*, Dept. of Orthop.,
Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine....S1592

16 : 30 ~ 17 : 30	Afternoon seminar 2	Moderator G. Kumagai
-------------------	----------------------------	-----------------------------

- 1-4-AS2-1 Neural mechanisms of sleep-wake state transitions: Functional insights into orexin
.....*Takeshi Sakurai*, Univ. of Tsukuba....S1592

1st Day October 16 Room 5

8 : 30 ~ 10 : 00	Symposium 2	Moderators J. Takahashi, S. Demura
A guide to the pathophysiology and early detection of scoliosis		

- 1-5-S2-1 Epidemiology of early onset scoliosis
.....*Kanichiro Wada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine....S1593
- 1-5-S2-2 Spinal deformity in spinal muscular atrophy in the era of disease modifying therapy:
Building evidence through clinical research
.....*Hiroko Matsumoto*, Dept. of Orthop. Surg., Harvard Medical School....S1593
- 1-5-S2-3 The significance of screening for early detection of scoliosis
.....*Hiroshi Kuroki*, Dept. of Orthop. Surg., Miyazaki Higashi Hosp....S1594
- 1-5-S2-4 Development of the world's first automatic scoliosis angle estimation medical device
.....*Hideki Sudo*, Dept. of Orthop. Surg., Hokkaido Univ. Hosp....S1594
- 1-5-S2-5 Current status and future perspectives of genetic research on adolescent idiopathic scoliosis
.....*Kazuki Takeda*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ....S1595

- 1-5-S2-6 Survey on the actual treatment practices for spinal deformity in non-ambulant disabled patients
 ... *Yuki Taniguchi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Univ. of Tokyo Hosp., The Univ. of Tokyo...S1595

10 : 10 ~ 11 : 10 **Invited lecture 2** **Moderator T. Aizawa**

- 1-5-IL2-1 Spinal pathoanatomy and clinical epidemiology
 *Hiroko Matsumoto*, Dept. of Orthop. Surg. and Sports Medicine,
 Boston Children's Hosp., Harvard Medical School, Boston, MA, USA...S1596

11 : 20 ~ 12 : 20 **Special program** **Moderator M. Matsumoto**

- 1-5-SP-1 Survival of university hospitals *Kiyotaka Hoshinaga, et al.*, Fujita Academy...S1596

12 : 30 ~ 13 : 30 **Luncheon seminar 4** **Moderator T. Asari**

- 1-5-LS4-1 Safety of medical professionals: New trends in occupational radiation exposure reduction to be
 practiced by medical staff *Kazuta Yamashita, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Institute of Biomedical Sciences, Tokushima Univ. Graduate School...S1597

1st Day October 16 Room 6

9 : 00 ~ 10 : 30 **Symposium 3** **Moderators M. Osaki, K. Oe**

Frontiers in prosthetic design and biomaterials research

- 1-6-S3-1 Optimal alignment for enhancing initial fixation of short stem
 *Arata Kanaizumi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Chitose City Hosp....S1598
- 1-6-S3-2 Is full HA stem the ultimate perfection in THA?
 *Yoko Miura, et al.*, Funabashi Orthop. Hosp....S1598
- 1-6-S3-3 Development of a cemented stem optimized for Japanese bone morphology
 *Tomohiro Shimizu, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ....S1599
- 1-6-S3-4 Development and clinical evaluation of silver-hydroxyapatite coated artificial hip joints
 *Masaya Ueno, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Saga Univ....S1599
- 1-6-S3-5 Development and clinical application of iodine coating
 *Toshiharu Shirai, et al.*, Yokohama Sakae Kyosai Hosp....S1600
- 1-6-S3-6 Biomechanical and biotribological properties of a zirconium nitride multilayer ceramic coating
 in combination with a vitamin E blended & moderately crosslinked polyethylene for total
 knee arthroplasty
 *T.M. Grupp, et al.*, Aesculap AG Research & Development, Tuttlingen, Germany...S1600

10 : 40 ~ 12 : 10 **Joint symposium 3** **Moderators S. Matsuda, M. Kyomoto**

(Japanese Society for Biomaterials)

Translating biomaterials research into clinical applications

- 1-6-JS3-1 Clinical application and long-term outcomes of artificial hip joints utilizing PMPC surface
 grafting technology with superior biocompatibility and lubrication
 *Toru Moro, et al.*, Div. of Science for Joint Reconstruction,
 Graduate School of Medicine, The Univ. of Tokyo...S1601
- 1-6-JS3-2 Frontiers of cartilage regenerative medicine using alginate gel: Minimally invasive approaches
 and clinical applications *Tomohiro Onodera, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ....S1601
- 1-6-JS3-3 Application and future perspectives of bioactive titanium spacer and patient-specific guide in
 spine surgery *Shunsuke Fujibayashi, et al.*, Yoshikawa Hosp....S1602

- 1-6-JS3-4 Research and development of spinal spacers by three-dimensional additive manufacturing focusing on preferential orientation of bone matrix
.....*Takayoshi Nakano*, Graduate School of Engineering, Osaka Univ.···S1602
- 1-6-JS3-5 Realization of treatment for osteoarthritis of the knee using chondrocyte sheets
.....*Masato Sato, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Surgical Science, Tokai Univ.···S1603

12 : 30 ~ 13 : 30	Luncheon seminar 5	Moderator N. Takahashi
-------------------	---------------------------	-------------------------------

- 1-6-LS5-1 Treatment strategies for knee osteoarthritis based on pain mechanisms
.....*Koji Aso, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kochi Medical School, Kochi Univ.···S1603

14 : 50 ~ 15 : 50	Best oral session	Moderators Y. Ishibashi, H. Akiyama
-------------------	--------------------------	--

- 1-6-BO-1 Spatiotemporal transcriptomic atlas of spinal cord regeneration in neonatal mice
.....*Kazuki Kitade, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Clinical Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ.···S1604
- 1-6-BO-2 Development of BinaryCre-RiboTag-based osteoclast omics technology without cell isolation
.....*Hideaki Sabe, et al.*, Dept. of Immunology and Cell Biology,
Graduate School of Medicine, Osaka Univ.···S1604
- 1-6-BO-3 The impact of lower limb coronal alignment on knee instability in ACL-injured patients
.....*Kensaku Abe, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Nagoya City Univ., Graduate School of Medical Sciences···S1605
- 1-6-BO-4 Evaluation of the joint stress on flat foot caused by medial displacement calcaneal osteotomy using finite element method-based surgical simulation
.....*Yumiko Kobayashi, et al.*, Dept. of Orthop.,
Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine···S1605
- 1-6-BO-5 Elucidating the mechanisms underlying the absence of scar formation by neonatal astrocytes following spinal cord injury*Jun Kishikawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Clinical Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ.···S1606
- 1-6-BO-6 Preclinical efficacy of nanomedicine for CSF-1/CSF-1R inhibitor targeting microenvironment of sarcomas and carcinomas*Tomohiro Fujiwara, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Science of Functional Recovery and Reconstruction, Faculty of Medicine, Dentistry,
and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ.···S1606

16 : 00 ~ 17 : 30	Symposium 4	Moderators Y. Kawaguchi, T. Yoshii
Frontiers in spinal ligament ossification research		

- 1-6-S4-1 Etiology of ossification of the spinal ligaments
.....*Takashi Hirai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Institute of Science Tokyo···S1607
- 1-6-S4-2 Epidemiology of early phase diffuse idiopathic skeletal hyperostosis
.....*Kanichiro Wada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine···S1607
- 1-6-S4-3 A new perspective on the relationship between OPLL and obesity-related factors
.....*Tsutomu Endo, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ.···S1608
- 1-6-S4-4 Analysis of cytokine profiles at the pathogenesis of ossification in patients with ossification of the spinal ligament
.....*Takafumi Yayama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Shiga Univ. of Medical Science···S1608
- 1-6-S4-5 The mechanism by which genetic and environmental factors affect heterotopic ossification of ligament/tendon tissue
.....*Masahiko Takahata, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Dokkyo Medical Univ.···S1609

- 1-6-S4-6 The effects on osteogenic differentiation of exosomes from patients with ossification of the spinal ligament *Hideaki Nakajima, et al.*, Dept. of Orthop. and Rehabilitation Medicine, Faculty of Medical Sciences, Univ. of Fukui...S1609

1st Day October 16 Room 7

8 : 50 ~ 9 : 50 Oral Bone tumors: Pathology Moderators A. Kawai, K. Tanaka

- 1-7-1 Spatial transcriptomic analysis of osteosarcoma
..... *Yo Kimura, et al.*, Div. of Cellular Signaling, National Cancer Center Research Institute...S1610
- 1-7-2 Use of AI in the histopathological diagnosis of cartilaginous tumors
..... *Tsukasa Mizuno, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., National Defense Medical College...S1610
- 1-7-3 Prognostic factors in chordoma: A clinical and pathological analysis
..... *Yukiko Komatsu, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Shinshu Univ...S1611
- 1-7-4 The effect of methionine restriction on parameters to improve immunotherapy of osteosarcoma
..... *Kohei Mizuta, et al.*, Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Univ. of the Ryukyus...S1611
- 1-7-5 Elucidation of the pathology of Giant cell tumor of bone and identification of novel therapeutic targets
..... *Masaki Shimada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Life Sciences, Kumamoto Univ...S1612
- 1-7-6 Functional analysis of COL6A1 in slow-cycling cells of Ewing sarcoma
..... *Yuta Nakamatsu, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...S1612
- 1-7-7 Analysis of exosomes derived from CD81-knockout osteosarcoma cells
..... *Julie Sugio, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1613

10 : 00 ~ 11 : 00 Oral Soft tissue tumors: Treatments Moderators Y. Nishida, Y. Matsumoto

- 1-7-8 Development of a novel drug therapy targeting glutamine metabolism in synovial sarcoma
..... *Duc Thanh Tran, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Osaka Metropolitan Univ. Graduate School of Medicine...S1614
- 1-7-9 Genetic background analysis of patient-derived organoid models in malignant bone and soft tissue tumors *Hirokazu Tanaka, et al.*, Dept. of Orthop., Juntendo Univ...S1614
- 1-7-10 Antitumor effects of proteasome inhibitors on myxofibrosarcoma
..... *Makoto Emori, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Sapporo Medical Univ...S1615
- 1-7-11 Therapeutic development of hypoxia-responsive doxorubicin prodrug for soft tissue sarcoma
..... *Akihiro Oda, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ...S1615
- 1-7-12 Development of novel therapeutic agents targeting redox regulation in rhabdomyosarcoma
..... *Hideyuki Kinoshita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Chiba Cancer Center...S1616
- 1-7-13 MYLK2 and 4 phosphorylate CDKAL1 T43 and promote the maintenance of cancer stem-like cells
..... *Takuto Itano, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Science of Functional Recovery and Reconstruction, Faculty of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ...S1616
- 1-7-14 Spatial transcriptomic analysis of synovial sarcoma
..... *Satoshi Kamio, et al.*, Div. of Cell. Signal., National Cancer Center Research Institute...S1617

11 : 10 ~ 12 : 10 Instructional lecture 2 Moderator H. Kawano

- 1-7-EL2-1 Cancer genomic medicine and bone and soft tissue tumors
..... *Akira Kawai*, Dept. of Musculoskeletal Oncology and Rehabilitation, National Cancer Center Hosp...S1618

12 : 30 ~ 13 : 30	Luncheon seminar 6	Moderator N. Yamamoto
-------------------	--------------------	-----------------------

- 1-7-LS6-1 Treatment strategies for shoulder periarthritis and scaffold-based rotator cuff repair:
From bench to bedside *Taku Hatta*, Joint Surg., Sports Clinic Ishinomaki...S1618

14 : 20 ~ 15 : 50	Joint symposium 4 (The Japanese Association of Rehabilitation Medicine) "Mariage" of basic-science in orthopaedic surgery and rehabilitation medicine	Moderators T. Miyamoto, T. Ogata
-------------------	---	----------------------------------

- 1-7-JS4-1 Perspective for regenerative rehabilitation in chronic spinal cord injury
..... *Syoichi Tashiro*, Dept. of Rehabilitation Medicine, Kyorin Univ. Faculty of Medicine...S1619
- 1-7-JS4-2 Brain-machine interface training for upper limb motor dysfunction after spinal cord injury
..... *Junichi Ushiba*, Faculty of Science and Technology, Keio Univ....S1619
- 1-7-JS4-3 Potential for robot-assisted rehabilitation in musculoskeletal disorders
..... *Satoshi Kamada*, Dept. of Rehabilitation Fukuoka Univ. Hosp....S1620
- 1-7-JS4-4 Rehabilitation robot and motion analysis using IMU
..... *Ryota Kimura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Akita Univ. Graduate School of Medicine...S1620
- 1-7-JS4-5 Nerve regeneration using a bio-3D printer for peripheral nerve injury
..... *Ryosuke Ikeguchi, et al.*, Rehabilitation Units, Kyoto Univ. Hosp....S1621

16 : 00 ~ 17 : 00	Afternoon seminar 3	Moderator E. Itoi
-------------------	---------------------	-------------------

- 1-7-AS3-1 The evolution of the shoulder prosthesis from aTSA to RSA
..... *Alessandro Castagna*, The Shoulder Unit, Humanitas Research Hosp., Milan, Italy...S1621

1st Day October 16 Room 8

8 : 30 ~ 10 : 00	Symposium 5 Regenerative therapy of peripheral nerves in hand surgery	Moderators S. Ichihara, H. Tanaka
------------------	--	-----------------------------------

- 1-8-S5-1 A characteristic and adaptation of the artificial nerve
..... *Akimasa Morita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Suzukakaisei Hosp....S1622
- 1-8-S5-2 Peripheral nerve repair using an artificial nerve conduit
..... *Toshiyuki Ishiko, et al.*, Ishiko Orthop. Clinic...S1622
- 1-8-S5-3 Novel strategies with artificial nerve: From challenge to implementation
..... *Masao Suzuki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Juntendo Univ. Urayasu Hosp....S1623
- 1-8-S5-4 Application of adipose derived stem cells in artificial nerve conduits
..... *Kaoru Tada, et al.*, School of Health Sciences,
College of Medical, Pharmaceutical and Health Sciences, Kanazawa Univ....S1623
- 1-8-S5-5 Basic research of peripheral nerve regeneration using nerve conduit: Tissue engineering nerve
conduit in combination with growth factors and iPS cells
..... *Takuya Uemura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Osaka General Hosp. of West Japan Railway Company...S1624
- 1-8-S5-6 The enhanced regeneration with the transplantation of NCAM positive neural crest like cells
derived human iPS cells *Tsuyoshi Amemiya*, Dept. of Orthop., Shizuoka Red Cross Hosp....S1624

10 : 20 ~ 11 : 20	Oral Peripheral nerve 1	Moderators N. Terada, N. Iwakura
-------------------	-------------------------	----------------------------------

- 1-8-1 Imeglimin improves mitochondrial function of subsynovial connective tissue within the carpal
tunnel in carpal tunnel syndrome patients
..... *Yutaka Ehara, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...S1625

- 1-8-2 Retrospective study for factors related to the improvement of CTSI-JSSH score after surgery in patients with carpal tunnel syndrome
..... *Yoshiaki Tomizuka, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Nihon Univ.··S1625
- 1-8-3 Nintedanib suppresses the proliferation of fibroblasts derived from the transverse carpal ligament
..... *Yusuke Hattori, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Nagoya City Univ., Graduate School of Medical Sciences··S1626
- 1-8-4 Utility of supercharge end-to-side (SETS) nerve transfer in different severity of neuropathy models in rat
..... *Masaru Munemori, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ.··S1626
- 1-8-5 The survey of ulnar neuritis around the elbow in adolescent baseball players: Focusing on the ulnar nerve subluxation
..... *Yoshihiro Kotoura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kyoto Chubu Medical Center··S1627
- 1-8-6 Effect of wild-type transthyretin amyloid on patients with idiopathic carpal tunnel syndrome
..... *Yoshiaki Yamanaka, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
School of Medicine, Univ. of Occupational and Environmental Health··S1627
- 1-8-7 Connexin expression changes in neurons and glial cells of the dorsal root ganglion after peripheral nerve injury in mice
..... *Chen Su, et al.*, Institute of Science Tokyo··S1628

11 : 20 ~ 12 : 20	Oral Peripheral nerve 2	Moderators M. Yamamoto, S. Ichihara
-------------------	--------------------------------	--

- 1-8-8 Clinical results of artificial nerve using Schwann cell spheroid
..... *Yuichiro Nakayama, et al.*, Dept. of Musculoskeletal Surg.,
Dept. of Multimodality Therapy for Cancer, Mie Univ. Graduate School of Medicine··S1629
- 1-8-9 Artificial nerve wrapping for peripheral nerve injury in rat model
..... *Nana Ito, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Juntendo Univ. Urayasu Hosp.··S1629
- 1-8-10 High-dose methylcobalamin promotes angiogenesis during the regeneration process following peripheral nerve injury
..... *Toru Iwahashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ.··S1630
- 1-8-11 Effects of mirogabalin on peripheral nerve regeneration of the transcription factor REST over expression cell lines
..... *Kenjiro Kawamura, et al.*, Dept. of Medicine for Orthop. and Motor Organ, Juntendo Univ.··S1630
- 1-8-12 Regulation of transcription factor REST nuclear transport promotes axon regeneration in peripheral nerves
..... *Takamaru Suzuki, et al.*, Dept. of Med. for Orthop. and Motor Org,
Juntendo Univ. Graduate School of Medicine··S1631
- 1-8-13 Efficacy of nerve wrapping with nerve conduit after nerve repair: Proposal of a novel histological assessment method
..... *Yusuke Miyashima, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Osaka Metropolitan Univ. Graduate School of Medicine··S1631
- 1-8-14 Deep learning-based gait analysis in a micro mini pig model of common peroneal nerve injury
..... *Junpei Nakayama, et al.*, Div. of Microscopic Anatomy,
Niigata Univ. Graduate School of Medical and Dental Sciences··S1632

12 : 30 ~ 13 : 30	Luncheon seminar 7	Moderator S. Otsuki
-------------------	---------------------------	----------------------------

- 1-8-LS7-1 Pre-clinical, clinical & registry data of a zirconium nitride multilayer ceramic coating on an advanced mobile bearing posterior stabilised design for total knee arthroplasty
..... *Wolfram Mittelmeier*, Univ. of Rostock, Dept. of Orthop., Rostock, Germany··S1632

14 : 20 ~ 15 : 20	Instructional lecture 3	Moderator A. Teramoto
Encouragement for studying abroad		

- 1-8-EL3-1 The evolving landscape of studying abroad: How the COVID-19 pandemic and global changes have redefined international education
 *Sumihisa Orita*, Center for Frontier Medical Engineering, Chiba Univ. ...S1633
- 1-8-EL3-2 An encouragement of studying abroad: Experiences of studying abroad for basic research
 *Hiroyasu Ogawa*, Dept. of Orthop. Surg., Div. of Disease Control,
 Research field of Medical Sciences, Graduate School of Medicine, Gifu Univ. ...S1633

15 : 30 ~ 16 : 30	Instructional lecture 4	Moderator M. Takagi
-------------------	--------------------------------	----------------------------

- 1-8-EL4-1 Fostering a culture of patient safety and the role of orthopaedic surgeons
 ... *Katsufumi Uchiyama*, Dept. of Patient Safety and Healthcare Administration, Kitasato Univ. ...S1634

16 : 30 ~ 17 : 30	Oral Artificial joints: Upper limb	Moderators K. Yamakado, D. Morikawa
-------------------	---	--

- 1-8-15 3D motion analysis of total wrist prosthesis during dart-throwing motion: A cadaveric investigation
 *Yuichiro Matsui, et al.*, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido Univ. ...S1635
- 1-8-16 Shoulder geometry after reverse total shoulder arthroplasty predicts acromial or scapular spine fractures
 *Itaru Kawashima, et al.*, Dept. of Orthop. Surg. and Sports Med., Univ. of Florida ...S1635
- 1-8-17 Correlation of lateralization and distalization in reverse total shoulder arthroplasty with body size
 *Takuro Kanda, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kyoto Kujo hosp. ...S1636
- 1-8-18 Primary stability in abduction and flexion of reverse shoulder arthroplasty
 *Haruto Chikaraishi, et al.*, Kitasato Univ. Graduate School of Medical Sciences ...S1636
- 1-8-19 3D comparison of scapular neck impingement in inlay vs. semi-inlay reverse shoulder arthroplasty during external rotation *Itaru Kawashima, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Yachiyo Hosp. ...S1637
- 1-8-20 Statin use increased perioperative blood loss in reverse total shoulder arthroplasty
 *Kotaro Yamakado, et al.*, Sports Medicine Center, Kansai Medical Univ. ...S1637
- 1-8-21 Creation of a novel shoulder joint contracture model and molecular biological changes in the joint capsule
 *Daiji Nakabayashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine ...S1638

1st Day October 16 Poster 1

14 : 20 ~ 14 : 50	Poster Cartilage 1	Moderators K. Ikoma, K. Nagira
-------------------	---------------------------	---------------------------------------

- 1-Po-1 Humeral capitellar cartilage thickness in youth baseball players
 *Yoshikazu Kida, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine ...S1639
- 1-Po-2 Chondrocyte protective effects of SIRT1 on thermal stress
 *Kentaro Hayashi, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine ...S1639
- 1-Po-3 Influence of different fixation devices for artificial collagen membranes on clinical outcomes and anchor hole enlargement in autologous chondrocyte implantation
 *Akira Kawai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hyogo Medical Univ. ...S1640
- 1-Po-4 Effect of VEGFA-targeting miRNA cocktail on the expression of cartilage-related genes
 *Eriko Toyoda, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Surgical Science, Tokai Univ. ...S1640

- 1-Po-5 Effects of novel thermal stimulation techniques on chondrocytes and articular cartilage
 *Ryota Cha, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1641
- 1-Po-6 Quantitative evaluation of early cartilage lesions using 17O-labeled water contrast MRI in a Beagle
 dog model of osteoarthritis *Keizumi Matsugasaki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ....S1641

14 : 50 ~ 15 : 20	Poster	Cartilage 2	Moderators	K. Sato, M. Hasegawa
-------------------	--------	-------------	------------	----------------------

- 1-Po-7 Polydactyly bone marrow-derived mesenchymal stem cell-conditioned medium suppresses
 cartilage degeneration and alleviates pain in a rat knee osteoarthritis model
 *Shunsuke Akai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hyogo Medical Univ....S1642
- 1-Po-8 Effects of intermittent hypoxia on cultured chondrocytes and rat osteoarthritis models
 *Ryota Cha, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1642
- 1-Po-9 Single-cell analysis reveals a novel chondrocyte cluster with increased cholesterol metabolism
 and ER stress in knee osteoarthritis cartilage
 *Yu Kobori, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Kyoto Univ....S1643
- 1-Po-10 Comprehensive analysis of the pathogenic mechanism of X-linked hypophosphatemia
 and osteomalacia *Takuya Ogawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ....S1643
- 1-Po-11 Cartilage-specific KLF-15 knockout mice develop osteoarthritis through interaction
 with beta-catenin
 *Akira Saitoh, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...S1644
- 1-Po-12 SIRT1 antisense long noncoding RNA attenuates interleukin-1B-induced osteoarthritic gene
 expression in human chondrocytes
 *Takeo Tokura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...S1644

15 : 20 ~ 15 : 50	Poster	Bone: Fracture	Moderators	N. Takahira, K. Kawamura
-------------------	--------	----------------	------------	--------------------------

- 1-Po-13 Hyperbaric oxygen therapy promotes fracture healing
 *Ryota Akazawa, et al.*, School of Medicine, Institute of Science Tokyo...S1645
- 1-Po-14 Corrective osteotomy for malunion after distal radius fracture normalizes bone density
 distribution in the subchondral radius
 *Tasuku Miyake, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ....S1645
- 1-Po-15 Biomechanical evaluation of anterior fixation stability for fragility fractures of the pelvis
 (FFP Type IIIa) using three-dimensional finite element analysis
 *Masahiro Kawagishi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Oita Univ....S1646
- 1-Po-16 Role of shear stress in the development of femoral head subchondral insufficiency fracture:
 A finite element study *Kenichiro Doi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Fukuoka Univ....S1646
- 1-Po-17 Regulation of intramedullary nail micromovement in trochanteric femoral fractures:
 A biomechanical study *Takuya Usami, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Nagoya City Univ., Graduate School of Medical Sciences...S1647
- 1-Po-18 *In vitro* functional assay of efferocytosis-based biomimetic apoptotic signals
 *Liyile Chen, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ....S1647

15 : 50 ~ 16 : 20	Poster	Bone: Fracture, others	Moderator	K. Tsuihiji
-------------------	--------	------------------------	-----------	-------------

- 1-Po-19 Biomechanical evaluation of a middle-length nail for unstable pertrochanteric femoral fractures
 (AO/OTA 31A2) using finite element analysis
 *Shozo Kanezaki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Oita Univ....S1648

- 1-Po-20 Relationship between pre- and postoperative prealbumin levels and days away from bed after operation in patients with proximal femur fractures
.....*Kanji Goto, et al.*, Hiroshima Prefectural Hosp.···S1648
- 1-Po-21 Quantitative assessment of cortical bone porosity in the femoral diaphysis using clinical CT images*Toshiyuki Tsurumoto, et al.*, Dept. of Macroscopic Anatomy, Nagasaki Univ. Graduate School of Biomedical Sciences···S1649
- 1-Po-22 Effect of repeated administration of platelet-rich plasma (PRP) on fracture healing in a tibial nonunion rat model
.....*Tokito Tatsuo, et al.*, Dept. of Physiol., Showa Medical Univ. Graduate School of Medicine···S1649
- 1-Po-23 The relationship between pull-out strength and bone metabolism around 2.4 mm screws in rabbits*Yuya Miyanaga, et al.*, DMC···S1650
- 1-Po-24 Comparison of cellular uptake of nanomaterials as DDS carriers in the MC3T3-E1 preosteoblast cell line*Hidehiko Nobuoka, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Shinshu Univ.···S1650

16 : 20 ~ 16 : 50	Best poster award session	Moderators H. Niki, H. Akiyama
-------------------	----------------------------------	---------------------------------------

- 1-BP-1 Uhrf1 determines osteophyte fate by regulating proliferation and differentiation of synovial mesenchymal progenitor cells
.....*Akihiro Jono, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Ehime Univ. Graduate School of Medicine···S1651
- 1-BP-2 Establishment of a new time-dependent animal model for sarcoma and development of novel drugs targeting fusion-proteins*Takanao Kurozumi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Science of Functional Recovery and Reconstruction, Faculty of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ.···S1651
- 1-BP-3 Laminin 511 regulates beneficial effects on cultured human nucleus pulposus cells through MYC/p38 signaling ···*Hazuki Soma, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Surgical Science, Tokai Univ.···S1652
- 1-BP-4 Effects of iPS cell-derived megakaryocyte and platelet freeze-dried preparation for knee osteoarthritis
.....*Noritaka Suzuki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ.···S1652
- 1-BP-5 Generation of jawbone organoids from human iPS cells and fundamental research for their medical applications
.....*Souta Motoike, et al.*, Center for iPS Cell Research and Application, Kyoto Univ.···S1653
- 1-BP-6 Visualization of three-dimensional microstructure of human fascia and investigation of pathological changes*Hiroyuki Imazato, et al.*, Div. of Orthop. Surg., Dept. of Medicine of Sensory and Motor Organs, Faculty of Medicine, Univ. of Miyazaki···S1653

1st Day	October 16	Poster 2
----------------	-------------------	-----------------

14 : 20 ~ 14 : 50	Poster Bone: Others	Moderators A. Mogami, Y. Yukawa
-------------------	----------------------------	--

- 1-Po-25 Analysis of microRNA expression in synovial fluid and intra-articular tissues of osteonecrosis of the femoral head*Hideki Shoen, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ.···S1654
- 1-Po-26 Anatomical relationship between the profunda femoris artery and femur
.....*Hironobu Konishi, et al.*, Dept. of Emergency and Critical Care Medicine, Nara Medical Univ. Hosp.···S1654
- 1-Po-27 Longitudinal Intravital Imaging of mouse bone by two photon microscopy
.....*Kei Shinyashiki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ.···S1655
- 1-Po-28 Regulatory mechanisms of bone regeneration through periosteal vasculature-stem cell interactions*Toshiyuki Ogata, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ.···S1655

- 1-Po-29 Effects of high-concentration antibiotics on the biological environment in the rat iMAP model
 *Yuya Yamamoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...S1656
- 1-Po-30 Enhanced osteogenic differentiation and vascular formation in a three-dimensional bone model
 co-cultured with human mesenchymal stem cells and human umbilical vein endothelial cells
 *Masato Nakamura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ....S1656

14 : 50 ~ 15 : 20	Poster	Bone tumors: Treatments	Moderators	T. Akiyama, H. Hara
-------------------	--------	-------------------------	------------	---------------------

- 1-Po-31 The effect of tetraspanin for osteosarcoma cell line *Naoki Mizoshiri, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1657
- 1-Po-32 Time-course analysis of cryoablation-induced immune responses in a metastatic bone tumor
 mouse model *Yuji Ishino, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ....S1657
- 1-Po-33 Analysis of the impact of PLK1 expression and Fbxw7 instability on proliferation in Ewing's
 sarcoma cells *Masanori Kawano, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Oita Univ....S1658
- 1-Po-34 Synergistic effects of HDAC inhibitor OBP-801 and CDK4/6 inhibitor palbociclib in
 osteosarcoma cells *Haruki Takimoto, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1658
- 1-Po-35 Antitumor effect of the fluorescent L-glucose derivative CLG in a human osteosarcoma cell
 ... *Takahiro Tanabu, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1659
- 1-Po-36 Investigation of drugs that increase the efficacy of anticancer drugs for osteosarcoma
 *Yuki Mori, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1659

15 : 20 ~ 15 : 50	Poster	Bone tumors: Others	Moderators	T. Torigoe, K. Hayashi
-------------------	--------	---------------------	------------	------------------------

- 1-Po-37 Enhancing safety of intraoperative cryoablation for radioresistant spinal metastasis:
 Neuroprotective effect of separation surgery *Takaaki Uto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ....S1660
- 1-Po-38 Pulmonary metastatic-related microRNA in osteosarcoma
 *Ryo Katsuki, et al.*, Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Univ. of the Ryukyus...S1660
- 1-Po-39 Changes in Hounsfield units after high-dose denosumab treatment in patients with
 spinal metastases *Hirokatsu Sawada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Nihon Univ....S1661
- 1-Po-40 High incidence of Ewing sarcoma in Okinawa: Investigation of genetic characteristics using
 whole-genome analysis *Yoshiro Yoshikawa, et al.*, Orthop. Surg., Univ. of the Ryukyus Hosp....S1661
- 1-Po-41 Identification of an antigen recognized by tumor-infiltrating lymphocyte in a patient
 with osteosarcoma *Takahide Itabashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Sapporo Medical Univ....S1662
- 1-Po-42 Biomechanical risk assessment of proximal femoral pathological fracture using finite
 element method
 *Tatsuro Saruga, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1662

15 : 50 ~ 16 : 20	Poster	Soft tissue tumors: Treatments	Moderators	T. Akisue, Y. Tome
-------------------	--------	--------------------------------	------------	--------------------

- 1-Po-43 Alpha-particle therapy targeting LAT1 in malignant bone and soft tissue tumors
 using 211At-AAMT
 *Haruna Takami, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ....S1663
- 1-Po-44 Consideration of the optimal resection margin planning in dermatofibrosarcoma protuberans
 *Munehisa Kito, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Shinshu Univ....S1663
- 1-Po-45 Strategies to overcome chemoresistance in soft tissue sarcoma: Analysis of c-MYC's role in
 resistant cells, cross-resistance and the effect of methioninase
 *Sei Morinaga, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ....S1664

- 1-Po-46 Comparative analysis of comprehensive genome profile in detecting actionable gene fusions in sarcomas *Eisuke Kobayashi, et al.*, Dept. of Musculoskeletal Oncology, National Cancer Center Hosp.···S1664
- 1-Po-47 Examination of conditions for optimizing patient-derived CAM models of bone and soft tissue tumors *Shunsuke Tamaki, et al.*, Dept. of Orthop., Institute of Biomedical Sciences, Tokushima Univ. Graduate School···S1665
- 1-Po-48 Establishment and characterization of a novel rhabdomyosarcoma cell line *Naoya Nakahashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Sapporo Medical Univ.···S1665

1st Day October 16 Poster 3

14 : 20 ~ 14 : 50	Poster	RA: Pathology	Moderators	Y. Shinto, K. Terabe
1-Po-49	Proliferation of mixed-type macrophages induced by synovitis in rheumatoid arthritis	<i>Hanqing Huang, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Yamagata Univ.···S1666		
1-Po-50	Intraperitoneal administration of human adipose-derived stromal vascular fraction suppresses synovial inflammation in a mouse CIA model	<i>Takuma Maeda, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine···S1666		
1-Po-51	The role of ADAM12 in synovial cell proliferation of rheumatoid arthritis	<i>Deting Lin, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Science of Functional Recovery and Reconstruction, Faculty of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ.···S1667		
1-Po-52	Metabolomic analysis of knee synovial tissue with osteoarthritis-like changes in patients with rheumatoid arthritis <i>Naomi Hanaka, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Yamagata Univ.···S1667			
1-Po-53	Therapeutic effects of bisphosphonates on a model of arthritis-induced osteoporosis	<i>Tadamasa Handa, et al.</i> , Dept. of Musculoskeletal Surg., Dept. of Multimodality Therapy for Cancer, Mie Univ. Graduate School of Medicine···S1668		
1-Po-54	NF-kB pathway is involved in IL-1-stimulated IL-6 secretion from human ligament flavum cells	<i>Seigo Suenaga, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Nagoya City Univ., Graduate School of Medical Sciences···S1668		

14 : 50 ~ 15 : 20	Poster	Artificial joints: Lower limb	Moderators	A. Kanaji, A. Kaneuji
1-Po-55	Bone defects around the femoral components are detected more easily in nitrided titanium alloy components than in cobalt-chromium alloy components	<i>Sho Masuda, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Osaka Metropolitan Univ. Graduate School of Medicine···S1669		
1-Po-56	Quantification of the fixation of artificial hip acetabular cup using laser resonance frequency analysis <i>Asahi Sujino, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ.···S1669			
1-Po-57	Inverse association of osteosarcopenia with spinopelvic mobility following total hip arthroplasty	<i>Yoshinori Okamoto, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Osaka Medical and Pharmaceutical Univ.···S1670		
1-Po-58	Changes in spinopelvic alignment due to the posture and range of fusion in lumbar spinal fusion	<i>Takashi Imagama, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Yamaguchi Univ. Graduate School of Medicine···S1670		
1-Po-59	Stress changes in the femur in triple taper polished cemented stems: A finite element analysis	<i>Fumito Kobayashi, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kansai Medical Univ.···S1671		
1-Po-60	Optimal stem selection for conversion total hip arthroplasty following surgery for intertrochanteric femoral fracture: A thermoelastic stress analysis study	<i>Koshiro Shimasaki, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Univ. of Tsukuba···S1671		

15 : 20 ~ 15 : 50	Poster	Moderators	A. Taniguchi, T. Matsumoto
Artificial joints: Lower limb, others			

- 1-Po-61 Accuracy of cup position in THA using Navbit Sprint and AR- and CT-based navigation in supine position
 *Yohei Naito, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Mie Univ. Graduate School of Medicine...S1672
- 1-Po-62 Evaluation of bone strength and bone formation after lower extremity reconstruction with a novel compressive endoprosthesis for malignant bone tumors
 ... *Hiroshi Koike, et al.*, Dept. of Orthop./Rheumatology, Musculoskeletal and Cutaneous Surg., Program in Integrated Medicine, Graduate School of Medicine, Nagoya Univ...S1672
- 1-Po-63 Two-millimeter medial tibial overresection decreases bone mineral density in mild varus knees in unicompartmental knee arthroplasty
 *Sayako Sakai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Kyoto Univ...S1673
- 1-Po-64 Osteosclerosis of patellar facet after CR or PS TKA without patellar resurfacing at a minimum ten-year follow-up *Atsuo Inoue, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1673
- 1-Po-65 Correlation between talar bone mineral density and talar component subsidence after total ankle arthroplasty *Masamune Kamachi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine, Kobe, Japan...S1674
- 1-Po-66 Long-term outcomes of ankle arthroplasty with artificial talus (cTAA)
 *Hiroyuki Mitsui, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., St. Marianna Univ. School of Medicine...S1674

15 : 50 ~ 16 : 20	Poster Hip joint	Moderators	A. Sato, Y. Takegami
-------------------	------------------	------------	----------------------

- 1-Po-67 Can necrotic depth be a substitute of necrotic volume to predict collapse progression in osteonecrosis of the femoral head? *Tomoya Nawata, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Clinical Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ...S1675
- 1-Po-68 A comprehensive analysis of factors influencing long-term patient-reported outcomes following rotational acetabular osteotomy *Takeshi Shoji, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ...S1675
- 1-Po-69 The control of internal rotation in total hip arthroplasty with posterior approach
 *Mamoru Akita, et al.*, Dept. of Joint Replacement center, Aomori Jikeikai Hosp...S1676
- 1-Po-70 Influence between the incidence of osteoarthritis of the hip and hip symptoms assessed by the JHEQ: A 5-year longitudinal study
 *Hikaru Kamada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1676
- 1-Po-71 About the form of the normal pelvic hip joint of the Japanese woman
 *Nozomi Murakami, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Toho Univ. (Ohashi)...S1677

1st Day October 16 Poster 4

14 : 20 ~ 14 : 50	Poster	Moderators	T. Matsuura, Y. Matsui
Motion analysis: Rehabilitation upper limb			

- 1-Po-72 MRI volume evaluation of the carpal tunnel and median nerve between genders
 *Kazuki Hayakawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Fujita Health Univ...S1677
- 1-Po-73 Quantitative evaluation of ulnar translation and comparison between affect and non-affect sides in patient with triangular fibrocartilage complex injury
 *Shinya Nishimura, et al.*, Dept. of Rehabilitation, Hirosaki Univ. Hosp...S1678

- 1-Po-74 Extensor digitorum communis affects precise pinching
 *Runa Kamikawa, et al.*, Dept. of Analysis and Control of Upper Extremity Function,
 Graduate School of Biomedical and Health Science, Hiroshima Univ. ...S1678
- 1-Po-75 Is pinch strength correlated with grip strength?
 *Konosuke Yamaguchi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kagawa Univ. ...S1679
- 1-Po-76 Differences in muscle activity and intermuscular coordination between dominant and
 non-dominant hands during chopstick manipulation
 *Hina Komi, et al.*, Dept. of Analysis and Control of Upper Extremity Function,
 Graduate School of Biomedical and Health Science, Hiroshima Univ. ...S1679
- 1-Po-77 Quantitative evaluation of joint angles of the thumb and index finger during buttoning task
 *Shota Date, et al.*, Dept. of Analysis and Control of Upper Extremity Function,
 Graduate School of Biomedical and Health Science, Hiroshima Univ. ...S1680

14 : 50 ~ 15 : 20	Poster	Motion analysis: Lower limb	Moderators	M. Ogawa, T. Onodera
-------------------	--------	-----------------------------	------------	----------------------

- 1-Po-78 Three-dimensional *in vivo* analysis of anterior cruciate ligament length changes during
 level walking
 *Yutaka Fujita, et al.*, Div. of Orthop. Surg., Dept. of Regenerative and Transplant Medicine,
 Niigata Univ. Graduate School of Medical and Dental Sciences ...S1680
- 1-Po-79 Quantitative evaluation of the pivot shift test in ACL-injured knees: A comparison between
 inertial sensor and KiRA *Kyohei Ota, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Nagoya City Univ., Graduate School of Medical Sciences ...S1681
- 1-Po-80 Differences in foot muscle stiffness changes between towel gather and short foot exercise:
 Using ultrasound shear wave elastography
 *Kai Suzuki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., St. Marianna Univ. School of Medicine ...S1681
- 1-Po-81 Correlation of medial meniscal extrusion with lower limb alignment assessed by
 dynamic ultrasound *Rena Hagiwara, et al.*, Dept. of Joint Surg. and Sports Medicine,
 Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo ...S1682
- 1-Po-82 Sagittal alignment changes in the trunk and pelvis during gait after total knee arthroplasty in
 patients with knee osteoarthritis
 *Ryosuke Tsutsumi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Tsukuba Univ. Hosp. ...S1682

15 : 20 ~ 15 : 50	Poster	Others 1	Moderators	Y. Nagaya, T. Mochizuki
-------------------	--------	----------	------------	-------------------------

- 1-Po-83 The occurrence of surgical smoke in orthopaedic joint surgeries
 *Ryo Suzuki, et al.*, Funabashi Municipal Medical Center. ...S1683
- 1-Po-84 Effectiveness of the oscillating saw with a real haptic interface in orthopedic surgery
 *Toshiki Wakabayashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ. ...S1683
- 1-Po-85 Effectiveness and Safeness of the remotely operable power tool with a real haptic interface in
 orthopaedic surgery *Toshiki Wakabayashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ. ...S1684
- 1-Po-86 Development and effectiveness of a tool to evaluate surgical skill for the development of young
 doctors: Short femoral nail test for femoral trochanteric fractures
 *Kotaro Jimbo, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., St Mary's Hosp. ...S1684
- 1-Po-87 Detection of engineering AI papers useful for medical AI research: Development of a
 co-authorship network map
 *Ryuichi Nakahara, et al.*, Dept. of Musculoskeletal Health Promotion, Okayama Univ. ...S1685

1st Day October 16 Poster 5

14 : 20 ~ 14 : 50		Poster Spine: Surgery 1	Moderators M. Takahashi, H. Toyoda
1-Po-88	Evaluation of pedicle screw deviations in adolescent idiopathic scoliosis surgery using intraoperative real-time CT navigation <i>Shunsuke Katsumi, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine...	S1685	
1-Po-89	Risk factor of cement leakage in cement augmented fenestrated pedicle screw <i>Tomoaki Kanai, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. Katsushika Medical Center...	S1686	
1-Po-90	Development of a pedicle screw insertion simulator using convolutional neural network and accuracy analysis in idiopathic scoliosis <i>Katsuhisa Yamada, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ.	S1686	
1-Po-91	A cadaveric study on mixed reality-guided cervical spine placement: Accuracy assessment by a board-certified spine surgeon <i>Masayuki Ohashi, et al.</i> , Div. of Orthop. Surg., Dept. of Regenerative and Transplant Medicine, Niigata Univ. Graduate School of Medical and Dental Sciences...	S1687	
1-Po-92	Evaluation of full-endoscopic transforaminal approach at L5/S1 level using 3D-MRI/CT simulation: Comparative age and gender in 208 cases <i>Tomoya Sato, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ.	S1687	
1-Po-93	Effect of pelvis fixation at lumbopelvic fixation surgery for hip joint: Finite element analysis <i>Takuhei Kozaki, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Saiseikai Wakayama Hosp.	S1688	
14 : 50 ~ 15 : 20		Poster Spine: Pathology	Moderator T. Nikaido
1-Po-94	Novel multiphoton excitation imaging of ligamentum flavum for elucidating the pathogenesis of lumbar canal stenosis <i>Masato Ikuta, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ.	S1688	
1-Po-95	Increased macrophage infiltration in ligamentum flavum hypertrophy and fibrosis: A flow cytometry analysis of clinical sample <i>Tatsuhisa Takekawa, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Teikyo Univ.	S1689	
1-Po-96	Effects of osmotic pressure on Piezo1 receptor expression, extracellular matrix, and cell death in rat nucleus pulposus cells <i>Daisuke Nakagawa, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...	S1689	
1-Po-97	Bag3 is involved in the regulation of mitochondrial function maintenance factors in intervertebral disc nucleus pulposus cells under oxidative stress <i>Kaori Suyama, et al.</i> , Dept. of Anatomy, Basic Medical Science, Tokai Univ.	S1690	
1-Po-98	Preoperative ligamentum flavum thickness is associated with progressive hypertrophy at adjacent cranial levels following PLIF <i>Tatsuhisa Takekawa, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Teikyo Univ.	S1690	
1-Po-99	Mechanosensitive ion channel PIEZO1 regulates ossification of annulus fibrosus <i>Hisakazu Shitozawa, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Science of Functional Recovery and Reconstruction, Faculty of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ.	S1691	

15 : 20 ~ 15 : 50		Poster Spine: Surgery 2	Moderators B. Otsuki, R. Yamamoto
1-Po-100	Evaluation of the relationship between the superior articular process and the facet joint surface: A new evaluation method using curved-MPR CT images <i>Shutaro Fujimoto, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Sapporo Medical Univ.S1691		

- 1-Po-101 Impact of antithrombotic prophylaxis on spinal surgery: A large-scale analysis of 51,704 cases using data from the Swedish national spine register ··· *Ryo Fujita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ.···S1692
- 1-Po-102 Changes in vertebral morphology over 5 years in the growing rod method
····· *Daiki Kitamura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Dokkyo Medical Univ.···S1692
- 1-Po-103 Biomechanical study of pedicle screw fixation comparing intracortical pedicle screw and oversized pedicle screw
····· *Hiroaki Manabe, et al.*, Dept. of Orthop., Tokushima Univ. Graduate School···S1693
- 1-Po-104 Risk analysis in distal junctional kyphosis after corrective osteotomy for kyphotic deformity in osteoporotic vertebral fracture
····· *Tomohiro Yamada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hamamatsu Univ. School of Medicine···S1693
- 1-Po-105 Effect of bone-cutting medical devices on surrounding soft tissues: An experimental study using porcine spine models
····· *Noguchi Yuji, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ.···S1694

15 : 50 ~ 16 : 20	Poster Spine: Others	Moderators Y. Kasukawa, M. Narita
-------------------	----------------------	-----------------------------------

- 1-Po-106 Biomechanical analysis of posterior decompression and posterior decompression with fusion for cervical spondylotic myelopathy
····· *Issei Tanaka, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Yamaguchi Univ. Graduate School of Medicine···S1694
- 1-Po-107 A new classification of intervertebral disc degeneration using artificial intelligence
····· *Hisataka Suzuki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ.···S1695
- 1-Po-108 Intramedullary stress analysis as a diagnostic tool for identifying symptomatic spinal levels in thoracic OPLL and OLF
····· *Junya Kusakabe, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Tohoku Univ. Graduate School of Medicine···S1695
- 1-Po-109 Perioperative nutritional status in spinal surgery: Comparison of vertebral fractures and degenerative diseases ······ *Masahiro Inuma, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., St. Marianna Univ. School of Medicine, Yokohama City Seibu Hosp.···S1696
- 1-Po-110 Muscle activity analysis during shoulder HAL in patients with shoulder motion impairment due to cervical disorder: A frequency domain approach ··· *Hideki Kadone, et al.*, Univ. of Tsukuba···S1696
- 1-Po-111 Pre- and postoperative sagittal alignment changes in congenital muscular torticollis in older children
····· *Naoki Ohmori, et al.*, Dept. of Pediatric Orthop. and Ilizarov Center, Uji Takeda Hosp.···S1697

1st Day October 16 Poster 6

14 : 20 ~ 14 : 50	Poster Pain	Moderators T. Ushida, K. Yamada
-------------------	-------------	---------------------------------

- 1-Po-112 Study of the effect of preoperative catastrophic thinking on postoperative pain after arthroscopic rotator cuff repair ······ *Shuhei Matsumura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ.···S1697
- 1-Po-113 Efficacy of the PainVision apparatus for assessment of axial neck pain after cervical laminoplasty: A prospective study
····· *Takeshi Inoue, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. Katsushika Medical Center···S1698
- 1-Po-114 Total knee arthroplasty and arteriosclerosis progression in osteoarthritis patients: A CAVI-based evaluation ······ *Yoshinori Ishii, et al.*, Ishii Orthop. & Rehab. Clinic···S1698
- 1-Po-115 Changes in FADS2 expression in satellite glial cells of the mouse dorsal root ganglion after neuropathic pain and its association with inflammatory responses
····· *Fan Yang, et al.*, Institute of Science Tokyo···S1699

- 1-Po-116 Investigation of pain-related sensory innervation in lumbar vertebrae of ovariectomy-induced osteoporotic rats using CUBIC clearing reagent
 *Miyako Narita, et al.*, Dept. of Bioenviron. Med., Grad. Sch. Med., Chiba Univ.··S1699
- 1-Po-117 Evaluation of the analgesic effects of mirogabalin on chronic neuropathic pain in a rat model of cervical spinal cord injury
 *Sho Gushiken, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ.··S1700

14 : 50 ~ 15 : 20	Poster	Peripheral nerve: Pathology	Moderators	A. Sakai, Y. Hara
-------------------	--------	-----------------------------	------------	-------------------

- 1-Po-118 Involvement of beta-2 microglobulin in extracellular matrix production during early peripheral nerve injury *Eiki Shirasawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kitasato Univ.··S1700
- 1-Po-119 A biomechanical study of a bridging technique using artificial nerve conduits without relying on the weak material property
 *Shinsuke Takeda, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Nagoya Tokushukai General Hosp.··S1701
- 1-Po-120 Elucidation of proliferation and CCR2 expression changes in macrophages of the dorsal root ganglion after peripheral nerve injury in mice
 *Mengmeng Yan, et al.*, Institute of Science Tokyo··S1701
- 1-Po-121 Analysis of adhesion molecules between Schwann cells and endothelial cells involved in peripheral nerve regeneration
 *Mai Konishi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ.··S1702
- 1-Po-122 Peripheral nerve axon regeneration by LFA1-ICAM1 signaling and identification of its molecular mechanism *Masahiro Miyano, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ.··S1702

15 : 20 ~ 15 : 50	Poster	Hand	Moderators	R. Uesato, K. Naito
-------------------	--------	------	------------	---------------------

- 1-Po-123 Long term follow-up (14-25 years) of patients treated with closed reduction, splinting and early movement for simple dislocation of the elbow
 *Samuel Finn Turner, et al.*, Imperial College, London, United Kingdom··S1703
- 1-Po-124 Patterns of injury and treatment for distal radius fractures at a major trauma centre
 *Jonathan Francis, et al.*, Imperial College Healthcare NHS Trust, London, United Kingdom··S1703
- 1-Po-125 NIR-responsive thermosensitive magnetic liposome containing WNT10b for rotator cuff tear repair: Design, characterization, and therapeutic applications
 *Zhijun Li, et al.*, Tianjin Medical Univ. General Hosp., Tianjin, China··S1704
- 1-Po-126 The management of posterior sternoclavicular injuries in the paediatric population: 10 years of experience in a tertiary referral paediatric hospital
 *Akib Majed Khan, et al.*, Royal Children's Hosp., Melbourne, Australia··S1704
- 1-Po-127 Identification of an important radiological finding in children with radial head dislocations
 *Akib Majed Khan, et al.*, Royal Children's Hosp., Melbourne, Australia··S1705

1st Day	October 16	Poster 7
---------	------------	----------

14 : 20 ~ 14 : 50	Poster	Tendon, Achilles tendon	Moderators	N. Kanzaki, A. Nishimura
-------------------	--------	-------------------------	------------	--------------------------

- 1-Po-128 Mechanosignal-mediated differentiation regulation of rat Achilles tendon stem/progenitor cells
 *Masataka Ueda, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Science of Functional Recovery and Reconstruction, Faculty of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ.··S1705
- 1-Po-129 Single-nucleus multi-omics analysis of molecular mechanisms in TSPCs (tendon stem/progenitor cells) of maturing mouse Achilles tendon
 *Takahiro Morita, et al.*, Dept. Systems BioMedicine, Institute of Science Tokyo··S1706

1-Po-130	Function of Tppp3-positive cells in Achilles tendon injury <i>Koji Takeda, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ.···S1706
1-Po-131	Analysis of the uneven distribution of HU values in the Achilles tendon with osteochondral lesion of talus <i>Shingo Kawabata, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ.···S1707
1-Po-132	Role of autophagy in Achilles tendon repair and inhibitory mechanism <i>Koki Yamazaki, et al.</i> , Dept. of Musculoskeletal Surg., Dept. of Multimodality Therapy for Cancer, Mie Univ. Graduate School of Medicine···S1707
1-Po-133	Effect of suture geometry on the side-locking loop technique: An <i>in vitro</i> experiment using bovine Achilles tendon <i>Masaya Sato, et al.</i> , Dept. of Orthop., Shimane Univ.···S1708

14 : 50 ~ 15 : 20	Poster	Rotator cuff	Moderators	A. Hasegawa, Y. Kida
-------------------	--------	--------------	------------	----------------------

1-Po-134	Impact of aging and estrogen deficiency on extracellular matrix composition in rotator cuff tendons <i>Mitsuyoshi Matsumoto, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kitasato Univ.···S1708
1-Po-135	Effect of subacromial bursa resection on rotator cuff repair process in a rat model <i>Shuntaro Tanimura, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Life Sciences, Kumamoto Univ.···S1709
1-Po-136	Investigation of the oxidative stress suppression effect of angiotensin II receptor blocker on human rotator cuff cells <i>Shunsaku Takigami, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine···S1709
1-Po-137	The subchondral bone volume in the humeral head remains reduced and does not become sclerosis in the advanced stage of the rat cuff tear arthropathy model <i>Takayuki Ide, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima Univ.···S1710
1-Po-138	Dysfunction of anticipatory postural adjustments in patients with rotator cuff tears <i>Fukuhisa Ino, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Gunma Univ. Graduate School of Medicine···S1710
1-Po-139	The effect of anti-RANKL antibody treatment on a newly established modified rotator cuff tear arthropathy mouse model <i>Yusuke Masuda, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima Univ.···S1711

15 : 20 ~ 15 : 50	Poster	Shoulder	Moderators	Y. Itoigawa, T. Hatta
-------------------	--------	----------	------------	-----------------------

1-Po-140	Anatomical study of the upper trapezius tendons on stabilization of the acromioclavicular joint <i>Sara Sugiura, et al.</i> , Dept. of Orthop. and Spinal Surg., Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo···S1711
1-Po-141	Autologous patellar tendon reconstruction for massive rotator cuff tears in a porcine model: An experimental study <i>Hideyuki Sasanuma, et al.</i> , TMC Shimotsuga···S1712
1-Po-142	Biological augmentation with pressed autologous biceps tendon promotes tendon healing and enhances strength in a rat model <i>Fumitoshi Hatae, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Juntendo Univ. Urayasu Hosp.···S1712
1-Po-143	Distribution and changes of Scxlin cells in the rotator cuff induced by aging and injury <i>Chikara Watanabe, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ.···S1713
1-Po-144	Prevalence and related factors of a lesion of the long head of biceps tendon in the elderly <i>Minoru Takeshima, et al.</i> , Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine···S1713
1-Po-145	Expression of Netrins in the rat rotator cuff and its involvement in inflammation <i>Kosuke Inoue, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kitasato Univ.···S1714

15 : 50 ~ 16 : 20	Poster Others 2	Moderators M. Nozawa, J. Mizutani
1-Po-146	Effects of lunar gravity on muscles, bones, and joint capsules of the upper extremity <i>Toichiro Naito, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., School of Medicine, Univ. of Occupational and Environmental Health...S1714	
1-Po-147	Long-term clinical results of open Bristow procedure for contact athletes: Correlation of coracoid graft position <i>Masataka Minami, et al.</i> , Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1715	
1-Po-148	Assessing the elasticity of the flexor pronator muscles after pitching using ultrasound shear wave elastography <i>Kazuki Yoshida, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Juntendo Univ. Urayasu Hosp....S1715	
1-Po-149	Quantitative CT evaluation after LCL reconstruction for lateral epicondylitis of the humerus: Analysis using Hounsfield unit values <i>Yuichi Sumida, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ....S1716	
1-Po-150	The gender and age in fatty degeneration of the non-torn rotator cuff muscles by MRI-Dixon technique <i>Tsuyoshi Sukenari, et al.</i> , Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1716	

1st Day October 16 Poster 8

14 : 20 ~ 14 : 50	Poster	Moderators G. Omori, M. Tanaka
Locomotive syndrome, epidemiology		
1-Po-151	Epidemiology and risk factors for subscapularis tear in older adults <i>Hiromi Kondo, et al.</i> , Ijinkai Takeda General Hosp....S1717	
1-Po-152	Factors predicting falls in Community-Dwelling elderly individuals <i>Yuki Murakami, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Hamamatsu Univ. School of Medicine...S1717	
1-Po-153	Association of phase angle and its change with all-cause mortality in a Japanese older adult population: The Hisayama Study <i>Ei Teshima, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Clinical Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ....S1718	
1-Po-154	Changes in osteokines, myokines, and markers of bone metabolism after aerobic exercise <i>Yuji Maki, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kurume Univ....S1718	
1-Po-155	Cross-sectional study of the relationship between locomotive syndrome and catastrophizing of pain in a community-dwelling population <i>Takaaki Nakano, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1719	
1-Po-156	Regional disparities in shoulder surgery related to distribution of specialists: National database analysis <i>Masataka Minami, et al.</i> , Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1719	

14 : 50 ~ 15 : 20	Poster OA: Knee treatments others	Moderators H. Nakayama, H. Nakamura
1-Po-157	Correlation between alteration of distribution pattern of subchondral bone density across knee joint and clinical outcome after high tibial osteotomy for medial knee osteoarthritis <i>Taku Ebata, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ....S1720	
1-Po-158	Effect of tibial tuberosity-trochlear groove distance on outcomes of autologous cartilage implantation combined with Maquet procedure for patellofemoral cartilage injuries <i>Junya Tsukisaka, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ....S1720	

- 1-Po-159 Evaluation of the effect of nerve block for knee osteoarthritis (OA): Is lateral genicular nerve block necessary for medial knee OA?
 *Shuhei Nagai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kochi Medical School, Kochi Univ. ...S1721
- 1-Po-160 Associations between synovial biomarkers and knee contracture in patients with advanced knee osteoarthritis
 *Kazuki Ozaki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kochi Medical School, Kochi Univ. ...S1721
- 1-Po-161 The design and development of a 3D short plate for open-wedge high tibial osteotomy and examination of its effectiveness through finite element analysis
 *Nozomi Aoki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Ota Hosp. ...S1722
- 1-Po-162 Effects of timing of PRP administration on ACI using JACC
 *Yuki Kato, et al.*, Dept. of Sports Med., Kameda Medical Center ...S1722

15 : 20 ~ 15 : 50	Poster	Upper limb: Others	Moderators	K. Furushima, A. Urita
-------------------	--------	--------------------	------------	------------------------

- 1-Po-163 Improvement and correlations between thumb function and joint compatibility in osteotomy for carpometacarpal joint of the thumb
 *Yoshiaki Yamada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kagawa Univ. ...S1723
- 1-Po-164 Dose intramedullary perfusion of lunate vary with the stage of Kienböck disease?: Evaluation of gadolinium enhanced dynamic MRI *Takeshi Ogawa, et al.*, NHO Mito Medical Center ...S1723
- 1-Po-165 Influencing factors in humeral head CT values *Tatsuto Otojima, et al.*, Ayabe City Hosp. ...S1724
- 1-Po-166 Morphology of the humeral head and glenoid measured using CT data in the Japanese population *Kenta Sato, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine ...S1724
- 1-Po-167 Intraoperative zero position and glenohumeral joint mobility in reverse total shoulder arthroplasty *Ryo Tazawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kitasato Univ. ...S1725
- 1-Po-168 Better scapulohumeral rhythm after reverse total shoulder arthroplasty is associated with superior patient-reported outcomes
 *Itaru Kawashima, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Yachiyo Hosp. ...S1725

15 : 50 ~ 16 : 20	Poster	Upper limb	Moderators	Y. Nakashima, T. Iwamoto
-------------------	--------	------------	------------	--------------------------

- 1-Po-169 Index finger extension test: A new quantitative screening test for carpal tunnel syndrome
 *Naoya Goto, et al.*, Dept. of Rehabilitation, Hiroshima Univ. Hosp. ...S1726
- 1-Po-170 Quantitative evaluation of tendon gliding in carpal tunnel syndrome using a digital stethoscope
 *Daiji Nakabayashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine ...S1726
- 1-Po-171 Gene X is a high glucose-induced fibrotic factor in Dupuytren's contracture
 *Koki Kato, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Div. of Disease Control,
 Research field of Medical Sciences, Graduate School of Medicine, Gifu Univ. ...S1727
- 1-Po-172 Development of silk fibroin-based anti-adhesion materials for orthopaedic surgery
 *Hironori Hayashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ. ...S1727
- 1-Po-173 Protective effect of N-Acetyl-L-Cysteine against limb ischemia reperfusion injury in rats
 *Hideto Matsunaga, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Life Sciences, Kumamoto Univ. ...S1728
- 1-Po-174 Establishment of a large decellularized skeletal muscle for soft-tissue defects aiming functional limb reconstruction *Tsubasa Hasegawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Sect. of Med.,
 Div. of Med., Dent. & Pharm. Sci., Grad. Sch. of Med., Dent. & Pharm. Sci., Okayama Univ. ...S1728

1st Day October 16 Poster 9

14 : 20 ~ 14 : 50	Poster	OA: Animal model	Moderators	M. Sekiguchi, Y. Nakagawa
1-Po-175	Toll-like receptor 4 antagonist Eritoran suppresses inflammatory responses in osteonecrosis <i>Keiji Otaka, et al.</i> , Dept. of Orthop./Rheumatology, Musculoskeletal and Cutaneous Surg., Program in Integrated Medicine, Graduate School of Medicine, Nagoya Univ.S1729			
1-Po-176	A BMP signaling inhibitor suppresses progression of the cuff tear arthropathy model <i>Tomohiro Iuchi, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima Univ.S1729			
1-Po-177	Establishment of an ankle posttraumatic osteoarthritis model in rats and evaluation of associated pain <i>Shotaro Kamijo, et al.</i> , Div. of Physio., Graduate School of Pharmacy, Showa Medical Univ.S1730			
1-Po-178	Establishment of pullout repair of medial meniscus posterior root tear in rats <i>Toyohiro Katsumata, et al.</i> , Dept. of Joint Surg. and Sports Medicine, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science TokyoS1730			
1-Po-179	Examination of pain mechanisms in rapidly destructive coxarthrosis animal model <i>Yasuhiro Furihata, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ.S1731			
1-Po-180	The effect of adiponectin on fibrosis in knee joint capsule of mice <i>Naohito Sato, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., School of Medicine, Univ. of Occupational and Environmental HealthS1731			

14 : 50 ~ 15 : 20	Poster	OA: Treatments	Moderators	T. Soejima, Y. Saita
1-Po-181	Chondroprotective functions of platelet-derived extracellular vesicles by promoting anti-inflammatory signaling pathways in chondrocytes <i>Yuki Fujie, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ.S1732			
1-Po-182	Is duloxetine effective for thumb carpometacarpal osteoarthritis? Findings from large-scale database analysis <i>Yoshiaki Yamada, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kagawa Univ.S1732			
1-Po-183	A randomized controlled trial of teriparatide in the prevention of progression of knee osteoarthritis <i>Kazuki Ichianagi, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Kyoto Univ.S1733			
1-Po-184	The relationship between clinical outcomes and cartilage evaluation using MRI three-dimensional analysis software in APS therapy for knee osteoarthritis <i>Hideyuki Kawabata, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Nanpuh Hosp.S1733			
1-Po-185	Proteomic analysis of platelet-rich plasma and its association with therapeutic efficacy in knee osteoarthritis <i>Kohei Iio, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of MedicineS1734			
1-Po-186	Investigating differences in biomarkers associated with the efficacy of platelet-rich plasma therapy <i>Ryoka Uchiyama, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Surgical Science, Tokai Univ.S1734			

15 : 20 ~ 15 : 50	Poster	OA: Others	Moderators	S. Nagamine, S. Ishizuka
1-Po-187	Netrin-4 is involved in the production of inflammatory mediators in synovial fibroblasts <i>Ayumi Tsukada, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kitasato Univ.S1735			
1-Po-188	Phenotypic characteristics of CD90+ and CD90- fibroblasts in synovial tissue and their association with pain in osteoarthritis <i>Yoji Toyomura, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kitasato Univ.S1735			

- 1-Po-189 Joint fluid total SOD activity correlates with synovial total SOD activity in end-stage knee osteoarthritis *Masato Koike, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Juntendo Univ. Tokyo Koto Geriatric Medical Center...S1736
- 1-Po-190 Relationship between decreased IGF2 levels in the synovial tissue of patients with end-stage hip *Akira Norisugi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kitasato Univ...S1736
- 1-Po-191 Blockade of osteocyte pyroptosis drives OA cartilage degeneration promoting remodeling of subchondral bone *Yuki Ogawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ...S1737
- 1-Po-192 Investigation of anabolic factor induced by hypoxia-inducible factor prolyl hydroxylase inhibitors in chondrocytes *Kei Nakamura, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1737

15 : 50 ~ 16 : 20

Poster ACL

Moderators T. Tajima, A. Suzuki

- 1-Po-193 Effectiveness of double-bundle anterior cruciate ligament (ACL) reconstruction for ACL injury with irreparable meniscal tear: Biomechanical study using a cadaver *Atsuki Tanaka, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...S1738
- 1-Po-194 Morphologic risk factors for secondary anterior cruciate ligament injury *Lin Cheng, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1738
- 1-Po-195 Factors affecting apprehension grade of the pivot shift test in ACL injured knee *Atsuo Nakamae, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ...S1739
- 1-Po-196 Measurement of anterior tibial translation under internal rotation and valgus torque in anterior cruciate ligament reconstructed knees *Tatsuo Mae, et al.*, Dept. of Phy. Ther., Osaka Yukioka Medical College...S1739
- 1-Po-197 Comparison of muscle strength changes after anterior cruciate ligament reconstruction using between quadriceps tendon and hamstring tendon *Kengo Sugitani, et al.*, Dept. of Orthop., Juntendo Univ...S1740
- 1-Po-198 Evaluation of the healing promotion effect of tendon-gel containing hyaluronic acid on medial collateral ligament injury *Yoshihiro Ishida, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ...S1740

2nd Day October 17 Room 1

8 : 30 ~ 10 : 00

Joint symposium 5

Moderators M. Watanabe, M. Koda

(The Japanese Society for Spine Surgery and Related Research)

Recent advances in spine and spinal cord regeneration therapies

- 2-1-JS5-1 Current status and challenges of regenerative medicine for spinal cord injury *Narihito Nagoshi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ...S1741
- 2-1-JS5-2 Development of ultra-purified bioresorbable biomaterial and allogenic bone marrow mesenchymal stem cells for intervertebral disc regeneration *Hideki Sudo, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hokkaido Univ. Hosp...S1741
- 2-1-JS5-3 Mechanism analysis of systemic inflammation and multilineage-differentiating stress-enduring cell therapy after spinal cord injury *Gentaro Kumagai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1742
- 2-1-JS5-4 Therapeutic mechanism of mesenchymal stem cell therapy for spinal cord injury *Ryunosuke Fukushi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Sapporo Medical Univ...S1742
- 2-1-JS5-5 Advances in basic research and clinical translation in the treatment of disc disease *Daisuke Sakai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Surgical Science, Tokai Univ...S1743

10 : 10 ~ 11 : 10	Invited lecture 3	Moderator H. Ozawa
-------------------	-------------------	--------------------

- 2-1-IL3-1 Unleashing the therapeutic potential of cell transplantation for spinal cord repair
 *Martin Oudega*, Northwestern Univ./Shirley Ryan AbilityLab, Chicago, IL, USA...S1743

11 : 20 ~ 12 : 20	Special lecture 1	Moderator H. Yamada
-------------------	-------------------	---------------------

- 2-1-SL1-1 Global strategy for Muse cell therapy: Intravenous injection of donor Muse cells without the need for HLA matching or immunosuppressants
 *Mari Dezawa*, Dept. of Stem Cell Biology and Histology,
 Tohoku Univ. Graduate School of Medicine...S1744

13 : 40 ~ 14 : 40	Special lecture 2	Moderator M. Nakamura
-------------------	-------------------	-----------------------

- 2-1-SL2-1 Human PSC-derived organoids odyssey: Charting new frontiers in biomedical research
 *Hidenori Akutsu*, National Center for Child Health and Development...S1744

14 : 50 ~ 16 : 20	Symposium 6	Moderators N. Tsumaki, M. Ishikawa
Advances in musculoskeletal omics analysis: Current topics and challenges		

- 2-1-S6-1 Omics analysis of molecules interacting with specific genomic regions
 *Hodaka Fujii*, Dept. of Biochemistry Genome Biol.,
 Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1745
- 2-1-S6-2 Diversity of pathophysiology in osteoarthritis and mechanism of action of adipose-derived stem cell therapy *Taku Saito*, Dept. of Orthop. Surg., The Univ. of Tokyo...S1745
- 2-1-S6-3 Single-cell transcriptome analysis of intra- and extra articular ligaments
 *Kyota Ishibashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1746
- 2-1-S6-4 Analysis of tendon cell lineages in development and repair for exploring tendon regeneration strategies
 ... *Ryo Nakamichi*, Dept. of Orthop. Surg., Science of Functional Recovery and Reconstruction,
 Faculty of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ...S1746
- 2-1-S6-5 Exploring enthesis-related progenitor cells involved in rotator cuff repair by single-cell RNA seq for the development of repair-promoting therapy
 *Takuya Tokunaga, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Life Sciences, Kumamoto Univ...S1747
- 2-1-S6-6 Spatial genomic analysis of bone and soft tissue sarcoma
 *Yoshiyuki Suehara, et al.*, Div. of Cellular Signaling,
 National Cancer Center Research Institute...S1747

2nd Day October 17 Room 2

8 : 30 ~ 9 : 30	Instructional lecture 5 Approaches to upper limb trauma	Moderator S. Toh
-----------------	---	------------------

- 2-2-EL5-1 Orthopaedics and traumatology in a changing world
 *Dietmar Pennig*, St. Vinzenz-Hosp., Cologne, Germany...S1748
- 2-2-EL5-2 Microsurgical reconstruction for the treatment of sever damaged upper extremities
 *Toru Sunagawa*, Dept. of Analysis and Control of Upper Extremity Function,
 Graduate School of Biomedical and Health Science, Hiroshima Univ...S1748

9 : 40 ~ 10 : 40	Instructional lecture 6	Moderator T. Noda
------------------	-------------------------	-------------------

- 2-2-EL6-1 Atrophic nonunion basic science and surgical treatment: What does biological activity mean in fracture healing? *Yoshinobu Watanabe*, Dept. of Orthop. Surg., Teikyo Univ...S1749

10 : 50 ~ 12 : 20	Joint symposium 6 (Japanese Orthopaedic Trauma Association) The science of atypical fractures: Epidemiology and analysis of the mechanism of onset	Moderators T. Noda, T. Sawaguchi
-------------------	--	---

- 2-2-JS6-1 Epidemiology and risk factors of atypical femoral fracture
..... *Takahiro Niikura*, Dept. of Orthop. Surg., Hyogo Prefectural Nishinomiya Hosp. ...S1750
- 2-2-JS6-2 Epidemiology of “atypical periprosthetic” femoral fractures
..... *Takumi Kaku, et al.*, Dept. of Orthop. and Spinal Surg.,
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo ...S1750
- 2-2-JS6-3 Quantitative analysis of the interaction between morphology and function in the femoral diaphysis based on CT images for individual fragile fracture risk assessment
..... *Daisuke Endo, et al.*, Dept. of Macroscopic Anatomy,
Nagasaki Univ. Graduate School of Biomedical Sciences ...S1751
- 2-2-JS6-4 Risk factors of atypical femur fracture by subtype classification in the general population
..... *Kazuki Oishi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine ...S1751
- 2-2-JS6-5 Anatomical and mechanical analysis of atypical ulnar fractures using finite element method
..... *Shunji Okita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Okayama Saiseikai General Hosp. ...S1752

12 : 30 ~ 13 : 30	Luncheon seminar 8	Moderator H. Nagashima
-------------------	---------------------------	-------------------------------

- 2-2-LS8-1 Pharmacological management of neuropathic pain in lumbar spinal stenosis: Evidence-based role of mirogabalin from MiroTAS and post hoc analyses
..... *Takuya Nikaido*, Dept. of Orthop. Surg., Fukushima Medical Univ. ...S1752

13 : 40 ~ 14 : 40	Instructional lecture 7	Moderator N. Iwasaki
-------------------	--------------------------------	-----------------------------

- 2-2-EL7-1 Practical medical statistics for orthopaedic surgeons: Enhancing evidence-based practice and research writing *Hiroyuki Oka*, Div. of Musculoskeletal AI System Development,
Faculty of Medicine, The Univ. of Tokyo ...S1753

14 : 50 ~ 16 : 20	Joint symposium 7 (Japanese Society For Bone Morphometry) Practice and significance of bone histomorphometry in the future orthopedic research. From animal experiments to clinical trials	Moderators A. Sakai, M. Takahata
-------------------	--	---

- 2-2-JS7-1 Bone histomorphometry: Past and future
..... *Noriaki Yamamoto*, Dept. of Orthop. Surg., Niigata Rehabilitation Hosp. ...S1754
- 2-2-JS7-2 Significance of bone tissue evaluation in animal experiments: Proof of RANKL reverse signal hypothesis, etc *Kazuhiro Aoki*, Dept. Basic Oral Health Engin.,
Grad. Sch. Med & Dent. Sci., Science Tokyo ...S1754
- 2-2-JS7-3 Prospects of bone morphometrics, having contributed on clinical practice
..... *Shinya Tanaka*, Dept. of Orthop. Surg., Toto Kasukabe Hosp. ...S1755
- 2-2-JS7-4 Expanding the world of bone morphometry with high-resolution CT
..... *Ko Chiba, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Nagasaki Univ. Graduate School of Biomedical Sciences ...S1755

16 : 30 ~ 17 : 30	Oral Bone: Fracture	Moderators H. Okazaki, K. Oae
-------------------	----------------------------	--------------------------------------

- 2-2-1 Factors influencing trabecular bone score in middle-aged and older female patients with distal radius fractures *Yusuke Kubo, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Aso Iizuka Hosp. ...S1756
- 2-2-2 Does lateral wall fracture line of femoral trochanteric fractures affects stability of intramedullary nail? *Naoya Takada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kainan Hosp. ...S1756

- 2-2-3 Evaluation of bony factors that affect range of forearm rotation in malunions after Smith fractures
 *Hiroki Kondo, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ.··S1757
- 2-2-4 Development of an automated system for predicting functional prognosis in patients with proximal femoral fractures using machine learning *Issei Tanaka, et al.*, Dept. of Med Eng., Chiba Univ.··S1757
- 2-2-5 Finite element analysis of stress distribution changes based on plate fixation methods for distal femoral fractures
 *Yoshinori Satake, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kochi Medical School, Kochi Univ.··S1758
- 2-2-6 Developmental dysplasia of the hip affected the Pauwels' classification in patients with femoral neck fracture *Yoshio Nishida, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ.··S1758
- 2-2-7 Effects of transcutaneous CO2 application on fracture healing in a rat with disuse osteoporosis
 *Hyuma Kondo, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine··S1759

2nd Day October 17 Room 3

8 : 30 ~ 9 : 30 Oral Muscle		Moderators E. Tsuda, H. Horiuchi
2-3-1	Association between sarcopenia and oxidative stress in medical check program <i>Taisuke Seki, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Aichi Medical Univ. Medical Center··S1760	
2-3-2	The inhibitory effect of belt electrode-skeletal muscle electrical stimulation (B-SES) on muscle atrophy in collagen-induced arthritis rats <i>Kazufumi Hisamoto, et al.</i> , Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine··S1760	
2-3-3	Effect of sustained hypoxia with treadmill exercise on muscle in a rat model of rheumatoid arthritis <i>Keisuke Sugie, et al.</i> , Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine··S1761	
2-3-4	Mitochondrial acid-5 enhances muscle regeneration on skeletal muscle injury model mice <i>Naoto Shibasaki, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Tohoku Univ. Graduate School of Medicine··S1761	
2-3-5	Pathophysiological mechanisms of sarcopenia induced by chronic circadian misalignment <i>Takashi Seya, et al.</i> , Dept. of Physiology and Systems Bioscience, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine··S1762	
2-3-6	Effects of exercise and teriparatide on skeletal muscle in diabetic model mice <i>Yasuhiro Asaka, et al.</i> , Dept. of Rehabilitation Medicine, Akita Univ. Hosp.··S1762	
2-3-7	Doxorubicin irreversibly impairs skeletal muscle regeneration by inhibiting inflammatory cell infiltration following muscle injury <i>Shinya Kondo, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., National Defense Medical College··S1763	

9 : 30 ~ 10 : 10 Oral Hip		Moderators H. Ito, H. Ike
2-3-8	Patients receiving regional anesthesia for intertrochanteric fractures may have a lower risk of complications and mortality: A retrospective cohort study <i>Samer Mahmoud, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., SUNY Downstate Health Sciences Univ., Brooklyn, NY, United States··S1764	
2-3-9	Impact of standardised care protocols on hip fracture outcomes: Mitigating socioeconomic and racial disparities in a universal healthcare system. A cohort study <i>Vijay Badial, et al.</i> , Imperial College Healthcare NHS Trust, London, United Kingdom··S1764	
2-3-10	Influence of implant on DAA revision rates during learning curve and surgeon differing experience levels <i>Edward Peter O'Bryan, et al.</i> , Monash Univ., Victoria, Australia··S1765	
2-3-11	Revision rates via DAA THR depending on implant design <i>Edward Peter O'Bryan, et al.</i> , Monash Univ., Victoria, Australia··S1765	

- 2-3-12 Management of 30 years old post traumatic pseudoarthrosis of left tibia with varus deformity in 36 yr old female: A case report
*Kuldeep Kumar, et al.*, Maharani Laxmi Bai Medical College and Hosp., Uttar Pradesh, India...S1766

10 : 10 ~ 11 : 10	Oral Biomaterials	Moderators A. Myoui, S. Kawano
-------------------	--------------------------	---------------------------------------

- 2-3-13 *In vivo* evaluation of biodegradable high-purity magnesium implant
*Ryo Maekawa, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1767
- 2-3-14 Bone formation induced by polymer coating on metal surfaces based on the intermediate water concept ...*Taku Ikegami, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine...S1767
- 2-3-15 Evaluation of biodegradability metal bone graft material *in vivo*
*Jumpei Natsui, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1768
- 2-3-16 Evaluation of bone fusion enhancement in Ti-PEEK spinal cages coated with CP-FGF: A rat caudal vertebral interbody fusion model study
*Hiroshi Noguchi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Univ. of Tsukuba...S1768
- 2-3-17 Development of bioabsorbable implants using poorly soluble metals
*Yoshinobu Oka, et al.*, Dept. of Pediatric Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1769
- 2-3-18 Bone formation around titanium screws coated with fibroblast growth factor-2 :Calcium phosphate composite layers with enhanced biological activity
*Yukei Matsumoto, et al.*, Ibaraki Seinan Medical Center Hosp...S1769
- 2-3-19 Investigation of the usefulness of a novel method to promote bone formation using collagen-bound C-type Na-diuretic peptide*Hiroki Saito, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kitasato Univ...S1770

11 : 10 ~ 12 : 10	Oral Infection	Moderators Y. Inaba, T. Morii
-------------------	-----------------------	--------------------------------------

- 2-3-20 Enhanced antibiotic susceptibility of biofilm cells induced by prolonged cultivation
*Keiichiro Hara, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine...S1771
- 2-3-21 PCR/LAMP primers for detection of coagulase-negative Staphylococci for diagnosis and treatment of osteo-articular infections
*Narumi Ueda, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Japanese Red Cross Wakayama Medical Center...S1771
- 2-3-22 Safety and bactericidal effect of 222 nm ultraviolet C irradiation to rabbit lumbar surgical site
*Yu Inoue, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...S1772
- 2-3-23 Possibility of continuous local antibiotics perfusion (CLAP) against MRSA with aminoglycoside-modifying enzyme genes*Shuhei Hanada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 School of Medicine, Univ. of Occupational and Environmental Health...S1772
- 2-3-24 Effects of high antibiotic concentrations applied in a continuous local antibiotic perfusion therapy on human umbilical vein endothelial cells
*Genta Fukumoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...S1773
- 2-3-25 Utility of the BioFire infection bone and joint infection panel in hand infections
*Takeyasu Toyama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kansai Medical Univ. Hosp...S1773
- 2-3-26 Influences of high-dose gentamicin exposure on human articular chondrocyte
*Jonathan Jonathan, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Kobe Univ...S1774

12 : 30 ~ 13 : 30	Luncheon seminar 9	Moderator H. Takagi
-------------------	---------------------------	----------------------------

- 2-3-LS9-1 Replicating native knee motion: How pivot patterns shape TKA design and clinical outcomes
*Masayuki Kamimura*, Dept. of Orthop. Surg., Tohoku Univ...S1774

13 : 40 ~ 14 : 30	Oral Bone tumors: Treatments	Moderators K. Honoki, K. Horiuchi
-------------------	------------------------------	-----------------------------------

- 2-3-27 Investigation of the treatment effects and mechanisms of immune checkpoint inhibitors combined with hyperthermia for osteosarcoma
..... *Yuya Izubuchi, et al.*, Dept. of Orthop. and Rehabilitation Medicine,
Faculty of Medical Sciences, Univ. of Fukui...S1775
- 2-3-28 Effect of different timing of zoledronic acid administration on metastatic bone tumors
..... *Manabu Watanabe, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Akita Univ. Graduate School of Medicine...S1775
- 2-3-29 Photodynamic and radiodynamic therapy using 5-aminolevulinic acid have a synergistic effect in osteosarcoma *Yuki Tanemura, et al.*, Dept. of Musculoskeletal Surg.,
Dept. of Multimodality Therapy for Cancer, Mie Univ. Graduate School of Medicine...S1776
- 2-3-30 Possibility of novel LED-based phototherapy for chordoma treatment
..... *Shunsuke Tamaki, et al.*, Dept. of Orthop.,
Institute of Biomedical Sciences, Tokushima Univ. Graduate School...S1776
- 2-3-31 A detoxified TLR4 agonist inhibits tumor growth and lung metastasis of osteosarcoma by promoting CD8+ T cell infiltration *Akira Nabeshima, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Clinical Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ...S1777
- 2-3-32 Comparison of tumor-specific immunoenhancing effects (abscopal effect) of cryoablation, radiofrequency ablation and radiotherapy in mice with metastatic bone tumors
..... *Masafumi Kawai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ...S1777

14 : 30 ~ 15 : 30	Oral Osteoarthritis: Pathology	Moderators N. Fukui, K. Hayakawa
-------------------	--------------------------------	----------------------------------

- 2-3-33 Voluntary running improves synaptic degeneration of the anterior cingulate cortex in knee osteoarthritis *Ryo Miyake, et al.*, Kishigawa Rehabilitation Hosp...S1778
- 2-3-34 Significance of angiogenesis in an osteoarthritis model
..... *Hideki Kise, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ...S1778
- 2-3-35 Investigation of the inhibitory effect if IkB kinase (IKK) epsilon knockout mice on cartilage degeneration and pain in osteoarthritis of the knee
..... *Mamiko Sakai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kyushu Univ. Graduate School of Medicine...S1779
- 2-3-36 Discovery and mechanistic analysis of novel osteoarthritis therapeutic seeds derived from actinomycetes *Kentaro Uchida, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kitasato Univ...S1779
- 2-3-37 Analgesic and progression inhibitory effects of ginger-derived extracellular vesicles in osteoarthritis *Dan Moriwaki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ...S1780
- 2-3-38 The effects of inflammation and joint destruction in experimental arthritis with silencing the expression of connexin 43 *Shinji Tsuchida, et al.*, Dept. of Orthop.,
Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1780
- 2-3-39 Senescence induction in rat synovial fibroblasts and generation of senescent synovial organoids
..... *Sunghyun Lee, et al.*, Center for Stem Cell and Regenerative Medicine,
Institute of Science Tokyo...S1781

15 : 30 ~ 16 : 30	Oral Hip joint	Moderators T. Yamamoto, T. Sakai
-------------------	----------------	----------------------------------

- 2-3-40 The effect of preserving the pelvic attachment of the iliotibial ligament on soft tissue balance in the posterior approach to THA *Toshihiko Hara, et al.*, Iizuka Hosp...S1782
- 2-3-41 Quantitative evaluation of hip joint stability before and after vertical bundle resection of the iliofemoral ligament during total hip arthroplasty
..... *Yusuke Okanoue, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kochi Medical School, Kochi Univ...S1782

- 2-3-42 Relationship between alignment and vector changes of hip joint contact force and hip disease after lumbar spinal fusion
 *Hiroaki Kijima, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Akita Univ. Graduate School of Medicine...S1783
- 2-3-43 Does periacetabular osteotomy shift the hip center in the anterior-posterior direction?
 Three-dimensional analysis using image-matching methods
 *Kenji Kitamura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Clinical Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ....S1783
- 2-3-44 Labral tears in developmental dysplasia of the hip: Load distribution and outcomes of joint-preserving surgery *Yuki Ogawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ....S1784
- 2-3-45 The effect of anterior femoral displacement due to hip external rotation on contact pressure changes in the anterior region of the labrum
 *Fumiya Kizawa, et al.*, Div. of Reha., Hokkaido Univ. Hosp....S1784
- 2-3-46 Influence of periacetabular osteotomy with or without quadrilateral surface preservation
 *Masashi Ishida, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1785

16 : 30 ~ 17 : 30	Oral Imaging analysis: Hip joint	Moderators M. Ito, G. Motomura
-------------------	---	---------------------------------------

- 2-3-47 Development of an automatic configuration program for three dimensional MRI models of hip joints using a deep learning system
 *Ryuichi Sato, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kanagawa Rehabilitation Hosp....S1786
- 2-3-48 Development of an automatic femoral implant stem size estimation system based on 2D non-rigid image registration and a small data set *Kohta Ito, et al.*, AIST...S1786
- 2-3-49 Finite element analysis of femoral strength after reamer irrigator aspirator (RIA)
 *Ryota Nishida, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...S1787
- 2-3-50 Developing artificial intelligence for diagnostic assistance in surgical method selection for proximal femur fractures *Yutaro Sugawara, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ....S1787
- 2-3-51 Development and accuracy validation of a real-time AI-assisted ultrasound diagnostic system for developmental dysplasia of the hip *Yusuke Ohashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ....S1788
- 2-3-52 Establishment of an intraoperative fluorescence imaging system for femoral head perfusion: A pilot study using an osteonecrosis model *Chinatsu Ohira, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Osaka Metropolitan Univ. Graduate School of Medicine...S1788
- 2-3-53 Image analysis using 3D-CT: preoperative planning and treatment outcomes of percutaneous screw fixation for pelvic ring fractures *Naoyuki Horie, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1789

2nd Day October 17 Room 4

8 : 30 ~ 9 : 30	Oral ACL · MCL	Moderators A. Nakamae, S. Taketomi
-----------------	-----------------------	---

- 2-4-1 Racial comparison of the superficial medial collateral ligament distal tibial attachment of the knee
 *Keishiro Kikuchi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kurume Univ....S1790
- 2-4-2 Comparison of the effects on the external rotational stability of knee joint tissue: Using fresh cadavers and a robotic system
 *Rikiya Itagaki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Sapporo Medical Univ....S1790
- 2-4-3 ACL remnant is associated with preoperative rotational instability of the knee: Chiba LEAF study
 *Nobuaki Hayashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ....S1791

- 2-4-4 Effects of tendon gel intra-tunnel application on tendon-bone healing in a rabbit ACL reconstruction model *Yusuke Yanatori, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ. ...S1791
- 2-4-5 Improved tendon-bone interface healing by moderate treadmill exercise following an anterior cruciate ligament reconstruction in a murine model
... *Yuki Okazaki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Science of Functional Recovery and Reconstruction, Faculty of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ. ...S1792
- 2-4-6 Association of bone tunnel shape and temporal changes in bone tunnel enlargement in a rabbit ACL reconstruction model using quadriceps tendon as a graft
..... *Naoki Takemoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kanazawa Univ. Graduate School of Medicine ...S1792
- 2-4-7 Efficacy of PMEA elastomer augmentation to the autograft in anterior cruciate ligament reconstruction (ACLR)
..... *Shuto Yamashita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ. ...S1793

9 : 30 ~ 10 : 30	Oral Meniscus	Moderators R. Kuroda, E. Kondo
------------------	----------------------	---------------------------------------

- 2-4-8 Analysis of subchondral insufficiency fracture of the knee associated with meniscal tear using a mouse osteoporotic model
..... *Naosuke Nagata, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine ...S1794
- 2-4-9 Changes in meniscal extrusion and image findings in 4-years after non-surgical treatment of medial meniscal posterior root injury
..... *Satoshi Nonaka, et al.*, Center of Knee, Sports, Arthroplasty, JCHO Gunma Central Hosp. ...S1794
- 2-4-10 Association between medial meniscus extrusion progression, proximal tibial morphology, and knee osteoarthritis onset: A 5-year longitudinal study
..... *Hikaru Ishibashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine ...S1795
- 2-4-11 Relation between medial meniscus extrusion and meniscal tear type
..... *Mamiko Nashiki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hyogo Medical Univ. ...S1795
- 2-4-12 Worsening of night pain and clinical symptoms were associated with knee osteoarthritis progression: A longitudinal study of Bunkyo Health Study
..... *Takahiro Sasahara, et al.*, Dept. of Orthop., Juntendo Univ. ...S1796
- 2-4-13 Osteofytes on plain X-rays can be a biomarker for knee osteoarthritis 4 years later: A prospective longitudinal cohort study
..... *Junnosuke Arima, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ. ...S1796
- 2-4-14 Association between coronal plane lower limb alignment, and body components
..... *Ryo Tomita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine ...S1797

10 : 30 ~ 11 : 30	Oral Motion analysis: Lower limb	Moderators T. Jinno, H. Kaneko
-------------------	---	---------------------------------------

- 2-4-15 Differences in coronal lower extremity alignment and joint space openness between standing and stance phase during gait in advanced medial knee osteoarthritis
..... *Tatsuya Soeno, et al.*, Dept. of Orthop., Niigata Medical Center ...S1798
- 2-4-16 Factors associated with persistent gait abnormality after total hip arthroplasty
..... *Junpei Dan, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kochi Medical School, Kochi Univ. ...S1798
- 2-4-17 Can sit-to stand movement parameters predict the severity of locomotive syndrome
..... *Takashi Seya, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine ...S1799
- 2-4-18 Characteristics of muscle activity patterns during gait in patients with knee osteoarthritis: A study using classification by ranking of EMG integrated values
..... *Kyosuke Ohgiya, et al.*, Dept. of Rehabilitation, Hakodate Orthop. Clinic ...S1799
- 2-4-19 Factors associated with the knee acceleration parameter in patients with knee osteoarthritis
..... *Hiroshi Koyama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Jyuzen Memorial Hosp. ...S1800

- 2-4-20 Coronal plane alignment of the knee (CPAK) type III valgus knee exhibits lateral pivot motion during squattingJunya Itou, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Tokyo Women's Medical Univ.··S1800
- 2-4-21 Coordination pattern of lower limb intersegmental movements during gait initiation in patients with knee osteoarthritisKiyotaka Hada, *et al.*, Dept. of Rehab., Kawashima Clinic··S1801

11 : 30 ~ 12 : 10	Oral Spine	Moderators S. Kaneko, M. Yagi
-------------------	-------------------	--------------------------------------

- 2-4-22 IL-17A promotes ossification of the posterior longitudinal ligament via R-spondin 3-mediated vascularization: Mechanistic insights into pathological bone formationZhongyuan He, *et al.*, Dept. of Orthop., The Second Affiliated Hosp. of Chongqing Medical Univ., Chongqing, China··S1802
- 2-4-23 Development of a new histopathology scoring system for cartilage endplate and intervertebral disc of C57BL/6 mice during maturation and degenerationFadlyansyah Farid, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ.··S1802
- 2-4-24 Impact of obesity and type 2 diabetes on intervertebral disc degeneration progression on a NPC and AT-CM co-culture systemClara Ruiz-Fernandez, *et al.*, Tokai Univ. School of Medicine··S1803
- 2-4-25 (Withdrawn)
- 2-4-26 The improvised pelvic splint: From the laboratory into pre-hospital practiceThomas John Howe, *et al.*, NHS, London, United Kingdom··S1804

12 : 30 ~ 13 : 30	Luncheon seminar 10	Moderator H. Ishikawa
-------------------	----------------------------	------------------------------

- 2-4-LS10-1 Treatment strategies for meniscal injuries: From basic research to clinicalTakayuki Furumatsu, Japanese Red Cross Okayama Hosp.··S1804

13 : 40 ~ 14 : 40	Oral Knee: Biomechanics	Moderators G. Tajima, Y. Hashimoto
-------------------	--------------------------------	---

- 2-4-27 Tensile force on repaired sutures in complete lateral meniscus radial tearsKodai Hamaoka, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Sapporo Medical Univ.··S1805
- 2-4-28 Biomechanical comparison of inside-out and all-inside meniscal repair in controlling the peripheral gap and extrusion of the lateral meniscus with a complete radial tearKousuke Shiawaku, *et al.*, KKR Sapporo Medical Center··S1805
- 2-4-29 Effect of concomitant meniscal injury on knee joint instability in ACL-deficient knees: A biomechanical analysis using cadaveric whole lower legsShin Yoshida, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine··S1806
- 2-4-30 The relationship between tibial articular surface inclination and tibial articular surface loading using musculoskeletal simulationShinya Dobashi, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ.··S1806
- 2-4-31 Dyslipidemic changes in strength of rat meniscus root by tensile testsRyota Seki, *et al.*, Dept. of Joint Surg. and Sports Medicine, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo··S1807
- 2-4-32 Biomechanical tensile test for capsule repair comparing suturing methods including interrupted, continuous, and barbed suturesKenta Kato, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Nagoya City Univ., Graduate School of Medical Sciences··S1807
- 2-4-33 (Withdrawn)

14 : 40 ~ 15 : 40	Oral Cartilage: Regeneration	Moderators H. Tohyama, K. Nishida
-------------------	-------------------------------------	--

- 2-4-34 Depletion of Chemokine receptor CCR7 enhances meniscus regeneration in miceRyuichi Fukuda, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hokkaido Univ. Graduate School of Medicine··S1809

- 2-4-35 Expression of CEMIP in human normal chondrocytes induced by mechanical and its suppression by iguratimod *Noriyuki Shimizu, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Science of Functional Recovery and Reconstruction, Faculty of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ.··S1809
- 2-4-36 Effect of cell density and chondrogenic induction medium on cartilage-related gene expression in human polydactyly chondrocytes cultured with Atelocollagen scaffold for meniscus regeneration *Renyan Huang, et al.*, Medicine for Sports and Performing Arts, Dept. of Health and Sport Science, Graduate School of Medicine, Osaka Univ.··S1810
- 2-4-37 Senescent macrophage promote the expression of catabolic factors in chondrocyte *Masaya Nakajo, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ.··S1810
- 2-4-38 Development of a drug delivery system for osteoarthritis treatment with sustained drug concentration, controlled release, and convenience *Katsuhiro Ichikawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Div. of Disease Control, Research field of Medical Sciences, Graduate School of Medicine, Gifu Univ.··S1811
- 2-4-39 Exploration of skeletal stem/progenitor cells by cell lineage analysis using Cre^{ERT}-tdTomato and Cre^{ERT}-tdTomato-DTR mice *Satoru Sakurai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ.··S1811
- 2-4-40 Investigation of the effects of adipose-derived stem cell therapy on the articular cartilage of osteoarthritis of the knee *Yuji Arai, et al.*, Dept. of Sports and Para-Sports Medicine, Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine··S1812

15 : 40 ~ 16 : 40	Oral Cartilage 1	Moderators N. Nakamura, T. Nakasa
-------------------	------------------	-----------------------------------

- 2-4-41 Nrf2/ARE signaling directly regulates the chondrocyte differentiation transcription factor SOX9 and influences age-dependent cartilage degeneration *Yusuke Kubo, et al.*, Dept. of ANATZ., Uniklinik RWTH Aachen, Dept. of ortho. surg., Iizuka Hosp.··S1813
- 2-4-42 Chondroprotective role of AMPK activation via metabolic changes *Toshifumi Sato, et al.*, Dept. of Orthop./Rheumatology, Musculoskeletal and Cutaneous Surg., Program in Integrated Medicine, Graduate School of Medicine, Nagoya Univ.··S1813
- 2-4-43 Morphological and gene expression changes in human synovial mesenchymal stem cells after the adhesion to porcine meniscus *Tomoko Meguro, et al.*, Center for Stem Cell and Regenerative Medicine, Institute of Science Tokyo··S1814
- 2-4-44 Effects of lunar gravity on osteocytes and chondrocytes of the osteochondral unit *Keita Nagira, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Tottori Univ.··S1814
- 2-4-45 Functional analysis of Semaphorin7a in fibrocartilage formation *Ryosuke Hatada, et al.*, Dept. of Tissue Biochemistry, Osaka Univ.··S1815
- 2-4-46 Decreased expression of frizzled-related B is associated with increased beta catenin expression in the calcification of degenerated menisci *Yusuke Inoue, et al.*, Musculoskeletal Science, Yokohama City Univ. Graduate School of Medicine··S1815
- 2-4-47 Reconstruction of damaged articular cartilage by hydroxycitric acid via modifying the metabolic cascade *Junya Toguchida, et al.*, Center for iPS Cell Research and Application, Kyoto Univ.··S1816

16 : 40 ~ 17 : 30	Oral Cartilage 2	Moderators M. Hirao, H. Ogawa
-------------------	------------------	-------------------------------

- 2-4-48 Development of osteochondral unit using iPS cell-derived cartilage tissue/artificial bone composite *Akihiko Ezaki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ.··S1817

- 2-4-49 Screening and identification of Sox9-upregulating compounds for osteoarthritis therapy
..... *Takahiro Morita, et al.*, Dept. Systems BioMedicine, Institute of Science Tokyo...S1817
- 2-4-50 Evaluation of cartilage repair with novel cartilage Scaffold
..... *Chuji Hirota, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Osaka Medical and Pharmaceutical Univ...S1818
- 2-4-51 Evaluation of the cartilage-protective effects of Epigallocatechin gallate on osteoarthritis of the knee
..... *Yuki Saito, et al.*, Dept. of Orthop./Rheumatology, Musculoskeletal and Cutaneous Surg.,
Program in Integrated Medicine, Graduate School of Medicine, Nagoya Univ...S1818
- 2-4-52 Intra-articular dynamics of DFAT cells in an immunodeficient rat model of osteoarthritis:
Investigation of administration methods using *in vivo* imaging
..... *Yosuke Sano, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Nihon Univ...S1819
- 2-4-53 Effect of sustained hypoxia with treadmill exercise on destruction of articular cartilage in a rat
model of rheumatoid arthritis *Keisuke Sugie, et al.*, Dept. of Orthop.,
Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1819

2nd Day October 17 Room 5

8 : 30 ~ 10 : 00 Symposium 7	Moderators Y. Nakashima, K. Takahashi
Frontiers of translational research in bone and joint regeneration	

- 2-5-S7-1 Development of OA treatment by an inhibitor (Amlexanox) against novel targets of NF-κB
signaling (GRK5 and IKKε) *Yukio Akasaki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kyushu Univ...S1820
- 2-5-S7-2 Autologous concentrated bone marrow injection for idiopathic osteonecrosis of the
femoral head *Yasuhiro Homma, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Juntendo Univ. Tokyo Koto Geriatric Medical Center...S1820
- 2-5-S7-3 Regenerative medicine for idiopathic femoral head necrosis using basic fibroblast growth factor
(bFGF)-containing gelatin gel
..... *Haruhiko Akiyama*, Dept. of Orthop. Surg., Div. of Disease Control,
Research field of Medical Sciences, Graduate School of Medicine, Gifu Univ...S1821
- 2-5-S7-4 Development of novel meniscal scaffold and short-term outcome
..... *Shuhei Otsuki*, Dept. of Orthop. Surg., Osaka Medical and Pharmaceutical Univ...S1821
- 2-5-S7-5 Cartilage regeneration using a scaffold-free tissue-engineered construct derived from
allogeneic synovial mesenchymal stem cells
..... *Kazunori Shimomura, et al.*, Dept. of Rehabilitation, Kansai Univ. of Welfare Sciences...S1822
- 2-5-S7-6 CD34-positive cell transplantation and bone morphogenetic protein-2 to treat fracture nonunion
..... *Takahiro Niikura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hyogo Prefectural Nishinomiya Hosp...S1822

10 : 10 ~ 11 : 10 Invited lecture 4	Moderator N. Nakamura
--	------------------------------

- 2-5-IL4-1 Updates in the regenerative medicine for osteoarthritis treatment
..... *Gun-Il Im*, Dongguk Univ., Seoul, Korea...S1823

11 : 20 ~ 12 : 20 Invited lecture 5	Moderator S. Ohtori
--	----------------------------

- 2-5-IL5-1 Multi-dimensional analysis of the human knee as an organ to discover mechanisms of tissue
damage and pain in osteoarthritis
..... *Martin Lotz*, Scripps Research Institute, La Jolla, CA, USA...S1823

12 : 30 ~ 13 : 30 Luncheon seminar 11	Moderator S. Matsuda
--	-----------------------------

- 2-5-LS11-1 The significance and potential of CT-based robotic system in lower limb arthroplasty
..... *Masaki Mizushima*, Yonemori Hosp...S1824

13 : 40 ~ 14 : 40	Instructional lecture 8	Moderator N. Adachi
-------------------	-------------------------	---------------------

- 2-5-EL8-1 The past, present, and future of intra-articular treatment using mesenchymal stem cells
 *Ichiro Sekiya, et al.*, Center for Stem Cell and Regenerative Medicine,
 Institute of Science Tokyo...S1824

14 : 50 ~ 16 : 20	Symposium 8	Moderators T. Moro, K. Fujita
Clinical application of artificial technology in the field orthopaedics: A new era of diagnosis and treatment		

- 2-5-S8-1 Disease estimation using LLM and Its challenges *Koji Fujita, et al.*, Medical Design Div.,
 Center for Medical Innovation, Institute of Science Tokyo...S1825
- 2-5-S8-2 Development of algorithms for synthetic data generation in the area of spinal diseases using
 generative adversarial networks
 *Terufumi Kokabu, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Eniwa Hosp....S1825
- 2-5-S8-3 Advancing AI pathology in bone and soft tissue sarcomas: Application of machine learning for
 prognostic prediction *Kengo Kawaguchi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ....S1826
- 2-5-S8-4 Establishment of a quantitative evaluation method for skeletal muscle index using AI analysis of
 skeletal muscle ultrasound images
 *Hiroyuki Oka, et al.*, Div. of Musculoskeletal AI System Development,
 Faculty of Medicine, The Univ. of Tokyo...S1826
- 2-5-S8-5 Can artificial Intelligence predict the progression of osteoarthritis of the hip?
 *Ryo Hidaka, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Teikyo Univ....S1827
- 2-5-S8-6 The future of hip replacement surgery utilizing generative AI
 *Akira Fujita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Kyoto Univ....S1827
- 2-5-S8-7 Toward clinical application of AI technology enabling early intervention for osteoporosis:
 An AI-assisted diagnostic system for osteoporosis that estimates bone
 *Toru Moro, et al.*, Div. of Science for Joint Reconstruction,
 Graduate School of Medicine, The Univ. of Tokyo...S1828

16 : 30 ~ 17 : 30	Oral Imaging analysis: Knee	Moderators T. Sasho, M. Saito
-------------------	-----------------------------	-------------------------------

- 2-5-1 Effect of preoperative MRI-based qualitative evaluation on clinical outcomes 2 years after high tibial
 osteotomy *Dai Sato, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ....S1829
- 2-5-2 Diagnosis of early knee osteoarthritis and analysis of imaging features using artificial intelligence
 *Kei Yokogawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Tottori Univ....S1829
- 2-5-3 3D-MRI evaluation reveals cartilage thickness decrease on the medial patellofemoral joint after
 opening wedge high tibial osteotomy
 *Nobutake Ozeki, et al.*, Center for Stem Cell and Regenerative Medicine,
 Institute of Science Tokyo...S1830
- 2-5-4 Diagnostic accuracy of 3-T MRI in the flexed knee position for assessing healing after ramp
 lesion repair *Kazuhisa Hatayama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., JCHO Gunma Central Hosp....S1830
- 2-5-5 Changes in meniscus compression due to different posterior tibial slope angles before and after
 high tibial osteotomy: Analysis using finite element method using MRI images
 *Yukiko Sakamoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1831
- 2-5-6 Evaluation of the knee osteoarthritis using dual energy computed tomography
 *Yuki Maeda, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kawanishi City Medical Hosp....S1831
- 2-5-7 Evaluation to patellar instability of knee joint rotational alignment using 3D-CT image
 *Yuichi Shibairi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Tokyo Medical Univ....S1832

2nd Day October 17 Room 6

8 : 30 ~ 10 : 00 Symposium 9 **Moderators K. Okazaki, M. Takao**
Advances of robotic and navigation technology in joint surgery

- 2-6-S9-1 Application of computer simulation in surgery for osteoarthritis of the knee
 ... *Shinichi Kuriyama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Kyoto Univ. ...S1833
- 2-6-S9-2 Knee arthroplasty using Mako® robotic arm-assisted system
 *Kazunari Ishida, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Kaisei Hosp. ...S1833
- 2-6-S9-3 The role of portable navigation system in lower limb arthroplasty
 *Yukihide Minoda*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Osaka Metropolitan Univ. Graduate School of Medicine ...S1834
- 2-6-S9-4 Rotational acetabular osteotomy using 3D planning and CT-based navigation system
 *Hyonmin Choe, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Yokohama City Univ. ...S1834
- 2-6-S9-5 Mako robotic-arm assisted THA *Atsuko Sato, et al.*, Nissan Tamagawa Hosp. ...S1835
- 2-6-S9-6 The forefront of augmented reality-based navigation
 *Hiroyuki Ogawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hokusuiikai Kinen Hosp. ...S1835

10 : 10 ~ 11 : 10 Instructional lecture 9 **Moderator S. Matsuda**
Advancing research on artificial joints

- 2-6-EL9-1 Would you want to perform the same surgical procedures in 5 years?: Changing the future
 with minimal effort
 *Hiroshi Inui*, Dept. of Orthop. Surg., Saitama Medical Center, Saitama Medical Univ. ...S1836
- 2-6-EL9-2 Proposals from a research supervisor for revitalizing research on artificial joints
 *Tamon Kabata*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ. ...S1836

11 : 20 ~ 12 : 20 Instructional lecture 10 **Moderator K. Yamada**

- 2-6-EL10-1 Topics of antimicrobial stewardship including orthopaedic area
 *Hideki Kawamura*, Dept. of Practical Education and
 Field Research for Infection Control and Prevention,
 Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima Univ. ...S1837

12 : 30 ~ 13 : 30 Luncheon seminar 12 **Moderator T. Matsuura**

- 2-6-LS12-1 Development of novel cartilage repair technique based on soft-material research
 *Norimasa Iwasaki*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ. ...S1838

13 : 40 ~ 14 : 40 Instructional lecture 11 **Moderator N. Miyakoshi**
Advancing research in spine and spinal cord surgery

- 2-6-EL11-1 The struggles on the path to becoming an academic spine surgeon: Ideals and realities of a
 spine surgeon *Hiroaki Nakashima*, Dept. of Orthop./Rheumatology,
 Musculoskeletal and Cutaneous Surg., Program in Integrated Medicine,
 Graduate School of Medicine, Nagoya Univ. ...S1838
- 2-6-EL11-2 Tips and essentials for excellent research on spinal diseases
 *Haruo Kanno*, Dept. of Orthop. Surg., Tohoku Medical and Pharmaceutical Univ. ...S1839

14 : 50 ~ 15 : 50	Instructional lecture 12	Moderator N. Hosogane
-------------------	--------------------------	-----------------------

- 2-6-EL12-1 Implementation of artificial intelligence in spine care
 *Takahito Fujimori*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ. ...S1839

16 : 00 ~ 17 : 30	Joint symposium 8 (The Japanese Pediatric Orthopaedic Association) Use of artificial intelligence and current research in paediatric orthopaedic hip joints	Moderators Y. Inaba, Y. Segawa
-------------------	---	--------------------------------

- 2-5-JS8-1 Development of an AI-assisted system for infant hip X-ray interpretation using deep learning
 *Masatoshi Oba*, *et al.*, Kanagawa Children's Medical Center ...S1840
- 2-5-JS8-2 Artificial intelligence automatically detects developmental dysplasia of the hip in
 ultrasound screening *Maki Kinugasa*, *et al.*, Kobe Children's Hosp. ...S1840
- 2-5-JS8-3 Development of an ultrasound image analysis and measurement algorithm for developmental
 dysplasia of the hip diagnosis support
 *Tomohiro Shimizu*, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ. ...S1841
- 2-5-JS8-4 Therapeutic strategy targeting interleukin-6 in Perthes disease
 *Gen Kuroyanagi*, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Nagoya City Univ., Graduate School of Medical Sciences ...S1841
- 2-5-JS8-5 The effect of aging on bone repair against ischemic osteonecrosis in a mouse model
 *Ryosuke Yamaguchi*, *et al.*, Dept. of Rehabilitation Medicine, Kyushu Univ. Hosp. ...S1842

2nd Day October 17 Room 7

9 : 00 ~ 10 : 30	Symposium 10 Advances in imaging technology for bone and soft tissue tumors and clinical applications	Moderators H. Kawashima, A. Matsumine
------------------	--	---------------------------------------

- 2-7-S10-1 Development and clinical implementation strategy of an artificial intelligence system for
 radiographic detection of osteosarcoma and Ewing sarcoma
 *Joe Hasei*, *et al.*, Dept. of Medical Information and Assistive Technology Development,
 Faculty of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ. ...S1843
- 2-7-S10-2 MR imaging of myxofibrosarcoma: Key findings in preoperative planning for wide resection
 *Takeshi Morii*, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kyorin Univ. ...S1843
- 2-7-S10-3 Efficacy of PET/MRI for bone and soft tissue tumors
 ... *Michiyuki Hakozaiki*, *et al.*, Higashi-Shirakawa Orthop. Academy, Fukushima Medical Univ. ...S1844
- 2-7-S10-4 Development of a CT-based pathological fracture risk assessment for lower limb bone
 metastases using the finite element method
 *Yusuke Shinoda*, *et al.*, Dept. of Rehabilitation Medicine, Saitama Medical Univ. ...S1844
- 2-7-S10-5 Development of the treatment for the musculoskeletal sarcoma using photo-
 and radiosensitizer *Tomoki Nakamura*, *et al.*, Dept. of Musculoskeletal Surg.,
 Dept. of Multimodality Therapy for Cancer, Mie Univ. Graduate School of Medicine ...S1845
- 2-7-S10-6 Development of novel diagnostic and therapeutic methods for sarcoma using fluorescent
 L-glucose derivatives *Shusa Ohshika*, *et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. ...S1845

10 : 40 ~ 12 : 10	Joint symposium 9	Moderators T. Yonemoto, H. Kobayashi
	(Bone and Soft Tissue Tumor Committee (JOA))	
	Progress in the clinical management of bone and soft tissue tumors with genetic testing	

- 2-7-JS9-1 Construction of medical system for effective use of comprehensive genomic profiling
.....*Eiji Nakata, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Science of Functional Recovery and Reconstruction, Faculty of Medicine, Dentistry,
and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ.···S1846
- 2-7-JS9-2 Cancer predisposition syndromes associated with bone and soft-tissue sarcomas and
genetic counseling*Makoto Hirata*, National Cancer Center Hosp.···S1846
- 2-7-JS9-3 Utilization and application of CGP data in bone and soft tissue sarcoma
.....*Koichi Ogura, et al.*, Dept. of Musculoskeletal Oncology and Rehabilitation,
National Cancer Center Hosp.···S1847
- 2-7-JS9-4 Integrating genomic medicine real world data into clinical practice
.....*Masachika Ikegami*, Div. of Cellular Signaling, National Cancer Center Research Institute···S1847
- 2-7-JS9-5 Nano-RAPID: Integrated diagnosis for sarcomas using nanopore sequencer
.....*Naohiro Makise*, Div. of Surgical Pathology, Chiba Cancer Center···S1848
- 2-7-JS9-6 Development of therapeutic strategies based on genetic analysis utilizing sarcoma organoids
.....*Toru Wakamatsu, et al.*, Osaka International Cancer Institute···S1848

12 : 30 ~ 13 : 30	Luncheon seminar 13	Moderator T. Yamamoto
-------------------	----------------------------	------------------------------

- 2-7-LS13-1 Next-generation recovery monitoring after total hip arthroplasty using wearable technology
.....*Satoshi Hamai, et al.*, Dept. of Artificial Joints and Biomaterials,
Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ.···S1849

13 : 40 ~ 15 : 10	Joint symposium 10	Moderators Y. Watanabe, N. Shiota
	(Japanese Orthopaedic Trauma Association)	
	Analyze the treatment methods of trauma using finite element analysis	

- 2-7-JS10-1 Mechanical evaluation of the injured limb position of the fragility fracture of the pelvis using
finite element analysis*Kunihiko Arakawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Teikyo Univ.···S1850
- 2-7-JS10-2 The finite element analysis of the impact of reaming on the mechanical strength of the femur
.....*Yohei Kumabe, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine···S1850
- 2-7-JS10-3 CT-based finite element analysis for verifying the effect of shock-absorbing floors on fragility
hip fracture prevention: An industry-academia-government collaboration
.....*Yoto Oh, et al.*, Dept. of Orthop. and Trauma Research,
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo···S1851
- 2-7-JS10-4 Consideration of the application and limitations of osteosynthesis in non-displaced femoral
neck fractures: Biomechanical study using the finite element analysis
.....*Sakura Kuniyoshi, et al.*, Orthop. Surg.,
Graduate School of Medicine, Univ. of the Ryukyus···S1851
- 2-7-JS10-5 Is gap acceptable in plate fixation for diaphyseal fractures of the forearm bones?: A finite
element analysis study
···*Yusuke Matsuura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ.···S1852

15 : 30 ~ 17 : 00 **Joint symposium 11**
(Japan Shoulder Society)

Moderators **N. Nishinaka, N. Taniguchi**

Basic research on the enhancement of rotator cuff healing

- 2-7-JS11-1 Parathyroid hormone ameliorates fatty infiltration and muscle atrophy following rotator cuff tear via browning of fibro-adipogenic progenitors
.....*Ryosuke Iio, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Osaka Metropolitan Univ. Graduate School of Medicine...S1853
- 2-7-JS11-2 Enhancing rotator cuff repair: Adjuvant therapy using platelet-rich fibrin
.....*Tomohiro Uno, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Yamagata Univ...S1853
- 2-7-JS11-3 Results of arthroscopic rotator cuff repair combined with granulocyte colony-stimulating factor administration*Ryosuke Miyamoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Gunma Univ. Graduate School of Medicine...S1854
- 2-7-JS11-4 Extracorporeal shock wave therapy (ESWT) as an augmentation to promote rotator cuff repair: From animal model to clinical application
.....*Hitoshi Shitara, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Gunma Univ. Graduate School of Medicine...S1854
- 2-7-JS11-5 Inhibitory effect of glycyrrhizin on fatty infiltration after rotator cuff tear
.....*Takumi Nakamura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ...S1855

2nd Day October 17 Room 8

8 : 30 ~ 9 : 20 **Oral Pain**

Moderators **S. Yabuki, M. Ikeuchi**

- 2-8-1 Efficacy and safety of mirogabalin add-on to NSAIDs in patients with neuropathic pain due to lumbar disc herniation: The Miro-Hers
.....*Hidehiko Suzuki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Yamaguchi Univ. Graduate School of Medicine...S1856
- 2-8-2 Investigation of factors affecting acute pain after manipulation for frozen shoulder
.....*Yohei Harada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hiroshima Univ. Graduate School of Medicine...S1856
- 2-8-3 3-Nitrotyrosine enhances pain perception by modulating nociceptive transmission in the spinal dorsal horn*Yuta Kaimochi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Wakayama Medical Univ...S1857
- 2-8-4 Evaluation of low back pain through surface electromyographic analysis of erector spinae muscles across various postures*Takato Hoshino, et al.*, Dept. of Medical Engineering,
Graduate School of Science and Engineering, Chiba Univ...S1857
- 2-8-5 Damage to A β fibers is involved in microglial activation in the spinal dorsal horn after peripheral nerve injury*Yuki Matsumoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Clinical Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ...S1858
- 2-8-6 Factors associated with spontaneous pain at rest in patients with shoulder contracture
.....*Masashi Izumi, et al.*, Rehabilitation Center, Kochi Medical School Hosp...S1858

9 : 20 ~ 10 : 20 **Oral RA**

Moderators **K. Ikari, N. Takahashi**

- 2-8-7 Single-cell RNA-seq analysis of synovial CD4⁺ T cells identifies a novel therapeutic target in human rheumatoid arthritis
.....*Akinori Murakami, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Kyoto Univ...S1859
- 2-8-8 Using AI software to evaluate vertebral fractures in patients with rheumatoid arthritis
.....*Asami Zenitani, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine...S1859
- 2-8-9 Association between synovial fluid resolvin D1 levels and blood test markers in patients with rheumatoid arthritis of the knee*Yutaka Sano, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Nihon Univ...S1860

- 2-8-10 Expression of connexin 43 in synovial tissue of patients with rheumatoid arthritis
.....*Shinji Tsuchida, et al.*, Dept. of Orthop.,
Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1860
- 2-8-11 The involvement of Tripartite motif-containing 22 in the Toll-like receptor 3-mediated
inflammatory pathway in rheumatoid arthritis synovitis
.....*Kairo Wada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1861
- 2-8-12 Clonal hematopoiesis in elderly-onset rheumatoid arthritis: An *in vivo* analysis using
TET2-deficient mice
.....*Yuma Saito, et al.*, Dept. of Orthop./Rheumatology, Musculoskeletal and Cutaneous Surg.,
Program in Integrated Medicine, Graduate School of Medicine, Nagoya Univ....S1861
- 2-8-13 Role of cyclin D kinases in mice synovial hyperplasia and proliferation of human rheumatoid
arthritis fibroblast like synoviocytes
.....*Ryoji Fujii, et al.*, Inst. of Medical Science, St. Marianna Univ. School of Medicine...S1862

10 : 20 ~ 11 : 20	Oral Motion analysis: Upper limb	Moderators A. Nimura, H. Sasaki
-------------------	---	--

- 2-8-14 Onset of finger pinch force decline observed after 60 pitches in high school baseball pitchers
.....*Keisuke Tsukada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Teikyo Univ....S1863
- 2-8-15 The effect of forearm pronation on radiocapitellar joint during elbow extension
.....*Masataka Minami, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Mayo Clinic, Rochester, NE, USA...S1863
- 2-8-16 The effect of forearm flexor on radiocapitellar joint during elbow extension
.....*Masataka Minami, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Mayo Clinic, Rochester, NE, USA...S1864
- 2-8-17 Ulnar nerve displacement occurs frequently beyond 90 degree elbow flexion in children,
especially in females*Tomoo Nakagawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Teikyo Univ....S1864
- 2-8-18 Consistency between optical 3D motion analysis and 3D-CT kinematic analysis in
trapeziometacarpal osteoarthritis*Akira Kodama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ....S1865
- 2-8-19 The effect of elbow valgus stress on radiocapitellar joint during elbow extension
.....*Masataka Minami, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Mayo Clinic, Rochester, NE, USA...S1865
- 2-8-20 Can motion capture glove measuring range of motion of finger joints be useful tool in
clinical practice?*Koji Tanimoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Nihon Univ....S1866

11 : 20 ~ 12 : 20	Oral Imaging analysis: Upper limb	Moderators Y. Tajiri, H. Minehara
-------------------	--	--

- 2-8-21 Investigation of joint stability in an elbow dislocation model using fresh frozen cadavers
.....*Megumi Yoshikawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ....S1867
- 2-8-22 Development of a deep learning model for scaphoid fracture detection from radiographs with a
limited dataset*Tomohiko Waki, et al.*, Dept. of Orthop. and Spinal Surg.,
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo...S1867
- 2-8-23 Development of a deep learning model for measuring the medial elbow joint space length using
ultrasound imaging and its accuracy evaluation
.....*Shotaro Teruya, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Univ. of Tsukuba...S1868
- 2-8-24 Dynamic analysis of nerves around the elbow using MRI-derived 3D modeling
.....*Takenori Saeki, et al.*, Div. of Human Enhancement & Hand Surg.,
Program in Integrated Medicine, Graduate School of Medicine, Nagoya Univ....S1868
- 2-8-25 The relationship between trunk and pelvic angles during throwing and Kerlan-Jobe Orthopaedic
Clinic score in American football quarterbacks
.....*Naoya Nishinaka, et al.*, Graduate School, Showa Medical Univ....S1869
- 2-8-26 Detection of the medial epicondyle of the humerus in youth baseball players using an object
detection model*Kenta Takatsuji, et al.*, Dept. of Orthop.,
Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1869

- 2-8-27 Utility of quantitative evaluation of rotator cuff muscle fatty infiltration using binarization of MR images with free software *Ryota Kojima, et al.*, Dept. of Orthop.,
Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1870

12 : 30 ~ 13 : 30	Luncheon seminar 14	Moderator Y. Nakamura
-------------------	----------------------------	------------------------------

- 2-8-LS14-1 Clinical application and 15-year outcomes of a biocompatible PMPC-grafted hip prosthesis inspired by the lubrication mechanism of articular cartilage
..... *Toru Moro*, Div. of Science for Joint Reconstruction,
Graduate School of Medicine, The Univ. of Tokyo...S1870

13 : 40 ~ 14 : 40	GJSOT international symposium 1 New technology in joint surgery 1	Moderators D. Pennig, T. Ozaki
-------------------	--	---------------------------------------

- 2-8-IS1-1 Weather sensitivity in knee osteoarthritis patients
..... *Naoya Kikuchi*, Dept. of Orthop. Surg., Univ. of Tsukuba...S1871
- 2-8-IS1-2 Intraoperative knee kinematics of PS-fixed bearing and PS-mobile bearing
..... *Takuya Iseki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hyogo Medical Univ...S1871
- 2-8-IS1-3 Progression of osteoarthritis at long-term follow-up in patients treated for symptomatic femoroacetabular impingement with hip arthroscopy compared with nonsurgically treated patients *Martin Husen, et al.*, Univ. Hosp. Heidelberg, Germany...S1872
- 2-8-IS1-4 Risk factors for delayed bone union after OWHTO
..... *Kuniaki Ikeda*, Osaka Medical and Pharmaceutical Univ...S1872
- 2-8-IS1-5 EndoCert and Joint register EPRD - the German way to improve joint replacement results - under consideration of knee arthroplasty
..... *Wolfram Mittelmeier*, Rostock Univ., Rostock, Germany...S1873

14 : 50 ~ 15 : 50	GJSOT international symposium 2 New technology in joint surgery 2	Moderators W. Mittelmeier, K. Hiraoka
-------------------	--	--

- 2-8-IS2-1 Long-term results of total hip arthroplasty using fit & fill stem over 10 years
..... *Ryoichi Izumida*, Keiyu Artificial Joint Center, Edogawa Hosp...S1874
- 2-8-IS2-2 Does the femoral cementing quality of cemented stems impact on the PROMs at the mid-term follow-up?
..... *Hitoshi Wakama*, Dept. of Orthop. Surg., Osaka Medical and Pharmaceutical Univ...S1874
- 2-8-IS2-3 A regression model for predicting forearm bone mineral density from radiological indices of the proximal femur
..... *Aoi Kudo, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1875
- 2-8-IS2-4 Outcomes and return-to-sports rates in patients with borderline hip dysplasia after periacetabular osteotomy: A case series with 5-year follow-up
..... *Vincent Justus Leopold, et al.*, Dept. of Orthop. Surg. and Traumatology,
Charité-Universitätsmedizin Berlin, Berlin, Germany...S1875
- 2-8-IS2-5 A simple predictor for rapid progression of hip arthrosis: The sacro-femoral-pubic angle in the coronal plane *Takafumi Saika*, Osaka Medical and Pharmaceutical Univ...S1876

16 : 00 ~ 17 : 00	GJSOT international symposium 3 New technology in spine surgery	Moderators M. Rauschmann, M. Yamazaki
-------------------	--	--

- 2-8-IS3-1 Potential applications of extended reality technology in exoscopic spinal surgery
..... *Kentaro Yamane, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., NHO Okayama Medical Center...S1877
- 2-8-IS3-2 Gene expression profile in thalamus in spinal cord injury after Intravenous infusion of mesenchymal stem cells
..... *Ryunosuke Fukushi*, Dept. of Orthop. Surg., Sapporo Medical Univ...S1877

- 2-8-IS3-3 Optimal surgical intervention of spinopelvic dissociation associated with fragility fracture of the pelvis *Shuichi Naniwa*, Dept. of Orthop. Surg., Okayama Univ. ...S1878
- 2-8-IS3-4 A prospective comparative study using synchronized 3D gait analysis and electromyography: Postural changes and muscle activities in patients with adult spinal deformity and lumbar spinal canal stenosis *Takahiro Sunami*, Dept. of Orthop. Surg., Univ. of Tsukuba ...S1878
- 2-8-IS3-5 Effect of runoff contrast (RC) on the long-term outcomes of trans-sacral spinal canal plasty (TSCP) using steerable catheters: A single-center observational study *Kimiaiki Yokosuka*, Dept. of Orthop. Surg., Kurume Univ. ...S1879

2nd Day October 17 Poster 1

13 : 40 ~ 14 : 10	Poster Bone: Osteoporosis 1	Moderators K. Inokuchi, A. Kanda
2-Po-1	Preoperative osteoporosis screening in patients with hip osteoarthritis: Evaluation with X-ray indicators and patient factors <i>Ryo Higuchi, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ. ...S1879	
2-Po-2	Effect of fragility vertebral fracture on intravertebral and intraskeletal fat mass and bone mineral density in elderly women <i>Yuji Kasukawa, et al.</i> , Dept. of Rehabilitation Medicine, Akita Univ. Hosp. ...S1880	
2-Po-3	(Withdrawn)	
2-Po-4	Identifying patients with optimal indications for denosumab: Predicting efficacy based on the level of activity of bone metabolic turnover ... <i>Yusuke Yamamoto, et al.</i> , Dept. of Orthop., Univ. of Fukui ...S1881	
2-Po-5	The relationship between sacral Hounsfield unit and T-score, and the risk assessment of fragility fractures of the pelvis <i>Yoshimichi Onose, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., St. Marianna Univ. School of Medicine ...S1881	
2-Po-6	Histological evaluation of cortical bone changes in diabetic rats <i>Masataka Minami, et al.</i> , Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine ...S1882	

14 : 10 ~ 14 : 40	Poster Bone: Osteoporosis 2	Moderators S. Demura, C. Minamitani
2-Po-7	Association between hepatic steatosis and decreased vertebral bone quality in young adults: A new perspective on lifestyle-related disease risk <i>Yoshinao Koike, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ. ...S1882	
2-Po-8	ALP as a surrogate marker for estimating bone turnover in hemodialysis patients <i>Hitoshi Tanigawa, et al.</i> , Univ. of Connecticut Health ...S1883	
2-Po-9	The relationship between myokine and sarcopenia in patients with osteoporosis <i>Ryuki Hashida, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kurume Univ. ...S1883	
2-Po-10	Where do the BMD increase in the lumbar vertebra <i>Masahiro Kashima, et al.</i> , Anan Medical Center ...S1884	
2-Po-11	Perioperative treatment status and postoperative outcomes in osteoporotic patients with vertebral fractures: A retrospective longitudinal study of administrative claims data <i>Ruriko Koto, et al.</i> , Medical Science Dept., Teijin Pharma Limited ...S1884	
2-Po-12	The bone quality evaluation of vertebral body at the site of the bridging osteophyte in patients with diffuse idiopathic skeletal hyperostosis and thoracolumbar junction injury <i>Atsushi Suzuki, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine ...S1885	

14 : 40 ~ 15 : 10	Poster	Bone: Regeneration, treatments	Moderators	N. Takenaka, T. Niikura
-------------------	--------	--------------------------------	------------	-------------------------

- 2-Po-13 Differentiation of VEGF-producing osteoblast using direct reprogramming
..... *Yusei Katsuyama, et al.*, Dept. of Orthop.,
Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1885
- 2-Po-14 The effect of promoting bone fusion by combining the implantation of MSC-captured non-woven
fabric with spinal surgery
..... *Kazuki Hayakawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Fujita Health Univ...S1886
- 2-Po-15 The novel osteoporosis treatment MPMBP prevents bone microstructure deterioration in
COPD mice *Daisuke Arakawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
School of Medicine, Univ. of Occupational and Environmental Health...S1886
- 2-Po-16 Kielin chordin like protein promotes induction of osteoblast differentiation by bone
morphogenetic protein 2 *Kei Nagasaki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Showa Medical Univ...S1887
- 2-Po-17 microRNA-31/210 promotes bone healing in a rat femur giant bone defect model
..... *Yosuke Kozuma, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ...S1887
- 2-Po-18 Study on the repair capacity of SDF-1-loaded octacalcium phosphate/PLGA in rat long
bone defects
..... *Yasuaki Kuriyama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Tohoku Univ. Graduate School of Medicine...S1888

15 : 10 ~ 15 : 40	Poster		Moderators	M. Deie, K. Nishitani
		Bone: Regeneration, treatments, others		

- 2-Po-19 Vascularization enables step-wise differentiation from chondrogenic to osteogenic cells in
the epiphysis *Yuki Matsumoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ...S1888
- 2-Po-20 Nano powdering of beta tricalcium phosphate enhances osteoinduction
..... *Kentaro Sakaeda, et al.*, Dept. of Orthop. and Spinal Surg.,
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo...S1889
- 2-Po-21 The effect of local administration of microRNA on the fixation strength of HA-coating titanium
implants and peri-implant bone in an ovariectomized rat model of osteoporosis
..... *Shinichi Ueki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ...S1889
- 2-Po-22 Direct Injection of microRNA-31/210 for bone regeneration in a rat model of femoral
head osteonecrosis *Hiroyuki Morita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ...S1890
- 2-Po-23 A study to develop a new therapy for bone defects with scaffold-free cartilage constructs
..... *Hiromu Yoshizato, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Saga Univ...S1890
- 2-Po-24 Anti-oxidative stress factor NRF2 enhances mineralization in human bone marrow-derived
mesenchymal stromal cells
..... *Takahiro Onoki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Tohoku Univ. Graduate School of Medicine...S1891

2nd Day October 17 Poster 2

13 : 40 ~ 14 : 10	Poster	Ossification of spinal ligaments	Moderators	K. Mori, H. Nojiri
-------------------	--------	----------------------------------	------------	--------------------

- 2-Po-25 Regulation of angiogenetic factor by epigenetics in patients with ossification of the
ligamentous flavum
..... *Yuya Chosei, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Shiga Univ. of Medical Science...S1891

- 2-Po-26 Metabolic dysfunction-associated fatty liver disease (MASLD) is associated with the development of spinal ligament ossification *Shotaro Fukada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ. ...S1892
- 2-Po-27 Establishing cutoff values for obesity-related indices aimed at obesity treatment interventions for ossification of the posterior longitudinal ligament *Ryo Fujita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ. ...S1892
- 2-Po-28 Association between metabolic dysfunction-associated steatotic liver disease and ossification of the posterior longitudinal ligament *Huohuo Xue, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ. ...S1893
- 2-Po-29 Relationship between aging-related factors and ossification progression in the cervical OPLL *Hideki Saito, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Shiga Univ. of Medical Science ...S1893
- 2-Po-30 Prevalence and risk factors of diffuse idiopathic skeletal hyperostosis (DISH) in community-dwelling elderly: The second report of the Bunkyo Health Study *Yuta Sugawara, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Juntendo Univ. ...S1894

14 : 10 ~ 14 : 40	Poster	Bone and soft tissue tumors	Moderators	A. Ogose, E. Kobayashi
-------------------	--------	-----------------------------	------------	------------------------

- 2-Po-31 A study of effectiveness of cryo-chemotherapy for bone metastasis of lung cancer *Toru Udaka, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kyorin Univ. ...S1894
- 2-Po-32 Mechanical strength of high hydrostatic pressure-treated bone: A comparison with liquid nitrogen-treated bone *Satoshi Nagatani, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ. ...S1895
- 2-Po-33 Examination of the antitumor effects of pristimerin: Focusing on comparisons between tumors *Daichi Hayashi, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine ...S1895
- 2-Po-34 Effect of Japanese traditional medicine on necrosis prevention after flap surgery: A study using a rat model *Akari Mori, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ. ...S1896
- 2-Po-35 Preoperative thallium scintigraphy for prognostic prediction in undifferentiated pleomorphic sarcoma *Ryosuke Nishi, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine ...S1896
- 2-Po-36 Analysis of immune cell dynamics in a soft tissue sarcoma case with tumor cell elimination following COVID-19 infection *Hiroya Kondo, et al.*, Dept. of Musculoskeletal Oncology and Rehabilitation, National Cancer Center Hosp. ...S1897

14 : 40 ~ 15 : 10	Poster	Pelvis, hip joint	Moderators	S. Hamai, H. Kijima
-------------------	--------	-------------------	------------	---------------------

- 2-Po-37 Analysis of fracture progression mechanism in fragility fractures of the pelvic using the finite element method *Satoshi Nakasone, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Ryukyu Univ. Graduate School of Medicine ...S1897
- 2-Po-38 High accuracy of CR alignment of pelvis using three-dimensional software *Yuki Komuta, et al.*, Div. of Orthop. Surg., Dept. of Regenerative and Transplant Medicine, Niigata Univ. Graduate School of Medical and Dental Sciences ...S1898
- 2-Po-39 Finite element analysis of a post-operative spherical periacetabular osteotomy (SPO) patient *Soshi Hirata, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine ...S1898
- 2-Po-40 Evaluation of the protective effect of silicone rubber single-use retractor on wound edges *Shigeki Hayashi, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine ...S1899

- 2-Po-41 The effectiveness of preoperative planning using 3D-CT for percutaneous screw fixation of acetabular fractures *Hiroataka Matsuura, et al.*, Dept. of Orthop.,
Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1899

15 : 10 ~ 15 : 40	Poster Others 3	Moderator H. Takagi
-------------------	-----------------	---------------------

- 2-Po-42 The articular capsule ligament complex is more important than the biceps long head tendon in the rotator cuff tear rat model *Kohei Uekama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima Univ...S1900
- 2-Po-43 Identification of p21-positive immature osteoblasts in the long bone of growing mice *Masato Saito, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ...S1900
- 2-Po-44 Effects of treadmill exercise-derived PRP on gene expression in chondrocytes *Yuichiro Oka, et al.*, Dept. of Rehabilitation Science,
Faculty of Health Sciences, Hokkaido Univ...S1901
- 2-Po-45 Effect of surface texture on u-HA/PLLA to fixation strength *in vivo* *Shinji Imade, et al.*, Dept. of Orthop., Shimane Univ...S1901
- 2-Po-46 Development of forelimb strength training mice using operant conditioning and analysis of neural activity in the primary motor cortex during the training process *Yuya Okada, et al.*, Dept. of Orthop./Rheumatology, Musculoskeletal and Cutaneous Surg.,
Program in Integrated Medicine, Graduate School of Medicine, Nagoya Univ...S1902
- 2-Po-47 Mechanical evaluation of a repair method for meniscal radial tears using PMMA-based 4-META/MMA-TBB resin dental adhesive *Toshitaka Tsunematsu, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Medicine, Osaka Univ...S1902

2nd Day October 17 Poster 3

13 : 40 ~ 14 : 10	Poster Foot	Moderators K. Nozaka, Y. Yasui
-------------------	-------------	--------------------------------

- 2-Po-48 Normal and pathologic function of the windlass mechanism during dorsiflexion of the hallux *Takumi Kihara, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine...S1903
- 2-Po-49 Outcome of ligament reconstruction for Lisfranc joint dislocation fractures: Comparison of clinical assessment methods for fresh and chronic cases *Shota Ichikawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., St. Marianna Univ. School of Medicine...S1903
- 2-Po-50 Outcome of ligament reconstruction for Lisfranc joint dislocation fractures: Comparative study of different injury categories by clinical assessment method *Shota Ichikawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., St. Marianna Univ. School of Medicine...S1904
- 2-Po-51 Relationship between severity of hallux valgus and degenerative change of the sesamoid metatarsal joint *Tomoko Karube, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., St. Marianna Univ. School of Medicine...S1904
- 2-Po-52 Investigation of the relationship between metatarsal primus elevatus and hallux rigidus using weight-bearing CT *Hiroataka Fukushima, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine...S1905
- 2-Po-53 Anatomical technique for creating a Lisfranc ligament injury model using fresh-frozen cadavers *Norihiro Tsujimoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Nara Medical Univ...S1905

14 : 10 ~ 14 : 40	Poster Ankle joint, foot	Moderators I. Yoshimura, S. Yamaguchi
-------------------	--------------------------	---------------------------------------

- 2-Po-54 Postural stability in patients with severe ankle osteoarthritis: A comparison of bilateral and unilateral patients *Ken Tanaka, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Osaka Medical and Pharmaceutical Univ...S1906

- 2-Po-55 Should we be careful about elderly ankle fractures with Ilizarov external fixation as they are fragility fractures?
 *Koji Nozaka, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Akita Univ. Graduate School of Medicine...S1906
- 2-Po-56 Does lateral column lengthening correct hindfoot valgus in adults with flat feet?
 *Natsuki Maruyama, et al.*, Hitsujigaoka Hosp...S1907
- 2-Po-57 Histological findings of the medial joint capsule at the first metatarsophalangeal joint in hallux valgus *Saori Ishibashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ...S1907
- 2-Po-58 Postural stability in patients with hallux valgus: Relation with the complication of hammer toe
 *Ken Tanaka, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Osaka Medical and Pharmaceutical Univ...S1908
- 2-Po-59 Association of osteoporosis in patients with painful callosities of the hallux valgus
 *Koji Nozaka, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Akita Univ. Graduate School of Medicine...S1908

14 : 40 ~ 15 : 10

Poster THA

Moderators Y. Maeda, K. Fukushima

- 2-Po-60 Can the anterior line in cross section of femoral neck osteotomy be an indicator of the stem anteversion in total hip arthroplasty
 *Kazuhiko Sonoda, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Iizuka Hosp...S1909
- 2-Po-61 Evaluation of periprosthetic bone reaction of POLARSTEM using digital tomosynthesis
 *Shota Yasunaga, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Tsukuba Univ...S1909
- 2-Po-62 Image analysis of dual mobility polyethylene using by tomosynthesis
 *Takahiro Iyobe, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ...S1910
- 2-Po-63 Lower limb alignment changes after total hip arthroplasty: Five-year prospective study
 *Yugo Morita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Kyoto Univ...S1910
- 2-Po-64 Evaluation of cup placement accuracy and measurement of leg length and offset change of the ROSA Hip System
 *Yusuke Ozaki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., St. Marianna Univ. School of Medicine...S1911

15 : 10 ~ 15 : 40

Poster

Moderators A. Kanamori, K. Watanabe

Tendons and ligaments regeneration treatments

- 2-Po-65 Investigation of the optimal timing for initiating mobilization after enthesis repair surgery
 *Takuma Naka, et al.*, Musculoskeletal Science,
 Yokohama City Univ. Graduate School of Medicine...S1911
- 2-Po-66 Effective treatment order of extracorporeal shock wave and platelet rich plasma therapy in a rat acute Achilles tendon inflammation model
 *Nanako Yamakawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ...S1912
- 2-Po-67 Effects of extracorporeal shock wave and platelet rich plasma therapy in a rat acute Achilles tendon inflammation model
 *Fumihide Terakawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ...S1912
- 2-Po-68 The effect of exercise workload in mouse models of Imiquimod-induced psoriasis
 *Tomoki Furutani, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Science of Functional Recovery and Reconstruction, Faculty of Medicine, Dentistry,
 and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ...S1913
- 2-Po-69 Ultrasound is useful for diagnosing muscle belly and myotendinous injuries in hamstring strain
 *Yusuke Hirahata, et al.*, Teikyo Univ. Institute of Sports Sciences & Medicine...S1913
- 2-Po-70 Pain of femoral nonunion with different mechanical stability in rats
 *Shuhei Mizobuchi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kochi Medical School, Kochi Univ...S1914

2nd Day October 17 Poster 4

13 : 40 ~ 14 : 10		Poster TKA	Moderators S. Kuriyama, S. Asai
2-Po-71	Comparison of clinical outcomes and laxity between functional aligned total knee arthroplasty and mechanical aligned total knee arthroplasty <i>Yohei Naito, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Mie Univ. Graduate School of Medicine...S1914		
2-Po-72	Association between lateral laxity and anteroposterior instability in mid-flexion after robot-assisted BCS total knee arthroplasty <i>Yutaka Fujita, et al.</i> , Div. of Orthop. Surg., Dept. of Regenerative and Transplant Medicine, Niigata Univ. Graduate School of Medical and Dental Sciences...S1915		
2-Po-73	Long-term outcomes of total knee arthroplasty using PFC sigma mobile-bearing prosthesis: A 14-year average and minimum 10-year follow-up <i>Teruhiko Ando, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Science of Functional Recovery and Reconstruction, Faculty of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences, Okayama Univ...S1915		
2-Po-74	Comparison of topical hemostatic effects between oxidized regenerated cellulose and gelatin-thrombin-based hemostatic matrix during total knee arthroplasty <i>Mitsuru Hanada, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Hamamatsu Univ. School of Medicine...S1916		
2-Po-75	Safety and efficacy of the modified iPACK method using the intercondylar approach: A cadaveric knee study..... <i>Munehiro Ogawa, et al.</i> , Dept. of Sports Medicine, Nara Medical Univ...S1916		
2-Po-76	Evaluation of arteriosclerosis risk before total knee arthroplasty for osteoarthritis patients <i>Yoshinori Ishii, et al.</i> , Ishii Orthop. & Rehab. Clinic...S1917		
14 : 10 ~ 14 : 40		Poster HTO・TKA	Moderators T. Majima, A. Yonekura
2-Po-77	Effect of plate position on screw fixation and conformity in medial open wedge high tibial osteotomy..... <i>Shunta Hanaki, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Nagoya city Univ. Graduate School of Medicine...S1917		
2-Po-78	The effect of high tibial osteotomy in cartilage regeneration <i>Akinori Nekomoto, et al.</i> , Dept. of Artificial Joints and Biomaterials, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ...S1918		
2-Po-79	Correlation between plate position and the risk of lateral vascular nerve bundle injury in medial open wedge high tibial osteotomy <i>Umito Kuwashima, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Tokyo Women's Medical Univ...S1918		
2-Po-80	Change of CPAK classification in robotic-assisted total knee arthroplasty <i>Akemi Suzuki, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Yamagata Univ...S1919		
2-Po-81	Increase of lateral bowing of the femur and progression of varus limb alignment over ten-years after TKA <i>Kohei Nishitani, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Kyoto Univ...S1919		
2-Po-82	The dynamics of perioperative serum albumin before and after total knee arthroplasty <i>Ryo Ishii, et al.</i> , Matsumoto Medical Center...S1920		
14 : 40 ~ 15 : 10		Poster Motion analysis	Moderators N. Nishinaka, H. Shitara
2-Po-83	Analysis of scapula morphology to clarify the pathology of unstable painful shoulder: Comparison with normal and anterior shoulder instability <i>Yasutaka Yoshimura, et al.</i> , Dept. of Orthop., Juntendo Univ...S1920		
2-Po-84	The effect of wrist flexion/extension on radiocapitellar joint during elbow extension <i>Masataka Minami, et al.</i> , Dept. of Orthop., Mayo Clinic, Rochester, NE, USA...S1921		

- 2-Po-85 Effect of long-toss throwing on elbow injuries in high school baseball pitchers
.....*Masataka Minami, et al.*, Dept. of Orthop.,
Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1921
- 2-Po-86 Validity of 2D scapulohumeral rhythm measurement in shoulders with reverse total
shoulder arthroplasty*Itaru Kawashima, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Yachiyo Hosp...S1922
- 2-Po-87 PRP therapy for ulnar collateral ligament injuries: Exploring its potential as a
conservative treatment*Kozo Furushima, et al.*, Keiyu Orthop. Hosp...S1922

15 : 10 ~ 15 : 40	Poster	Motion analysis, others	Moderators	T. Nagura, H. Ike
-------------------	--------	-------------------------	------------	-------------------

- 2-Po-88 The relationship between locomotive syndrome and motivation for exercise in elderly residents
of the community*Satoshi Aoyagi, et al.*, Dept. of Rehabilitation, Kyoto Kujo Hosp...S1923
- 2-Po-89 Investigation of the correlation between AI-derived muscle mass estimation from preoperative
X-rays and activity time in total hip arthroplasty
.....*Ryosuke Nishimura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Ehime Univ. Graduate School of Medicine...S1923
- 2-Po-90 Analysis of cerebral cortex activation during shoulder movement using HAL in healthy subjects
.....*Hideki Kadone, et al.*, Univ. of Tsukuba...S1924
- 2-Po-91 Bioelectrical impedance analysis may be a useful tool for the simple assessment of muscle
strength and gait performance before and after total hip arthroplasty
.....*Kei Sasaki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Yamaguchi Univ. Graduate School of Medicine...S1924
- 2-Po-92 Examination of the relationship between each region phase angle and locomotive syndrome,
physical function, and QOL in Lumbar spinal stenosis patients
.....*Suguto Futami, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kurume Univ...S1925
- 2-Po-93 Evaluation of muscle function after exercise load using mechanomyography
.....*Shin Osawa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine...S1925

2nd Day	October 17	Poster 5
---------	------------	----------

13 : 40 ~ 14 : 10	Poster	Knee: Others 1	Moderators	Y. Fujimaki, N. Yamaguchi
-------------------	--------	----------------	------------	---------------------------

- 2-Po-94 Evaluation of bone foramen position after ACL reconstruction using high-resolution
3D-T1-weighted MRI: Comparison with CT
.....*Chisa Ishihata, et al.*, Dept. of Joint Surg. and Sports Medicine,
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo...S1926
- 2-Po-95 The effect of remnant preservation in ACL reconstruction
.....*Kyohei Ota, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Nagoya City Univ., Graduate School of Medical Sciences...S1926
- 2-Po-96 The effect of intra-articular administration of PTH(1-34) on the healing of radial tear in the
medial meniscus of rabbit model*Shuko Tsumoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Osaka Metropolitan Univ. Graduate School of Medicine...S1927
- 2-Po-97 Establishment of an AI-based lower limb alignment measurement system
.....*Masaya Nakajo, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ...S1927
- 2-Po-98 An optimal data augmentation method for improving the performance of an AI model for
automatic segmentation of the tibia from X-ray images
.....*Shuya Takahashi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Teikyo Univ...S1928
- 2-Po-99 Osteophytes in the femoral intercondylar notch appear earliest in osteoarthritis of the knee
.....*Satoshi Chiba, et al.*, Musculoskeletal Pain and Diseases,
Center for Preventive Medical Sciences, Chiba Univ...S1928

14 : 10 ~ 14 : 40	Poster	Knee: Others 2	Moderators	Y. Hoshino, T. Kamiya
-------------------	--------	----------------	------------	-----------------------

- 2-Po-100 The role of the transverse ligament in anterior knee stability
*Nanami Ueda, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Sapporo Medical Univ.··S1929
- 2-Po-101 The effect of tibial intercondylar eminence morphological characteristics and knee flexion angle on stress distribution in the medial condyle of the femur
*Akihiro Yamashita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hyogo Medical Univ.··S1929
- 2-Po-102 The effect of self-assembling peptide hydrogel and bone marrow aspirate concentrate on the dynamics of growth factors after anterior cruciate ligament reconstruction in mice
*Keitaro Fujino, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Osaka Medical and Pharmaceutical Univ.··S1930
- 2-Po-103 Load distribution of the fiber bundles of the deltoid ligament in ankle dorsiflexion: A biomechanical study*Yuta Mori, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Sapporo Medical Univ.··S1930
- 2-Po-104 Subchondral bone conditions influence pain in patients with osteochondral lesion of the talus
*Tomoyuki Nakasa, et al.*, Dept. of Artificial Joints and Biomaterials, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ.··S1931

14 : 40 ~ 15 : 10	Poster	Infection	Moderators	T. Shirai, S. Tanishima
-------------------	--------	-----------	------------	-------------------------

- 2-Po-105 The assessment of bactericidal effect by 222 nm ultraviolet light using rabbit surgical field model
*Tomoaki Fukui, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine··S1931
- 2-Po-106 Analysis of osteomyelitis using raman spectroscopy 1: Method for range identification of staphylococcus aureus osteomyelitis*Shun Fujii, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine··S1932
- 2-Po-107 One-year postoperative outcomes of surgical treatment for spinal infections: An analysis of patient-reported outcome measures (PROMs) in 907 cases from the Scandinavian region
*Ryo Fujita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ.··S1932
- 2-Po-108 Impact of different methods of local antibiotic administration therapy on the treatment of infections in orthopedic field
*Rikuo Shinomiya, et al.*, Dept. of Musculoskeletal Traumatology and Reconstructive Surg., Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ.··S1933
- 2-Po-109 Mechanisms of biofilm formation by MRSA in periprosthetic joint infections
*Keigo Yonemoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine··S1933
- 2-Po-110 Analysis of osteomyelitis using raman spectroscopy 2: Characterization of the infectious properties of Staphylococcus aureus osteomyelitis*Shun Fujii, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine··S1934

2nd Day October 17 Poster 6

13 : 40 ~ 14 : 10	Poster	OA: Pathology 1	Moderators	Y. Akasaki, K. Aso
-------------------	--------	-----------------	------------	--------------------

- 2-Po-111 Effect of synovial cell fractions on the expression of tenascin-C
*Gai Kobayashi, et al.*, Dept. of Musculoskeletal Surg., Dept. of Multimodality Therapy for Cancer, Mie Univ. Graduate School of Medicine··S1934
- 2-Po-112 Disease-specific analysis of ion channel and cytokine expression in degenerative joint diseases using synovial fibroblasts derived from the knee joint
*Kosuke Kumagai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Shiga Univ. of Medical Science··S1935

- 2-Po-113 Apelin mediates knee osteoarthritis pain through NGF action
 *Keisuke Atsumi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Field of Surg., Nippon Medical School, Graduate School of Medicine...S1935
- 2-Po-114 Relaxin (RLX)-relaxin receptor (RXFP1) system and hip joint tissues: Investigation in mouse
 hip joints *Taichi Shimizu, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 School of Medicine, Univ. of Occupational and Environmental Health...S1936
- 2-Po-115 Adhesion strength of autologous fibrin glue in autologous chondrocyte implantation
 *Yoshitaka Nakao, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., JCHO Osaka Minato Central Hosp...S1936

14 : 10 ~ 14 : 40	Poster OA: Pathology 2	Moderators M. Nozaki, H. Koga
-------------------	------------------------	-------------------------------

- 2-Po-116 Oxidative stress is a key factor expressed in the early stages of degeneration in human knee
 articular cartilage cells *Yosuke Kaneko, et al.*, Fujita Health Univ...S1937
- 2-Po-117 Synovium induces fibrinolytic activity in synovial fluid in osteoarthritic knee joints
 *Nobuho Tanaka, et al.*, Clinical Research Center, NHO Sagamiara National Hosp...S1937
- 2-Po-118 Upregulation of Inflammatory cytokines and Chemokines in Synovial Fibroblasts Mediated
 by IL-24 *Yui Uekusa, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kitasato Univ...S1938
- 2-Po-119 Repetitive compressive mechanical loading changes chondrocyte activity and energy
 metabolism though the mechanism by mitochondria dysfunction in chondrocytes
 *Masahiro Takemoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., St. Marianna Univ. School of Medicine...S1938
- 2-Po-120 Inhibition of osteoarthritis progression using cartilage-specific ADAM10 conditional
 knockout mice
 *Hiroto Yamamoto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Nagoya Univ. Graduate School of Medicine...S1939
- 2-Po-121 Evaluation of abnormal neovessels and pain in a rat osteoarthritic knee model using
 photoacoustic microscopy and the effect of local injection of triamcinolone acetanide
 *Nobuyuki Itaya, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., JR Sendai Hosp...S1939

14 : 40 ~ 15 : 10	Poster OA: Knee, human, others	Moderators Y. Arai, S. Abe
-------------------	--------------------------------	----------------------------

- 2-Po-122 Impact of coronal plane alignment of the knee (CPAK) classification on 3-dimensional
 kinematics during walking and patient-reported outcome after total knee arthroplasty
 *Takahiro Inoue, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Clinical Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ...S1940
- 2-Po-123 Human meniscus histopathological and multimodal transcriptomic changes at early and
 advanced stages of knee osteoarthritis
 *Takuya Sakamoto, et al.*, Eastern Chiba Medical Center...S1940
- 2-Po-124 Correlation of age with the accumulation of advanced glycation end products (AGEs) and
 enzymatic crosslinks in human meniscus
 *Rena Hagiwara, et al.*, Dept. of Joint Surg. and Sports Medicine,
 Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo...S1941
- 2-Po-125 Examination of gender differences in pain mechanisms of osteoarthritis of the knee using
 synovial fluid biomarkers
 *Koji Aso, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kochi Medical School, Kochi Univ...S1941
- 2-Po-126 The relationship between lymphatic vessels and synovial fluid volume in the knee
 joint synovium *Shintaro Ichikawa, et al.*, Dept. of Musculoskeletal Surg.,
 Dept. of Multimodality Therapy for Cancer, Mie Univ. Graduate School of Medicine...S1942
- 2-Po-127 Biomechanical comparison of open wedge high tibial osteotomy (OWHTO) and open wedge
 distal tuberosity osteotomy (OWDTO) using a large animal knee model
 *Hibiki Kakiage, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Gunma Univ. Graduate School of Medicine...S1942

15 : 10 ~ 15 : 40	Poster	Biomaterials	Moderator	N. Saito
2-Po-128	<i>In vitro</i> analysis of elasticity of artificial cartilage layer and strength of artificial subchondral bone layer in self-assembled bone-cartilage composite biomaterials <i>Takanori Kumai, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., St. Marianna Univ. School of Medicine...			S1943
2-Po-129	Bone regeneration potential of silk-elastin in a rat tibial bone defect model <i>Shun Miyamoto, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Kagawa Univ....			S1943
2-Po-130	Calcium polyphosphate is metabolized by macrophage-like cells and induces the secretion of bone formation factors <i>Gou Uesugi, et al.</i> , Dept. of Orthop. and Spinal Surg., Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo...			S1944
2-Po-131	Evaluation of surface damage and oxidation index for post of tibial inserts retrieved after posterior stabilized total knee arthroplasty <i>Shine Tone, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Mie Univ. Graduate School of Medicine...			S1944
2-Po-132	The effect of hydrothermal conditions on the material properties of beta-TCP/HA composite materials <i>Kazuaki Nemoto, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Shinshu Univ....			S1945
2-Po-133	Bone ingrowth into a porous structure is achieved by proceeding fibrogenesis and vascularization <i>Yusuke Takaoka, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Kyoto Univ....			S1945

2nd Day October 17 Poster 7

13 : 40 ~ 14 : 10	Poster	Spinal cord: Pathology	Moderators	T. Morimoto, Y. Oshima
2-Po-134	Evaluation of communication between mice with spinal cord injury model mice: Differences depending on the gender of the cohabiting mice <i>Isamu Sasaki, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...			S1946
2-Po-135	Association of parabrachial nucleus CGRP neurons with neuropathic pain after spinal cord injury <i>Hayato Oishi, et al.</i> , Hyogo College of Medicine, Orthop....			S1946
2-Po-136	The Pathophysiology of chronic compressive myelopathy: Focus on regulated cell death <i>Atsushi Sakuraba, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido Univ....			S1947
2-Po-137	Postoperative neuropathic pain in compressive cervical myelopathy: Exploration of predictive factors using resting-state functional MRI <i>Takane Nakagawa, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Univ. of Tsukuba...			S1947
2-Po-138	Novel serum biomarker discovery for spinal cord injury using biobank-based proteomics <i>Gentaro Ono, et al.</i> , Spinal Injuries Center...			S1948
2-Po-139	Cerebrospinal fluid extracellular vesicle-derived miR-9-3p in spinal cord injury: Neuroprotective implications and biomarker development <i>Tomoharu Tanaka, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ....			S1948

14 : 10 ~ 14 : 40	Poster	Spinal cord: Regeneration	Moderators	H. Takahashi, H. Iizuka
2-Po-140	Distribution of intrathecally administered adipose-derived mesenchymal cells in a model of acute spinal cord injury using <i>in vivo</i> imaging <i>Ai Takahashi, et al.</i> , Dept. of Orthop. and Rehabilitation Medicine, Faculty of Medical Sciences, Univ. of Fukui...			S1949
2-Po-141	Image analysis of cell transplantation therapy using animal models: Building evidence for spinal cord injury regenerative medicine <i>Munehisa Shinozaki, et al.</i> , Keio Univ. Regenerative Medicine Research Center...			S1949

- 2-Po-142 Changes in microglial cell number and gene expression in a spinal cord injury mouse
.....*Kensuke Toriumi, et al.*, Inst. Adv. Clin. Med., Kindai Univ. Hosp.···S1950
- 2-Po-143 Transcranial magnetic stimulation induces neuroplasticity in marmoset
.....*Toshiyuki Shimizu, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ.···S1950
- 2-Po-144 Analysis of acute liver dysfunction in mice model of spinal cord injury
.....*Kosuke Nitta, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hiroasaki Univ. Graduate School of Medicine···S1951

14 : 40 ~ 15 : 10

Poster Spinal cord: Injury

Moderators M. Ohashi, T. Suzuki

- 2-Po-145 Spinal epidural electrical stimulation therapy for chronic severe spinal cord injury
.....*Yuichiro Ichihara, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ.···S1951
- 2-Po-146 Improvement of spinal cord injury-induced urinary dysfunction by artificial inhibition of
GABAergic neuron activity
.....*Kazuma Nagao, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hyogo Medical Univ.···S1952
- 2-Po-147 The effect of the GLP-1 receptor agonist on mitochondria dysfunction after spinal cord injury
.....*Tatsuya Kishi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Surgical Science, Tokai Univ.···S1952
- 2-Po-148 Prolonged IV infusion of human MSC-derived sEVs into spinal cord injured rats modulates
ECM and has greater efficacy than multiple single injections
.....*Masahito Nakazaki, et al.*, Dept. of Neural Regenerative Medicine, Sapporo Medical Univ.···S1953
- 2-Po-149 Study on the efficacy of combined therapy with transplantation of human iPS cell-derived
neural progenitor cells and administration of axon growth-promoting agents for spinal
cord injury ····*Hiroki Takeda, et al.*, Dept. of Spine and Spinal Cord Surg., Fujita Health Univ.···S1953
- 2-Po-150 Functional analysis of fibroblasts involved in fibrotic scar formation in spinal cord injury
.....*Yasuhiro Nagatani, et al.*, Dept. of Orthop./Rheumatology,
Musculoskeletal and Cutaneous Surg., Program in Integrated Medicine,
Graduate School of Medicine, Nagoya Univ.···S1954

15 : 10 ~ 15 : 40

Poster Intervertebral disc regeneration

Moderators Y. Mikami, H. Iwasaki

- 2-Po-151 Creation and repair of rat caudal intervertebral disc model using artificial protein (silk elastin)
.....*Hiroki Fukui, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ.···S1954
- 2-Po-152 *in vivo* RNA interference of RAPTOR/mTORC1 protects against disc degeneration in a rat tail
temporary static compression model
···*Naotoshi Kumagai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine···S1955
- 2-Po-153 Relationship between PITX1 and actin filaments in intervertebral discs
.....*Yuto Otani, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Surgical Science, Tokai Univ.···S1955
- 2-Po-154 Localization of Gremlin1-positive and Tppp3-positive cells in the lumbar intervertebral disc and
changes with age ······*Yuki Kido, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima Univ.···S1956
- 2-Po-155 Feasibility of cationized gelatin nanospheres in controlled release-RNA interference effect for
rat intervertebral disc
.....*Yoshiaki Hiranaka, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kobe Univ. Graduate School of Medicine···S1956
- 2-Po-156 Effects of mechanical loading on a rat intervertebral disc puncture Model
.....*Nobuaki Takeura, et al.*, Dept. of Orthop.,
Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine···S1957

2nd Day October 17 Poster 8

13 : 40 ~ 14 : 10		Poster Muscle 1	Moderators T. Sakai, T. Aoki
2-Po-157	Assessment of whole-body skeletal muscle loss based on lower limb muscle cross-sectional areas <i>Sotaro Kono, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ.···S1957		
2-Po-158	Investigation of the relationship between skeletal muscle parameters and the severity of knee osteoarthritis: Focusing on the sarcopenia index <i>Kazufumi Hisamoto, et al.</i> , Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine···S1958		
2-Po-159	Mesenchymal progenitor cells regulate macrophages during long-term disuse muscle atrophy <i>Yuki Miwa, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ.···S1958		
2-Po-160	The effect of 5-aminolevulinic acid on muscle strength and skeletal muscle fiber type composition in mice <i>Hiromori Sagae, et al.</i> , Res. Ctr. for Mol. Genet., Yamagata Univ. Faculty of Medicine···S1959		
2-Po-161	Can the sarcopenia index calculated from blood tests be an adjunct diagnosis for sarcopenia? <i>Soshi Hirata, et al.</i> , Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine···S1959		
2-Po-162	Skeletal muscle stem cell dysfunction leads to muscle atrophy and impaired muscle regeneration in a mouse model of chronic kidney disease <i>Haruo Sasaki, et al.</i> , Dept. of Orthop. Surg., National Defense Medical College···S1960		
14 : 10 ~ 14 : 40		Poster Muscle 2	Moderators K. Yagishita, T. Kudo
2-Po-163	Site-specific slack length of the biceps femoris long head: Quantitative analysis using shear modulus-strain relationship in a Thiel's cadaver <i>Ginji Nara, et al.</i> , Graduate School of Health Sciences, Sapporo Medical Univ.···S1960		
2-Po-164	Hyperbaric oxygen treatment induces an antioxidant response in skeletal muscle <i>Abulajiang Alafati, et al.</i> , Dept. of Orthop. and Spinal Surg., Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo···S1961		
2-Po-165	Investigation of the effects of acute hematoma removal on the healing of traumatic skeletal muscle injuries <i>Yujie Ren, et al.</i> , Medicine for Sports and Performing Arts, Dept. of Health and Sport Science, Graduate School of Medicine, Osaka Univ.···S1961		
2-Po-166	Association between muscle strain incidence and physical/blood biomarkers in male professional soccer players: A two-group comparison study <i>Keiichiro Someya, et al.</i> , Div. of Orthop. Surg., Dept. of Regenerative and Transplant Medicine, Niigata Univ. Graduate School of Medical and Dental Sciences···S1962		
2-Po-167	Plasma antioxidant capacity in professional soccer athletes: A cross-sectional study <i>Tomoharu Mochizuki, et al.</i> , Div. of Orthop. Surg., Dept. of Regenerative and Transplant Medicine, Niigata Univ. Graduate School of Medical and Dental Sciences···S1962		
2-Po-168	Effects of hydrorelease on the mechanical properties of muscle and fascia: a study using ultrasonic shear wave elastography <i>Gakuto Nakao, et al.</i> , Sapporo Medical Univ. Graduate School of Health Sciences···S1963		
14 : 40 ~ 15 : 10		Poster Spine: Surgery 3	Moderators H. Murakami, T. Torio
2-Po-169	Advanced MED tubular retractor with longer length for super obese patient and with smaller diameter <i>Motohide Shibayama, et al.</i> , Aichi Spine Hosp.···S1963		

- 2-Po-170 Pediatric scoliosis correction surgery using navigation and XR (Cross Reality) improves screw insertion accuracy
 *Shintaro Obata, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine...S1964
- 2-Po-171 Factors Influencing early recollapse after posterior fixation for thoracolumbar burst fractures in the working-age population: A retrospective study of 100 cases in the Scandinavian region
 *Shin Matsushima, et al.*, Dept. of Orthop. Surg.,
 Hokkaido Univ. Graduate School of Medicine...S1964
- 2-Po-172 Postoperative outcomes of cement-augmented pedicle screws for osteoporotic vertebral fractures: A comparison with conventional screws
 *Hiroki Wakiya, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine...S1965
- 2-Po-173 Image analysis of intradiscal condoliase injection therapy for calcified lumbar disc herniation
 *Hidenobu Ishibashi, et al.*, Dept. of Orthop.,
 Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1965
- 2-Po-174 Investigation of poor prognosis factors in trans-sacral canal plasty (TSCP)
 *Daigo Arimura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., The Jikei Univ. School of Medicine...S1966

15 : 10 ~ 15 : 40	Poster Spine: Surgery 4	Moderators H. Uei, K. Hashimoto
-------------------	-------------------------	---------------------------------

- 2-Po-175 How does pelvic kinematics during gait change in patients with adult spinal deformity between before and after long-segment fusion surgery?
 *Masanari Takami, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Wakayama Medical Univ...S1966
- 2-Po-176 Improvement and accuracy evaluation of an automated algorithm for pain visualization in lumbar diseases using MRI diffusion tensor imaging-based nerve tractography
 *Rira Masumoto, et al.*, Graduate School of Engineering, Chiba Univ...S1967
- 2-Po-177 Association between length of 12th rib and morphology of fourth lumbar spinal nerve and the diversity of lower limb innervation *Juri Teramoto, et al.*, Dept. of Orthop., Juntendo Univ...S1967
- 2-Po-178 Movement of intra-abdominal contents in Japanese patients: Comparison between prone and lateral decubitus position using MRI
 *Tomoya Kanto, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Dokkyo Medical Univ...S1968
- 2-Po-179 Effects of nutritional and exercise interventions on spinal X-ray parameters in elderly community health screenings *Shin Oe, et al.*, Dept. of Geriatric Musculoskeletal Health,
 Hamamatsu Univ. School of Medicine...S1968
- 2-Po-180 Comparison of CBT methods using robot-assisted spine surgery and patient-specific template guide
 *Yoshiaki Torii, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., St. Marianna Univ. School of Medicine...S1969

2nd Day October 17 Poster 9

13 : 40 ~ 14 : 10	Poster Spinal cord injury animal model	Moderators Y. Yamato, C. Ushiku
-------------------	--	---------------------------------

- 2-Po-181 Investigation of the role of T cells in an intervertebral disc injury model using RAG2 knockout mice *Naoya Shibata, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Kitasato Univ...S1969
- 2-Po-182 Development of a Modic change type 1 model in rat by intervertebral disk injection of monosodium iodoacetate
 *Shuhei Ohyama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ...S1970
- 2-Po-183 Effects of intervertebral mobility on spinal cord tissue in a rat model of chronic spinal cord compression
 *Takaki Kitamura, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Chiba Univ...S1970

- 2-Po-184 Teriparatide suppresses bone destruction in pyogenic spondylitis: A study using rat tail discitis model
 *Yo Morishita, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Akita Univ. Graduate School of Medicine...S1971
- 2-Po-185 Calcium-polyphosphate has high osteoinductivity comparable to autologous bone graft in mouse spine posterior fixation model ... *Satoru Egawa, et al.*, Dept. of Orthop. and Trauma Research, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo...S1971
- 2-Po-186 The investigation of the cellular distribution after intravenous administration of multilineage differentiating stress enduring (Muse) cells for spinal cord injury
 *Manami Tsukuda, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Univ. Graduate School of Medicine...S1972

14 : 10 ~ 14 : 40	Poster	Imaging analysis: Spine 1	Moderators	S. Inami, S. Tsutsui
-------------------	--------	---------------------------	------------	----------------------

- 2-Po-187 Investigation of mechanical causes of proximal junctional kyphosis and preventive measures after corrective fusion for adult spine deformity
 *Daisuke Kuroguchi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Shinshu Univ...S1972
- 2-Po-188 Physiological rotation patterns of the thoracolumbar spine across different ages: A detailed analysis using upright CT *Ryo Mizukoshi, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., International Univ. of Health and Welfare Narita Hosp...S1973
- 2-Po-189 Three-dimensional dynamic evaluation using CT functional imaging for adult spinal deformity with degenerative scoliosis *Nobuaki Takeura, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1973
- 2-Po-190 Fundamental research on ultrasound-based dural tube pulsation extraction technology and pulsation for understanding the pathology of patients with lumbar spinal canal stenosis
 *Daiki Monden, et al.*, Dept. of Medical Engineering, Graduate School of Science and Engineering, Chiba Univ...S1974
- 2-Po-191 Changes in gait dynamics before and after spinal deformity correction: A 3D motion analysis in kyphotic patients *Tomonori Kawaharada, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Tohoku Univ. Graduate School of Medicine...S1974
- 2-Po-192 The characteristics of adolescent idiopathic scoliosis Lenke type5 compared to type1 using 3-dimensional polygonal models *Yuichi Shimizu, et al.*, Dept. of Orthop., Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural Univ. of Medicine...S1975

14 : 40 ~ 15 : 10	Poster	Imaging analysis: Spine 2	Moderators	K. Takeshita, H. Terai
-------------------	--------	---------------------------	------------	------------------------

- 2-Po-193 Characteristics of the android/gynoid ratio in patients with osteoporosis
 *Takashi Nagai, et al.*, Dept. of Rehabilitation Medicine, Showa Medical Univ...S1975
- 2-Po-194 Usefulness of VBQ score and HU value for predicting osteoporotic vertebral fractures
 *Kazuhiro Nanpo, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa Univ...S1976
- 2-Po-195 Application and evaluation of SLAM technology for three-dimensional surgical field reconstruction in OLIF51 *Kaori Yamamoto, et al.*, Dept. of Medical Engineering, Graduate School of Science and Engineering, Chiba Univ...S1976
- 2-Po-196 An algorithm for creating the synthetic myelography CT from the plain CT of lumbar spine using generative adversarial networks: Multicenter study *Ryo Itoga, et al.*, Eniwa Hosp...S1977
- 2-Po-197 The usefulness of lower leg MRI for postoperative recovery from lower limb muscle weakness due to lumbar degenerative disease
 *Tetsushi Oyama, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Hirosaki Memorial Hosp...S1977
- 2-Po-198 Three-dimensional analysis of lumbar intervertebral discs in Lenke type 5 patients with adolescent idiopathic scoliosis
 *Shoji Seki, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Faculty of Medicine, Univ. of Toyama...S1978

- 2-Po-199 Distinctive features of upright CT myelography in patients with lumbar spine degenerative diseases *Soya Kawabata, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Fujita Health Univ. ...S1978

15 : 10 ~ 15 : 40	Poster Others 4	Moderators N. Ochiai, K. Yamauchi
-------------------	-----------------	-----------------------------------

- 2-Po-200 Development of a force-sensing-based autonomous surgical robot using a time-series machine learning model
..... *Hirotsu Imai, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Graduate School of Medicine, Osaka Univ. ...S1979
- 2-Po-201 Retrieval augmented generation enhances large language model performance on the Japanese orthopaedic board examination *Juntaro Maruyama, et al.*, Kumaga General Hosp. ...S1979
- 2-Po-202 Development of a novel elbow arthroscopy system using Augmented Reality
..... *Hiroaki Iwase, et al.*, Div. of Human Enhancement & Hand Surg.,
Program in Integrated Medicine, Graduate School of Medicine, Nagoya Univ. ...S1980
- 2-Po-203 Evaluation of implant placement accuracy in total elbow arthroplasty using augmented reality:
A comparison with the three-dimensional preoperative planning
..... *Shimpei Watanabe, et al.*, Dept. of Orthop. Surg., Keio Univ. ...S1980
- 2-Po-204 Evaluation of the impact of skeleton AI-detection software-based VR rehabilitation on lower limb joint dynamics *Hirohito Imada, et al.*, Biodesign Div., Hiroshima Univ. ...S1981

人 名 索 引

【あ】

相 川 淳 S1735, S1735, S1938
 相 澤 俊 峰 S1550, S1560, S1563, S1695, S1761, S1888, S1891, S1974
 會 田 哲 夫 S1769
 青 井 貴 之 S1612
 青 井 三千代 S1612
 青 木 薫 S1611, S1663
 青 木 和 広 **S1754**
 青 木 孝 子 S1796
 青 木 希 望 **S1722**
 青 木 恵 S1593
 青 木 祐 介 S1661
 青 柳 聡 志 **S1923**
 青 山 朋 樹 S1621
 赤 井 俊 介 **S1642**
 赤 池 侑 樹 S1886, S1953, S1978
 赤 川 学 S1762, S1906
 赤 木 龍一郎 S1791
 赤 崎 幸 穂 S1577, S1585, S1779, **S1820**
 赤 澤 努 S1595, S1696, S1969
 赤 澤 亮 太 **S1645**, S1961
 赤 羽 美 香 S1623, S1896
 赤 羽 武 S1666, S1959
 赤 松 正 S1603
 秋 貴 史 S1974
 秋 枝 静 香 S1621
 秋 末 敏 宏 S1612
 秋 田 恵 一 S1711
 秋 田 護 **S1676**
 秋 森 太 朗 S1793, S1902
 秋 山 達 S1844
 秋 山 治 彦 S1586, S1727, S1811, **S1821**
 秋 山 唯 S1674, S1681, S1903, S1904
 阿久津 英 憲 **S1744**
 浅 井 一 希 S1539
 浅 井 秀 司 S1813, S1818, S1861, S1939

浅 井 寛 之 **S1577**, S1580
 浅 香 康 人 **S1762**
 朝 霧 成 挙 S1579
 浅 沼 邦 洋 S1776
 浅 野 貴 裕 S1629
 浅 原 弘 嗣 S1586, S1706, S1817
 朝 本 学 宗 S1580
 東 謙 悟 S1650
 阿 蘇 卓 也 S1869
 阿 漕 孝 治 **S1548**, **S1603**, S1721, S1721, S1914, **S1941**
 麻 生 正 S1919
 安 達 泰 治 S1570
 安 達 伸 生 S1549, S1615, S1626, S1654, S1697, S1706, S1707, S1713, S1716, S1720, S1726, S1739, S1780, S1811, S1856, S1865, S1887, S1889, S1890, S1907, S1918, S1931, S1933, S1954, S1956
 足 立 善 昭 S1566
 足 立 梨 紗 S1960, S1963
 足 立 量 平 S1845
 渥 美 敬 介 **S1935**
 渥 美 覚 S1715
 穴 田 貴 久 S1767
 阿 南 雅 也 S1801
 阿 部 健 吾 S1815
 阿 部 健 作 **S1605**, S1681, S1917, S1926
 阿 部 高 明 S1761
 安 倍 雄一郎 S1555, S1686, S1687, S1825
 天 野 泰 孝 S1935
 網 塚 憲 生 S1574, S1643
 雨 宮 剛 **S1624**
 雨 宮 正 樹 S1645, S1682, S1830, S1926
 新 井 隆 仁 S1652
 新 井 祐 志 S1639, S1641, S1642, S1673, S1737, S1760, S1761, S1780, **S1812**, S1819, S1860, S1958, S1959

荒 川 郷 彦 **S1850**
 荒 川 翔太郎 **S1555**, S1859, S1941
 荒 川 大 亮 **S1886**
 荒 川 亮 介 S1935
 有 隅 晋 吉 S1577
 有 田 皓 介 S1571, **S1578**, S1787
 有 馬 準之助 **S1796**, S1928
 有 馬 秀 幸 S1565, S1693
 有 村 大 吾 S1555, S1685, S1686, S1964, S1965, **S1966**
 有 本 章 彦 S1840
 有 本 竜 也 S1674
 栗 津 敏 貴 S1697
 安 宰 成 S1645, S1682, S1830, S1926, S1961
 安 藤 厚 生 S1558
 安 藤 恒 平 S1772
 安 藤 隆 S1554
 安 藤 輝 彦 S1606, S1616, S1651, **S1915**
 安 藤 宗 治 S1567
 安 藤 涉 S1656, S1822

【い】

飯 尾 浩 平 **S1734**
 飯 尾 亮 介 **S1853**
 飯 田 健 S1540, S1927
 飯 塚 智 樹 S1710
 飯 沼 可奈子 S1589, S1762
 飯 沼 雅 央 **S1696**, S1969
 井 内 智 洋 S1710, S1711, **S1729**, S1900
 伊 賀 隆 史 S1655, S1778, S1888
 五十嵐 貴 裕 S1666
 生 田 国 大 S1672
 生 田 研 祐 S1689, S1690
 生 田 健 明 S1833
 生 田 雅 人 S1572, **S1688**
 生 田 祥 也 S1707, S1907, S1931
 井 口 公 貴 S1733
 井 汲 彰 S1723, S1868

池 翔 太	S1809	石 田 常 仁	S1832	市 川 千 夏	S1667, S1685, S1809
池 裕 之	S1834	石 田 知 也	S1901	一ノ瀬 剛	S1710, S1854, S1854
伊 藝 尚 弘	S1897	石 田 雅 史	S1785 , S1898, S1899	市 原 理 司	S1623, S1629
池 内 早 貴	S1779	石 田 善 浩	S1740	市 原 雄 一 郎	S1951
池 内 昌 彦	S1548, S1603, S1721, S1721, S1758, S1782, S1798, S1858, S1914, S1941	石 谷 貴	S1670, S1818	市 原 佑 介	S1568 , S1694
		石 津 帆 高	S1574 , S1578, S1758, S1787, S1788	一 柳 和 希	S1643, S1733
		石 塚 真 哉	S1760	井 辻 智 典	S1576
池 上 章 太	S1972	石 野 雄 士	S1657 , S1660, S1777, S1976	井 出 浩 一 郎	S1565, S1693, S1717, S1968
池 上 拓	S1767 , S1771, S1933			井 手 貴 之	S1710 , S1711, S1729, S1900
池 上 博 泰	S1677	石 橋 恭 太	S1548, S1738, S1746 , S1797, S1831	井 手 洋 平	S1684
池 上 政 周	S1610, S1617, S1664, S1747, S1847, S1847 , S1897	石 橋 沙 織	S1707, S1907 , S1931	出 田 宏 和	S1611, S1663
		石 橋 栄 樹	S1716	井 戸 洋 旭	S1580 , S1760
池 川 志 郎	S1559, S1609	石 橋 輝 哉	S1817	糸魚川 善 昭	S1712, S1715, S1920
池 口 良 輔	S1621	石 橋 光	S1795	伊 藤 敦 夫	S1769
池 尻 正 樹	S1654	石 橋 仁 志	S1894, S1967	伊 藤 慶	S1886, S1978
池 田 篤 俊	S1950	石 橋 秀 信	S1562, S1576, S1957, S1965 , S1973	伊 藤 研 悠	S1963
池 田 邦 明	S1670, S1818			伊 藤 幸 太	S1786
池 田 大 樹	S1886, S1978	石 橋 恭 之	S1537 , S1548, S1560, S1607, S1659, S1662, S1676, S1719, S1734, S1738, S1742, S1746, S1751, S1795, S1797, S1831, S1845, S1861, S1885, S1946, S1951, S1972	伊 藤 定 之	S1568 , S1760
池 田 康 利	S1805			伊 藤 淳 哉	S1541, S1800 , S1918
池 田 豊	S1615			伊 藤 匠 平	S1572
池之上 純 男	S1683			伊 藤 全 哉	S1963
池 谷 真	S1579 , S1653			伊 藤 貴 彰	S1811
生 駒 和 也	S1589, S1592, S1605, S1882			伊 東 貴 史	S1919
				伊 藤 立 樹	S1571
石 井 桂 輔	S1689, S1690, S1928	石 畑 知 沙	S1926	伊 藤 剛 希	S1786
石 井 紗 矢 佳	S1623, S1629	石 原 昌 幸	S1568	伊 東 奈 々	S1623, S1629
石 井 庄 一 郎	S1571	石 元 優 々	S1564, S1966	伊 藤 宣	S1733, S1859
石 井 大 地	S1539	石 山 輝 希	S1960	伊 藤 不 二 夫	S1963
石 井 優	S1584, S1604	伊集院 俊 郎	S1710, S1711, S1729, S1900	伊 藤 諒	S1696, S1969
石 井 陽 介	S1682			伊 藤 匡 史	S1541 , S1918
石 井 義 則	S1698 , S1917 , S1920	嚴 樫 香 名 子	S1649	伊 藤 学	S1556
石 井 良	S1920	出 淵 雄 哉	S1775	伊 藤 陽 一	S1853
石 川 喜 美	S1815, S1911	泉 仁	S1858 , S1914	伊 藤 竜	S1796
石 川 圭 佑	S1563, S1974	泉 田 浩 之	S1677	糸 賀 稜	S1555, S1695, S1825, S1977
石 川 紘 司	S1975	泉 田 良 一	S1677		
石 川 正 和	S1549 , S1679, S1723, S1732, S1943	井 石 琢 也	S1795	糸 永 一 朗	S1658
		井 石 智 也	S1640, S1642, S1795, S1929, S1936	稲 垣 有 佐	S1916
石 倉 久 年	S1828			稲 毛 一 秀	S1556, S1557, S1582, S1587, S1652, S1699, S1757, S1857, S1967, S1970, S1974, S1976
石 河 利 之	S1622	板 垣 力 哉	S1790		
石 島 旨 章	S1571, S1591, S1614, S1623, S1629, S1630, S1631, S1712, S1715, S1736, S1740, S1796, S1820, S1894, S1920, S1967	板 野 拓 人	S1616 , S1651	稲 田 全 規	S1571
		板 橋 尚 秀	S1662	稲 田 与 志 子	S1579, S1653
		板 谷 信 行	S1939	稲 葉 裕	S1815, S1834, S1911
		市 川 勝 寛	S1811	稲 橋 佑 起	S1779
		市 川 翔 太	S1674, S1681, S1903 , S1904 , S1904	稲 見 聡	S1595, S1692
石 田 愛 幸	S1678			乾 淳 幸	S1625, S1638, S1709,
石 田 一 成	S1833	市 川 慎 太 郎	S1934, S1942 , S1944		

乾 貴 博 S1726, S1840, S1925
 S1689, S1690, S1850,
 S1864, S1928
 乾 洋 **S1836**
 井 野 福 央 **S1710**, S1854, S1854
 井 上 陽 公 S1663
 井 上 敦 夫 S1639, S1641, S1642,
S1673, S1737, S1760,
 S1761, S1812, S1819
 井 上 玄 S1568, S1700, S1708,
 S1714, S1725, S1735,
 S1735, S1770, S1779,
 S1938, S1969
 井 上 宏 介 S1708, **S1714**, S1725
 井 上 誠 一 S1790
 井 上 大 輔 S1910
 井 上 隆 広 S1849, **S1940**
 井 上 雄 **S1698**
 井 上 望 S1975
 井 上 治 久 S1953
 井 上 雅 寛 S1556, S1557, S1582,
 S1587, S1699, S1757,
 S1857, S1967, S1970,
 S1974, S1976
 井 上 悠 **S1772**
 井 上 雄 介 **S1815**, S1911
 井 下 深 雪 S1606
 猪 股 兼 人 S1947
 射 場 浩 介 S1575
 井 原 拓 哉 S1801, S1825, S1867
 今 武 蔵 S1910
 今 井 寛 S1589, S1592, S1605
 今 井 晋 二 S1558, S1608, S1891,
 S1893, S1935
 今 井 伸 也 S1541
 今 井 貴 哉 S1886, S1953, S1978
 今 井 教 雄 S1898
 今 井 英 雄 S1731
 今 井 大 達 **S1979**
 今 井 祐 記 S1586, S1651, S1727
 今 泉 忠 淳 S1861
 今 釜 史 郎 S1559, S1567, S1568,
 S1577, S1580, S1672,
 S1729, S1760, S1813,
 S1818, S1861, S1902,
 S1939, S1954, S1980
 今 釜 崇 S1579, **S1670**, S1924
 今 里 浩 之 **S1653**
 今 城 靖 明 S1568

今 田 寛 人 **S1981**
 今 谷 潤 也 S1752
 今 津 範 純 **S1571**, S1630, S1631
 今 出 真 司 S1708, **S1901**
 今 中 恭 子 S1934
 今 村 恵 子 S1953
 今 村 剛 S1649, S1751
 伊 村 慶 紀 S1663
 井 元 佑 一 S1827, S1928
 伊 與 部 貴 大 **S1910**
 岩 井 暁 哉 S1923
 岩 井 輝 修 S1621
 岩 畔 英 樹 S1666
 岩 崎 清 隆 S1541
 岩 崎 浩 司 S1601, S1720, S1799,
 S1806, S1829, S1927
 岩 崎 倫 政 S1555, S1556, S1558,
 S1562, S1563, S1571,
 S1574, S1574, S1578,
 S1578, S1601, S1608,
 S1635, S1641, S1643,
 S1686, S1687, S1692,
 S1695, S1702, S1720,
 S1732, S1737, S1758,
 S1784, S1784, S1787,
 S1788, S1799, S1806,
 S1809, S1810, S1829,
S1838, S1841, S1882,
 S1892, S1892, S1927,
 S1932, S1947
 岩 崎 博 S1564, S1567, S1966
 岩 崎 文 哉 S1929
 岩 澤 三 康 S1937
 岩 瀬 大 S1735, S1735, S1938
 岩 瀬 紘 章 S1868, **S1980**
 岩 瀬 嘉 志 S1736
 岩 田 秀 平 S1700, S1970, S1979
 岩 田 長 瑠 S1818
 岩 田 英 敏 S1647, S1756
 岩 永 讓 S1790
 岩 橋 徹 **S1630**, S1645, S1702,
 S1757
 岩 渕 翔 S1723
 岩 前 真 由 S1582
 岩 見 卓 朗 **S1559**
 巖 見 武 裕 S1620, S1783
 岩 本 卓 士 S1727, S1855, S1980
 岩 谷 舞 S1611, S1663

【う】

魏 禎 傑 S1609
 上 井 浩 S1650, S1661
 上 釜 浩 平 S1710, S1711, S1729,
S1900
 植 木 慎 一 S1654, S1675, S1887,
S1889, S1890
 植 草 由 伊 S1735, **S1938**
 上 杉 豪 S1889, **S1944**, S1971
 上 田 章 雄 S1726
 上 田 那 奈 美 **S1929**
 植 田 成 実 **S1771**, S1773
 上 田 明 希 S1692
 植 田 昌 敬 S1691, **S1705**
 上 田 玲 央 斗 S1976
 植 野 和 子 S1560
 上 野 純 S1696, S1969
 上 野 健 S1778
 上 野 英 樹 S1859
 上 野 雅 也 S1583
 上 野 優 樹 S1591, S1905
 上 野 祐 司 S1630, S1631
 上 原 和 也 **S1579**
 植 原 健 二 S1938, S1943
 上 原 弘 久 S1712, S1715, S1920
 上 原 将 志 S1972
 上 原 航 S1849
 上 村 圭 亮 S1879, S1957
 上 村 卓 也 **S1624**, S1631
 宇 尾 基 弘 S1645
 魚 谷 弘 二 S1561, S1691
 浮 城 健 吾 S1799
 釜 場 大 介 S1556, S1686, S1687,
 S1892
 右 近 裕 一 朗 **S1572**
 宇 佐 美 琢 也 **S1647**, S1701, S1756,
 S1807, S1841
 牛 木 隆 志 S1962
 牛 久 智 加 良 S1767
 牛 田 享 宏 S1721
 牛 場 潤 一 **S1619**
 氏 平 政 伸 S1636
 後 迫 宏 紀 S1567
 宇 高 徹 **S1894**
 内 尾 祐 司 S1708, S1901
 内 田 健 太 郎 S1700, S1708, S1714,
 S1735, S1735, S1736,

内 田 宗 志 S1936
 内 田 泰 輔 S1585, S1779, S1820
 内 村 健一郎 S1758
 内 山 勝 文 **S1634**
 内 山 綾 香 S1640, **S1734**
 宇都宮 健 S1675, S1783
 宇 都 義 浩 S1665
 有 藤 賢 明 S1657, **S1660**, S1777, S1895, S1976
 宇 野 智 洋 S1666, **S1853**
 馬 慶 良 S1570
 梅 田 康 平 S1935
 梅 村 彦太郎 S1590
 梅 村 康 浩 S1762
 梅 山 貴 光 S1710, S1854, S1854
 浦 勝 郎 **S1563**
 浦 川 浩 S1672
 浦 田 泰 生 S1561

【え】

永 生 高 広 S1610
 江 川 聡 S1566, S1607, S1889, S1944, **S1971**
 江 口 和 S1556, S1557, S1699, S1757, S1967, S1976
 江 崎 明 彦 **S1817**
 江 島 耕 二 S1969
 恵 谷 悠 紀 **S1572**, S1573
 江 藤 浩 之 S1582, S1587, S1652
 江 藤 文 彦 S1947
 遠 西 大 輔 S1846
 榎 田 誠 S1829
 榎 本 篤 S1954
 榎 本 俊 之 S1979
 榎 本 光 裕 S1628, S1699, S1701
 江 畑 拓 **S1720**, S1732, S1737, S1806, S1810, S1829, S1927
 江 原 豊 **S1625**, S1638, S1709, S1726, S1925
 蛭 名 耕 介 S1572, S1573, S1961
 蝦 名 寿 仁 S1880
 江 森 誠 人 **S1615**, S1662, S1665, S1805
 遠 藤 健太郎 S1588, S1781, S1814
 遠 藤 大 輔 S1649, **S1751**

遠 藤 健 S1635, S1702
 遠 藤 努 S1556, S1558, S1571, S1574, S1578, **S1608**, S1609, S1687, S1692, S1732, S1737, S1810, S1882, S1892, S1892, S1932, S1964
 遠 藤 穂 S1650
 遠 藤 誠 S1777, S1826

【お】

尾 市 健 S1689, S1690
 王 耀 東 S1750, **S1851**
 王 連 雷 **S1551**, **S1570**
 王 谷 英 達 S1663
 大 饗 和 憲 S1933
 大 石 和 生 S1676, **S1751**
 大 石 隼 人 **S1946**
 大 江 啓 介 S1656, S1759, S1773, S1787, S1822, S1850, S1931
 おおえ 賢 一 S1671
 大 江 慎 S1565, S1693, **S1968**
 大 賀 正 義 S1566
 大 垣 瞭 **S1552**
 大 川 孝 浩 S1790
 扇 谷 恭 輔 **S1799**
 大久保 直 輝 S1589, S1592, S1605, S1724, S1760, S1762, S1799, S1958, S1959
 大久保 正 道 S1946
 大 隈 知 威 S1844
 大 越 康 充 S1799
 大 崎 雄 樹 S1960
 大 崎 裕 斗 S1736
 大 澤 慎 S1709, **S1925**
 大 澤 郁 介 S1580, S1729, S1760, S1820
 大 鹿 周 佐 S1659, S1662, **S1845**
 大 下 優 介 S1975
 大 島 寧 S1689
 大 城 裕 理 S1611, S1660, S1661
 大須田 恒 一 S1691
 大 関 信 武 **S1550**, S1588, S1682, S1781, S1807, S1814, **S1830**, S1926
 太 田 愛 里 S1722
 太 田 恭 平 S1605, **S1681**, S1917,

S1926
 太 田 聖 也 S1676, S1751
 太 田 英 之 S1701
 太 田 光 俊 S1635
 太 田 悠 亮 S1811
 大 田 陽 一 S1669
 大 高 圭 司 **S1580**, **S1729**
 大 竹 義 人 S1957
 大 溪 一 孝 S1798
 大 谷 慧 S1623, S1629
 大 谷 俊 哉 S1541, S1793, S1902, S1918
 大 谷 優 斗 S1743, **S1955**
 大 塚 弘 毅 S1894
 大 塚 憲 昭 S1667, S1685, S1809
 大 槻 健 太 S1851, S1897
 大 槻 周 平 S1670, S1818, **S1821**, S1906, S1908, S1930
 大 月 孝 志 S1667, S1809
 大 槻 文 悟 S1945
 大 月 悠 平 S1674, S1738, S1806
 大 坪 英 則 S1790, S1805, S1805, S1929, S1963
 大 坪 亮 太 S1925
 大 友 彩 加 S1627
 大 伴 直 央 S1559
 大 鳥 精 司 S1556, S1557, S1582, S1587, S1652, S1694, S1699, S1700, S1731, S1757, S1791, S1796, S1852, S1857, S1912, S1912, S1928, S1967, S1970, S1970, S1974, S1976, S1979
 大 西 興 洋 S1636, S1921
 大 西 公 平 S1683, S1684
 大 西 慎太郎 S1640, S1795
 大 西 貴 士 S1556, S1892
 大 貫 裕 子 S1735, S1735, S1938
 大 野 久美子 S1828
 大 野 祐 輔 S1813, S1818, S1939
 大野木 孝 嘉 S1563, S1695, S1761, **S1891**, S1974
 大 場 悠 己 S1972
 大 庭 真 俊 **S1840**
 大 橋 暁 S1844, S1937
 大 橋 潤 子 S1735, S1735, S1736, S1938
 大 橋 鈴 世 S1589, S1592, S1605

大橋正幸	S1560, S1564, S1687	岡本純典	S1670 , S1818	落合祥啓	S1572
大橋佑介	S1578, S1784, S1787, S1788 , S1841	小川純到	S1844	落合信靖	S1912, S1912
大橋慶久	S1735, S1736	小川恵子	S1896	音嶋達斗	S1724 , S1724, S1921
大橋禎史	S1818	小川拓也	S1643	小沼賢治	S1700
大原建	S1683	小川健	S1723	小沼博明	S1566, S1607
大平千夏	S1788	小川哲也	S1659, S1662, S1845	小野睦	S1977
大堀智毅	S1793, S1817, S1902	小川光	S1622	小野健太郎	S1679
大森豪	S1962	小川寛恭	S1633 , S1811	小野玄太郎	S1604, S1606, S1948
大森直樹	S1697	小川博之	S1835	小野岳人	S1581
大矢昭仁	S1669	小川真	S1640	小野浩弥	S1751
大屋敬太	S1775	小川三千代	S1589, S1905	尾野祐一	S1762, S1880, S1906, S1971
大山秀平	S1556, S1970	小川宗宏	S1916	尾ノ井勇磨	S1576
大山哲司	S1719, S1977	小川裕生	S1571, S1732, S1737 , S1758, S1784 , S1810	小野瀬喜道	S1881
大山洋平	S1669	大木弘治	S1666	斧出絵麻	S1624
大山龍之介	S1777	荻久美	S1582	小野寺智洋	S1601 , S1641, S1720, S1799, S1806, S1809, S1829, S1927
岡邦彦	S1679, S1723, S1732, S1943	沖田駿治	S1752	小幡新太郎	S1685, S1686, S1964 , S1965, S1966
岡久仁洋	S1645, S1757	奥田哲教	S1654	尾矢剛志	S1665
岡敬之	S1753 , S1826 , S1828, S1844	奥田和之	S1771, S1773	小柳津卓哉	S1645, S1961
岡優一郎	S1901	奥田直樹	S1835	折田久美	S1853
岡佳伸	S1697, S1767, S1768, S1769	奥田ひかり	S1589	折田純久	S1556, S1557, S1582, S1587, S1633 , S1652, S1699, S1757, S1857, S1967, S1970, S1974, S1976
岡崎賢	S1541, S1800, S1918	奥津弥一郎	S1827, S1910, S1945	【か】	
岡崎真悟	S1684	奥野琢人	S1553	崔翼龍	S1946
岡崎哲也	S1846	奥野恭史	S1827	海渡貴司	S1572, S1856
岡崎勇樹	S1792 , S1915	奥村元紀	S1897	貝原健太	S1639, S1641, S1642
小笠原徹	S1862	奥村智司	S1952	貝持裕太	S1778, S1857
岡田慶子	S1952	奥村法昭	S1935	書上韻	S1830, S1942
岡田誠司	S1572, S1572, S1573, S1584, S1604, S1630, S1645, S1655, S1656, S1688, S1702, S1757, S1793, S1817, S1848, S1879, S1902, S1957, S1979	奥茂敬恭	S1649	加来拓実	S1750
岡田裕也	S1902	奥山健太郎	S1632	加来信広	S1646, S1648, S1658
岡田葉平	S1790, S1805, S1805, S1929	小倉浩一	S1847	郭博	S1810
緒方俊之	S1655	奥脇駿	S1947	角谷賢一朗	S1553, S1568, S1689, S1772, S1955, S1956
小方陽介	S1947	尾崎誠	S1755	角永茂樹	S1848
岡野栄之	S1552, S1553, S1741, S1948, S1949, S1950, S1951	尾崎一規	S1721 , S1858	影嶋洸太郎	S1953
岡上裕介	S1758, S1782 , S1798	尾崎敏文	S1561, S1606, S1616, S1651, S1667, S1685, S1691, S1705, S1728, S1752, S1809, S1843, S1846, S1913, S1915	笠井凌平	S1974
岡村悠貴	S1582	尾崎裕亮	S1911	笠原朋子	S1761
岡本秀貴	S1626, S1701, S1807	尾崎遼	S1661	笠間史仁	S1775
岡本正則	S1611, S1663	長田直祥	S1559	風間順一郎	S1886
		小澤浩司	S1695	風間智彦	S1819
		小沢学	S1586	加地良雄	S1679, S1723, S1943
		押部弘子	S1867		
		小田祥大	S1615		
		小田孔明	S1561, S1691		
		小田良	S1780, S1860		
		小高陽樹	S1586		
		小嶽和也	S1622		

梶川佳照	S1923	金山雅弘	S1558, S1882, S1892,	河合暁	S1640 , S1795
鹿島正弘	S1884		S1892	川井章	S1610, S1617, S1618 ,
榎本翔平	S1587 , S1890	蟹江祐哉	S1572, S1655, S1688,		S1664, S1747, S1847,
加治屋幹人	S1653		S1979		S1897
粕川雄司	S1620, S1762, S1775,	金内洋一	S1844	河井利之	S1827, S1910, S1945
	S1880 , S1906, S1971	金岡丈裕	S1670, S1924	河合雅文	S1777 , S1895
加瀬雅士	S1835	金子和夫	S1736	河合慈	S1657, S1660, S1777,
片岡佳奈	S1625	金子慎二郎	S1886, S1953, S1978		S1976
片岡武史	S1629	金子晴香	S1591, S1740, S1796	川上健作	S1799
片桐洋樹	S1730, S1807, S1941	金子陽介	S1937	川上武紘	S1924
片倉麻衣	S1926	金子怜奈	S1672	川上広高	S1733
片野尚子	S1588, S1781, S1814,	金崎彰三	S1646, S1648	川上守	S1688
	S1830	金城永俊	S1603	川岸正周	S1646 , S1648
片山晴喜	S1616, S1651	金田裕樹	S1654, S1675, S1780,	川北壮	S1571, S1630, S1631
加地卓万	S1710, S1854, S1854		S1887, S1889, S1890	川口謙一	S1551, S1552, S1604
勝木亮	S1611, S1660 , S1661	兼田加珠子	S1663	川口健悟	S1826
勝谷洋文	S1637	金村徳相	S1968	川口淳一郎	S1538
勝又豊啓	S1730	加畑多文	S1836 , S1910	川口真司	S1665, S1884
勝見俊介	S1685 , S1686, S1964,	鎌倉武史	S1816	川口洋平	S1626, S1701, S1807
	S1965, S1966	鎌田紘平	S1794	川口善治	S1978
勝見亮太	S1798	鎌田聡	S1620	川島至	S1635 , S1637 , S1725 ,
勝山祐誠	S1613, S1657, S1659,	鎌田陽光	S1676		S1783, S1922
	S1885 , S1895, S1896	鎌田陽一郎	S1760, S1761, S1819	川島寛之	S1680, S1687, S1898,
加藤慶一	S1670, S1924	蒲田久典	S1768, S1947		S1915, S1962
加藤賢治	S1569, S1668	釜谷佳幸	S1905	川嶋真人	S1801
加藤健太	S1626, S1807	蒲地正宗	S1674	川瀬知之	S1962, S1962
加藤皓己	S1586, S1727	神尾聡	S1610, S1617 , S1664,	川田明伸	S1679, S1723, S1732
加藤浩仁	S1555, S1825		S1747, S1897	川田紘己	S1915
加藤仁志	S1568, S1657, S1660,	上川留奈	S1678	川西佑典	S1605, S1681, S1917,
	S1777, S1895, S1976	上條翔太郎	S1730		S1926
加藤正二郎	S1677	神谷実木子	S1609	河野博隆	S1689, S1690, S1827,
加藤次朗	S1622	上村雅之	S1774		S1844, S1850, S1863,
加藤治朗	S1605, S1681, S1917,	上谷大介	S1579		S1864, S1913, S1928
	S1926	神谷智昭	S1790, S1805, S1805,	河野正典	S1658
加藤大輔	S1832		S1929, S1930	河野友祐	S1677, S1727
加藤達雄	S1625, S1638, S1709,	神谷宣広	S1841, S1842	川端賢一	S1864
	S1726, S1925	神山真孝	S1854, S1854	川端茂徳	S1566, S1567
加藤裕幸	S1952	亀井克彦	S1978	川端慎吾	S1943
加藤有紀	S1722	亀井直輔	S1653, S1954	川端紳悟	S1707 , S1907, S1931
門口智泰	S1937	亀尾佳貴	S1570	川端走野	S1886, S1953, S1978
門根秀樹	S1682, S1696 , S1924	亀田恒徳	S1727	川畑英之	S1733
角家健	S1702, S1947	亀田浩之	S1641	川原慎也	S1675, S1783, S1940
金井知彬	S1686 , S1698	亀長智幸	S1576, S1644, S1666	河原田智典	S1563, S1695, S1761,
金泉新	S1784	鴨田博人	S1616		S1974
金澤博明	S1736	辛嶋良介	S1801	河邊有一郎	S1840
金淵龍一	S1888	唐杉樹	S1709, S1747	河村健二	S1654
金本隆司	S1572, S1810, S1961	軽辺朋子	S1674, S1681, S1903,	川村健二郎	S1571, S1630 , S1631
金森章浩	S1590, S1682		S1904, S1904	川村英樹	S1837
金谷治尚	S1829	川合章仁	S1916	瓦井裕也	S1731

河原木 剛 S1762, S1775
 菅 順一郎 S1860
 神 崎 至 幸 S1644, S1674, S1794
 神 田 拓 郎 **S1636**, S1724, S1923
 神 田 裕太郎 S1553, S1689, S1772, S1955, S1956
 菅 藤 智 哉 S1692, **S1968**
 神 頭 諒 S1640, S1795, S1929
 菅 野 晴 夫 S1560, **S1839**
 神 戸 裕 介 S1727

【き】

木 内 祐 二 S1581
 菊 田 一 貴 S1610
 菊 地 慶士郎 **S1790**
 菊 地 健太郎 S1840
 菊 池 董 S1604
 菊 池 直 哉 **S1590**, S1682
 喜 澤 史 弥 **S1784**
 岸 達 也 S1690, **S1952**
 岸 川 浩一郎 **S1583**
 岸 川 準 S1551, S1552, S1604, **S1606**
 木 島 和 也 S1946
 木 島 泰 明 **S1783**
 岸 本 昭 S1945
 岸 本 進太郎 S1801
 木 城 智 S1938, S1943
 木 瀬 英 喜 **S1778**
 喜 多 洸 介 S1979
 北 拓 海 S1585, S1779, S1820
 木 田 圭 重 S1627, S1636, **S1639**, S1713, S1715, S1716, S1717, S1719, S1724, S1724, S1863, S1865, S1869, S1870, S1921, S1921
 北 川 恭 太 S1694, S1700, S1970, S1979
 北 川 知 明 S1689, S1690
 北 谷 裕 里 S1732
 北 出 一 季 S1551, S1552, **S1604**, S1606
 北 中 重 行 S1973
 北 原 貴 之 S1572
 北 村 健 二 S1675, S1725, **S1783**
 北 村 大 樹 **S1692**
 北 村 昂 己 S1694, S1700, **S1970**,

S1979
 北 村 仁 美 S1840
 城 戸 優 充 S1592, S1605, S1719
 木 戸 佑 基 S1954, **S1956**
 鬼 頭 宗 久 S1611, **S1663**
 衣 笠 真 紀 **S1840**
 木 内 正太郎 S1790
 木 下 浩 一 S1646
 木 下 智 則 S1625
 木 下 智 文 S1651
 木 下 英 幸 **S1616**
 木 原 伸 介 S1833
 木 原 匠 S1589, **S1903**, S1905
 木 原 航 S1623, S1629
 金 郁 喆 S1697, S1767, S1768, S1769
 金 英 寛 **S1570**
 金 栄 智 S1591, S1740
 木 村 晶 理 S1835
 木 村 聡 美 S1911
 木 村 正 **S1589**, S1903, S1905
 木 村 千 紘 S1901
 木 村 光 宏 S1539
 木 村 由 佳 S1548, S1738, S1746, S1795, S1797, S1831
 木 村 葉 **S1610**, S1617, S1747
 木 村 亮 介 S1661
 木 村 竜 太 **S1620**, S1880, S1906
 清 田 康 弘 S1727, S1855, S1980
 清 本 憲 太 **S1575**
 金 永 輝 S1816
 金 城 雄 樹 S1771

【く】

日下部 詢 弥 S1563, **S1695**, S1761, S1974
 草 場 洋 平 S1911
 具志堅 翔 S1694, **S1700**, S1970, S1979
 櫛 田 里 恵 S1636
 楠 瀬 正 哉 S1625, S1638, S1709, S1726, S1925
 忽 那 辰 彦 S1651, S1923
 工 藤 葵 S1676
 工 藤 與 亮 S1641
 工 藤 大 輔 S1775, S1880
 工 藤 理 史 S1581, S1887, S1975
 国 定 俊 之 S1606, S1616, S1651,

S1843, S1846
 國 友 泰 輔 S1799
 國 吉 さくら **S1851**, S1897
 久 保 充 彦 S1935
 久 保 祐 介 **S1756**, **S1813**, S1909
 窪 田 有 咲 S1609, S1881
 久保田 茂 希 S1696
 窪 田 大 介 S1614, S1630, S1631
 窪 田 誠 S1589, S1698, S1903, S1905
 久保田 美 緒 S1687
 久保田 光 昭 S1591, S1740, S1796
 久保田 悠 太 S1658
 久保田 義 顕 S1655, S1778, S1888
 熊 井 隆 智 S1938, **S1943**
 熊 井 司 S1637, S1681
 熊 谷 研 S1815, S1911
 熊 谷 玄太郎 S1560, S1593, S1607, S1719, **S1742**, S1795, S1885, S1946, S1951, S1972
 熊 谷 康 佑 S1558, S1893, **S1935**
 熊 谷 直 利 S1553, S1689, S1772, **S1955**, S1956
 熊 原 遼太郎 S1977
 隈 部 洋 平 S1656, S1759, S1773, S1787, **S1850**, S1931
 倉 秀 治 S1907
 倉 諒 登 S1797
 倉 内 和 哉 S1679
 倉 員 市 郎 S1585, S1820
 倉 品 涉 S1712
 倉 増 敦 朗 S1581
 栗 原 快 S1732
 栗 原 拓 也 S1572, **S1573**
 栗 原 泰 季 S1767
 栗 山 新 一 **S1549**, S1643, S1673, S1733, **S1833**, S1859, S1910, S1919
 栗 山 恭 明 **S1888**
 車 谷 洋 S1678, S1679, S1680, S1865
 黒 岩 宇 S1677, S1727
 黒 岩 智 之 S1825, S1867
 黒 川 敬 文 S1575
 黒 川 紘 章 S1591, S1905
 黒 木 浩 史 **S1594**
 黒河内 大 輔 **S1972**
 黒 澤 尚 S1736

黒 島 康 平	S1553, S1689, S1772, S1955, S1956	河 野 康 平	S1923	小 林 直 樹	S1614
黒 須 健 太	S1565	河 野 壮太郎	S1879, S1957	小 林 直 寛	S1844
黒 住 堯 巨	S1606, S1616, S1651	高 味 陽 菜	S1679	小 林 文 子	S1769
黒 瀬 顕	S1861	河 村 真 吾	S1586, S1727	小 林 史 朋	S1671
黒 田 雄 一	S1576, S1644, S1666, S1833	神 山 淳	S1552	小 林 真	S1605, S1681, S1917, S1926
黒 田 良 祐	S1540, S1553, S1576, S1612, S1625, S1638, S1644, S1644, S1656, S1666, S1674, S1689, S1709, S1726, S1738, S1759, S1772, S1773, S1787, S1794, S1806, S1822, S1833, S1840, S1850, S1925, S1931, S1955, S1956	古 賀 英 之	S1550, S1588, S1682, S1730, S1781, S1807, S1814, S1824, S1830, S1926, S1941	小 林 政 史	S1673
黒 柳 元	S1647, S1756, S1807, S1841, S1842	古 賀 寛	S1962	小 林 佑 輔	S1767, S1768
畔 柳 裕 二	S1677	小 甲 晃 史	S1555, S1556, S1695, S1825, S1977	小 林 雄 輔	S1724, S1869
桑 島 海 人	S1541, S1918	古 川 寿 文	S1678	小 林 祐 人	S1582
桑 原 正 成	S1585, S1820	國 分 啓 司	S1936	小 林 裕美子	S1589, S1592, S1605, S1882
【け】		小 澤 和 祥	S1960	小 堀 悠	S1643
見 目 智 紀	S1636, S1708, S1714	小 島 哲 生	S1622	小 松 幸 子	S1611
【こ】		小 島 敏 雄	S1661	小 松 梨 恵	S1862
小 池 宣 也	S1762	小 島 良 太	S1639, S1716, S1724, S1869, S1870	小宮山 敬 祐	S1782
小 池 宏	S1672	五 島 篤 史	S1573	小見山 洋 人	S1812
小 池 正 人	S1736	腰 前 智 子	S1668	小牟田 佑 樹	S1898
小 池 康 晴	S1680	後生川 輝	S1709, S1747	古 森 元 崇	S1883
小 池 良 直	S1558, S1578, S1608, S1609, S1882, S1892, S1892	小 菅 みず穂	S1894	小 山 一 茂	S1560, S1593, S1607, S1719, S1742, S1885, S1946, S1951
黄 栄 生	S1616	小 助川 維 摩	S1784	小 山 正 平	S1897
黄 漢 卿	S1666, S1853	小 関 道 彦	S1972	小 山 博 史	S1800
黄 任 彦	S1810	小 谷 貴 史	S1938, S1943	近 藤 英 司	S1562, S1601, S1720, S1806, S1829, S1927
高 阪 真 路	S1610, S1617, S1664, S1747, S1897	兒 玉 祥	S1626, S1716, S1865	近 藤 晋 哉	S1763, S1960
神 前 拓 平	S1688	小 出所 大 樹	S1963	近 藤 崇 弘	S1553, S1950
神 津 慶 多	S1610	後 藤 篤 史	S1586, S1727	近 藤 飛 馬	S1759, S1773, S1787
國府田 正 雄	S1696, S1768, S1947	五 島 寛 治	S1648	近 藤 弘 基	S1645, S1757
合 田 有 一 郎	S1693	後 藤 公 志	S1583, S1586, S1950	近 藤 寛 美	S1713, S1717
上 妻 陽 介	S1654, S1675, S1887, S1889, S1890	後 藤 毅	S1958, S1959	近 藤 宏 也	S1606, S1843, S1897
向 當 るり子	S1884	後 藤 直 哉	S1726	近 藤 真 史	S1782
河 野 敬 太	S1858	琴 浦 義 浩	S1627, S1869, S1921	近 藤 祐 一	S1963
		小 西 克 侑	S1630, S1702	今 野 千 尋	S1707
		小 西 俊 己	S1849, S1940		【さ】
		小 西 浩 允	S1654	雑 賀 崇 文	S1670
		小 西 麻 衣	S1630, S1702	佐 伯 和 信	S1649, S1751
		古 梅 祐	S1688	西 郷 吉 柁	S1712, S1715, S1920
		小 早川 和	S1551, S1552, S1604, S1606, S1948	西 條 芳 文	S1939
		小 林 英 介	S1610, S1617, S1664, S1747, S1897	斎 田 良 知	S1591
		小 林 凱	S1672, S1914, S1934, S1942, S1944	齋 藤 亮	S1644
		小 林 公 一	S1798	齊 藤 壮 介	S1567, S1650, S1661
		小 林 秀	S1683, S1684	齋 藤 大 暉	S1935
		小 林 大 介	S1840	齋 藤 太 一	S1691, S1752, S1913
		小 林 健 寿	S1775	齋 藤 貴 徳	S1637, S1671, S1773
				齋 藤 琢	S1745, S1828

[illegible]

篠原 光	S1555, S1685, S1686, S1964, S1965, S1966	白石 一馬	S1885, S1896	須佐 美知郎	S1870, S1921
篠原 健介	S1561, S1691	白石 紘子	S1901	筋野 朝陽	S1610
四宮 陸雄	S1933	白神 宗男	S1625	鈴木 亜香里	S1669
芝入 雄一	S1832	白木 之浩	S1569	鈴木 亨暢	S1559
芝崎 真人	S1761	白澤 栄樹	S1954	鈴木 朱美	S1568
柴田 紘兵	S1937	白澤 英之	S1700, S1969	鈴木 淳史	S1666, S1853, S1919
芝田 晋介	S1632	白幡 毅士	S1855	鈴木 治	S1742, S1885
柴田 直弥	S1700, S1736, S1969	塩 泡孝介	S1906	鈴木 開	S1888
芝田 悠人	S1858		S1790, S1805, S1805 , S1929, S1963		S1674, S1681 , S1903, S1904, S1904
柴田 陽介	S1968	陣崎 雅弘	S1973	鈴木 一瑛	S1939
柴田 隆太郎	S1701	新谷 康介	S1624, S1788	鈴木 克侍	S1677
柴沼 均	S1833	新保 高志郎	S1930	鈴木 恵子	S1886
柴山 元英	S1963	神保 幸太郎	S1684	鈴木 健嗣	S1924
渋谷 洋平	S1687	新屋 祐希	S1549, S1673, S1833	鈴木 賢治	S1867
嶋 俊郎	S1913	新屋敷 佳	S1655 , S1688	鈴木 建翔	S1623, S1896
嶋 洋明	S1906, S1908	新屋敷 佑	S1583	鈴木 大輔	S1671, S1784, S1805
島崎 紘史郎	S1671 , S1909			鈴木 卓	S1850, S1928
島田 真樹	S1612			鈴木 崇根	S1635, S1699
島村 宗尚	S1573			鈴木 崇丸	S1571, S1630, S1631
嶋村 之利	S1558, S1882	蘇 晨	S1628 , S1699, S1701	鈴木 拓	S1677, S1855, S1980
清水 淳也	S1665, S1784	居石 卓也	S1820	鈴木 丈夫	S1844
清水 太一	S1936	末永 聖悟	S1668	鈴木 智亮	S1702
清水 貴樹	S1657, S1660, S1777, S1895, S1976	末原 義之	S1610, S1617, S1664, S1747 , S1897	鈴木 智人	S1560, S1959
清水 孝彬	S1945	菅野 伸彦	S1831, S1957	鈴木 智之	S1790, S1805, S1929
清水 俊志	S1553, S1950	菅野 真未	S1551 , S1552, S1604, S1606	鈴木 伸幸	S1569, S1668
清水 智弘	S1571, S1574, S1578, S1643, S1758, S1784, S1784, S1787, S1788, S1841 , S1977	洲 鎌亮	S1669	鈴木 德孝	S1587, S1652 , S1970
志水 紀之	S1667, S1685, S1809	菅原 佑太	S1894 , S1967	鈴木 久崇	S1695 , S1977
清水 寛和	S1841	菅原 悠太郎	S1578, S1784, S1787	鈴木 秀典	S1568, S1694, S1856
清水 佑一	S1562, S1576 , S1957, S1965, S1973, S1975	杉浦 沙羅	S1711	鈴木 仁士	S1714
清水 如代	S1696	杉浦 喬也	S1818, S1861	鈴木 雅生	S1623 , S1629
志村 有永	S1894, S1967	杉江 啓輔	S1639, S1641, S1642, S1737, S1761 , S1812, S1819	鈴木 望人	S1813, S1818, S1861, S1939
下田 晴華	S1564			鈴木 裕紀	S1979
下野 誠通	S1683, S1684	杉尾ジュリー	S1613 , S1885	鈴木 裕貴	S1792, S1799, S1947
下村 和範	S1656, S1822	杉尾 翔太	S1902	鈴木 由妃	S1862
下村 征史	S1613, S1885, S1895	杉下 陽堂	S1862	鈴木 りえ	S1848
車 向前	S1787	杉田 敏明	S1577	鈴木 陸	S1939
相 子千	S1551	杉谷 謙伍	S1740	鈴木 諒	S1683
庄 司剛士	S1654, S1675 , S1887, S1889, S1890	杉村 夏樹	S1721, S1758, S1798, S1941	鈴木 瞭太	S1571, S1574 , S1732, S1737, S1810
少前 英樹	S1654	杉本 篤史	S1573	栖田 慶仁	S1576
城野 明裕	S1651	杉本 真也	S1771	須藤 英毅	S1556, S1594 , S1687, S1695, S1741 , S1892, S1977
上用 祐士	S1626, S1701	杉山 肇	S1786	砂 川 融	S1678, S1679, S1680, S1726
白井 寿治	S1613, S1657, S1659,	祐成 毅	S1636, S1639, S1713, S1716 , S1717, S1719, S1724, S1724, S1869,	砂 川 正隆	S1649
				鷺見 宏介	S1834, S1840

隅田雄一 S1716
隅山香織 S1690, S1952

【せ】

瀬尾哉 S1646
関万成 S1670
関庄二 S1978
関泰輔 S1760
関健 S1832
関寿大 S1670
關良太 S1730, S1807
世木直喜 S1760
関口慶大 S1960
関口裕之 S1700
関矢一郎 S1550, S1588, S1682,
S1730, S1781, S1807,
S1814, S1824, S1830,
S1926
薛活活 S1608
瀬戸貴之 S1855
瀬戸哲也 S1579
瀬戸口葵香 S1937
瀬戸山優 S1718
銭谷麻美 S1859
銭谷俊毅 S1575
瀬谷崇 S1762, S1799, S1921,
S1959
千賀佳幸 S1707
善家雄吉 S1627, S1772

【そ】

宗和隆 S1827
寒川翔平 S1671
蔵地健太 S1937
相馬葉月 S1652, S1743
相馬裕一郎 S1696
添野竜也 S1798
十河友 S1769
曾雌茂 S1698
外園泰崇 S1589, S1592, S1605,
S1882
曾根崎至超 S1622
園隆 S1643
園田和彦 S1756, S1782, S1909
傍島聰 S1666
仙本聡 S1943
染矢圭一郎 S1680, S1915, S1962

染谷幸男 S1683
孫麗萍 S1816

【た】

戴毅 S1946
高江洲美香 S1851, S1897
高尾正樹 S1651, S1923, S1957
高岡佑輔 S1945
高垣智紀 S1603
高木繁 S1680, S1915, S1962
高木岳彦 S1603
高木辰哉 S1614
高木理彰 S1666, S1667, S1853,
S1919, S1959
高窪祐弥 S1666, S1667, S1853
高澤啓 S1615
高沢彰 S1611, S1663
高嶋和磨 S1879, S1957
高島健一 S1575
高島雅俊 S1906, S1908
高瀬恭平 S1656, S1931
高相晶士 S1636, S1700, S1708,
S1714, S1725, S1735,
S1735, S1770, S1779,
S1938, S1969
高田泰史 S1539, S1791, S1792,
S1792
高田知史 S1692
高田尚輝 S1853
高田直也 S1647, S1756
高田寛史 S1925
高辻謙太 S1639, S1716, S1724,
S1869, S1870
高取吉雄 S1601
鷹取亮 S1561, S1691
高取良太 S1562, S1973, S1975
高野晃輔 S1783
高野俊也 S1683, S1684
高野弘充 S1894, S1967
高橋藍 S1881, S1949
高橋郁子 S1698, S1917, S1920
高橋克典 S1790, S1805, S1929,
S1930
高橋謙治 S1562, S1576, S1589,
S1592, S1605, S1613,
S1627, S1636, S1639,
S1639, S1641, S1642,
S1657, S1658, S1659,

S1673, S1697, S1706,
S1713, S1715, S1716,
S1717, S1719, S1724,
S1724, S1737, S1760,
S1761, S1762, S1767,
S1768, S1769, S1780,
S1785, S1789, S1799,
S1812, S1817, S1819,
S1860, S1863, S1865,
S1869, S1870, S1882,
S1885, S1896, S1898,
S1899, S1899, S1921,
S1921, S1923, S1932,
S1934, S1957, S1958,
S1959, S1965, S1973,
S1975

高橋康平 S1560, S1563, S1695,
S1974

高橋周矢 S1928
高橋淳 S1611, S1650, S1663,
S1920, S1945, S1972
高橋真治 S1582, S1595
高橋大介 S1571, S1578, S1737,
S1784, S1784, S1788,
S1841

高橋恒存 S1712, S1942
高橋啓 S1922
高橋伸典 S1818
高橋伸育 S1653
高橋憲正 S1637, S1725, S1922
高橋宏 S1947
高橋浩 S1856
高橋博司 S1701
高橋雅人 S1567
高橋康 S1685
高橋慶行 S1958
高畑雅彦 S1609, S1692
高松聖仁 S1624, S1631
高見晴奈 S1663
高見正成 S1564, S1966
高見正道 S1581
高村敬子 S1649, S1751
高山直也 S1582, S1587, S1652
瀧上俊作 S1625, S1638, S1709,
S1726, S1925
滝本晶 S1956
滝本晴生 S1658, S1789, S1899,
S1932, S1934
瀧本真里 S1697

田 口 純 平	S1586	橘 俊 哉	S1640, S1642, S1795, S1929, S1936, S1946, S1952	谷 口 晃	S1591, S1905
工 幸 博	S1555			谷 口 圭 吾	S1960, S1963
武 靖 浩	S1739	橘 理 恵	S1557	谷 口 昇	S1710, S1711, S1729, S1900
竹 市 陽 介	S1559	辰 尾 秋 斗	S1649	谷 口 優 樹	S1595
竹 内 孔 一	S1685	辰 野 力 人	S1554	谷 口 裕 太	S1664
竹 内 拓 海	S1968	伊 達 翔 太	S1678, S1679, S1680 , S1726	谷 口 亘	S1778, S1857
竹 内 英 成	S1967			谷 島 伸 二	S1584
竹 内 誠	S1665	立 岩 俊 之	S1832	谷 田 幸 宏	S1767, S1768
竹 浦 信 明	S1562 , S1576, S1957 , S1965, S1973 , S1975	舘 野 浩 章	S1586	谷 村 峻太郎	S1709 , S1747
竹 岡 亨	S1923	立 林 優 祐	S1712, S1920	谷 本 浩 二	S1625, S1866
武 岡 由 樹	S1553, S1689, S1772, S1955, S1956	立 山 誠	S1581	谷 脇 浩 志	S1582
竹 上 靖 彦	S1580, S1729, S1760, S1820	田 中 惇 貴	S1738 , S1806	種 市 洋	S1609, S1692, S1968
武 川 竜 久	S1689 , S1690	田 中 厚 誌	S1611, S1663	種 村 祐 紀	S1776 , S1845
竹 下 克 志	S1712, S1942	田 中 綾 香	S1793, S1902	田 畑 隼 介	S1856
竹 島 稔	S1713 , S1717	田 中 偉 聖	S1757	田 畑 泰 彦	S1956
竹 田 育 子	S1902	田 中 一 成	S1568, S1694	田 原 耕 平	S1811
武 田 温	S1560, S1593, S1607, S1719, S1885, S1946, S1951	田 仲 和 宏	S1658	田 渕 幸 祐	S1790
武 田 和 樹	S1559, S1595	田 中 一 哉	S1965	玉 川 翔 太	S1894, S1967
武 田 空 悟	S1779	田 中 憲	S1906 , S1908	玉 川 裕 一 郎	S1883
武 田 光 司	S1706 , S1739, S1918	田 中 健 誠	S1648	玉 置 俊 輔	S1665 , S1776
武 田 昂 典	S1970	田 中 公 輔	S1816	玉 城 雅 史	S1817
武 田 真 輔	S1701	田 中 栄	S1570, S1601, S1828, S1844	玉 木 美 夕	S1640, S1734
武 田 太 樹	S1886, S1953 , S1978	田 中 脩 三	S1557 , S1967	田 宮 大 也	S1848
竹 中 聡	S1848	田 中 秀 弥	S1625, S1638, S1709, S1726, S1925	田 村 聡 至	S1566
竹 原 元 司	S1724, S1923	田 中 伸 哉	S1755	田 村 優 典	S1915
竹 原 俊 幸	S1583, S1950	田 中 真 矢	S1580, S1760	田 村 好 史	S1796, S1894
竹 村 宜 記	S1558	田 中 直	S1560, S1607, S1719	爲 本 純 鈴	S1680
竹 本 直 起	S1740, S1791, S1792	田 中 太 晶	S1775	樽 角 清 志	S1551, S1552
竹 本 昌 紘	S1938 , S1943	田 中 健 之	S1826, S1828	田 原 大 輔	S1898
田 澤 大	S1561	田 中 竜 実	S1640	俵 積 田 裕 紀	S1710, S1711, S1729, S1900
田 澤 諒	S1636, S1708, S1714, S1725	田 中 晶 康	S1865	段 韶 琪	S1946
田 仕 英 希	S1687	田 中 朋 陽	S1948	團 隼 兵	S1758, S1782, S1798
田 島 香 里	S1953	田 中 信 帆	S1937	丹 治 敦	S1980
田 島 崇	S1843, S1894	田 中 宏 和	S1614		
田 島 裕 之	S1718	田 中 啓 之	S1630, S1645, S1702, S1757		
田 代 祥 一	S1619	田 中 雅 樹	S1576, S1767, S1768, S1898, S1957		
田 代 奨	S1582, S1587, S1970	田 中 賢	S1767		
多 田 薫	S1623 , S1896	田 中 康 仁	S1591, S1905, S1916		
多 田 充 徳	S1786	田 中 優 樹	S1571		
多 田 羅 洋 太	S1734	田 名 部 貴 博	S1659 , S1845		
舘 弘 之	S1556 , S1686, S1687, S1892	谷 建 吾	S1670	千 葉 恒	S1755
立 花 章 太 郎	S1576	谷 聡 二	S1975	千 葉 諭	S1928
		谷 川 仁 士	S1883	千 葉 大 輔	S1795
		谷 川 雅 俊	S1732	千 葉 朋 希	S1706, S1817
				車 龍 太	S1639, S1641 , S1642 , S1737, S1761, S1819

【ち】

崔 賢 民	S1834
成 林	S1738
力 石 温 太	S1636
筑 田 博 隆	S1710, S1794, S1854, S1854, S1942
千 葉 恒	S1755
千 葉 諭	S1928
千 葉 大 輔	S1795
千 葉 朋 希	S1706, S1817
車 龍 太	S1639, S1641 , S1642 , S1737, S1761, S1819

張 子 陽 S1810
 趙 成 珠 S1579
 趙 明 薇 S1952
 趙 淵 石 S1829
 蝶 勢 友 也 S1558, S1608, **S1891**,
 S1893, S1935
 陳 經 権 S1699

【つ】

塚 田 亜裕美 **S1735**, S1938
 塚 田 圭 輔 **S1863**, S1864, S1913
 塚 田 幸 行 S1835
 塚 原 智 英 S1662
 塚 本 有 彦 S1557
 塚 本 泰 朗 S1620
 塚 本 学 S1714, S1886
 月 坂 純 也 **S1720**, S1739, S1918
 附 田 愛 美 S1742, S1946, S1951,
S1972

柘 植 弘 光 S1868
 津 澤 佳 代 S1840
 辻 収 彦 S1855, S1958
 辻 邦 和 S1730, S1889, S1941,
 S1944, S1971

辻 竣 也 S1579
 辻 駿 矢 S1918
 辻 井 聡 S1793, S1810, S1817,
 S1902

辻 井 雅 也 S1622
 辻 沢 容 彦 S1567, S1661
 辻 野 正 志 S1695, S1977
 對 馬 誉 大 S1746
 都 島 幹 人 S1968
 辻 村 良 賢 S1627
 辻 本 武 尊 S1553, S1689, S1772,
 S1955, S1956

辻 本 憲 広 S1591, **S1905**
 津 田 英 一 S1548, S1678, S1734,
 S1738, S1795, S1831

津 田 誠 S1858
 土 江 博 幸 S1762, S1775, S1906,
 S1971

土 田 京 太 S1938, S1943
 土 田 真 嗣 **S1780**, **S1860**, S1895
 土 屋 香 織 S1888
 土 谷 弘 樹 S1975
 土 屋 真 穂 S1735, S1736
 土 谷 佳 樹 S1762

土 屋 流 人 S1683
 筒 井 俊 二 S1564, S1966
 都 筑 豪 朗 S1685, S1686, S1964,
 S1965
 堤 定 美 S1767, S1768, S1769
 堤 友 美 S1946
 堤 大 樹 S1706
 堤 亮 介 S1590, **S1682**
 常 松 俊 鷹 S1793, **S1902**
 恒 吉 康 弘 S1733
 津 野 宏 隆 S1937
 壺 坂 正 徳 S1576, S1644, S1666
 妻 木 範 行 S1815, S1817
 津 本 柊 子 **S1927**
 鶴 智 太 S1610
 鶴 上 浩 規 S1712, S1715, S1920
 弦 本 敏 行 **S1649**, S1751

【て】

出 口 奨 S1721, S1941
 出 澤 真 理 **S1744**
 手 島 鋭 **S1718**
 出 村 諭 S1539, S1623, S1657,
 S1660, S1664, S1740,
 S1777, S1791, S1792,
 S1895, S1896, S1910,
 S1976

寺 井 秀 富 S1540, S1582, S1624,
 S1631, S1669, S1788,
 S1927

寺 内 昂 S1881
 寺 内 正 紀 S1794, S1830
 寺 内 竜 S1613, S1657, S1659,
 S1780, S1860, S1885,
 S1895, S1896

寺 尾 知可史 S1559, S1609
 寺 川 寛 明 S1731
 寺 川 文 英 S1912, **S1912**
 寺 口 真 年 S1564, S1966

寺 田 有 輝 S1707
 寺 西 裕 器 S1758, S1782, S1798
 寺 部 健 哉 S1813, S1818, S1861,
 S1939

寺 村 岳 士 S1583, **S1586**, S1950
 寺 本 篤 史 S1557, S1575, S1615,
 S1662, S1665, S1691,
 S1742, S1784, S1790,
 S1805, S1805, S1929,

S1930, S1953, S1960,
 S1963

寺 本 ジュリ **S1967**
 寺 本 樹 里 S1894
 照 川 アラー S1571, S1574, S1732,
 S1737, S1810
 照 屋 翔太郎 **S1868**
 田 驍 S1709

【と】

土 井 一 雄 S1692
 土 肥 憲一郎 **S1646**
 藤 賀 晃 **S1553**
 東 迎 高 聖 S1906, S1908
 東 村 潤 S1591, S1740, S1796
 當 銘 保 則 S1611, S1660, S1661
 遠 山 将 吾 S1760
 遠 山 晴 一 S1806
 土 岐 俊 一 S1665
 土 岐 恭 範 S1694, S1700, S1970
 徳 川 誠 治 S1724
 徳 田 昂太郎 S1714, S1731
 徳 武 克 浩 S1980
 戸 口 田 淳 也 S1653, **S1816**
 徳 永 勝 士 S1560
 徳 永 琢 也 S1709, **S1747**
 徳 廣 泰 貴 **S1571**, S1732, S1737,
 S1810

十 倉 健 男 **S1644**
 渡 慶 次 壮 一 郎 S1652
 杜 多 昭 彦 S1833
 戸 塚 翔 S1909
 十 時 靖 和 S1768, S1769, S1868
 刀 根 慎 恵 S1672, S1914, **S1944**
 外 村 仁 S1562, S1576, S1957,
 S1965, S1973, S1975

土 橋 晋 也 **S1806**
 富 田 江 一 S1693
 富 田 洋 介 S1710
 富 田 良 **S1797**
 富 田 秀 太 S1846
 富 塚 孔 明 **S1625**, S1866
 富 永 健 太 S1762, S1971
 富 永 博 之 S1568
 友 近 顕 S1696, S1969
 外 山 雄 康 **S1773**
 豊 田 恵 利 子 S1603, **S1640**, S1734
 豊 田 仁 志 **S1581**

豊田 宏 光	S1856		S1814, S1830, S1926,	中 塚 映 政	S1778, S1857
豊田 太	S1935		S1941	中 西 一 義	S1567, S1625, S1650,
豊野 修 二	S1853	中 川 量 介	S1791		S1661, S1819, S1860,
豊村 庸 司	S1735 , S1736	中 佐 智 幸	S1706, S1707, S1780,		S1866
鳥居 良 昭	S1696, S1969		S1811, S1907, S1931	中 西 巧	S1649
鳥海 賢 介	S1586, S1950	中 崎 公 仁	S1953	中 西 雄 太	S1644, S1674, S1794
鳥越 俊 彦	S1662	長 崎 計	S1887	中 根 高 志	S1677
		長 崎 正 朗	S1560	中 野 高 晃	S1560, S1607, S1719
		長 崎 幸 夫	S1615	中 野 貴 由	S1602
		中 澤 克 優	S1853	中 野 直 樹	S1540, S1576, S1666,
		中 澤 耕 一 郎	S1901		S1833
内 藤 聖 人	S1571, S1623, S1629,	永 澤 博 幸	S1775, S1971	中 橋 尚 也	S1615, S1665
	S1630, S1631	中 島 大 輔	S1669	長 濱 賢	S1555, S1686, S1687,
内 藤 東 一 郎	S1627, S1714 , S1731	中 島 友 紀	S1575		S1825
内 藤 昌 志	S1937	中 島 宏 彰	S1559, S1568, S1760,	中 林 大 治	S1625, S1638 , S1726
内 藤 陽 平	S1672 , S1914 , S1944		S1838 , S1856,	中 原 龍 一	S1685 , S1809, S1843
仲 拓 磨	S1815, S1911		S1902, S1954	中 前 敦 雄	S1720, S1739 , S1918
中 井 一 輝	S1894, S1967	中 島 康 晴	S1551, S1552, S1577,	中 前 稔 生	S1954, S1956
中 井 翔	S1663		S1585, S1604, S1606,	中 松 裕 太	S1612
永 井 聡 子	S1589, S1905		S1675, S1718, S1777,	中 道 亮	S1691, S1705, S1746 ,
長 井 寛 斗	S1644, S1674, S1738,		S1779, S1783, S1820,		S1752, S1913
	S1794, S1806		S1826, S1842, S1849,	長 宗 高 樹	S1722, S1738, S1806
永 井 修 平	S1721		S1858, S1940	中 村 亜由美	S1952
永 井 聡 太	S1886, S1978	中 島 章 博	S1884	中 村 修	S1723
永 井 隆 士	S1975	中 島 修	S1959	中 村 恵	S1639, S1641, S1642,
永 石 歆 和	S1960	中 島 大 生	S1597		S1737 , S1761, S1819
中 江 一 朗	S1925	中 嶋 秀 明	S1609 , S1881, S1949	中 村 憲 司	S1591
長 江 将 輝	S1562, S1576, S1957,	長 島 清 貴	S1815, S1911	中 村 早枝香	S1787
	S1965, S1973, S1975	永 島 英 樹	S1814, S1829	中 村 周	S1963
中 尾 学 人	S1960, S1963	永 嶋 優 樹	S1694, S1979	中 村 順 一	S1731
中 尾 和 人	S1954, S1956	中 條 誠 也	S1571, S1732, S1737,	中 村 伸 一 郎	S1549, S1643, S1673,
中 尾 恵	S1827		S1810 , S1927		S1733, S1833, S1859,
中 尾 侑 貴	S1849	中 宿 文 絵	S1900		S1910, S1919
中 尾 吉 孝	S1640, S1642, S1795,	中 瀬 くるみ	S1710, S1854, S1854	中 村 匠	S1855
	S1936	中 瀬 順 介	S1539 , S1546 , S1740,	中 村 知 樹	S1776, S1845
長 尾 和 磨	S1952		S1791, S1792	中 村 知 寿	S1671
長 尾 聡 哉	S1625	仲 宗 根 哲	S1851, S1897	中 村 智 祐	S1682, S1730, S1807,
長 尾 雅 史	S1894	中 田 英 二	S1606, S1616, S1651,		S1830, S1926, S1941
長 沖 隼 英	S1742		S1846	中 村 直 行	S1595, S1840
中 川 滋 人	S1739	仲 田 恭 平	S1739	中 村 憲 正	S1656, S1822
中 川 周 士	S1639, S1641, S1642,	中 田 研	S1561 , S1572, S1573,	中 村 博 亮	S1582, S1624, S1631,
	S1673, S1737, S1760,		S1793, S1810, S1902,		S1853
	S1761, S1780, S1799,		S1961	中 村 正 人	S1656
	S1812, S1819, S1860,	中 田 善 博	S1676	中 村 雅 也	S1552, S1553, S1559,
	S1958, S1959	長 田 圭 司	S1564, S1966		S1617, S1655, S1669,
中 川 大 輔	S1553, S1689	永 田 早 苗	S1816		S1683, S1684, S1727,
中 川 隆 嶺	S1947	長 田 尚 介	S1794		S1741, S1778, S1786,
中 川 匠	S1863, S1913	長 谷 賢	S1895		S1855, S1888, S1900,
中 川 知 郎	S1864	長 谷 康 弘	S1954		S1948, S1949, S1950,
中 川 裕 介	S1682, S1730, S1807,				

S1951, S1958, S1973,
S1980
中村 泰大 S1614
中村 寛 S1811
中村 嘉宏 S1653
永元 英明 S1637
永谷 祐子 S1569, S1626
中山 堅太 S1691
中山 功一 S1587, S1621, S1890
中山 哲 S1864
中山 純平 **S1632**
中山 直人 S1889, S1890
中山 寛 S1640, S1795, S1929
中山 裕一朗 **S1629**
中山ロバート S1617, S1900
柳 樂慶太 **S1814**, S1829
名倉 武雄 S1786, S1973, S1980
名越 慈人 S1552, S1553, S1568,
S1741, S1948, S1950,
S1951
名越 智 S1784
梨木 真美子 **S1795**
夏井 純平 S1697, S1715, S1767,
S1768, S1769
浪花 崇一 S1667, S1809
鍋城 尚伍 S1790, S1929
鍋島 央 **S1777**
鍋島 貴行 S1886
奈良 銀二 **S1960**
橋崎 慎二 S1752
成田 都 S1587, S1652, **S1699**,
S1970
縄田 知也 **S1675**
南保 和宏 S1657, S1660, S1777,
S1976

【に】

新倉 隆宏 S1656, **S1750**, S1787,
S1822
二階堂 琢也 **S1752**
仁木 久照 S1674, S1681, S1696,
S1862, S1881, S1903,
S1904, S1904, S1911,
S1938, S1943, S1969
二木 康夫 S1937
仁木 凜太郎 S1674, S1881
西 啓太 S1751
西 亮祐 S1613, S1657, S1659,

S1885, S1895, **S1896**
西尾 尚子 S1778, S1857
西尾 恵 S1816
西岡 俊哉 S1771
西庄 俊彦 S1665, S1776
西田 敦士 S1697
西田 京平 S1644, S1674, S1738,
S1794, S1806
西田 圭一郎 S1667, S1685, S1809,
S1913
西田 幸司 S1648
西田 康太郎 S1611, S1660, S1661,
S1851, S1897
西田 周泰 S1568, S1694
西田 洋平 **S1540**
西田 善郎 **S1758**, S1787
西田 佳弘 S1672
西田 亮太 S1656, S1759,
S1773, **S1787**, S1850
西谷 江平 S1549, S1643, S1673,
S1733, S1833, S1859,
S1910, **S1919**
西殿 圭祐 S1665, S1776
西中 直也 **S1869**
西根 潤 S1648
西野 和義 S1555
西野 衆文 S1671, S1909
西村 明展 S1707
西村 周 S1920
西村 信哉 **S1678**
西村 直之 S1945
西村 愛世 S1740, S1791, S1792
西村 亮祐 **S1923**, S1957
西山 大介 S1564, S1966
新田 浩介 S1742, S1946, **S1951**,
S1972
新田 智久 S1889, S1944
新戸部陽士郎 S1742
二宮 貴一朗 S1846
二宮 利治 S1718
二部 悦也 S1942
二村 昭元 S1711, S1867
丹羽 美和子 S1968
任 煜傑 **S1961**

【ぬ】

抽 冬 晃 司 S1794
沼口 京介 **S1562**

【ね】

根井 雅 S1864
猫本 明紀 S1720, S1739, **S1918**
根本 和明 **S1945**
根本 隆嗣 S1610

【の】

野口 光一 S1946
野口 貴明 S1572, S1573
野口 貴志 S1621
野口 俊洋 S1952
野口 英雄 S1698, S1917, S1920
野口 裕史 **S1768**, S1769, S1947
野口 昌克 S1981
野口 裕司 **S1694**, S1700, S1970,
S1979
野坂 光司 S1762, **S1906**, **S1908**,
S1971
野崎 正浩 S1605, S1681, S1917,
S1926
野尻 翔 S1937
野尻 英俊 S1736, S1894, S1967
野田 雄祐 S1688
野仲 聡志 **S1794**, S1830
野中 俊宏 S1587, S1890
野原 亜也斗 S1595
信岡 英彦 **S1650**
野本 一希 S1916
乗 杉 明 **S1736**, S1770

【は】

河 命 守 S1590
芳賀 信彦 S1844
萩 智 仁 S1776, S1845
萩 倉 一博 S1819
萩原 茂生 S1731
萩原 洋子 S1616
萩原 怜奈 **S1682**, S1730, **S1941**
箱崎 道之 **S1844**
橋口 直史 S1918
橋田 竜騎 S1718, S1790, **S1883**,
S1925
橋 爪 洋 S1564, S1966
橋本 瑛子 S1912, S1912
橋本 功 **S1560**, S1563, S1695,

橋 本 淳	S1761, S1891, S1974	馬 場 良 子	S1936	坂 東 和 真	S1974
橋 本 真 典	S1566	濱 峻 平	S1624	坂 野 友 啓	S1565, S1693, S1968
橋 本 泉 智	S1689, S1690	濱 井 敏	S1675, S1783, S1849 ,		
橋 本 祐 介	S1889, S1944, S1971		S1940		
長谷井 嬢	S1540, S1927	濱 井 瞭	S1888		
長谷川 和 宏	S1843	濱 岡 航 大	S1805	稗 田 裕 太	S1834
長谷川 純 也	S1564	浜 崎 晶 彦	S1756	比 嘉 昌	S1929
	S1813, S1818, S1861,	濱 田 剛 史	S1796, S1928	東 川 尚 人	S1566
	S1939	濱 田 英 敏	S1879, S1957	東 野 恒 作	S1693
長谷川 翼	S1728	濱 野 寛 之	S1731	樋 口 貴 彦	S1883
長谷川 智 香	S1574, S1643	浜 橋 恒 介	S1603	樋 口 亮	S1879
長谷川 智 彦	S1565, S1693, S1968	早 川 和 恵	S1937	久 田 朱 里	S1971
長谷川 延 彦	S1614	早 川 和 樹	S1677, S1886	久 本 和 史	S1760 , S1785, S1898,
長谷川 博 雅	S1611	早 川 克 彦	S1677		S1899, S1958 , S1959
長谷川 正 樹	S1590	林 育 太	S1829	菱 村 亮 介	S1809
長谷川 正 裕	S1622, S1629, S1668,	林 克 洋	S1664	日 高 亮	S1827
	S1672, S1707, S1776,	林 健太郎	S1639 , S1641, S1642,	秀 島 貴 博	S1696
	S1845, S1914, S1934,		S1737, S1761, S1812,	秀 島 義 章	S1646
	S1942, S1944		S1819, S1899	日 野 瑛 太	S1646, S1648
長谷川 裕 一	S1558, S1882	林 成 樹	S1785, S1898, S1899	日 野 恭 介	S1579
秦 淳	S1718	林 省 吾	S1690	百 田 吉 伸	S1916
畑 純 一	S1553, S1949	林 申 也	S1576, S1644, S1666,	百 町 貴 彦	S1555, S1695, S1977
羽 田 清 貴	S1801		S1833	檜 山 明 彦	S1743
羽 田 晋之介	S1591, S1740	林 大 智	S1613, S1657, S1885,	日向寺 義 則	S1555, S1686, S1687,
羽 田 見 奈	S1801		S1895		S1825
羽 田 康 司	S1696, S1924	林 伸 晃	S1791 , S1796, S1928	兵 藤 裕 貴	S1585 , S1779, S1820
波多江 文 俊	S1712 , S1715, S1920	林 裕 紀	S1727	日 吉 優	S1653
畠 中 輝 枝	S1972	林 幹 人	S1575	平 井 健 太	S1770
畠 山 拓 人	S1669	林 悠 太	S1933	平 井 高 志	S1566, S1607 , S1628,
畑 田 良 輔	S1815	林 田 達 郎	S1627		S1699, S1701, S1971
畑 田 和 久	S1794, S1830	林 原 雄 甫	S1654	平 井 優 美	S1679
初鹿野 駿	S1564	早 津 学	S1632	平 岡 弘 二	S1684, S1718, S1790,
八 田 卓 久	S1618	羽 山 哲 生	S1933		S1883, S1925
服 部 伸 昭	S1952	原 章	S1623, S1629	平 川 明 弘	S1727
服 部 信 孝	S1630, S1631	原 邦 夫	S1715	平 川 洋 平	S1883
服 部 史 弥	S1912, S1912	原 慧一郎	S1771 , S1933	平 川 義 弘	S1853
服 部 勇 介	S1626 , S1701, S1807	原 大 介	S1577, S1675, S1783	平 沢 晃	S1846
花 井 洋 人	S1656	原 俊 彦	S1756, S1782 , S1909	平 澤 直 之	S1835
花 香 直 美	S1667	原 仁 美	S1612	平 沢 累	S1731
花 香 恵	S1575	原 友 紀	S1723	平 田 壮 史	S1785, S1898 , S1899,
花 木 俊 太	S1605, S1681, S1917 ,	原 口 貴 久	S1832		S1958 , S1959
	S1926	原 口 直 樹	S1674, S1681, S1696,	平 田 寛 人	S1583
花 田 修 平	S1772		S1903, S1904	平 田 真	S1846
花 田 充	S1916	原 口 亮	S1637, S1725, S1922	平 塚 重 人	S1563
花之内 健 仁	S1981	原 田 智 久	S1965	平 中 良 明	S1553, S1689, S1772,
羽二生 久 夫	S1650	原 田 洋 平	S1697, S1713, S1856		S1955, S1956
馬 場 一 慈	S1563, S1888, S1974	原 田 祥 久	S1671	平 野 優 樹	S1898
馬 場 智 規	S1820	波 呂 浩 孝	S1554	平 野 義 明	S1930
馬 場 力 哉	S1799	半 田 忠 幹	S1668	平 畑 昌 宏	S1689, S1690

【ひ】

平 畑 佑 輔 **S1913**
 平 松 実 季 S1769
 廣 川 信 隆 **S1537**
 弘 實 透 S1843, S1894
 廣 瀬 友 靖 S1779
 廣 瀬 仁 士 S1727
 廣 瀬 史 S1671, S1909
 廣 瀬 良 太 S1585, S1779
 廣 田 宙 自 **S1818**

【ふ】

深 井 文 雄 S1934
 深 瀬 直 政 S1612
 深 田 翔太郎 S1558, S1608, S1882, **S1892**, S1892
 深 谷 泰 山 S1923
 府 川 泰 輔 S1791
 福 井 友 章 S1656, S1759, S1773, S1787, S1822, S1850, **S1931**
 福 井 尚 志 S1937
 福 井 博 喜 **S1954**, S1956
 福 岡 史 郎 S1728
 福 澤 拓 馬 S1972
 福 士 龍之介 S1557, **S1742**
 福 島 健 介 S1736, S1770
 福 島 裕 晃 S1605, S1681, S1917, S1926
 福 島 弘 隆 S1589, S1903, **S1905**
 福 田 健 志 S1555
 福 田 真 幸 S1816
 福 田 悠 二 S1572, S1573
 福 田 龍 一 S1641, **S1809**
 福 本 弦 太 S1759, **S1773**, S1787
 富 士 武 史 S1688
 藤 井 俊 S1789, S1899, **S1932**, **S1934**
 藤 井 貴 之 S1643, S1859
 藤 井 穂 高 **S1745**
 藤 井 政 徳 S1783
 藤 井 雄 太 S1706, S1817
 藤 井 亮 爾 **S1862**
 藤 江 厚 廣 S1669, S1820
 藤 江 裕 道 **S1539**, S1790, S1805, S1929
 藤 江 裕 貴 S1571, **S1732**, S1737, S1810
 藤 川 祐 基 S1707

藤 木 貴 顕 S1688
 藤 崎 和 弘 S1831
 藤 里 俊 哉 S1728
 藤 田 暁 **S1827**
 藤 田 一 晃 S1621
 藤 田 和 彦 S1963
 藤 田 健太郎 S1740, S1791, S1792
 藤 田 浩 二 **S1825**, S1867
 藤 田 順 之 S1677, S1727, S1886, S1937, S1953
 藤 田 宗 義 S1689, S1690
 藤 田 裕 **S1680**, **S1915**, S1962
 藤 田 涼 S1563, S1974
 藤 田 諒 S1558, S1578, S1608, **S1692**, S1882, S1892, **S1892**, **S1932**, S1964
 藤 戸 健 雄 S1672
 藤 野 圭太郎 **S1930**
 藤 林 俊 介 **S1602**, S1945
 藤 丸 敦 樹 S1677
 藤 丸 直 弥 S1910
 藤 村 篤 史 S1616
 藤 村 謙次郎 S1756
 藤 本 和 弘 S1568, S1694
 藤 本 秀太郎 **S1691**
 藤 本 陽 S1595
 藤 森 孝 人 S1572, S1655, S1688, **S1839**, S1979
 藤 谷 博 人 S1938
 藤 原 周 一 S1612
 藤 原 稔 史 S1577, S1777
 藤 原 智 洋 S1561, **S1606**, S1616, S1651, S1728, S1843, S1846
 藤 原 靖 大 S1627
 二 川 隼 人 S1978
 二 川 摩 周 S1846
 二 見 俊 人 **S1925**
 瀧 岡 佑 亮 S1830
 瀧 上 博 貴 S1727
 不 動 拓 眞 S1925
 船 越 忠 直 S1922
 船 場 真 裕 S1568, S1694
 船 橋 拓 哉 S1677
 船 橋 洋 人 S1577, S1580, S1729, S1760
 舟 山 一 寿 S1898
 船 山 徹 S1947
 降 旗 裕 博 **S1731**

古 市 拓 也 S1572
 古 江 秀 昌 S1952
 古 川 隆 浩 S1625, S1638, S1709, S1726, S1925
 古 川 直 樹 S1614
 古 川 龍 平 S1636
 古 島 弘 三 **S1922**
 古 田 太 輔 S1615, S1896
 古 田 芳 彦 S1718
 古 谷 友 希 **S1913**
 古 旗 了 伍 S1855
 古 松 毅 之 **S1804**
 古 屋 諭 S1901
 古 矢 丈 雄 S1568, S1694, S1700, S1970, S1979
 古 屋 智 裕 S1567, S1650, S1661
 古 屋 誠 彦 S1553, S1689
 古 家 雅 之 S1572, S1655, S1688, S1979
 文 勝 徹 S1572

【へ】

別 所 雅 彦 S1844
 逸 見 治 S1677

【ほ】

宝 満 健太郎 S1641
 星 瑛里子 S1975
 星 川 直 哉 S1935
 星 長 清 隆 **S1596**
 星 野 傑 S1645, S1682, S1807, S1830, S1926, S1961
 星 野 孝 斗 **S1857**
 星 野 祐 一 S1540, S1644, S1674, S1738, S1794, S1806
 細 金 直 文 S1843, S1894, S1968
 細 川 吉 暁 S1641, S1806, S1829, S1927
 細 沼 雅 弘 S1581
 細 野 祥 之 S1651
 堀 田 健 介 S1916
 穂 積 崇 史 S1556, S1557, S1700, S1757, S1857, S1967, S1970, S1974, S1976
 堀 井 真 人 S1796, S1928
 堀 内 圭 輔 S1610, S1763, S1958, S1960

堀江直行 S1658, **S1789**, S1899,
S1932, S1934
堀家なな緒 S1815
堀米洋二 S1898
堀下駿太 S1943
堀田和志 S1805, S1930
堀田昌宏 S1667, S1685, S1809
堀中真野 S1658
本郷道生 S1775, S1880, S1906,
S1971
本定和也 S1609
本田貴紀 S1718
本間隆夫 S1564
本間康弘 **S1820**
本望修 S1742, S1953

【ま】

前達雄 **S1739**
前智貴 S1739
前裕和 S1879, S1957
前川亮 S1697, **S1767**, S1768,
S1769
前川尚宜 S1654
前迫真吾 S1711, S1729
前澤克彦 S1623, S1629, S1712,
S1715
前島洋 S1901
前田篤志 S1677
前田和洋 S1859
前田圭祐 S1680, S1915
前田真吾 S1710, S1711, S1729,
S1900
前田琢磨 **S1666**
前田健 S1604, S1948
前田龍智 S1799
前田徹 S1693, S1884
前田ゆき **S1831**
前田麟 S1910
前原美樹 S1640
牧聡 S1556, S1557, S1694,
S1700, S1757, S1857,
S1967, S1970, S1974,
S1976, S1979
牧昌弘 S1589, S1592, S1605
牧悠之 **S1718**, S1883
榎利衣 S1586, S1727
榎尾智 S1965
牧瀬尚大 **S1848**

牧野紘士 S1978
牧野嶋秀樹 S1667
正岡利紀 S1832
眞島新 S1551, **S1552**, S1604,
S1606
間島直彦 S1923
眞島任史 S1935
増田佳亮 S1654
増田翔 **S1669**
増田裕也 S1863
増田裕介 S1710, **S1711**, S1729,
S1900
枡本りら S1557, **S1967**
待山祐一郎 S1740, S1796
松井健太郎 S1928
松井寛樹 S1559
松井雄一郎 **S1635**
松浦宏貴 S1789, **S1899**, S1932,
S1934
松浦佑介 S1635, **S1852**, S1867
松尾智哉 S1772, S1955
松岡正剛 S1601, S1641, S1720,
S1806, S1809, S1829,
S1927
松ヶ崎圭純 **S1641**
松木圭介 S1637, S1725, S1922
松木佑太 S1579, S1670, S1924
松熊晋 S1610
松倉遊 S1566, S1607
松崎典弥 S1656
松下枝利香 S1955
松下治 S1770
松下雄彦 S1540, S1644, S1674,
S1738, S1794, S1806
松下富春 S1722
松下雅樹 S1577
松下洋平 S1786
松島慎 **S1964**
松島隆英 S1586, S1706, S1817
松瀬博夫 S1718, S1883, S1925
松田修 S1613, S1639, S1641,
S1642, S1737, S1760,
S1761, S1819, S1885,
S1932, S1934
松田健太 S1827
松田秀一 S1549, S1602, S1621,
S1643, S1673, S1733,
S1815, S1827, S1833,
S1859, S1910, S1919,

S1945
松田純平 S1807
松永大樹 S1646
松永卓也 S1683, S1684
松永英人 **S1728**
松原正明 S1835
松峯昭彦 S1609, S1722, S1775,
S1881, S1949
松宮豊 S1850
松村脩平 **S1697**, S1713, S1856
松村昇 S1855, S1980
松本光司 **S1567**, S1650, S1661
松本太郎 S1819
松本知之 **S1540**, S1576, S1644,
S1666, S1833
松本寛子 **S1593**
松本光圭 **S1708**, S1714, S1725
松本守雄 S1552, S1559, S1655,
S1669, S1683, S1684,
S1778, S1888, S1948,
S1951, S1980
松本祐季 **S1858**
松本雄暉 **S1888**
松本佑啓 S1768, **S1769**
松本嘉寛 S1844
松山雄樹 S1778
松山幸弘 S1565, S1567, S1693,
S1717, S1916, S1968
松山優実 S1776, S1845
間中智哉 S1853
眞鍋裕昭 **S1693**
眞野洋祐 S1627, S1886
圓尾明弘 S1656, S1772, S1773
丸山隼太郎 S1694, S1700, **S1979**
丸山夏希 **S1907**
丸山真博 S1853, S1922

【み】

三浦紘世 S1947
三浦鴻太郎 S1831
三浦宗也 S1555, S1578, S1608,
S1825
三浦泰平 S1572, S1573
三浦恭志 S1963
三上勝大 S1669
三上達也 S1799
三上史哲 S1732
三上幸夫 S1726

三 島 健 一 S1577, S1729
 三 島 初 S1671, S1909
 水 越 諒 **S1973**
 水 品 善 之 S1816
 水 島 正 樹 **S1824**
 水 田 康 平 **S1611, S1660, S1661**
 水 野 司 **S1610**
 水 橋 智 美 S1636
 溝 尻 直 毅 S1613, **S1657, S1885, S1895**
 溝 渕 周 平 **S1914**
 三 谷 玄 弥 S1603
 道 信 龍 平 S1868
 三 井 寛 之 **S1674, S1681, S1881, S1903, S1904, S1904**
 皆 川 暁 信 S1589
 湊 泉 S1898
 湊 圭太郎 S1687
 南 昌 孝 **S1715, S1719, S1863, S1864, S1865, S1869, S1882, S1921, S1921**
 南 谷 和 仁 S1883
 箕 田 行 秀 S1669, **S1834**
 三 原 惇 史 S1579
 美 舩 泰 S1540, S1625, S1638, S1709, S1726, S1925
 美 間 健 彦 S1770
 三 村 朋 大 S1935
 三 村 雅 也 S1683
 三 村 悠 祐 S1969
 宮 大 樹 S1795, S1936
 宮 川 慶 S1736
 味八木 茂 S1706, S1713, S1780, S1811, S1956
 宮 城 正 行 S1595, S1700, S1779, S1969
 三 宅 佑 **S1645, S1757**
 三 宅 稜 **S1778, S1857**
 宮 腰 尚 久 **S1569, S1620, S1762, S1775, S1783, S1880, S1884, S1906, S1908, S1971**
 宮 崎 正 志 S1648
 宮 崎 雄 大 S1621
 宮 崎 亮 S1961
 宮 澤 慎 一 S1915
 宮 師 雄 太 S1611, S1660, S1661
 宮 下 朋 弘 S1687
 宮 島 佑 介 **S1631**

宮 田 佐 崇 **S1584**
 宮 武 和 正 S1730, S1807, S1941
 宮 永 裕 也 **S1650**
 宮 野 真 博 **S1702**
 宮 原 敏 S1772
 宮 村 岳 S1668
 宮 村 聡 S1645, S1757
 宮 本 瞬 S1679, S1723, S1732, **S1943**
 宮 本 拓 馬 **S1591, S1905**
 宮 本 健 史 S1581, S1612, S1709, S1728, S1747
 宮 本 哲 也 S1621
 宮 本 智 弘 S1612
 宮 本 了 輔 S1710, **S1854, S1854**
 宮 本 亘 S1863, S1864, S1913
 三 輪 真 嗣 S1664, S1895
 三 輪 哲 也 S1884
 三 輪 祐 揮 **S1958**
【む】
 迎 学 S1735, S1735, S1938
 向 井 務 晃 **S1582, S1587, S1652, S1912, S1912**
 六 崎 裕 高 S1768, S1769
 宗 盛 優 **S1626, S1716, S1865**
 村 成 幸 S1853
 村 上 晃 規 S1643, **S1859**
 村 上 幸 治 S1627
 村 上 のぞみ **S1677**
 村 上 英 樹 S1569, S1590, S1605, S1626, S1647, S1668, S1681, S1701, S1756, S1807, S1841, S1917, S1926
 村 上 裕 樹 **S1717**
 村 上 悠 介 S1565, S1968
 村 上 幸 己 S1980
 村 川 泰 裕 S1559
 村 田 憲 治 S1662
 村 田 浩 一 S1643, S1859
 村 田 昇 平 S1906
 村 田 大 紀 S1587, S1890
 村 田 知 明 S1767, S1768, S1769
 村 田 博 昭 S1658
 村 田 洋 一 S1936
 村 橋 靖 崇 S1662, S1665, S1930
 村 松 佑 太 S1791

村 山 寛 人 S1831

【め】

目 黒 智 子 **S1814**
 目 時 有 希 恵 S1938

【も】

望 月 友 晴 S1680, S1915, S1962, **S1962**
 望 月 雄 介 S1728
 本 池 総 太 S1579, **S1653**
 本 村 悟 朗 S1675, S1783
 本 山 達 男 S1801
 森 灯 S1623, **S1896**
 森 幹 士 S1558, S1608, S1891, S1893
 森 貴 大 S1970
 森 樹 史 S1583, S1950
 森 優 S1888
 森 裕 貴 S1613, S1657, **S1659, S1885, S1895, S1896**
 森 勇 太 **S1930**
 森 雪 乃 S1783
 森 井 健 司 **S1843, S1894**
 森 岡 和 仁 S1767
 森 川 大 智 S1712, S1715, S1920
 森 川 仁 詞 S1722
 森 下 雅 之 S1840
 森 下 耀 **S1971**
 盛 島 利 文 S1593
 森 田 哲 正 **S1622**
 森 田 彰 S1834
 森 田 宗一郎 S1646
 森 田 尚 宏 S1562, S1576, **S1706, S1817, S1957, S1965, S1973, S1975**
 森 田 智 慶 **S1557, S1742, S1953**
 森 田 寛 之 S1654, S1675, S1887, S1889, **S1890**
 森 田 悠 吾 S1549, S1833, S1919
 森 田 侑 吾 S1549, S1673, S1827, S1833, S1859, **S1910, S1919**
 森 平 泰 S1692
 森 戸 伸 治 S1925
 森 永 整 **S1664**
 森 原 徹 S1562, S1636, S1713,

森 本 悟 S1717
 S1948
 森 本 忠 嗣 S1583, S1587, S1890
 森 本 暢 S1858
 森 本 尚 樹 S1895
 森 本 景 之 S1936
 守 屋 拓 朗 S1791
 森 脇 段 S1707, **S1780**, S1907,
 S1931
 茂 呂 徹 **S1601**, S1826, **S1828**,
S1870
 門 田 大 輝 **S1974**
 門 間 太 輔 S1562, S1601, S1635

【や】

八百板 知 哉 S1614
 八 木 清 S1569, S1668
 八 木 満 S1683, S1684, S1973
 柳 下 和 慶 S1645, S1961
 焼 田 有希恵 S1590
 八木田 和 弘 S1762
 矢 崎 めぐみ S1979
 八 島 悠 志 S1978
 安 井 洋 一 S1863, S1864, S1913
 安 田 稔 人 S1906, S1908
 安 永 将 太 S1671, **S1909**
 安 永 茉 由 S1769
 安 成 峻太郎 **S1556**
 安 元 慧大朗 **S1577**
 柳 裕 S1910
 柳 澤 正 彦 S1860
 柳 澤 洋 平 S1768, S1769
 柳 澤 義 和 **S1566**
 柳 橋 寧 S1555, S1695, S1977
 柳 原 裕 太 S1651, S1727
 柳 田 忍 S1722
 梁 取 祐 介 S1740, **S1791**
 矢 野 斉 S1683
 矢 野 文 子 S1581
 八 幡 健一郎 S1563, S1695, S1974
 箭 原 康 人 S1584, S1604
 八 尋 俊 輔 S1612
 藪 晋 人 S1582
 矢 部 裕 S1939
 山 内 良 太 S1659, S1662, S1845
 山 裏 耕 平 S1625, S1638, S1709,
 S1726, S1925
 山 岡 哲 二 S1895

山 縣 寛 之 S1731
 山 門 浩太郎 **S1637**
 山 川 学 志 S1790, S1805, S1902
 山 川 奈々子 **S1912**, S1912
 山 口 幸之助 **S1679**, S1723, S1732,
 S1943
 山 口 智 志 S1796
 山 口 徹 S1595
 山 口 寛 人 S1736
 山 口 洋一朗 S1653
 山 口 亮 介 S1577, S1675, S1783,
 S1841, **S1842**
 山 崎 琢 磨 S1820
 山 崎 弘 喜 **S1707**
 山 崎 悟 S1688
 山 崎 貴 弘 S1852, S1867
 山 崎 正 志 S1696, S1768, S1769,
 S1924
 山 下 晃 弘 S1815
 山 下 晶 弘 **S1929**
 山 下 明 浩 S1790
 山 下 一 太 **S1597**, S1693
 山 下 和 貴 S1561, S1691, S1705
 山 下 修 人 **S1793**, S1902
 山 下 大 輔 S1901
 山 下 敏 彦 S1557, S1742
 山 下 紀 S1589, S1905
 山 下 祐 **S1575**, S1859
 山 添 絵理子 S1811
 山 田 彬 博 S1952
 山 田 勝 久 S1555, S1556, S1558,
 S1563, S1578, S1608,
S1686, S1687, S1692,
 S1695, S1787, S1825,
 S1882, S1892, S1892,
 S1932, S1964, S1977
 山 田 勝 也 S1659, S1845
 山 田 圭 S1567
 山 田 賢太郎 S1607
 山 田 俊 児 S1957
 山 田 智 裕 S1565, **S1693**
 山 田 直 樹 S1771
 山 田 久 方 S1577
 山 田 宏 S1564, S1688, S1778,
 S1857, S1966
 山 田 真 央 S1763, S1960
 山 田 稔 S1973
 山 田 泰 広 S1586, S1900
 山 田 有 徳 S1912, S1912

山 田 遥 平 S1895
 山 田 佳 明 S1679, **S1723**, **S1732**,
 S1943
 山 田 祥 岳 S1973
 大 和 雄 **S1565**, S1693, S1968
 山 中 学 S1778, S1857
 山 中 芳 亮 **S1627**, S1714, S1731,
 S1886
 山 根 裕 則 S1834
 山之内 健 人 S1683, S1684
 山 部 大 輔 S1560
 山 村 拓 也 S1740, S1796
 山 本 香 織 **S1976**
 山 本 幹 太 S1923
 山 本 健 吾 S1832
 山 本 浩 平 S1851
 山 本 周 平 S1856
 山 元 駿 S1698
 山 本 卓 明 S1646
 山 本 豪 明 S1911
 山 本 哲 也 S1644, S1674, S1794
 山 本 知真也 S1574, S1643
 山 本 直 也 S1567
 山 本 夏 希 S1645, S1757
 山 本 夏 綺 S1930
 山 本 宣 幸 **S1550**
 山 本 智 章 **S1754**
 山 本 浩 登 S1813, S1861, **S1939**
 山 本 学 S1568
 山 本 美知郎 S1868, S1980
 山 本 康 弘 S1571, S1630, S1631
 山 本 悠 介 **S1881**
 山 本 悠 太 S1778, S1857
 山 本 裕 也 **S1656**, S1759, S1773,
 S1787, S1931
 彌 山 峰 史 **S1558**, **S1608**, S1891,
 S1893, S1935
 楊 帆 S1628, **S1699**, S1701
 閏 萌 萌 S1628, S1699, **S1701**

【ゆ】

湯 浅 悠 介 S1906
 結 城 一 声 S1853
 遊 道 和 雄 S1862, S1938, S1943
 油 形 公 則 S1579
 由留部 崇 S1553, S1689, S1772,
 S1955, S1956

【よ】

余 琳 倩 S1946
 横 井 卓 哉 S1624
 横 井 英 人 S1732
 横 井 寛 之 S1580
 横 川 敬 S**S1829**
 横 川 文 彬 S1657, S1660, S1777, S1895, S1976
 横須賀 公 章 S1925
 横 関 雄 司 S1700, S1969
 横 田 淳 司 S1930
 横 田 和 也 S1551, S1552, S1604, S1606, S1948
 横 田 秀 夫 S1980
 横 溝 岳 彦 S1699
 横 矢 晋 S1697
 横 山 剛 S1832
 横 山 信 彦 S1777
 横 山 徳 一 S1827
 横 山 裕 介 S1915
 横 山 弓 夏 S1840
 横 山 陽 一 S1973
 吉 井 俊 貴 S1550, S1566, S1588, S1628, S1645, S1682, S1699, S1701, S1730, S1750, S1781, S1807, S1814, S1824, S1830, S1851, S1867, S1889, S1926, S1941, S1944, S1961, S1971
 吉 井 雄 一 S1723, S1868
 吉 岡 紘 輝 S1615
 吉 川 圭 S1593
 吉 川 恵 S**S1867**
 吉 川 誉士郎 S1611, S1660, **S1661**
 吉 川 遼 S1656
 吉 里 広 S1587, **S1890**
 吉 沢 知 宏 S1671, S1909
 吉 田 晶 S1561, S1606, S1667, S1691, S1809
 吉 田 朗 彦 S1610, S1617, S1747, S1897
 吉 田 篤 弘 S1696, S1969
 吉 田 一 貴 S1712, **S1715**, S1920
 吉 田 和 弘 S1636
 吉 田 圭 一 S1591, S1740
 吉 田 剛 S1565, **S1567**, S1693,

S1968
 吉 田 詩 織 S1884
 吉 田 繁 央 S1733
 吉 田 慎 S1738, **S1806**
 吉 田 隆 司 S1724
 吉 田 直 之 S1884
 吉 田 雅 人 S1590
 吉 田 有 希 S1796, S1928
 吉 富 啓 之 S1643, S1859
 吉 野 伸 司 S1733
 吉 原 靖 S1673
 吉 松 真 也 S1610
 吉 水 陸 人 S1740
 吉 村 清 S1581
 吉 村 直 人 S1612
 吉 村 典 子 S1828
 吉 村 郁 弘 S1646
 吉 村 康 嵩 S1712, S1715, **S1920**
 吉 村 柚 木 子 S1930
 吉 村 佳 晃 S1630
 吉 矢 晋 一 S1795
 依 田 昌 樹 S1958
 四 本 忠 彦 S1636, S1724, S1923
 米 澤 圭 祐 S1863
 米 澤 宏 隆 S1664
 米 澤 嘉 朗 S1559
 米 田 昌 弘 S1922
 米 津 大 貴 **S1590**
 米 津 浩 S1884
 米 原 周 吾 S1763, S1960
 米 満 龍 史 S1728, S1747
 米 村 浩 S1568
 米 本 圭 吾 S1771, **S1933**
 米 本 司 S1616
 依 光 正 則 S1728

【ら】

羅 茜 S1768

【り】

李 鉦 **S1560**, S1607
 李 賢 鎬 S1860
 李 昇 炫 **S1781**
 李 知 香 S1793, S1902
 李 (岡田) 賢 哲 S1699
 劉 澄 S1946
 劉 越 S1641

劉 新 宇 S1551, S1570
 劉 正 夫 S1955
 劉 立 足 S1796
 劉 林 S1706
 領 木 勇 人 S1637, S1725, S1922
 林 徳 婷 **S1667**, S1809

【わ】

若 菜 傑 S1796
 若 林 俊 輝 **S1683**, **S1684**
 若 林 弘 樹 S1668
 若 間 仁 司 S1670, S1818
 若 松 透 **S1848**
 脇 智 彦 **S1867**
 脇 谷 浩 生 S1685, S1686, S1964, **S1965**, S1966
 脇 山 沙也加 S1905
 和 氣 弘 明 S1580, S1902
 鷺 坂 太 一 S1956
 鷺 崎 郁 之 S1851, S1897
 和 田 魁 郎 S1560, S1607, S1719, **S1861**
 和 田 簡一郎 S1560, **S1593**, **S1607**, S1719, S1742, S1861, S1885, S1946, S1951, S1972
 和 田 健 佑 **S1576**, S1666
 和 田 浩 明 S1697, S1767, S1768, S1769
 和 田 真 S1881
 渡 邊 和 之 S1560
 渡 邊 毅 一 S1953
 渡 邊 慶 S1564
 渡 邊 研 S1559
 渡 部 功 一 S1790
 渡 邊 耕 太 S1805, S1929, S1930, S1960, S1963
 渡 辺 航 太 S1559, S1958, S1973
 渡 邊 聡 S1962, S1962
 渡 邊 修 司 S1609
 渡 邊 翔太郎 S1791, S1796, S1928
 渡 邊 慎 平 S1786, **S1980**
 渡 辺 大 樹 S1815, S1911
 渡 邊 能 S1697, **S1713**, S1856
 渡 邊 信 佳 S1923
 渡 辺 雅 彦 S1603, S1640, S1652, S1690, S1734, S1743, S1952, S1955

渡 辺 学 S1762, **S1775**, S1880
 渡 邊 裕美子 S1775
 渡 部 欣 忍 **S1749**, S1850, S1864, S1928
 渡 邊 竜之介 S1671, S1909
 渡 泰 士 S1820
 和根崎 禎 大 S1666, S1919
 割 田 貴 之 S1955
 万 偉 偉 S1979
 王 克 庸 S1886
 汪 涵 S1979
 王 明 遠 S1702

[A]

Abulajiang, Alafati S1645
 Adachi, Nobuo S1802
 Agarwal, Saurabh S1766
 Alafati, Abulajiang **S1961**
 AlNouri, Mason S1593
 Altermann, B. S1600
 Ambrosio, Luca S1803
 Anakwe, Raymond S1703, S1703
 Anakwe, Raymond E. S1764
 Anderson, Kyle D. S1541
 Anna, MacDowall S1692, S1932
 Annabell, Lucas S1704
 Aurich, Steven S1542

[B]

Badial, Vijay S1703, **S1764**
 Banks, Scott S1635, S1637, S1725, S1783, S1922
 Banoriya, Gaurav Kumar S1766
 Barter, Reece S1764
 Bärtil, Susanne S1875
 Battle, Joseph S1703
 Bellemans, Johan S1800
 Bharadwaj, Upasana U. S1541
 Brady, Jacqueline Munch **S1542, S1543**
 Bugbee, William S1940

[C]

Castagna, Alessandro **S1621**
 Champagne, Allen A. S1541
 Chen, Liyile **S1647**

Chen, Sandy S1862
 Chenggeer, Li S1867
 Chin, Rikigaku S1810
 Christina, Andrea S1924
 Claireaux, Henry S1804

[D]

Danilkowicz, Richard S1541
 Darryl, D'Lima S1940
 Dennis, Elizabeth Rose S1542, S1543
 Di Bella, Claudia S1765, S1765
 Diekfuss, Jed A. S1541
 Donnan, Leo S1705

[E]

Endo, Tsutomu S1647, S1893
 Englund, Martin **S1547**

[F]

Farid, Fadlyansyah **S1802**, S1956
 Foss, Kim Barber S1541
 Fox, Hana S1804
 Francis, Jonathan **S1703**
 Fujie, Yuki S1647
 Fujii, Masanori S1599
 Fujita, Ryo S1893
 Fukada, Shotaro S1893
 Fukui, Tomoaki S1774
 Fukumoto, Genta S1774
 Fukushima, Ryunosuke **S1877**

[G]

Giuseppe, Pezzotti S1932, S1934, S1944
 Gruber, Simone S1542, S1543
 Grupp, T.M. **S1600**

[H]

Hang, Lin S1730
 Hardman, John S1703
 Hardt, Sebastian S1875
 Hauschild, O. S1600
 Hayter, Edward S1703, S1764

He, Zhongyuan **S1802**
 Healey, John S1606
 Hevesi, Mario S1872
 Higashi, Hidetaka S1598
 Hipfl, Christian S1875
 Hodgson, Harry S1764
 Hoffman, Robert M. S1611, S1664
 Holger, Jahr S1813
 Hoshino, Yuichi S1543
 Howe, Thomas John **S1804**
 Hsaio, Hung-I S1541
 Huntley, Daniel S1703
 Husain, Faryansyah F. S1954
 Husen, Martin **S1872**

[I]

Ikeda, Kuniaki **S1872**
 Im, Gun-Il **S1823**
 Iseki, Takuya **S1871**
 Iseki, Tomoya S1871
 Ishibashi, Yasuyuki S1875
 Iwasaki, Norimasa S1599, S1647, S1893
 Izumida, Ryoichi **S1874**

[J]

Jabbar, Mohamed S1964
 Janos, Kanczler S1891
 Johnson, Michael S1704
 Jonathan, Jonathan S1773, **S1774**, S1787
 Jordy, Schol S1652, S1955

[K]

Kajsa, Ytterberg S1692, S1932
 Kamada, Hikaru S1875
 Kanaizumi, Arata **S1598**
 Kanayama, Masahiro S1893
 Kawachi, Asami S1585
 Kawaguchi, Yoshiharu S1802
 Kawano, Shunsuke S1599
 Khan, Akib Majed **S1704, S1705**
 Kido, Yuki S1802
 Kikuchi, Naoya **S1871**
 Kim, Harry S1841
 King, Joseph S1635, S1922

Kita, Keisuke S1542, **S1544**
 Kizawa, Fumiya S1598
 Kocsis, Jeffery S1953
 Koike, Yoshinao S1893
 Kondo, Hyuma S1774
 Kosukegawa, Ima S1598
 Krych, Aaron J. S1872
 Kudo, Aoi **S1875**
 Kumabe, Yohei S1774
 Kumar, Kuldeep **S1766**
 Kuroda, Ryosuke S1543, S1774

[L]

Lamplot, Joseph D. S1541
 Lankford, Karen S1953
 Ledoux, William R. S1903
 Lee, George S1703
 Leland, Devin P. S1872
 Leopold, Vincent Justus **S1875**
 Levy, Bruce A. S1872
 Li, Chang S1732
 Li, Zhijun **S1704**
 Liu, Shaoyu S1802
 Liu, Xizhe S1802
 Loh, Brian S1704
 Lotz, Martin **S1823**, S1940

[M]

Mackinnon, Thomas S1703
 Mahmoud, Samer **S1764**
 Mai, David S1764
 Malfait, Anne-Marie S1940
 Margaux, Lafitte S1924
 Marigi, Erick S1543
 Masouros, Spyros S1804
 Matsumoto, Hiroko **S1596**
 Matsushita, Erika S1585
 Matsushita, Takehiko **S1543**
 Matziolis, G. S1600
 Mazen, Soufi S1957
 McMenemy, Louise S1804
 Melugin, Heath P. S1872
 Miller, Rachel S1940
 Mittelmeier, W. S1600
 Mittelmeier, Wolfram **S1632**, **S1873**
 Miura, Yoko **S1598**

Miyaki, Shigeru S1802
 Morgan, George S1804
 Morimoto, Tadatsugu S1599
 Morooka, Takatoshi S1871
 Murase, Tsuyoshi S1542
 Myer, Gregory D. S1541

[N]

Nagai, Kanto S1543
 Nagoya, Satoshi S1598
 Nakahashi, Naoya S1598
 Nakamae, Toshio S1802
 Nakamura, Yoshihiko S1585
 Nakanishi, Yuta S1543
 Nakayama, Hiroshi S1871
 Naniwa, Shuichi **S1878**
 Narita, Wataru S1877
 Naziri, Qais S1764
 Nguyen, Joseph S1542, S1543
 Ninomiya, Taishi S1598
 Nishida, Kyohei S1543
 Nishida, Ryota S1774

[O]

O'Bryan, Edward Peter **S1765**, **S1765**
 Oe, Keisuke S1774
 Oebisu, Naoto S1614
 Oinuma, Kazuhiro S1598
 Oishi, Kazuki S1875
 Okada, Seiji S1542
 Olmar, Merissa S1940
 Onishi, Masaaki S1871
 Onishi, Shintaro S1871
 Ota, Seiya S1875
 Otsuki, Shuhei **S1544**
 Oudega, Martin **S1743**

[P]

Pahapill, Natalie S1542, S1543
 Parikh, Shital S1542, S1543
 Paul, Gerdhem S1692, S1932, S1964
 Peersman, Geert S1800
 Peersman, Gerard S1800
 Pennig, Dietmar **S1748**

Perka, Carsten S1875
 Poudel, Keshav S1872
 Power, Fiachra S1704, S1705
 Propp, Bennett S1542, S1543
 Puente Reyna, A.L. S1600

[R]

Ramasamy, Arul S1804
 Reddy, Manideep M. S1541
 Rele, Sid S1765, S1765
 Richard, Oreffo S1891
 Rodriguez, Elizabeth S1541
 Ruiz-Fernandez, Clara S1652, S1743, **S1803**

[S]

Saika, Takafumi **S1876**
 Sakai, Daisuke S1585, S1803
 Samuel, Thomas S1703
 Sasaki, Eiji S1875
 Sato, Masato S1585, S1803
 Scheys, Lennart S1800
 Schille, Andrew S1541
 Schoenecker, Jonathan G. S1971
 Schol, Jordy **S1585**, S1743, S1803
 Schwiesau, J. S1600
 Shimizu, Tomohiro **S1599**
 Shimoyama, Kouhei S1598
 Shirai, Toshiharu **S1600**
 Simon, Blixt S1964
 Slone, Harris S. S1541
 Slutsky-Ganesh, Alexis B. S1541
 Smith, Daniel R. S1541
 Smith, Haley S1543
 Soma, Hazuki S1803
 Stannard, James Patrick **S1545**
 Steffens, J. S1600
 Stein, Beth Shubin S1542, S1543
 Struk, Aimee S1635
 Sunagawa, Toru **S1748**
 Sunami, Takahiro **S1878**
 Suneja, Nishant S1764
 Suzuki, Daisuke S1598
 Swahn, Hannah S1940
 Szarek, Adrian S1875

【T】	【U】	【X】
Tachibana, Toshiya S1871 Tachibana, Yuta S1542 Takada, Naoki S1614 Takahashi, Daisuke S1599, S1647 Takano, Susumu S1585 Takeda, Yu S1871 Tamagawa, Shota S1585 Taylan, Orcun S1800 Terai, Hidetomi S1614 Teramoto, Atsushi S1598 Terukawa, Alaa S1647 Thomas, Pufe S1813 Thorhauer, Eric D. S1903 Toritsuka, Yuki Yoshi S1542 Tran, Duc Thanh S1614 Trung Dung, Tran S1614 Tsuchiya, Hiroyuki S1600 Tung, Nguyen Tran Canh S1802 Turner, Samuel Finn S1703, S1764	Uchida, Ryohei S1542 Ueno, Masaya S1599 【V】 Veerkamp, Matthew S1542, S1543 【W】 Wakama, Hitoshi S1874 Wang, Kemble S1704 Wang, Kemble Kangyu S1705 Warita, Takayuki S1585 Warren, Shayla M. S1541 Watanabe, Masahiko S1585, S1803 Wimberly, Audrey S1542, S1543 Wright, Jonathan S1635 Wright, Thomas S1635, S1637, S1725, S1922 Wu, Boyue S1704 Wukelic, Corey S1903	Xerogeanes, John W. S1541, S1546 Xue, Huohuo S1893 【Y】 Yakoub, Mohamed S1606 Yamada, Katsuhisa S1893 Yamada, Yuzo S1542 Yamamoto, Yuya S1774 Yamane, Kentaro S1877 Yang, Yunzhi Peter S1853 Yao, Hana S1614 Yasushi, Takata S1740 Yimiti, Dilimulati S1706, S1802, S1811, S1956 Yokosuka, Kimiaki S1879 【Z】 Ze, Jin S1867 Zuleger, Taylor M. S1541

ファンランイベント 開催のお知らせ



参加登録は
こちら

さわやかな朝のひとときを、仲間と一緒に～

開催日時：10月17日（金）朝6:30スタート（6:15集合）

集合場所：青森県観光物産館アスパム前

走行距離：約5km（約30分のコースです）

参加特典：記念Tシャツをご用意しています！（要事前登録）

参加費：無料



Note

Note

Note
